

# 新入生アンケート報告書 2回生進級時アンケート報告書

平成24年度版合冊

京都大学高等教育研究開発推進機構



## 目 次

I. はじめに	1
II. 調査の概要と趣旨	2
III. 新入生アンケート	
1. 質問項目	3
2. 実施方法	3
3. アンケート回答	4
4. アンケート用紙	1 3 5
IV. 2回生進級時アンケート	
1. 学習意欲などの変化	1 3 8
2. 成績評価への納得度	1 4 0
3. 「満足した科目」「不満だった科目」	1 4 3
4. 全学共通科目への期待	1 5 4
5. 期待は実現されたか	1 5 6
6. 今後の全学共通教育への要望	1 5 7
7. 自由記述	1 6 2
8. アンケート用紙 (KULASIS 掲載内容)	1 9 9



## I. はじめに

高等教育研究開発推進機構では、毎年、新入生ガイダンスの際に記名式のアンケートを実施して、抱負・期待を回答させ、2回生進級時に自分の入学当時の抱負・期待を振り返ってもらうとともに、全学共通科目の内容、授業等に関するアンケートを実施し、それぞれ、アンケート結果を報告書として全学部・研究科に配付しています。

平成25年度より国際高等教育院が設置されるにあたり、部局長会議等における松本総長のご発言を受け、全学共通教育受講学生の生の声を通して全学共通教育の現状の一端を知っていただくため、新入生アンケート・2回生進級時アンケート報告書の合冊冊子を全教員に配付することとしました。

この2つのアンケート報告書に目を通していただき、今後、国際高等教育院を中心に進めることになる教養・共通教育のあり方に関する全学的な議論に向けて、教員一人一人が京都大学の構成員として、本学にふさわしい教養・共通教育をより深く考える契機となることを願っています。

また、全学共通科目を担当いただいている教員には、学生の生の声を通して、自らの教育について改めて振り返る機会とし、今後の授業の改善・充実に役立てていただきたいと思います。

平成25年3月

高等教育研究開発推進機構長

林 信 夫

## II. 調査の概要と趣旨

### <新入生アンケート>

平成 24 年 4 月 3 日（火）～ 5 日（木）の 3 日間に、高等教育研究開発推進機構が実施した全学共通教育に係る新入生ガイダンスの際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて 2,524 名（提出率 83.5%）の提出があった。アンケートの内容は、主に京都大学入学に際しての抱負である。

なお、本報告は、記録として残すため、分析整理することはず、アンケート記述の全てを収録している。学生諸君の意欲を見る貴重な資料として、毎年これを蓄積していく予定である。

### <2 回生進級時アンケート>

KULASIS（全学共通教育教務情報システム）上でのアンケート方式をとり、新入生ガイダンスの際、記入した「新入生アンケート」の回答を学生に返却し、自分の入学当時の抱負・期待を読み返しつつ、1 年間の全学共通教育を中心とした学習を振り返って、どんなことを感じあるいは考えたかについて率直な意見を表明してもらうよう求めている。

この 2 回生進級時アンケートにより、学生が入学後 1 年間の大学生活の中で京都大学の教育に対してどのような感想を抱いたかについて 2 回生進級時点での意見を聞き、今後の京都大学の教育を改善・充実してゆくための重要な資料としている。

## Ⅲ. 新入生アンケート



## 1. 質問項目

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？
2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育として  
どんなことを学びたいと思いますか？

本日のガイダンスについての感想（内容、時間、その他）を聞かせてください。

## 2. 実施方法

平成24年4月3日（火）～5日（木）の3日間に、高等教育研究開発推進機構が実施した全学共通教育に係る新入生ガイダンスの際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2,524名（提出率83.5%）の提出があった。このアンケートの内容は、2回生進級時に行う2回生進級時アンケートの際に各自に通知し、自分の入学当時の抱負、期待を振り返ってもらうこととしている。

学部・学科		在籍者数	提出者数	提出率
総合人間学部		127	103	81.1%
文学部		231	202	87.4%
教育学部		70	49	70.0%
法学部		347	230	66.3%
経済学部		271	183	67.5%
理学部		315	264	83.8%
医学部	医学科	112	88	78.6%
	人間健康学科	152	136	89.5%
薬学部	薬科学科	52	45	86.5%
	薬学科	31	29	93.5%
工学部	地球工学科	194	164	84.5%
	建築学科	84	82	97.6%
	物理工学科	240	218	90.8%
	電気電子工学科	139	126	90.6%
	工業化学科	245	228	93.1%
情報学科		94	89	94.7%
農学部	資源生物科学科	97	91	93.8%
	応用生命科学科	50	44	88.0%
	地域環境工学科	42	38	90.5%
	食料・環境経済学科	34	27	79.4%
	森林科学科	60	55	91.7%
食品生物科学科		37	33	89.2%
合 計		3,024	2,524	83.5%

### 3. アンケート回答

京都大学入学に際しての抱負について、各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

※ 修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

※判別が不可能な文字については、代替文字として「■」を入力している。

- (1) 総合人間学部 (5頁～)
- (2) 文学部 (10頁～)
- (3) 教育学部 (21頁～)
- (4) 法学部 (24頁～)
- (5) 経済学部 (36頁～)
- (6) 理学部 (44頁～)
- (7) 医学部 (57頁～)
  - 1. 医学科 (57頁～)
  - 2. 人間健康科学科 (62頁～)
- (8) 薬学部 (69頁～)
  - 1. 薬科学科 (69頁～)
  - 2. 薬学科 (71頁～)
- (9) 工学部 (73頁～)
  - 1. 地球工学科 (73頁～)
  - 2. 建築学科 (82頁～)
  - 3. 物理工学科 (86頁～)
  - 4. 電気電子工学科 (97頁～)
  - 5. 工業化学科 (103頁～)
  - 6. 情報学科 (115頁～)
- (10) 農学部 (120頁～)
  - 1. 資源生物科学科 (120頁～)
  - 2. 応用生命科学科 (124頁～)
  - 3. 地域環境工学科 (126頁～)
  - 4. 食料・環境経済学科 (128頁～)
  - 5. 森林科学科 (130頁～)
  - 6. 食品生物科学科 (133頁～)

(1) 総合人間学部 (アンケート提出率 81.1%)

**Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？**

**A. 以下のとおり**

- 目標を見つけて、全力でそれにうちこみたい。
- 敢えて何も求めない。言うならば自学の姿勢を妨げることのない自由な学びの場があればいい。とにかく自分の視野を広げて、今打ち込んでいることに加えて自分の力にできるものがあれば何でもやるつもり。ただ、中途半端になることのないよう、自分の中に芯を何本か持って貫けるくらいにする。
- 特定の分野に偏ることなく、幅広い知識、教養、技術を身につけたい。
- ・様々なことを勉強したい。
  - ・サッカーしたい。
  - ・面白い人 (interesting) と仲よくなりたい。
- 積極的に学問に励みたい。授業選択に不安はあるが、しっかり考え興味を持てるものをさがしていきたいと思う。また、アルバイトにも取り組みたい。とくに個別指導など自分の力を生かせる仕事がしたい。
- じっくり学ぶこと。視野を広げること。
- ・人間関係の充実。
  - ・将来進む道を決めたい。
- 高校までではできなかった様々なこと。
- 部活と学問。
- 勉強。
- 世界規模で行動できる力、語学、教養、行政、法整備、国際などの面からエネルギー問題に取り組みたい。
- 世界に通用する知識や教養を身につけられる授業を提供していただきたい。私自身、将来世界的に活やくできるような人になりたいので語学をはじめしっかりした教養を身につけたい。
- いろいろ。
- ・幅広い教養。(文理バランスの取れた知識)。
  - ・勉強だけでなく、サークル活動やアルバイト等にも積極的に取り組んでいきたい。
- 自分が学びたい学問分野を自由に、できるだけ希望通りに選んでいけること。
- 総人というかなり自由のきく学部の中で、自分の好きな社会科学に関する知識を深めると同時に、これまであまり学ばなかった自然科学についての知識を広げられるようにもチャレンジしていきたい。
- 人間と情報の関わりについて学ぶ。
- 国際関係に興味があるので、大学でそれに関係することを学ぶ一方で、留学や外国人の友達をつくるなどしたい。サークル活動やイベントなども楽しみたい。
- 勉学。
- いろんな分野を学ぶ中で、自分が本当に興味を持ったり、やりたいと思ったことを見つけ、勉強やサークル活動などに熱心に取り組みたい。
- 色々な分野にふれて、幅広く深い知識を身につけたい。特に国際関係や経済について学び、発展途上国の発展に協力したい。
- 最も自分らしい在り方、最も自分に適した職業などの自分に関わることを大学生活で再発見したい。
- 1つのことに固執せず、幅広く学もんを追究し、小さなことでも何でも新しい発見をしたい。
- 自由。
- 人とはなす。交流をもつ。
- 国際関係について学びたい。
- 広く学識を広めたいです。
- 分野にとらわれず豊かな教養を身につけること。
- 色々な学問にふれる。その中で、自分が興味があるものを深めて、何かしらを身につけたい。また積極的に、色々なことに取り組み、社会経験も増やしたい。
- ・チャレンジ精神と素早い判断力。
  - ・国外のことについてもっとよく知りたい。

- やりたいことがいろいろあるので自ら積極的に学びたい。サークルとアルバイトも楽しみたい。
- 幅広い知識と視点。
  - ・異なった考え方をもつ者との交流。
  - ・単なる勉学にとどまらない経験と活動。
- 自由に授業を受けられることを求めています。
  - ・たくさんを知りたいと思っています。
- 学際教養を深めたい。
- 勉学。
  - ・趣味。
  - ・友人づくり。
  - ・とりあえず、まずやりたいことを見つけていくこと。
- 好きな勉強したい。
- 勉強とサークル活動とアルバイトを同じくらいやりたいです。
- 幅広く学び、その中で最も魅かれることに取り組みたい。
- 心理学と脳科学について学びたい。
- 勉学に励む。
- 一生ものの友達をつくり、最高に楽しむこと。かつ目標としている就職先に就職できるように人間として必要な教養を身につけ、成長すること。
- 国際交流（留学したいです）。
  - ・語学。
  - ・ボランティア活動。
  - ・自分の進みたい道、追究したい学問を決め探究すること。
- 自分の興味のある分野の学問に対する理解を深めることで、自分自身に対する理解もより充実させ、自分が世界の中で何であるのかを考えていきたい。
- 良質な知的生活を求め、先生方や学びに意欲のある友人たちとふれあいながら刺激を受けて自主学習に取り組みたいです。
  - 自分の興味のあることを納得いくまで勉強したい。
  - 今までやったことのない課外活動にも挑戦したい。
  - 思う存分勉強したい。
  - 自分の学んだことのない分野も学んでみたい。
- 広く深い教養を身につけたいと思います。
- 特に決まっていないけど、幅広く学べたらいいと思う！。
  - 部活も頑張りたい！。
- 幅広く学び、視野を広げたいと思っています。
  - 1つの物事を色々な視点から考えていきたいです。
- 興味のあることを学びたいです。
- 最先端の研究。
  - 国際問題。
- 自由。
- 複眼的な視点をみにつける。
- 様々な人達との関わりあいを通じて、自らの見聞を広め、広範な知識を習得した上で、自らの本分となる研究（今は東アジアの文化人類学を専攻しようと考えています）に打ち込みたい。
- 社会に対して何らかの貢献をしていく上での下地のようなものを完成させるべく勉学に励みたいです。
- まずは広い教養を身につけたい。色々な学問を勉強し、さまざまなことを経験して学問の形で社会に貢献したい。
- 未定
- 世界水準の教育を受けて、国際的な人間に成長したい。
  - 特に語学について広く、深く学びたい。
- 幅広い視野を持ち多角的な視点から物事を見る力を身につけたい。
- 総合的な視点、ものの目方を確実に手に入れたい。

- 勉強、クラブの他にも社会の常識を身に付けて自立したい。
- 自学自習。
- ・「学問」の世界に入りたい。
  - ・主体的に興味のある分野を学びたい！！。
- 幅広い分野にわたる学習。
- 教養人になりたい。
- 京都大学で学ぶことによって国際社会に通用する力を身につけられるようになることを求め、国際社会の理解に取り組みたい。
- ・文理を問わず幅広い課目を学び、最低限の教養を身につける。
  - ・論理的な文章の構成に慣れ、メディアの活用を積極的に行う。
  - ・主に西洋哲学や人間の行動に関する学問を学ぶ。
- ・テニスなど自分がやりたいことを最優先したい。
  - ・楽勝科目を受けるなど、楽することは極力避けたい。
  - ・京都大学へは勉強に来ているのだから勉強も頑張りたい。
- ・受験勉強中に熱中してできるようになった数学をより、高説な段階へと発展させ学んでいくことで、よりいっそう理解を深め新たな発見をしていきたいと考えており、語学も、英語をより実用的なものへと近づけ、第2言語もそうなるよう勉めたい。
  - ・他の分野では何をやりたいのかということが漠然としているので、授業を通して、しっかり考えていきたい。
- とにかく色々なこと。色々な人と触れ合う機会を増やしたい。
- 社会のために必要とされる人間となれるような知力を求めたいです。
- 自らの知性の鍛練、ひいては社会への貢献を実現するための勉強。
- 様々な事、自分の五感を通して感じたい。
- 高校まで学校の授業がなく、趣味としてまた自分の勉強を、専門文野として取り組みたい。
- ・興味のある分野をはっきりさせて、その分野を勉強する。
  - ・サークルとバイトもして人脈を広げたい。
  - ・自由な学風のなかで自分で自律して行動できるようになりたい。
- 認知情報学系に進み、その方面から人間というものを研究したい。
- 教育改革に興味があるので、それを中心とした幅広い知識を身に付けたい。
- 「世界が平和になりたい」を考えんする。
- 自分の全く知らない分野の学問を学び、それを研究してみたい。
- 受験勉強とは異なる知識や教養を深く幅広く身につけたい。
- 視野の広い人間になることを求め様々な経験をどれも中途半端にならないことを注意しながら取り組む。
- 自由な学風にあずかって、多様なことに挑戦したい。
- 自分の興味のある分野を追求し、心理学を学びたい。
- たくさんの出会いを求め、興味の本質と一致する学問を見つけたい。
- サークル、勉強に取り組む。
- 認知行動学について学びたい。
- 脳科学や心理学、有機化学等の適当な科目を学び、様々な視点から人間の脳について考察できる研究者となるための下準備をしたい。
- ・教養人になりたい。
  - ・心理学、言語学など。
- 興味のあることをとことん追求。
- 自由な学風のもとで、様々な方面に長けた友人を探して、多岐に渡る学問を学びたい。特に興味があるのは、脳科学です。脳がどのような機能をもっているか、どのようななぞがあるのかしらべたい。
- 文理にかかわらず様々な分野の知識を得、またサークル活動や一人暮らしを通じて人間的に成熟したい。
- まず、学問に積極的に取り組みたいです。私の場合は特に物理学をきわめたいです。そして学生生活を送る中で互いに切磋琢磨できるような友人をつくりたいです。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 文理幅広い内容。
- 自分の興味のあることをベースに、今まで興味がなかったことも面白そうなことをやってみようと思う。
- 自然科学分野全般。
- ・環境                      ・人口問題                      ・哲学                      ・数学など。
- 興味をもっていることを広く学びたい。生物選択ではなかったのだが、私は脳科学をしっかり学びたいので生物に興味をもった。
- はじからはじまで。
- ・世界の格差      ・環境保全
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 認知情報関連のこと。
- 環境系
- 常識的なこと。
- いろいろ。
- 経済のことや、歴史や、脳のことなど…。
- より多くの科目を広く得ておきたい。また、教員免許の取得にもつながる科目を確実に学んでおきたい。
- 高校のとき学ばなかった理系分野について多めに学びたい。
- 文理を問わず広範囲に。
- 国際関係にこだわらず、少しでも興味をもってるものは学びたい。
- よく手引きを見てみないと、まだ分からない。
- 心理学など。
- 将来、グローバルに活動できるようにするための準備となるようなことを学びたい。
- まだまだ漠然としており、今後の大学生活で発見していきたい。
- ・慎重に学びたい。                      ・授業をとりたい。
- 文理にまたがる教養。
- 実生活に通じるもの。
- 多様な人と意思疎通できるように、語学を語りたい。
- 浅い、深いかどうかに関わらず、他の分野に応用できる知識を学びたい。
- 興味のある学問。
- 教養があつてこそその専門だと思った。
- 自分が本当にやりたいことを見つけるために様々な分野に取り組みたい。
- ・国際関係、文化。                      ・生物系。
- クラス指定科目に生物学がないのがあまりに残念。数学なんてとりたくないです。おそらく自由選択科目ばかりをとるでしょう。すると、クラス指定科目って、語学と体育以外何の意味があるのでしょうか？
- 心理学、哲学、物理学、生物学の文理関係なくあらゆることを学びたいです。
- 生命科学。
- 自然科学系と文化・言語（C科目？含む）。
- まだ分からない。
- 外国語。
- もともと興味のある理数系の科目を中心に学びたい。
- 帰ってから考えます。
- 自然科学系。
- 人間というものがかわるあらゆる分野を学びたい。
- 学部の専門にとらわれない分野。地球科学など。社会学、法学、経済学もとってみたい。
- ・幅広い分野の学問に触れることで、物事の捉え方、考え方が深くなるような学びをしたい。
  - ・一つの事柄から様々な関連項目を想起できるように、多岐、多方面の学問を吸収し、使いこなせるようになりたい。

- 今までで詳しく学んだことのなかった生物学などの分野にも知識を広げたいと思いました。
- 社会に出て、どんな人とどんな話をしても恥ずかしくないように幅広く勉強したい。
- 物事を普遍的に、深い所まで突き進めて学びたい。
- 主に人文科学、自然科学。
- 哲学。
- まだ迷っています。
- 様々なこと。
- いろんなこと。
- 地域貢献に役立つものを吟味して受けたい。
- 一つの問題に対して、多角的なアプローチをかけるために必要な幅広い知識を得たい。
- 語学と、世界の文化理解を、社会学等とも併せて学べれば！と。
- 自分の興味・関心に合うものや、広い教養を得るのに必要に思えること。
- 世界でつうじる教養。
- ・哲学                      ・歴史                      ・政治                      ・理科
- 外国語など。
- 高校で大学受験を優先させるために疎かにしてきた国語や社会科。一般教養。
- 文系だったので、理系科目（文理に視点を置いている時点でダメですね。（笑））を学びたい。
- 国際法に関する分野等。
- ・脳科学・認知科学。                      ・文学・哲学。
- 国際理解。
- ・論理学、(精神分析学・精神病理学)、イスラーム学、社会学、倫理学。  
・基礎数学、基本的な情報課目、生物・化学、環境についても…。
- 特に決まってない。
- 授業数が豊富で幅広く学べるので、まだはっきりとは決まらないけれど、自分の役に立つ常識を築くようなものを学びたい。
- 自分が面白そうだったこと。
- まだ、分かりません。
- 迷っているが、幅広く学びたい。
- 理系、文系をとわない幅広い知識。
- 主に文系他学部の科目。
- 自由な学風のなかで、文系理系の枠にとらわれずにまだはっきりしていない興味のある分野を見つけ、それを学びたい。
- 人間の行動に関わるシステムについて。
- 経済分野。
- 自分の全く知らない分野の学問を学び、それを研究してみたい。
- 哲学・心理学など。
- 高校三年次に学ばなかった分野。
- 自分の好きな科目以外にも幅広く勉強してかたよらないように気を付ける。
- 自分の本当に学びたいことを見つけるためいろいろなことを学びたい。
- 幅広い分野を学びたい。
- 言語学。
- まだ分からない。
- ある1つのことについて多面的にみつめ、自分なりの見解をつくること。
- 物理や化学等の理系科目。
- ・常識。                      ・自分に足りていないこと。
- 未定。
- 一般教養。
- 現在の諸問題に関連したことを学びたい。
- 理系、文系を問わず、自分の関心のあることをどんどん学んでいきたいと思っています。





- 最先端の研究に触れ、日本の最高学府で学んでいるという自覚を持って、自己の教養を高めたい。
- 自らの知的好奇心の充足と総合的な人格形成の集大成。
- ・自由と知識と自主性。
  - ・新しい学問の断片を発見することに取り組みたい。
- 語学力、論理力、表現力と世界観を身につけたい。
- ・学問追求の場として、自分にとって未知のものを広く探り、又、既知のものはより深く求めたい。具体的には、興味はあるがさっぱり分からない宗教・哲学・倫理・思想など、又、そもそも名前すら聞いたことのない分野。又、日本史・地理など。又、政経なども、より深くしっかりした理解をしたい。しかし、学問だけでなく、音楽、文学、漫画、映画など、興味ある分野をより深く追求したい。又、武芸などによって体も鍛えたい。具体的にはカポエイラをやりたい。
  - ・つまり、銅鉄の身体に鋼鉄の意志を持っていたい。
- グローバルな視点から日本史を学びたいです。
- 人の歩みとしての歴史や、その記録を学ぶことで、今、自分がここにいる意味を追究したい。また、強く広い人間関係を築き、人として大きく成長したい。
  - ・興味のある分野の学問を修めること。            ・自発的に活動する姿勢。
  - ・幅広い分野の知識を吸収すること。            ・視野・価値感を広げること。
- 時流に流されない、真理の探究と自己の研さん。
- 知識、思考力。
- 大学生として楽しみながらも、しっかり研究に取り組みたい。
- 1・2回生の間は幅広い教養をつけ、3・4回生では専門をしっかりして研究のプロセスを体得したい。課外活動も、勉強やその他生活で重要なこととバランスを保ってとりくみたい。
- 将来に役立つように幅広い分野に取り組みたい。
- 自分の教養を深めたい。そのために、良質の講義を聞いたり、じっくりと研究がしたい。
- 興味のあることを積極的に学びたい。
- まだ悩み中。
- 自発的に問題を発見して、追究したいです。
- 世界中にあるいろんなものを知りたい。
- 勉強。哲学。宗教哲学。
- 自分の興味のあることに自由に取り組みたい。
- 自主的に物事にとりくみ、思考し、自分にとって新たな発見ができるようになりたい。
- 考古学（埋葬儀礼）を専門にしたい。
- 自ら問題を見出だし、解決する力を身につけるために様々な分野について積極的に学びたい。
- 広い視野を持ち、かつ専門的なアプローチで人間について知りたい。
- ・教養の習得・涵養に加えて専門知識を身につけることを求める。
  - ・文学に関する専門知識を得たいが、文系・理系の区別にとらわれず、自分の生活・学習に関連する分野を幅広く学びたい。
- 興味があることに取り組んでいきたい。
- 知識を学んで、それを使えるようにまでになりたい。
- 国際交流をして、外国人ともコミュニケーションをはかること。
- 知識を増やし、それを有効に活用できるようになりたい。
- これと決まっていますが興味のあるものに色々挑戦してきました。
- 自分が興味のあることを深めたい。また、社会人、日本人として十分な教養を身につけたい。
- 自分の興味のある分野について納得いくまで探究し理解を深めたい。
- もっと様々な視点から物事をながめられるようになりたいと考えているので、興味があることだけでなく、自分が苦手だと思うことについても挑戦していきたい。
- したい勉強についてのイメージはあるので、つきつめてじっくり、4年間取り組んでいきたいと思う。
- 幅広い社会に出て役立つ知識・教養をつかみたい。
- 勉強以外の様々なことにも取り組みたい。
- 本当に熱中できるものを見つけて、そのことに取り組みたいです。また、様々な人と出会い、沢山のことを学んでいきたいです。

- 1つの問題について自分なりの答えを自分で考えること。
  - ・自発的に自問自答していきたいです。
- 興味のある学問をつきつめて勉強してみたい。
  - ・自分の将来の夢について具体的に考えていきたい。
  - ・サークルなど勉強以外の活動にも積極的に取り組んで可能性を広げたい。
- 西洋古典学を学びたい。
  - ・文系という枠組みに縛られない教養を身につけたい。
- 語学力の向上。
  - ・哲学や歴史・語学など幅広く学び、教養を身に付けたい。
- 今までの受験勉強でしてこなかった本当の勉強をしたい。つまり、点を取るための勉強ではなく、専門研究としての勉強をしたい。
- 京都をとことん楽しむ。
  - ・今までお世話になった人に恩返しするつもりで勉強する。
- 自分の学びたいことを食欲に学び将来のためにこの4年間でしかできないことを出来る限りやっていきたいと思います。
  - ・日本についてもっと学んだ上で諸外国のことも学べたらと思います。
- 京大でしかできないような研究について知りたい。
- 時間割の組み方に自由が許されていることを生かして、卒業・資格取得に関する授業だけでなく興味があることに専修が決まる前に存分に組みたい。
- できるだけ幅広く学んで自分の好きなことを見つけたい。
- 自分は作家、もしくは脚本家になりたいと思っている。そのために色々な本を読む必要があり、また物語を作り書くことが必要である。なので積極的にそれらのことを行いたい。
- 高校時代まで自分に個性が無いことが悩みだったので、サークル活動を含め、勉強以外のことにも挑戦し、自分の好きなこと、興味のあること、得意なことを見つけ深めてみたい。
- 他人からの刺激を受け、もっと面白い人間になること。
- 日本史の研究をしっかりと行いたく。そのような環境があれば…。
- 自由に、かつ精力的に、スポーツや勉学に励む。
- 幅広い知識、特に、人文学における知識を、目一杯に吸収したいと思います。
- 教員や先輩、友人から良い刺激を受けたい。
  - ・学力の向上、精神的に自立したい。
- 高校とは違い、より高い自主性が求められるので、それをよい機会として捉え人間的な成長が出来ればと思う。
- 自分が興味を持てるものを探したい。
- 求めるもの。高校時代までには得られなかった新たな刺激。
  - ・取り組みたいこと。1回のうちに色々かじってみて、それから考えます。
- 文・理問わず広い知識を身につけ、教養ある人間になりたい。
- 文学部に入ったので、国文学について深いところまで学んでいきたいと思います。サークル活動にも積極的に取り組みたいです。
- 文系科目だけでなく理系科目も学び、様々な知識を身につけてより深い思考のできる人になりたい。
- まだよく分からない。とりあえず今は、自分の興味に引っかかっているが深く勉強せずにきてしまったことをきちんと勉強してみたい。
- 親からある程度自立し、深い教養を身につけたい。
- 今までに学んだことのない様々な学問を積極的に自らの力で吸収していきたい。
- 西洋史を学びたいと思っています。商人の活動に興味があります。
- 専門的知識にたけた人達と、より深い内容について学んでいきたい。
- 文理の枠を超えた学び。
  - ・最先端の研究に触れてみたい。
- 充実した人間関係の構築。
  - ・幅広い知識を身につける。
- 社会で働くための土台を築きたいです。

- 他の学生、留学生と交流し、柔軟で国際的な思考を得て、国際的に活躍できる人物になるために、文学部のことだけにとどまらず、様々な授業を選択したい。
- 日本のためになること。
- 自主性を高めたい。
- 一分野や一芸に秀でた人間になる。
- 京都大学で、知識の深まりや口述能力の上達を求めている。私は留学生なので、日本人の友達（特に興味が一緒な人）を作りたいと思う。
- 様々なことに興味があり、自分が本当に何を極めたいのかをいろいろ試しながら発見できる場を求め、吸収できる限りとことん学びつくしたい。
- 所謂、教養人を目指し、哲学又は社会学に取り組みたいです。
- 高校ではやらないような専門的な勉強やサークル活動。
- 受験があった高校時代には、好きな事・興味のあることだけをすることはできなかったので、自分の興味のあることを中心に、知識の範囲を広げていきたいです。また課外活動にも積極的に取り組んでいきたいです。
- 高校の勉強とは質を異にした、「学問」と呼べるようなものができる環境。
- ・日本古代史を研究したい。  
・人から言われて何かをやるのではなく、自分で色々なことに挑戦したい。
- 素晴らしい先生。
- 哲学。
- ・歴史や哲学についての知識を深めていきたい。  
・サークル等も含め充実した生活を送りたい。
- できる限り多くのことを知りたい。外国語を文献が日本語のものと同じスピードで読めるレベルにはしたいと思う。
- ・人間とは何か。  
・留学・専門課程・卒論。
- きちんと自分の頭で考え、自分の言葉で話す人間になりたい。そして、何よりあらゆる面で自立すること。
- 学生として自分の興味のある学問を深め、純粋に学ぶことを楽しみたい。また、学生は社会人よりも自由に使える時間が多いので、ボランティア活動などの課外活動に参加し、社会に積極的に参加していきたい。
- 文系科目の授業を一生懸命取り組みたいです。
- 様々なことに取り組む。
- ・自由に自学自習を行い、勉強にはげみたい。                      ・サークル活動も充実させたい。
- 最大限のモラトリアム。
- 独創的で自由な想像力を求め、言葉の使い方を学びたい。
- ・友人、社会で通用する教養・知識・智恵。  
・自分の興味ある対象をつきつめ、サークル・バイトなど人間関係の充実。
- 人文科学等諸学問に関して深い教養、見識を得、社会人たるに相応しい知性を備えられるよう努力する。
- 自己を高める。
- 勉強やサークル。
- 特に今はこれをして！と思うことはないが、初めは色々な分野をかじってみて何を研究するか定めたい。
- 知識を得て、自分なりの答えに自信を持つこと。
- 恵まれた学習環境は用意されているので、自発的に自らを高めることのできる学習をして世間で通用する教養人になりたい。
- 国際社会で通用する、教養を身につける。
- 様々な知識を手に入れたいと思う。ただ知識欲だけで大学の勉強がやっていけるのかは不安である。
- 自己の向上と積極性。
- ・これだけはあるものを見つけて、究めたい。そして、それについてのプロフェッショナルとして認知されるようになりたい。そのために、色々な事柄を色々な角度から学んでみたいし、海外大学でも学んでみたい。ので、語学に積極的に取り組みたい。  
・学部や文理の壁を越えて、色々な人と交流をしたい。
- 社会学を学び、視野を広げ、立派なリーダーになりたい。

- 歴史が好きなので高校と違って歴史の事についてとことん取り組んでいきたい。
- 自分の興味のある分野と追究する。
- 幅広い分野を学びたいです。1回生のうちはいろんな分野の授業をたくさんとりたいです。
  - ・ノブレス・オブリージの話は高校の先生からも言われたことがあり、やはり徳の高さとか京大生が果たすべき責任を果たせる人間になりたいです。
- 自分が本当に学びたい分野に出会い、深く研究すること。
  - ・良い人間関係を築くこと。
- 京都という風土、文化の中で学んで、人間によって培われた思想や言語についての学識を深め、学問の深奥な世界に飛び込みたい。
- 英語を勉強することを中心に、幅広い教養を身に付けたい。
- バイト、部活、勉強など、多岐にわたって取り組みたい。
- 高いレベルの学習を通して、広い視野で物事を見ることができるようになりたいです。
- 学問から思想を取り出すこと。
  - 色々な価値観に触れて、その中で自分の価値観、正しさ、軸を見つけたい。
    - ・知識をつけて、学んで、無知を気づける人になりたい。
    - ・広いところに行って、いろんなことを知りたい。
- 文理や学部、学科の領域に囚われることなく、興味を持っていることを幅広く学びたい。
- 高校までのように学校のカリキュラムに縛られることなく、自分の興味・関心のあることを自分の手で探求していきたいです。
- 様々なことに興味をもって取りくんで、魅力的な人間になりたい。
- 自由な学風、質の高い授業を求め、学問に取り組み、その一方で、学問以外の部分をサークルなどで取り組みたい。
  - 就職までの一段階として、「自由」な学風のもとで力をのばしたい。
    - ・高校3年を経て世界史にたいへん興味を持ち、今のような勉強にからみあった世界をよりよく理解するためにも、その分野に力をいれていきたいと思っている。
    - ・サークルでは音楽系のものに入り、様々な経験を得たい。
- 自分の関心事についてじっくり考えたい。
- 今後の研究課題を決める。
- 幅広く学びたい。
- まだ具体的にありません。学ぶ中で探していきたいです。
- 世界史に関する教養を深めたいです。
- おもしろいことを好きなように勉強していく。
- 自分の興味ある分野について勉強したい。
  - ・新しい人とのつながりを得たい。
- 一人の人間として生きていく上で支えとなる教養を求めたい。
- 幅広く学んで進路を決めたい。
  - 最終的には自分の言葉で話せるようになりたい。
    - ・博士終えたら、イスラエルに行って戦争を見て来たい。
- 自分の興味のある分野を、楽しみながらとことん勉強したいと思います。
- 専門のこともそれ以外の勉強でも自分をより高めるために興味あることにはどんどん取り組みたい。
- 歴史、特に日本史と宗教の歴史について学んでいきたいです。
- 近代史とかがやりたいです。
- アニメ・マンガ・ゲーム等のサブカルチャーを切り口とする社会学。
- 生きていく力を身につけたい。
- 幅広い知識を身につけて、さまざまな角度から物事を考えることのできる人間になりたいと思うので、そのためにも授業やサークルなどの活動に真剣にかつ楽しんで取り組みたい。あと、国際的に活躍できるような人間になりたいとも思うので、留学などにもしたいと思う。自分が自分自身に対して納得できるようになりたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 本日のガイダンスだけではそれは決められない。
- 哲学。
- 西洋史。心理学にも興味がわきました。
- 国際社会に通用するような人間形成のための学問。(語学、文化、世界情勢を知る)。
- まず、全学共通科目の中から自分の興味・関心のあること中心に選んで、なおかつ、視野がせばまらないようにしたい。
- 専門外の自然科学や、スポーツなど、体を動かすことの重要さなど。
- 理系科目にも目を向けて、幅広い教養を身につけたいと思う。
- 高校で深く学べなかった理系科目を学びたい。
- A～C群は既に高い関心があったのですがD群科目はこれまで保健体育が苦手だったこともありあまり選択したいと思っていませんでした。しかし、ガイダンスを聞いてみて自分の中のひきだしを増やすためにも挑戦してみようと思いました。
- まだよく分からないので、家に帰ってから手びきなどを見てじっくり考えたいと思うけれど、現代の社会問題に興味があるので、社会の現状を調べたり、そこで発見した問題を解決するために何をすればよいかなど話し合ったり出来るものがあれば学びたいと思う。第二外国語もついていけるか不安だが、選んだからにはしっかりやって行きたいと思う。
- 柔軟な思想。
- 自分が今まで学んでこなかったような分野について積極的に学びたい。
- 専門教育を受ける段階で、より、教養教育の大切さが分かると思うので、必要となる基礎知識を蓄えたい。
- 自分のやりたい研究に必要なものはもちろん、自分の研究に関係なさそうなものにもあえてどんどんチャレンジしてみたい。
- まだよくわからない。
- 史学、哲学などを中心に理系科目もとって、幅広い教養を身につけたい。
- 文系だけど理系教科→生物・化学など、現代の社会問題とそれが連ねる歴史、特に教育問題を中心に、日本史・世界史のキソ知識。
- 興味のある学問とそれに関わる様々なもの。
- 自分の進もうと思っている専門だけでなく、広く学んでみようと思いました。
- 専門では学ばないB群(特に、数学、生物)を中心に。
- 主に、社会学や行動学をやりたいと思う。また、日本という国で生きていくにあたり、今の日本がどのように誕生したのかを知るために、日本の歴史をしっかりと学びたいと思う。
- 興味のわいたもの全般。
- 文学部ですが、文系教科以外にも積極的にとりくんで、学問域にとらわれずに、現代の問題にむすびつけて、解決策をさぐりたい。
- 特定のものとして学びたいと思わせるような内容は今回のガイダンスにはなかった。
- 西洋の文化や思想。
- 哲学や心理学。
- 教養。
- 文学部の専門以外の分野のものや語学。
- 日本人として日本のことを学び、世界を学ぶ。
- 生物・環境系や芸術系
- ・社会学。
  - ・倫理学、哲学、人間行動科学?文化人類学、心理学。
- 英語だけでなく、フランス語も学んで、世界のことをより深く理解できるようになりたい。
- ・「常識に挑戦する」という言葉にとってもひかれた。
  - ・高校ではなかったじっくり考える学びをしたい。
- 世界史とか、社会学とかを主にやりつつ、他の分野にも手を出したいなあと思いました。

- 学部の専門だけでなく、幅広い分野を学びたいです。
- 物事の価値判断の基準。
- ・文系科目はとにかく幅広く！。
  - ・理科も受けてみたい。
- 語学、地理学に加え、理系科目（教科は考え中）。
- 日本や世界の歴史、生物学、情報などについて。
- 幅広い知識と教養を身につけ、常識のある人間となって社会に貢献したい。
- 様々な問題を多角的な視点から分析するのに必要なことを学びたい。
- 現代社会の政治・経済の制度や国際的な問題などを学びたい。
- 今までの生活で関わりがなかった分野や、地球、自然、世界など、自らの生活につながる分野に取り組みたいと思う。
- 今は分からない。
- 幅広い分野について学びたい。
- 自分の基盤となる教養を身につけたい。
- 自分の興味のあることを中心に、幅広い文野の学問に触れたい。
- 実存哲学を中心とした西洋哲学を。又、心理学が仏教を中心とした東洋の思想にも触れてみたいと考えております。
- 専門科目だけでなく、幅広い知識を身につけたい。文学部にとどまらない教養も身につけたい。
- ・歴史系・哲学系などの人文系をはじめ、理系科目も気になった。
  - ・芸術や体育もやりたいと感じた。
- 学問横断的に、様々な知識を得たいと思います。
- 学際的に歴史を見ていく。
- 歴史系。
- 英語をはじめとした外国語の学習に力を入れ、海外を見て、その上で自国の文化を見つめ直したい。
- 文系・理系の壁をとりはらうようなこと。
- 今までの勉強を総合的に組みあげるもの。
- 宗教・哲学・倫理・思想など、名前は知っているがはっきりと理解していない分野や、そもそも名前すらも知らない分野だが、興味の持てるもの。
- 学部に関係のない科目も学んでみたい。
- 過去の歴史や記録を紐解き、今、自分が一人の人間としてどう前進していくべきなのかを学びたい。
- 自分の学部に関わるものばかりでなく、法律とかも機会があればうけたいと思った。
- 文、理の様々な角度から「人間」を知り、人のために生きる人間になりたい。そのために必要な学問を学びたい。
- 理・数科目。
- 理科系の科目も勉強したいと思いました。
- 今まで文系一辺倒だったので、理系の基礎科目をとって、理系的素ようをつけたい。幅広い教養をつけて、読書もしっかりしたい。
- 理系文系関わらずに幅広く学びたい。
- 自分の興味のある分野以外にも関心をもったものも学びたいです。
- 好きな分野だけでなく気になる授業は受けてみたい。
- 物理とか数学とか3、4回生でできなさそうなこと。
- 心理学系統や歴史学など幅広く学びたいです。
- 人生が充実するようなこと。
- いろいろなこと。
- 幅広く。
- 考古学（埋葬儀礼）を専門にしたい。
- 専攻にしばられず、多岐にわたる教養。
- 専攻したいと考えていた分野以外の幅広い事柄を通して自ら学ぶ力を身につけたい。
- ・人文系の内容はもちろん、理系科目にも大きな興味をもった。
  - ・文系・理系関係なく幅広く学びたい。

- わくにとらわれず学びたい。
- 語学にかんすること。
- 広く歴史や文化について学び、世界についての知識を増やしたい。
- まだ分かりません。帰ってぶ厚い参考の本読みます。
- ・高校であまりしていなかった理系科目も履習したい。
  - ・自分が興味のあることをおもいきり学びたい。
- 文学にかかわる教科はもちろん、理系分野の教科も自分の努力で何とかなりそうなものに挑戦してみたい。
- 自分の興味に従いつつも幅広く学んで大局観を得られたら、と思う。
- 位だけでなく徳のある人間になること。
- 他では学べない最先端のこと。
- 情報処理、現代社会学など。
- 科学などにも関心をもって、学んでみたいです。枠にとらわれずに、幅広く様々なことを学びたいです。
- 専門研究につながる土台となる教育。
- 文系だけど（せっかく入試で数・理やったし）理系教科からも逃げないで、幅広い知識・いろんな考え方を身につけたい。
- ・日本史に関すること。
  - ・国際的なものを扱った講義にも出てみたいです。
- 人文系を中心にいろいろな分野に触れてみたい。
- 文系教科だけにとどまらずに、科学（環境）系の授業も受けてみたい。
- 歴史学を勉強したいです。
- 自らの夢を叶えるためのことと、世間やメディアに左右されず正しい客観的な意見を持てるように正しい判断材料としての知識を学びたい。
- 好きなことみーんな。
- 環境問題については興味があるがそれ以外についてはまだ決まっていないので、また考えてみたい。
- 社会で活躍できる逸材になるための、勉学だけではまかないきれないスキルや知識。
- 私は文学部なので、理系科目にも比重を置き、専門にとらわれない教養を身につけたい。
- 言語学か史学かで専修を悩んでいるのでそれに関係する分野を学びたい。
- 学部や文理にとらわれない幅広い視野を身につけたい。
- 特定の分野に偏らず、幅広く興味・関心を持つようにしたい。
- 今自分が全く知らない分野、興味のなかった分野を学びたいと思います。
- 理系科門をちゃんと学びたい。
- 国文学を中心に、心理学や教育学などを学びたいです。
- 他学部の教科、特に教育学部系のことを学びたい。
- ・自分の興味のある分野。
  - ・日本歴史（江戸など）。
  - ・社会学。
  - ・日本古典・中国古典。
  - ・読物をよく読んでこれらにつながるものを学びたいです。
- 世界の中の日本人として当然の常識と専門の前提となる基盤。
- 専門科目の土台となる幅広い文理にとらわれない学問を学びたい。
- 環境問題に関することを学んでみたいです。
- 将来の夢に直接的につながることを学びたい。
- ・理系の科目についても、きちんと学びたい。
  - ・また、芸術分野（EX群）についても、できればとってみたい。
- 第2外国語の書物を読みたい。
- よくわからなかった。
- 充実した内容英語教育、諸外国の社会文化。
- 一般に理系といわれるようなことも学びたい。
- 国際社会で働くのに必要な知識。
- 自分の専攻のみならず、幅広く知識を手に入れ、思考力を高めたいと思います。

- 高校では文系科目を中心に学んでいたが、文・理関係なく広い視野で分野分野のつながりを意識しながら自分の世界を広げられることを学びたい。
- 第2外国語の十分な習得。
- 哲学基礎。
- 外国語や人文科学系。
- 高校の範囲の広さで、多くのことを一歩深く、後々に残るようにしっかり学びたいと思います。特に理系の科目などにも挑戦したいです。
- 人文系だけでなく、理系科目も含めて幅広く学びたい。
- 自分の専門科目だけでなく、理系科目も含めて幅広く学びたい。
- 色々な分野について学びたい。
- 広く自然科学系。
- ・健康や栄養について。
  - ・情報。
  - ・国際交流系の科目。
- 物事を詳しく学ぶための基盤となるものを身につけたいと思う。
- ・神話学。
  - ・人が何を積み上げてきたのか。
- 純粹に興味あることを追求し、自分がどんな人間なのかもっと探索してみたい。
- 自分の専攻に関わるような講義はもちろんだが、理系の講義もいくつかとって知識の幅を広げたいと思う。
- 歴史関係を学びたいです。
- 色々なこと。
- ・自分の興味あること。
- ・心理。
  - ・言語。
  - ・コミュニケーション。
- 自分の学びたいことだけでなく幅広い知識を身につけたいと思います。
- 広範な知識を身につけ、専門学習につながること。
- 自分の好きな分野だけでなく、幅広い分野を学びたい。
- 生きる上で役に立つこと。
- 何がしたいのか、何が出来るのかはまだよく分からないが、京大生として恥じない勉強をしたい。
- まだ決めていないが、幅広く学びたいと思う。
- 自分の興味、関心のある事だけでなく、自分の成長につながると期待できるものにはどんどんチャレンジし、学びたいと思う。
- 自分のやりたいことを重視するのはもちろんだが、他教科でも基礎的なものはやっていきたいと思う。
- 受験のためだけの勉強から、自分で自由な学習をすることができるようになったので、文系だけでなく理系のことにも取り組みたい。
- 国際的なもの。
- ・社会学。
  - ・人間教育。
- 実用的なことだけでなく、人間として深みがでるようなこと。
- 興味のあるもの+幅広い知識・分野
- 興味があるけれど学ぶ機会がなかった分野を学んでみたい。
- 人文系の学問分野だけでなく、数理系やスポーツ系の学問分野にも積極的にとりくんで、自分の見識を拡めたい。
- 宗教学がおもしろそうでした。
- 数学・物理学以外なら何でも。
- 自分が進もうと思っている進路に、直接関係のある講義だけでなく、幅広く様々な分野を学び、自らの人格を育てたいと思います。
- 言われなくても最初から文系理系問わず幅広くやりたいと思ってます。
- 自分の学部である文学部とはあまり関係ないような数学や理科の科目についても学びたい。

- 文学部の専門以外にも幅広く学びたい。
- 高校で学びたくなかったもの。
- 心理学か二十世紀学の専攻を考えているので、その専修に役立ちそうなこと。また、高校では十分深い所まで学べなかった理系科目。
- これからの人生に役立つことを学びたいです。
- ふつうの文学部では学べそうにないこと。
- ・異なる文化圏に対する理解や見物を深めたい。
  - ・新しいことを学びたい。
- これからじっくり考えます。
- 文理問わない幅広い領域を学び、様々な状況に対応できるようになりたい。
- 文化について。
- 将来に役立ちそうなこと。
- 自分の興味のある分野に限らず様々な分野に視点を向けたいです。
- 役に立つ、立たないを越えて重要なこと。
- 京都でこそ学べるものを学びたい。
- すみませんまだよく分かりません…。
- ・自分の学部では学べないことを中心に学びたい。　・広い知識を身につけたい。
- 理系科目についても積極的に学びたいと思いました。
- ？。
- 国際社会で通用するもの。理論とか考え方。
- 自分たちの住んでいる社会や、歴史、世界の文化、など興味のある分野はもちろん、理科系の科目とかも学び、幅広い知識を身につけたい。その上で、その知識を深めたりそれを元に自分で深く考えたりすることができるようになりたい。

(3) 教育学部 (アンケート提出率 70.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 人の役に立つ何かを身につけたい。
- 心理学を学びたいです。
- 自分が設定する課題に真執に取り組み、研究をしていきたい。
- 自分の興味・関心を広げ、与えられた機会を自分なりに上手く活用していきたい。
- 自分が何をしたいのか、どんな人間なのかを知ってどうしたら人の役に立つことができるのか考えたい。
- 教育学部で、心理学や教育とは何かについて学び、将来どのように社会に貢献していくのか、自分と向き合ってじっくり考えたいです。また学生のうちしかできないことや、京都でしかできないことにもたくさん挑戦していきたいです。
- ・充実した学生生活を求める。
  - ・勉強したい内容を深めたい。そして、サークルでは、好きなことをやり、一生つきあっていけるような友達関係を築きたい。
- 将来、希望の職業に就くために、教育学を学びたい。
- 積極的な姿勢を求め、人脈を広げられることに取り組みたい。
- 自主管理能力を高めたいです。
- 自分の可能性を広げていきたいです。
- 様々な人からたくさんのことを吸収できる場となってほしく、積極的に周囲の人と関わりたい。
- 学部の専門的なことでなく幅広い学習をしていきたい。
- 教師になりたいので、次世代の育成に役立つような、教育科学に積極的にとり組みたい。
- 自分と社会の両方の役に立てるようなこと。
- 教師になるための勉強を中心に取りくみたい。
- 数学教育 (小、中、高) について考えてゆく。
- 勉学では高いレベルのものを吸収していきたい。それ以外ではサークル活動に重点を置きたい。
- 落ち着いた環境での学習に加え、サークル等幅広く多様な活動。
- サークル活動等の学業以外のものにも専念しつつ、幅広い知識を得られるよう努力したい。
- ・思想・歴史を中心に幅広い教養を学ぶ。
  - ・京都の歴史⇨日本の歴史を実物を見て学習する。
  - ・言語の習得と国際交流。
- 幅広く、かつ表面的でない知識を身につけ、高い教養を身につけたい。高校のときに学んだ科目以外 (理科や社会など) にも積極的に取り組みたい。
- 勉強はもちろん、サークルとかボランティアなど他の課外活動も頑張りたい。
- 文系だが、理系科目の授業も積極的に取り、幅広い教養を身につけたい。まだ、将来のビジョンが明確でないので、学年を経るにつれ、授業や学問外の活動を通して明確にしていきたい。
- 幅広い知識を得たい。
- 自由な学風の中で、自主性を持って自発的・積極的に、高度な学問に触れていきたい。また、サークル活動にも取り組んで、充実した、濃密な学生生活を送ってきたい。
- 教養を深める。
- 知性とそれに見合う品性を求め学習に留まらず吸収していくことを徹底したい。
- レベルの高い友人たちの中で、質の高い学習を行うことで、人として成長する。また、サークルやアルバイトなども両立して充実した大学生活を送る。
- ・自学自習やサークル・部活動をとおして、積極性を身につけたい。
  - ・やりたい!と思ったことを全部経験できるといいなと思っています。
- ・自分で勉強ができる自由さ。
  - ・国際的に活躍している人に出会い、自分も協力して活躍できる機会。
  - ・心理学の研究。

- 哲学・心理学・歴史学など自分の興味のあることを深く探究しつつ、ポケットゼミなどで、あまり関わりのなかった理系のことも学びながら、日本の教育を考えてみたい。
  - ・海外留学をし視野を広げたい。
- 自由の校風の中で意欲的に学んでいきたいと思います。
- 充実した有意義な生活を送りたいです。
- 将来、海外などでも通用する学力や教養などを身につけたい。
  - ・サークル活動にも積極的に参加していきたい。
- 勉強だけでなく色々な人と知り合って人間的にも成長したい。
- 友人とにかく喋る、話してみる。
- 今後の物の考え方の基礎となるような、教養を学びたい。
- 教職免許の取得。
  - ・友達づくり。
  - ・音楽（バンドとか）。
  - ・恋愛。
- 自分が興味ある分野を学び、社会に生かせるようにしっかり研究したいです。
- 教育について日本以外の文化の視点からも学んでみたい。
- 多角的に学び自分のやりたい学問を含めて有機的につなげていけるような勉強をしたい。
- 充実した勉強。
  - 将来に役立つことのできる勉強ができる環境。
    - ・教育に関する勉強だけではなく、様々な分野の学問を学びたいです。
  - 教育に関すること。
    - ・心理学に関すること。
- 文系・理系の垣根を超えた、幅広い知識と柔軟な発想力を得て、固定概念に捉われない人間となり、人間の心について科学の面から解明することをはじめ、日本の教育制度の改革に至るまで、できる限り幅広い活躍を目指したい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 幅広い教養。
- 語学を頑張りたいです。
- 語学・哲学など。
- 専門科目とは離れたことに取り組みたい。
- 人と社会の関わりについて。
- 私は文系学部に入りましたが、文系科目だけでなく理系科目についても興味のあるものは学んでみたいと思います。
- 自分が今興味あることだけではなく、視野を広げて、文系科目も理系科目も幅広く学びたい。
- 主に学びたいのは教育学だが、教養としてジャンルを問わずたくさんを学びたい。
- 様々な考え方を受け入れる精神。
- 理数系の科目（生物系）に興味を持ちました。
- 興味のある分野を積極的に学んでいきたいと思いました。
- 脳や神経のこと学びたい。
- よくわからない。
- 自分がおもしろそう、楽しそう、必要だと思ったこと。
- 今まででは大学受験に要 or 不要という判断基準で勉強してきたけど、これからは自分の興味あることを見つけて、主体的に学習していきたいと思う。特に、数学について、教育について、くわしく学びたい。
- 自分に関心があること。
- 数学や理科等、受験ではあまり学ばなかった科目。

- 語学。
- ・思想・歴史を中心に幅広い教養を学ぶ。
  - ・京都の歴史⇔日本の歴史を実物を見て学習する。
  - ・言語の習得と国際交流。
- ・化学や物理など高校で学ばなかった科目。
  - ・哲学や言語学、思想史などについても学びたい。
- 予復習できる程度に、無理せず、はば広く学問を学びたい。
- 上に書いた通り、様々な授業を受けられることを生かし、幅広い教養を身につけ、物事を俯瞰する視点を持ちたい。
- 教育学部で学んでいきたいと思うことがらに役立つようなことだけでなく、冊子を見、また授業を見て、興味・関心を抱いたことを幅広く学びたいと思います。具体的には、これからじっくり考えていきたい。
- 研究の基盤となる学力。
- 文系理系の別にとらわれず、広い分野について触れてみたいと思っています。
- 興味のあることを自分で学び、将来の自分のためになるようなこと。
- 社会の動きや流れに敏感になり、幅広い分野について学びたいです。
- 日本史や日本文化、高校で履習していない科目（理科・社会）
- ・哲学
  - ・心理学
  - ・歴史学など。
- 様々な分野に触れてみたいと思います。
- 自分のやりたい事に関係する教育を学びたい、と思います。
- 専門的なことを学ぶために必要となる幅広い基礎的な、分野の知識を身につけたい。
- 世界の思想など幅広く学びたい。
- 生きていく上で必要でないこと。
- 将来的に社会へ出て、恥ずかしくないような、常識、教養を学びたい。
- 何か一つ集中的に、というわけではなくいろんなことを様々な視点から研究していきたい。
- 学力面・メンタル面、両方における幅広い分野。
- 今まで触れたことのない外国の文化について学びたい。
- 自分のやりたい学問、好きな学問に限らずむしろ関係のないことも意欲的に学んでいきたい。
- 将来の役に立つような知識。
- 1人の人間、1人の日本人として国際的に恥ずかしくない、しっかりとした思考力、を育むことのできる授業、ゼミに参加したいです。
- 教育に対する深い関心。
- 1. 高校で学んだことを更に深く突き詰めた内容。
  - 2. 高校では学んでいない、(学ばなかった) 内容。
 上記2つ。

(4) 法学部 (アンケート提出率 66.3%)

## Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

### A. 以下のとおり

- 国連の職員として働けるように語学力を手に入れて、哲学を学びたい。
- 国際的な活動。
- 学部の内容にかかわらず興味のあることも学びたい。
- 様々な分野の知識を身に付け、その上で法律の専門家になるための勉強に取り組みたいと思います。
- 法律など学んだことのないことを学びたい。
- ・将来の進路(法曹界)に役立つような知識、能力をもつ。
  - ・サークル活動等で交友を増やし、キャンパスライフを謳歌する。
- 法律関連の仕事につくため勉強したい。
- ・高校では経験できないような様々な活動に取り組みたい。
  - ・より高度な教育、教養を求めている。
- 日本の発展に寄与できる人材を目指して幅広く教養を深め、じっくり考える力を養うこと。
- ・私は検事になることを目指しているので、ロースクールに進学して司法試験に通りたい。そのために、京大でしっかり勉強し、物事を正しくとらえられる力を身につけたいと思う。
  - ・京大の法学部は法曹界へ進む上でとてもためになる勉強ができると聞いているので、幅広い知識を多くの教授や先輩方から吸収したい。
- 他の誰かでも果たせる position ではなく京大生だからこそ自分だからこそ果たせる position を確立しリーダーとして日本を動かせる人物になりたい。
- 官僚になるべく努力する。
- ・世界で通用する英語力を身につけ、それを生かして国際交流をしたいです。
  - ・留学生の方とも接して多様な文化に触れてみたいです。
- ・社会人になってからも役に立つ教養と専門知識。
  - ・自学自習に励み、自分の能力を高めていきたい。
- 自由な校風を生かして、自分のやりたい法学を中心とした勉強。そしてスポーツに全力を注ぎたい。
- 将来上役立つ教養を深める。
- 複雑な世界情勢の中で真に世の中を生きぬく力をつけたいと思う。
- 為政者に必要な政治・経済における幅広い知識と、現状を解決する多様な視点。
- 自由に時間割を組み、自分の興味のある分野を中心に教養をつみ、その分野の専門家になれるように学習したい。
- ・京都大学には、自立できる精神力を養う環境を求めます。
  - ・興味がある政治、宗教、法律を勉強し、見聞を広め、法律の専門家になるという目標に取り組みたいです。
- ・大学の講義、図書館でできるだけ多くの知識を吸収し、情報のあふれる社会の中で迷うことなく生活していける能力を身につけたいです。
  - ・大学生になるまでできなかったようなアルバイト、ボランティア活動、人間関係の構築など多くのことを経験して悔いのない大学生活を送りたいです。
- 自分の興味のある分野の学習にとりくみたい。
- 社会や文化についての疑問について、いつでも議論をできるような環境で学生生活を送りたいと思います。
- 法律を通じて社会のしくみ・一般教養を学びたい。
- 自分の専門分野での学びを深め、将来何らかの形で社会貢献できるよう、実践的な知を得ていきたい。また、特に1回生では教養教育が多いので、自分の専門にとらわれず幅広い教養を得られるよう取り組んでいきたい。
- ・法律が社会をどのように秩序づけているかを学びたい。
  - ・一般教養を学びたい。
  - ・クラブ活動に打ち込みたい。

- 特になし。
- 教養をつけることと法律の専門的な勉強。
- 自由に勉強に取り組み、様々な事を身に付ける。
- ・研究、という観点から、興味のあることを、ある程度つきつめてやりたい。
  - ・法学部といえど、他学部にも興味があるので、自ら門戸を閉ざさず、様々なことに着手したい。
- ・一生の友人を作る。
  - ・枠にとらわれない幅広い教科・科目の勉強。
- ・自由な校風の中でも自分を律し、特定の目標を定め努力していく力をつけたい。
  - ・法律上での善悪を学び、論理的に思考し、それを人に伝えられるようになりたい。
- 法曹になるための勉強。
- 様々な分野の勉強をしたいと思っている。
- 司法試験に向けての勉強と幅広い教養の取得に取り組みたい。
- ・自分の知的好奇心を満足させるような講義を求めます。
  - ・積極的に様々なことに取り組みたいです。
- 世界には多様な国家が存在し、それぞれの思惑と状況があります。それらを色々な面から知ることで、今後何をするべきかを考え、実行できるための知識と経験を求めます。
- これから勉強し続けていくことができるようなものを見つけたい。
- まだ見えていません。
- ・人とのつながりを大切にしながら、新しいことに取り組みたい。
  - ・幅広い教養を身につけたい。
- 思考力、文章力、読解力、語学力等を身に付け社会で通用する人材になりたい。
- 今の段階では進路を決めていないので、色んな分野を学び、興味のもてる範囲を見つけていきたい。
- 一生の付き合いになる、人として素敵な友人を探し、愉快的教授陣と共に、幅広い教養を身につけたい。
- 国家の仕組みを学びたいです。
  - ・多方面に活用できる総合的な実力を身につけること。
  - ・長くつきあえる友人を見つけること。
- 勉強、サークル、バイトなどいろいろなことに取り組みたい。
- まず、まともに人と話せるようになりたいです。何を学ぶにもまずはそこから…。
- ・将来にも生きていく上で役立つもの、今、最先端のものを学びたい。
  - ・公務員試験勉強のサポートになるものがあればうれしい。
- いろいろな分野のことを学んで知識をつけたい。
- よく分かっていないけれど、知らないことを知っていきたいと思っています。
- 専門的なことだけでなく、幅広い分野の学問に触れ、深い教養を身につけたい。
- 今そのことを考えている段階です。地球の環境について知識を広めたい。
- 自分の興味・関心に従って学び、将来の可能性を広げたいです。
- 文系・理系にとらわれることなく、様々な分野について勉強をしたいと思っています。その中で、自分が将来、社会のために役立つことができ、かつ興味を持つものを探して、将来の進路として考えていこうと思います。また、サークル活動やアルバイトなども通して、人と人とのつながりについても学びたいと考えています。
- 幅広い人脈を築き、豊富な知を吸収して、法律家になるための能力を養いたい。
- 学部の勉強に限らず、様々な範囲の知識を得たいと思います。
- 自立の完成。
  - ・ロースクール進学、司法試験を目指して、法律科目を積極的に学びたいと思います。
    - ・部活をしていなかったため、サークル活動にも取り組みたいです。
- 自己の目的の達成。
- 自分の進路を確定し、やりたいことをはっきりさせたい。
- 将来、世の役に立てるように、幅広く、かつ深い知識を身につけたいと思います。特に法律について、まずは法科大学院への進学を目標に、勉学に励みたいです。
- 社会に必要とされながらも、自分自身が興味を持てる学問を学びたいです。
- 自由な空間の中で自発的に勉強したい。

- 将来に必要な法律の専門分野はもちろんのことだが、幅広い教養の体得や、サークルなどを通じた人間関係の構築に取り組みたい。
- 法律・政治の勉強をしっかりとやる。それだけではなく、専門外の分野の勉強もする。さらに、多くの人と関わって視野を広げる。将来は他者・大阪・関西・日本に貢献できる人間になれるように努力したい。(自分を高めるための努力)
- まだ具体的なイメージを持っていないのですが、わざわざ東京を離れて過ごす大学生活なので、京大でしか味わえない充実した4年間にしたいと思っています。
- ・幅広く教養を身につけたい。
  - ・国際的な視野をもちたい。
- 興味ある分野を見つけ、生きていく上での必要な教養と将来生かせる専門知識を身に付けたい。
- 法曹になるための準備教育に加えて興味のある授業にも出来るだけ参加する。
- 自分にとって興味深い分野を見つけ、国際的に通用する教養を身につけたい。
- 自分を発展させるために、法学部生としての勉学を充実させつつ、学ぶ範囲を広げていきたい。また、将来を考え続け、そのための情報収集に積極的に取り組んでいきたい。
- ・自由な環境におかれて自分がどこまで真剣にできるのか。
  - ・部活・サークル・勉強、限界まで挑戦したい。
- 世界で活躍するための能力を求め、国際力を身につけたい。
- ・大学でしっかりと学び、法曹界で役に立つ人材になりたい。
  - ・専門分野以外にも貪欲に学びたい。
- 京大という環境を最大限に利用し、高いレベルのことを学ぶとともに、専門にかたよることなく、幅広い思考力を身につける。
- 自由に勉強を楽しみたい。
- ・友人と充実した学生生活。
  - ・資格取得。
- ・様々な考え方もつ友人たちと出会って、吸収して、たくさん話して、自分の視野を広げる。
  - ・日本・世界の教育を変える、という目標に向かって、法学をはじめとする幅広い学問を学びたい。またサークル活動なども楽しみたい。
- 高校では学ばなかったような教養を身につけ、また人生の先輩となるような人に出会いたい。最終的には、将来社会の役に立つことができる仕事につくための勉強をしたい。
- 京都大学という環境を最大限に生かして学ぶことができるように努力します。
- ・幅広い視野をもつ人々と知り合い、一生の仲間を得る。
  - ・社会に出て恥ずかしくない人になるように、大学で何をしたら自分の言葉で説明できるように。
- 教養を身につけ、自身の人間性の向上を目指したい。
- 英語などの勉強や部活動など。
- 自分らしさの育成。
- 一般教養を中心に。
- 将来につながることを、勉強やサークル活動を通して学びたい。
- ・法曹を目指しますが数学にも妥協しません！！。
  - ・F e r m a tのように数学者としても優れた人を目指し、文系と理系の架け橋を作りたいです。司法試験の先を行く。
- ・様々なことに挑戦し、教養を深めていきたいです。
  - ・大学では多くの刺激を受けたいと思っています。
- 将来の夢のための政治学の勉強以外にも、語学、心理学、脳科学等、自らの興味がある様々な学問についての幅広い知識を得、考え方を身につけることで造詣深い人間になりたいです。
- 法律についてしっかりと学び、弁護士を目指したい。
- 社会にでてやっていけるだけの能力を身につけたい。
- 法律家という道も選択肢に入れながら、専門科目の法学を積極的に学習し、知識を広く深い範囲で得て、自分の頭で考えられるようになりたいです。そして、周りの学生とも、考えを交換し、様々な考え方を知ろうと思います。法学だけでなく、教養科目にも力を入れ、特に英語を身に付けて、国際的な交流が最低限はできるようにしたいと思っています。

- 自分は地元へ戻って活動していきたいので、人々に貢献できる人間になりたいと思う。だから、教養を身につけ様々なことに挑戦したい。
- 法を学び、社会の根本的な仕組みを知りたい。さらに様々な考えに触れ、自分の視野を広げ、柔軟な思考ができる人間になりたい。
- 詳しい研究内容はまだ定まっていないが、全学共通科目、学部科目に取り組んで行く中で、答えのない問題を自分の力で見つけ出し、自分なりの答えを出すという力を身に付けたい。
- ・将来、世界を舞台にして働くための知識を身につけたい。
  - ・高校ではやらなかったスポーツを始めたい。
- ・自由な学風の中で自分の学びたい法・政治の勉強をしたい。
  - ・サークルにも入って仲間をたくさんつくりたい。
- ・将来ロースクールを目指しているので、そこに行くのにふさわしい学力を身につけたい。
  - ・サークル活動に熱心に取り組みたい。
- 自ら学びたい事柄を学ぼうとする姿勢。
- 大学に入ってから興味が出たことに積極的にチャレンジしていきたい。
- 自分の将来のため、自らの人間形成の糧となること。
- 共に日本を変えようと志す友を見つけ、幅広い教養を身に付け日本のリーダーとなる。
- 知性を刺激する授業。
- 自由に過ごす！！
- 自分探し
- 法学をしたいです。
- 法学をとおして社会の色々なことを知りたい。
- 新しい知識。
- ・社会について論理的でかつ自分なりの考え方が持てる人間になりたいです。
  - ・様々な学問分野に触れたいです。
- 柔軟な思考や様々な観点から学問に取り組むこと。
- 色んなことに挑戦したい。将来の進路を決めたい。
- 京都大学のレベルの高い授業によって自分の教養レベルを高めていきたいと思っている。
- ・自由。
  - ・興味の向くままに。
- 法学や政治学の勉強を自由にしたい。
- ・法律や語学の勉強。
  - ・人との関わり合いを大切にしたい。
- 勉強頑張る。
- 自由な学風を活用すべく、勉学・サークル共に積極的に取り組みたい。
- ・色々な教養を身につけて、視野を広げる。
  - ・自分のやりたいことを見つける。
  - ・将来は困っている人の助けになれるような仕事がしたい。
- 幅広い知識を得て、将来の仕事について考えたいです。
- 自ら問題を提起し、追求する姿勢を身につけたい。
- 自分の思うような勉強が出来る環境を求め、最終的に検事になれるような勉強を取り組みたい。
- 教養をつけることと法律の専門的な勉強。
- 社会で活躍するための広い知識を身につけたい。
- 勉強に関しても、それ以外のことに関してもまだやったことのないことに積極的に取り組んで、様々な経験をしたい。
- ・元々、法学に興味があるので法学について学びたいです。
  - ・具体的なことはこれからかなと思っています。
- 自分の将来に必要なこと。
- 将来は政治家になりたいと思っているので、様々な国の人と交流出来る様に幅広い分野にわたって勉強したいと思います。特に語学はしっかりと勉強したいと、思います。せっかく京都の大学に来たので、日本の文化についても学びたいと思います。

- よく学びながら、サークルなどの活動を楽しみ、良い大学生活をおくりたい。
- 自由、の中で独立心、責任感ある性格を形成することを求め幅広い分野についていろいろ知りたい。
- 法律や政治についての知識。
- 幅広い教養を身につけたい。
- たくさんの人と交流して友達をいっぱい作りたいです。
- ・考える力を付けたい。
  - ・最高レベルの学問に触れ、楽しく勉強したい。
- 自分の専門分野だけでなく、広範囲にわたって様々な知識を身につけることが目標。他に、今までやったことがないことに挑戦して、見聞を広げたい。1番重要だと思うことは、年代を問わず色々な人と出会い、意見交換し、人脈を広げたい。
- できるだけ幅広い分野の勉強をして、色々な考え方を身に付けられれば、と思います。
- 自分のやりたい学問を自由にできる環境を求め、学生ボランティアなどにも取りこんでいきたい。
- ・本学を志望したのは、生徒の自主性を重んずる学風であり、また、国内トップレベルの大学であるためです。
  - ・法学部では、政治学を学ぶ予定ですがサークルや留学などいろいろ経験したいです。
- 社会に出て恥ずかしくないよう深い教養を身につけたい。
- 人間が社会に秩序をもたらすために、自分たちへの戒めとして定めた法律とは一体何なのかその本質を学びたい。
- 専門である法律学の勉強に懸命に取り組むことはもちろんのこと、それ以外の学問にも取り組み、幅広い教養を身につけ、実りある思考生活を送りたい。
- ・リーガル・マインドを習得すること。
  - ・スペシャリストとしてだけでなく、ジェネラリストとしての素養も身に付けること。
- ・自由な学風を生かして、自分の幅を広げたいです。
  - ・専門はもちろん一見専門外と思えることでも将来自分の身になることは積極的に学んでいきたいです。
  - ・留学等も検討しています。
- 語学の学習。
- 専門だけでなく、広い分野で学びたい。
- 高レベルな教育を受ける仲間とふれあうことで自己を高め、社会の中で活躍できる人間になりたい。
- 法律について詳しく知りたい。
- 深く自問し考えることと、話し合える友人を得ること。
- 興味を持ったことを追求し、様々なことに意欲的に取り組みたい。
- 教養をつけたい。文系と理系の知識を集めることができる人間になりたい。自分が「正しく」生きていくための志をもちたい。人のコミュニケーション能力をあげたい。
- 求めるものは、打ち込める研究対象、常識を疑うことのできる知的好奇心
- 自分のとりたい授業を自ら選び、好きなことを追究していきたい。
- 広く社会や世界のことに目を向けて見聞を広めることを念頭において、特定の科目に縛られない教養を身につけ、様々な考えをもつ人と接する。そして、そうした経験を基に法律を修めたいです。
- 自分のやりたい勉強（語学中心）をしながら、クラブ活動を熱心にやりたい。
- 法学を中心に据えながら色々な分野について学びたい。
- ・京都大学に入学したことで、学問における環境は、整ったと思うので、これを最大限に活かして、もっと教養の豊かな人になりたいと思う。
  - ・私は将来、どのような職業に就くかということに関して、明確な、目標が決まっていないため、幅広い教養を身につけていきたいと思う。特に、今の時代は、グローバル化が進んでいるので、語学の勉強に力を入れて、留学もしてみたいと思う。
- ・様々なことを学び、教養を深め、有能な人材になりたい。
  - ・勉強はもちろん、部活やサークル・バイトなどに精力的に取り組み、新しいことにどんどんチャレンジし、充実した大学生活を送りたい。
- 世界的にみても最先端の研究をなさっておられる教授の方々のお話を直接聞き、自分の夢や理想の人生の歩み方を実現する為に現在何が不足していて、また具体的には何をすればよいのかについて、自問自答を繰り返し、夢の実現につなげる。

- 私は、深い一般教養と法学、政治学の能力を身につけ、それが活かせるような仕事につけるようになりたいです。勉強以外にもバイトやサークルなど、いろんな人間と関わりたいです。
- 幅広い教養と、自立した精神を求め、様々なジャンルに取り組みたい。
- ・高い質の授業
  - ・法学以外の分野にも取り組みたい。
- 高校時代は、自分の気になることに時間をかけすぎて、要領良く試験勉強がこなせず苦勞したが、京都大学では自分が本当に興味のある学問を見付けて究められるようことん追究していきたい。
- 研究と学生スポーツで充実した生活。
- 日本国内のみならず海外からも優秀な学生や教員に恵まれている京都大学で、対人コミュニケーションを軸として社会人としての良識を習得したい。また少なくとも1つ、生涯つづけられる趣味とそれを行う仲間をつくりたい。
- ・リーガルマインドを習得
  - ・他文化交流
- 興味のある分野を幅広く勉強してみたい。
- ・大学を卒業した後、社会を支える、引っばる人材として活動したい。
  - ・幅広い知識、経験と、それぞれについての深い学習に取り組みたい。
- 将来研究職に就きたいので、勉学面はもちろんのこと、総合的な人間力や、教養を培いたいです。
- 様々な分野に対する好奇心をかきたてられるような授業を求めており、高校時代には触れられなかったことに取り組みたいです。
- 一生涯をかけて取り組む問題を見つける。
- 他の大学にはない京都大学特有の雰囲気や十二分に楽しみつつ、さまざまな個性をもつ教員や生徒から多くのことを学び、自分を高めることにつなげていきたいと思っております。
- 深い一般教養を求め、単なるスペシャリストにとどまらない、ジェネラリストになりたいと考えます。
- 勉学とサークル活動などを両立させた生活を送りたい。
- 広い教養と専門分野についての深い知識の習得。
- 自由の学風のなかでどれだけ自分が積極的にチャレンジできるか試してみたい。
- 卒業後に法界で戦っていただけるだけの知識、戦略
- 法律関係以外のことも学びたい。
- 世界で活躍できる人間になりたい。
- ・快適な学習環境
  - ・勉強
  - ・人間関係を広げること。
- ・法・政治についての理解を深める。
  - ・サークル・部活動を楽しむ。
- 自分の好きなことを学びたい。
- 勉学にはげみ、大人として必要な教養を身につけたい。
- ・高校の頃は、文武両道を目指して陸上部に入ったが、学習もスポーツも中途半端なまま卒業してしまったように思う。まず大学生活での目標の1つ目は、勉学とスポーツを、どちらも自律的・積極的に取り組み、成就する。事である。2つ目に挙げるのは、親友・先輩を多く持つことである。中高では先輩と関わる機会が少なく、また同じクラスの人としか会話をすることが無かった。京都大学は自由な校風であるが、ただ勉強やクラブに打ち込み、良い出会いを求める事が無ければ、それは大学生活を全うしたとは言えないであろう。
  - ・大学生は、社会人へ向けての直前期であり、またこれから一生続くであろう人とのつながりを持つ期間でもある。この機会を利用して、大学生活を有意義なものにしたいと思う。
- 興味をもつことを見つける。
- 新体制の確立
- まだ分からない。
- 司法試験を見据えての勉強
- まず本当に学びたいこと、やりたいこと、なりたいものを見つける。見つかったものを追求していきたい。
- 自分の教養を広げ、古典などの考え方や照らし合わせてみたい。

●充実した勉強と部活動

●・語学の勉強

・深い歴史の知識

●・私は将来、国際弁護士になりたいと思っています。そのためには自国・相手国双方の事情・背景・文化・人間など様々な事柄に精通してはならないし、なにより司法試験に合格することが必要不可欠です。

・私は京大で司法の勉強をすると共に、留学生との交流やサークル活動、自学自習などを通して自己を高めていきたいと考えております。

●・1つのことを、色んな視点でとらえられるようになりたい。

・様々な知識を手に入れたい。

●幅広い知識と柔軟な思考

●最高峰の学問教育を受け、自分自身を高め、向上の心をもって、将来に生かせる力を身につける。

●将来役に立つような教養を得る。

●質の高い授業を受けサークル活動等を通して、多くの仲間を持ち、勉学に重きをおいて、弁護士になるという自分の夢を果たすべく、日々の努力を積み重ねて、いきたいと思う。

●興味のある分野について幅広く学び、また、法学については、根本から理解できるようになりたいです。

●幅広い視野を持って、徳の高い人になる。

●常識にチャレンジしたいです。

●自己や一般大衆にとっての当たり前を見直すため、幅広い見聞と知識を身につける。

●・自由な校風を最大限に活かすことが出来るよう、何かやりたい事や目標をもって過ごしたいです。2回生終了までに会計士の資格をとる事以外、まだ具体的にやりたい事を見つけれられていないため、いろいろなものに触れ、多くの教授の人々に教わる中で、何か興味をもつことができる分野を見つけていきたいと思えます。

・大学には、自分の進路探しの助けとなる情報や助言を求めます。

●自主・自律性を保ちながら、自分の興味のある分野をとことん追求したい。

●・人脈を広げる。

・幅広い教養を身に付ける。

●自分の興味あることを積極的にとりくむ。

●法学部に限らず高い教養を身に付けたい。

●将来やりたいことを見つけるために、幅広く様々な経験をしたい。

●政治学を中心に様々な分野の知識を深めたい。

●・自己と他人を守るための能力と知識を身につけること。

・親類からの独立

●将来の夢を見つけ、その夢をかなえるために努力したい。

●自由を求め、いろんなことに取り込みたいです。

●・自立して生活する能力を身につける。

・自分で考え、情報・メディアに流されない信念を持つ。

●もともと興味があった法律を深く学びたい。また、高校で得られなかった広い教養知識を得たい。

●教養や見聞を広めたい。

●一人の人間として考えたり、判断したりする力を養いたい。そのための背景も知りたい。

●リーダーになるために能力を高める。実力をつける（広い意味で）。

●自分が興味のあることに積極的に取り組んでいきたい。

●クラブ活動と勉学にはげむ充実した大学生活

●広い教養を身につけ、大学生の間しかできないことに挑戦したい。

●幅広い分野の教養を身につけ、専門科目では、専門性を大いに高めることに取り組む。公務員試験のために、情報収集につとめる。

**Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 相手を論破できる力を得たい。
- 様々な学問の基礎となる幅広い知識。
- 理系科目をやりたい。
- ユニークな教授もいらっしゃるようなので、そのような方の講義を受けてみたい。
- 自分の興味のある分野だけでなく、幅広い分野に目を向けて様々なことを学びたいと思います。
- グローバルな場面で活用できること。
- 興味がある分野に集中して取り組む。
- 法学・心理学・自然。
- 理系科目を学びたい。
- なぜ学ぶのか？という問題に対する答え。
- 専門分野だけでなく、教養として幅広い知識を身につけたいと思う。
- ・グローバルな世界についての基礎知識はもちろんながら自国の文化、伝統も学びたいと思う。
  - ・自国のことを語れない人は国際社会で軽べつされるだろうから。
- 法学経済学。
- 単に記憶する勉強だけでなく、様々な考え方を知って思考力を鍛えたいと思います。
- 理系や文系の枠にとらわれない、幅広い知識。
- 自分の専門科目となる法学を幅広い視点で見るのに生かせることを学んでいきたい。
- 将来上役立つ教養を深める。
- 政治思想史、法哲学を歴史の流れで学び、現実の諸課題に対応できる能力にまで教養をつみたい。
- 文系ですが、理系科目（生物学）なども学びたいと思います。
- 今まで文系、理系で完全に隔離された状態で勉強をしてきましたが、これからはそのような区分を無視して、知的好奇心を満たしていきたいです。特に生物学に興味があります。
- まだ決めていない。
- 特になし。
- ・法学、政治学の基礎。
  - ・哲学、文化史。
  - ・社会学。
  - ・環境問題。
  - ・以上を結びつけて考えること。
- 予習・復習が可能な範囲で自分の興味のある講義を選択したい。
- 哲学や環境問題に関する学問に興味があるので、今まで学んだことのないような学問について、深く考えながら学んでいきたいと思う。
- ・数学の基礎。                      ・地学系の勉強。                      ・芸術。
- 英語、日本史。
- 一般常識を超えた総合的な知識。
- 高校で物理・地学が全くできなかったので、理系科目、また京大の十八番ともいえる科学系のことや霊長類研につながるような基礎知識を学びたい。
- 高校で習わなかった教科・科目の学習。
- ・2回生から増える学部専門科目の学習のための準備。
  - ・2回生からはやりづらくなる専門以外の勉強・語学・理系の科目 e t c.
- 社会科学、又は経済学。
- 自分の興味ある分野は勿論のこと、あまりよく知らない分野についても勉強を進めてみたいと思った。
- 受験で使用しなかった理科系の科目を学びたい。
- 自分の興味のあるものを真剣に学びたいと思います。
- 現在の社会を幅広く知り、広い視野をもって社会で活躍する方法を学びたいです。
- 哲学、環境問題など。

- 哲学関係。
- 法学部以外の科目でまだ知らないもの（習ったことのない）に積極的に挑戦したい。
- ・語学力、情報リテラシーを身に付ける。
  - ・幅広い分野の知識を身につける。
- まだ決められません。
- 中学校・高等学校であまり触れてこなかった哲学・環境・情報分野を学びたい。
- まだハッキリと決めることができないので、色々と見たり聞いたりしてから考えます。
- 興味のあるものを中心に、さまざまな分野を学んでいきたい。
- 法律以前の全学問の土台となる学問を。入試の発展みたいな…。
- やはり公務員試験を中心に行政や法律、憲法についてを。+自分で興味のあるものがあれば。これから見つけていきたい…経済、教育系。
- アラビア語。
- いろんな分野のことを関係ないことでも学びたいと思っています。
- 自由な時間は十分に与えられているので、そこで責任を持って自己を律して様々なことを学びたい。
- 私は法学部に入学しましたが、高校2年生まで理系だったということもあり、B群、自然科学系の分野にも大変興味があります。そのため、専門科目の法律を学ぶ前、一般教養でできるだけ多くの自然科学系科目を学びたいと思っています。それらの知識を分野を超えて将来に生かせるよう、幅広く勉強したいです。
- 私は高校時代、いわゆる「文系」の生徒でした。しかし大学では、理系の勉強もしたいと考えます。法学部において、社会の仕組みやその社会を作る人々について学ぶに際し、幅広い分野についての知識を得ることはとても大切だと思います。
- 哲学、日本史など。
- 理科についての知識が非常に乏しいので、物理、化学を中心として、理科系の分野も学んでみたいです。
- 経済・金融・軍事
- 理系科目も積極的に学びたいと思います。
- 哲学と論理学。
- ・幅広いこと。
  - ・広い視点を得る。
- 専門科目以外も、広い視野をもつため、興味のある分野を積極的に学びたいです。
- 大学生として求められている常識は身に付けたい。
- あまり分野にこだわりすぎず、自分の興味があることについて広い視野で学びたい。
- 未定
- 単位云々に捉われずに、興味を持った分野に積極的に触れていきたいです。
- ・心理。                   ・環境問題。                   ・保健体育。
- グローバルな視点で物事を考える力。
- 多方面から、世界情勢を学びたい。
- グローバル人材として必要な教養を身に付けると共に、人とのかかわりを今まで以上に広げて、多くのことを吸収したい。
- 政治が学びたいと思いました。
- 情報リテラシー。
- 専門分野以外を出来るだけ幅広く学びたい。
- ・自由の中で求められる責任。
  - ・リーダーとなるための自覚と自信。
- 面白そうなこと。
- 自分の興味に応じて決める。
- 学問の基礎となる、哲学や歴史などを学びたい。また、高校の時理系クラスに所属しており、理系科目にも興味があるので幅広く学びたい。
- いろいろな学問分野を学びたい。また、自分達で考える方法を身につけたい。
- 所属学部にかかわらず様々な分野を学びたいと思います。
- 自学自習の意欲を駆り立てられるような科目をとり、将来のことを考える参考にするようなことを学びたい。

- 語学。
- 未定。
- 自分の夢を叶えてくれるもの。
- 様々な分野のことを学んで、教養を広げたい。
- コンプライアンスは自覚したいが、他大学と差があるとも思いたくは無い。
- 全体的に、文理を問わず、教養を深めたい。
- 将来の夢のための政治学の勉強以外にも、語学、心理学、脳科学等、自らの興味がある様々な学問についての幅広い知識を得、考え方を身につけることで造詣深い人間になりたいです。
- 歴史が好きなので、そういった講義をとってしっかり学びたい。
- まだ触れたことのない語学。
- まだ分からない。
- 自分が興味をもったことプラス将来就職に必要な知識を身につけたい。
- 歴史を知り、社会の将来を考え、他文化も学べる教養。
- 高校でもっと学びたいと思った日本史を選択しようと思う。
- ・社会に出て通用する教養を身につけたい。
  - ・国際的な分野も学びたい。
- 学部にとらわれずに幅広く一般教養を身につけたい。
- 世界に通じる教養。
- 幅広い知識を身に付けて、人として成長したい。
- 自分の知見を深めること。
- 政治学。
- 国際性が身につくようなこと。
- 法学以外のことにもいろいろとりくんでみたいです。
- 法学だけでなく、色々な分野のことを学ぶことで幅広い視野を身につけたい。
- 様々な分野の基礎に触れたいです。
- 法律について学ぶことによって自分の身を守れるようになればいいと思っている。
- まだわからない。
- まだ漠然としているが、専門科目を学ぶ際に生きる基礎力が身に付くような勉強がしたい。また外国語、歴史、政治・経済などの勉強を重点的にしたい。
- 法律関係だけでなく幅広い教養を身に付けたい。
- 未定。
- 自分の興味のある科目はもちろん、まだ触れたことのない科目にも取り組んで幅広い教養を身につけたい。
- 医学とか哲学とか人に関わる分野を学んで、将来法律家になった時の役に立つようなものを学びたい。
- 分野が偏らないように、色々な科目を学びたいです。
- グローバルな視点を獲得できるような科目。
- 高校では学ぶことのできなかつた、様々な分野のより深い内容の学問。
- 語学、日本史。
- 外国語。
- 将来活かせるようなこと。
- まだ具体的にはわかりません。
- 自分の興味に関係のあること。
- 宗教について学んでみたいと思いました。
- 自分に興味のあることを見つけ、それについてしっかり学びたい。
- 社会に出て国内だけでなく国際的に通じる知識を学びたい。
- 政治的な分野。
- 動物について。
- 文・理にとらわれず、今世界が直面している問題に対処できるような広範囲で有用な知識。
- 専門外の分野の基礎的なことは色々ふれておきたい。常識は身につけておきたい。
- これだけ多いと迷ってしまいますが、家に帰ってじっくり考えます。
- 自分の将来に役立つこと。

- 法学にこだわらず、興味のあるものをいろいろ学びたいです。
- まだ分からない。
- 法律と哲学。
- 理系分野。
- ジェネラリストとしての素養、特に理科、数学系統の教養。
- 上記しましたが、専門にとらわれず理系科目も含め、多くのことを学んで自分の基盤をつくりたいと思います。
- 思想。
- マスコミに入りたいので、その様になる勉強をしていきたい。
- 教養人ときちんと対話ができる知識とものの考え方。
- 気の向くままに多岐にわたり…
- 自分の学部に関係のある社会系だけでなく、興味のある生物・環境系についても学んでみたい。
- 倫理学と情報学に興味があるので学びたいと思います。
- 第2外国語
- 幅広い知識を得るべく様々なことに手を染めていきたい。
- 人文社会、語学だけでなく保健体育もしっかりやらねばと思いました。
- 勉強で終わるだけでなく、自分なりの考えを持って、社会のためになるような学問を学びたい。
- 学部科目や文系・理系の枠に関わらず興味のある科目について吟味した上で取り組みたい。心理学など。
- まずは、語学の勉強に力を入れたいと思う。英語に関しては、留学についても考えていて、国際社会に通用するくらいの力を身につけたいと思う。その他では、法学部や、文系という枠にとらわれなくて、1年のうちは、理系科目も含めて、幅広く学びたいと思う。私は、理数科出身なので、それも活かせるといいなあとと思う。
- 専攻科目以外の科目も真剣に学習し、京大生にふさわしい教養を身に付けたい。
- 京都大学に在学している者としてはずかしくない知識と洞察力を身に付け、ある課題に対して、多角的視点から捉え考察できるようにする。単に文系の分野にとどまらず、理系の分野での知識も習得したいと考える。
- 理系の知識（とくに化学と生物）
- 実生活に役立つこと。
- 理系科目
- 特に興味のある哲学や神話についても見てみたいし、理科系の分野、特に生物に関する科目についてやってみたい。今思いつく物だけでなくシラバスから情報を得てリーダーとして必要な幅広い知識と視野を身につけたい。
- 幅広く、多くの事を、特に、情報関係。
- 将来、法曹として社会に貢献するには法学のエキスパートになるだけでなく、人に関する諸学問（脳科学など）や自然科学（遺伝学など）も学んで原理原則から考えられるようになりたい。
- 倫理や原則について、もっと深く学びたい。
- ・ある程度理数系の科目についても学びたい。  
・身になるような（身になるように）ことを学びたい。
- ・法学、経済学、政治学の基礎      ・歴史学の基礎
- ・人文科学・哲学                              ・歴史                              ・自然—環境問題等
- 分野を問わず様々なことを学びたいです。
- 幅広く学びたい。
- 様々な分野を学び、一社会人として優れた者になるようにしたい。
- 多方面に通用する柔軟性にみちた思想と学問
- 哲学や数学など
- 興味のあることだけでなく、様々な分野について学びたい。
- 外国語などの国際理解、コミュニケーション力を高めること。
- ・国際化社会に恥じない発信力・課題発見力  
・英語での発信能力
- このくさった世の中、もとい日本をなおすための方法

- 世界の文化など
- 外国語、国際協力の推進について
- 幅広い教養
- 幅広く。哲学・法・経済・政治など多方面の見識
- まだよく分からない。
- 分野に拘らず、出来るだけ多くの教養を身につけたいと思う。
- 海外から来た人々とも様々な話ができるための教養や偏狭な知識・認識にとどまらず広範な分野においてある程度の理解が得られるような教養を学びたいです。
- もともと国内の法律に関する事象（少年犯罪法、推定無罪のあり方など）に対しては興味を持っていたが、京大の教育理念にもあった通り、これからは世界をも動かす人材が求められている。よって、国内事情にとどまらず、国外をも見通した普遍的な視点を養いたい。また、兄が経済学を専攻しているので、環境など、多岐に渡る分野を網羅するような学習もしてみたいと思う。
- 常識
- 自分の専門にとらわれない、文理を超えた教養づくり
- まだ分からない。
- まだ分かりません。
- ・経済のしくみ
  - ・基本的な法律
- 幅広く興味あることを学びたい。
- 哲学
- 色々な分野を融合した分野
- 高校までで学ぶことがなかったことを、学んでいきたい。
- 法律や経済、哲学や宗教の知識
- 必要不可欠な力だと思いました。
- 歴史学的な研究
- 興味のある分野について幅広く学びたい（理系も文系も）。
- 興味のある科目とともに、高校での授業を受けたことがなく、理解の浅い科目を学びたい。
- 法学部での勉強に関連が深そうなものだけでなく幅広いことを学びたいと思います。
- 英語も高校の範囲を超えて幅広く学ぶことができ、中国語も新たに学ぶことができるということで、社会にでてからも通用する言語力をみにつけたいです。
- 法学に関することだけではなく、語学や文化・芸術学・心理学など幅広い分野に力を入れていきたい。
- とくになし
- 自学自習をおこない、自分のことを責任をとること。
- 日本文学
- 色々と幅広く
- 人文系科目
- 興味のあることをいろいろ学びます。
- 語学力をつけるのはもちろん、世界に向けて「日本」をアピールするための知識。
- 歴史や宗教についてを詳しく学びたい。また、スポーツも積極的に参加したい。
- 歴史
- まだ具体的には定まっていない。
- 様々なこと。
- 社会に出ても恥ずかしくない人間になれるよう学んでいきたい。
- 道徳
- 興味のわくこと。
- ・自然科学系の科目（生物、化学系）
  - ・日本、世界の歴史についてじっくり深く学びたい。
- 歴史・文明系や社会科学系列

(5) 経済学部 (アンケート提出率 67.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 勉強についての環境がととのっているので、十分に利用して勉強したい。
- ・学んだことを実用化しやすいような環境教育、英語運用能力が身につくような国際交流の場を求めます。
  - ・高いレベルの教養、英語、人間性を身につけ、将来にもつながるような人間関係を築きたい。
- 将来の夢の実現に必要な知識の習得
- 苦勞を求め、骨を折るようなことに取り組みたい。
- 特に目指す進路が決まっていないので、まず多くの学問に触れ、そこから研究職になるほど熱中できる学問を見つける。又は、目標を見つけたならばそのために必要なスキルを身につけたいと考えています。
- 日本を代表する「知の拠点」の1つなので、現在の社会問題等表層の現象の根底にある法則や理論について深く学びたいと思っています。
- 社会に出たときに大活躍できるように頑張りたい。
- 将来の仕事のためだけではなく、思考の基盤となるような学習がしたい。
- 経営学
- 小・中・高で日本国内・外の様々な問題について学んできた。これらの問題に取りくめるような人材になれるよう、勉学や活動に励んでいきたい。
- 幅広く学んで、興味のある学問を見つけたい。
- 経済の分野の、流通などを特に勉強したい。
- 幅広い教養を身につけ、新しいことにチャレンジしたい。
- 自由な発想、研究
- 自分が社会人としての立場になるための基盤
- 自由な活動と、グローバルな活躍の支援
- グローバルに、会計業務にかかわれるようになりたい。
- ・一生の友達　・生きる力　・就職力
- ・自由　　・勉学、音楽
- 経営者として必要な教養と専門知識を身につけたい。
- 充実した大学生活
- 自分が今まで目指してきた目標の実現に向けて、大学生という立場を十分に利用しながら努力したい。また、興味のあることに積極的に参加したい。
- 自由に好きな勉強をして課外活動にも参加し楽しみたい。
- ・教養を深める。　　・人脈を形成する。　　・海外留学
- ・精進したいです。　　・成長したいです。
- 充実した人間生活
- 価値感を多様に持つ。
- よくわかりません。
- 自由な学風の下での、自主的な学習を通し、教養を深めたい。
- 自主性を重んじる学風のなかで、専門分野にとどまらない知識と教養を身に付けたい。
- 広い視野をもって、何事にも挑戦していきたいと思う。
- 国際的に活躍できる人間として外交の文化・風習はもちろん、日本の文化・風習を外国の人々に発信できるよう積極的に様々な人と交流したい。
- ・幅広く深い教養を身に付けるよう努めたい。
  - ・リーダーとして他人や日本を引っ張ってゆけるように4年間でなりたい。
- 自分が活動する世界の範囲をより広げて、もっと充実した生活を送ることを目指しています。
- ・整備された学習環境と個性豊かな友人たちと出会える場所を求めています。
  - ・勉学はもちろんのこと、サークルなどにも積極的に取り組もうと考えています。
- 様々な学問を学びたい。

- しっかりと、勉学に取り組みたい。
- 自由を求め、自分がしたい勉強をしたい。
- 経済に関する専門知識を身につけ、日本経済・世界経済をリードできるような人材となることを目指したい。また、充実したクラブ・サークル活動を通し、広く豊かな人間関係を築きたい。
- 実際の社会で役立つ研究・勉強
- 幅広い分野を学び、それらを相互に関連させて、新しい視野を獲得すること。そのために、多少専門性の高い内容についても興味を持って吸収していききたいし、自分が今まで触れたことのない分野にも関心を持っていききたい。
- 将来の夢である公認会計士になるための勉強。また、自分の意見をしっかりと持ち、発信していけるような人になるための基礎となる教養を身につけたいです。
- 自由という意味をはき違えることなく、部活と勉強に励みたいと思います。
- まだ考えてない。
- 自律的に専門分野を学んでいきたい。
- 考える力と知、それらを付ける方法を身に付けることを目指したい。
- 自分の興味・好奇心を満たすべく、学習にきちんと取り組んでいきたい。また、サークル活動も積極的に参加していききたい。
- 基礎的な学力を身に付け、人間的に成長していききたい。
- 将来に役立つようなことを勉強したいです。
- サークル・バイト・勉強に全て、全力で取り組み自由の校風の中で「自律心」を育てていきたい。
- まだ決まっていないので1回生の間に様々なことに取り組み、自分のしたいことを見つけて、卒業するときこの学校に来てよかったと思えるようにしたいです。
- 今まではっきりと将来やりたいことが決まっていないので京大で勉強する中で、自分がおもしろいと思えるものを見つけない。部活も本気で取り組みたい。
- 知と自由を求めます。あと、夢も。
- 将来に生かせるような勉強をしたい。それと勉強だけでなく、コミュニケーション能力を高める点からサークルなどの活動にも力を入れたいと思う。
- ・たくさんのことを学びたい。      ・いろいろな人と知り合いたい。
- ・楽しく学ぶ。      ・負債に苦しめない経済主義理論を打ち立てる。
- 自由な学習を求め、分野横断的な学習に取り組みたいです。
- 自立した人間として日本を背負う人材に成長したい。
- 興味をもったことに対して、積極的に、自主的に取り組んでいきたい。
- 社会の役に立つ人間になれるよう、勉学、スポーツに取り組みたいです。
- 質の高い講義や刺激的な友人から自らの人生における指針を得る。
- 人間性の向上
- 幅広い教養を身につけたい。今まで決められた科目の枠組みの中でしか学んでいなかったが、いくつかの分野にもまたがる諸問題について取り組みたい。また経済については深く学んでいきたい。
- 自らの力と周囲の力を高めて社会に出て活躍できる力を養成したい。
- 自分の考えるアタリマエを覆えていくようなことを目指していききたい。
- ・将来広告業に就くという目的のため、「楽しい」「見たい」を研究したい。また、野球をやりたいです。
  - ・心理学・ラテン系語学も頑張りたい。
  - ・やりたい事はたくさんあります。沢山挫折したいです。そこから自力で学びます。
- 将来にむけて勉強
- さまざまな資格をとるとともに幅広い教養を身に付けたい。
- 世界で活躍できる人間となる。
- 社会で役立つ知識を身につけるために、いろんな活動に取り組みたいです。
- 充実し、将来役立つ4年間にする。
- ・豊富な経験を積み、知の礎を築く。
  - ・文化が染み込み、落ち着いたこの空間で深遠に真の探究をする。
- 多様な知識の習得
- 幅広い知識を得た上で、それを活用していくための能力を養えるよう努力しようと思う。



- デカイこと。
- 経営学
- ・勉学を中心に、様々な事に挑戦し努力したい。
  - ・将来の夢である起業に向けて努力したい。
- ・経済の、人を不幸にする面に注目し、その改善を考える。
  - ・公共交通の未来につながることをする。
- 人と異なる視点からも物事を見る能力を養うため、その基盤となる知識、考えを多く学びたい。
- 自由に勉学に励みたいです。
- まだまだ分からないことが多いですが、自分が興味を持ったことには意欲的にとりこんでいきたいです。
- 勉強・サークルといろいろなことに打ちこみたい。
- リーダーになるために必要な要素を身につける。
- 世界の経済の流れ方やある商品とその商品の流通からうかがえる人々の動きや生活を学びたい。
- 知への探求
- 学問的なことはもちろんですが、それ以外の部分も充実させたいと思っています。
- 積極的に学問に取り組むこと。
- 経済学以外にも、資格取得等にも挑戦したい。
- 色々なことを学んで視野を広くしたい。
- ・高校の教育課程ではできない、経済経営学をきちんと学びたい。
  - ・今までとは違い、きちんと自立できるようにしたい。
- 自由に勉強できる環境
- 一人の大人としての自立を達成することを求め、幅広い知力を身に付けたい。
- 社会に埋もれてしまわないような人間になるため、学業、その他の活動で能力・個性を磨く。
- 経済についての知識を深めたい。
- とりあえず、何か一つ本気で取りくめるものを見つけ、それを四年間追究していきたいと思っています。
- 様々な人と交流して、多くのことを吸収する。
- 自分の興味ある、楽しめる分野を見つけて、研究したい。
- 自分の精神をより豊かにし、自分自身についてより深く自問自答して自らを高め、その上で現実の諸問題に向きあい、解決策を模索していきたいと思います。
- 経済学、特に会計学を学びたい。それ以外にも科学系統にもふれてみたい。
- 自ら学習する姿勢を求め、教養を深めたい。
- ・グローバルな視野を手に入れたい。
  - ・文化コンテンツマーケティングについて学びたい。
- 自由な校風のもとで分野を問わず様々な学問に励みたい。
- まだ決まってない。
- 未定
- 専門科目に留まらず幅広い学問を学び、現代社会の問題を多角的に捉えること。
- 学部にかかわらず、幅広い分野を学び、分野間の接点を探っていきたい。
- 広範な教養を身につけたいです。
- 将来の職業に生きる友人、知識の獲得
- 世界的な視野から経済を学びたいです。また教養についても、全学共通科目を通して深めていきたいです。
- 興味のある分野の勉強に取り組みたいです。
- 経済学はもちろん、社会について詳しく把握し、日本の経済基盤を固めて、世界をリードしていきたいです。
  - ・経営学を学び将来企業で上層部として働けるようにしたい。
    - ・興味のある数学もその知識欲を満たせるようしっかり勉強していきたい。
- 全てを楽しむ。
- 自分が何を求めており、何をしたいと思っているのか、を探していきたい。
- 高校よりも深い学問の探究
- サークル
- サークル活動

- ・学問だけでなく、部活動、サークルや諸行事に積極的に参加して、充実した大学生活を送りたい。  
・様々な人と交流して、社会性やコミュニケーション力を身につけたい。
- 京都大学の経済学部は自由に色々な授業を受けられるため、様々なクラスを取ってみたいと思う。それに加え、サークル活動など勉強以外のことも一生懸命頑張っていきたいと思っています。
- ・経済の専門知識をつけて、企業で即戦力になる人材になりたい。  
・時間のある今、様々な経験をつみたい。
- 自由な学風のもとで、自分がやりたい勉強をしたい。
- 目標を見つける。
- 学んだ内容を将来に生かせるように広範囲に見識を深めたいです。
- 幅広いジャンルの教育を受け、自分にしかできない仕事を見つける。
- 経済学についての知見を深めたい。
- 社会に出て役に立つような知識を身につけたい。
- はっきりと決めていないので、履修登録も含め慎重に考えていきたい。
- 自由な校風のもと、自らの興味のあることをはじめ様々なことを学び、自らの力にしたい。また、部活動やサークル等も積極的に取り組みたい。
- これから決めようかなあと。
- ・自分がやりたいことを実現できる→産業の育成を通じた途上国の経済支援  
・京大では経済の知識以外にも国際交流 (KUINEP) +海外ボランティアに取り組みたい。  
・インターシップなど

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 多すぎて分からない。
- 自分の考え方を広げる学問
- ロげんかで有効な知識
- 今日のガイダンスで具体的な授業内容には触れていないので、今日を機会に変わったというわけではありませんが、文系科目では歴史・哲学、理系科目では生物関連を取りたいと現時点では考えています。
- 通時的な思考軸と共時的な思考軸の両面からものごとを考えられるように文理にこだわらず多くの分野を学びたいと思いました。
- 多分野とのつながりを重視できるようになりたい。
- 文系分野だけにとどまらず積極的に理系分野にもとりこんでいきたい。
- 心理学
- 自分の視野を広げ、物事を多角的に見ることができるようになりたい。
- 幅広く学んで、興味のある学問を見つけたい。
- これから冊子を見て決める予定です。
- 身のまわりのことからそうでないことなど、様々なことを体系的に学習して、新たな道を得るような教養。
- 広く役に立つこと。
- 最初は、色んなことに興味を持って、本当に自分の興味のあるものを見つけたい。
- 会計業務に使える知識
- 偉人の思考
- 社会科学を中心に幅広い分野における知識
- 社会で活躍できる力
- ・文系の人には理系科目、理系の人には文系科目を学んでほしい。  
・自分の専門に関わりはないように見えるかもしれないが、意外と関係していると思う。
- 興味のあること、必要な物全て
- 他種多様なこと。
- 教養人に必要とされる一般教養

- 今まで自分が知らなかった、おもしろいこと。
- 幅広い知識
- 知識だけに留まらない、実戦的・応用的な教養を広めたい。
- あらゆる分野に挑戦したい。
- 文理にこだわらず、色々ためしてみたい。
- 語学や文化学を学んでみたい。
- 幅広く教養を身に付けてそれらを基にした客観的な思考力・判断力を身に付けたい。
- 自分の興味があることを学びたいです。
- 文系の学問だけでなく理系の学問も学んでみたいと思っています。
- 役に立つことを学びたい。
- 幅広い知識
- 自分の学びたいこと。
- 経済
- 専門知識を身につけるうえで必要となる、基礎的な知識を身につけたい。
- 勉強だけでなく多岐に渡る研究
- ・特に興味を持つ分野を専門的に学ぶときに、総合的な教養を生かせるようにしたい。
  - ・言語や経済学はもちろん、一見関連がなくても履修の本等を読んで興味を持ったものを学んでいきたい。
- 自主的に学んでいきたいです。
- 歴史、文化
- 学部の専門に関係のある分野に囚われずに、哲学や法学や自然科学の教養などについても学びたいと思います。
- 法律系に興味があります。
- まだ考えてない。
- 思想の歴史
- 経済に関係すること及び、自分が純粋に興味を持つこと等幅広いことを学びたい。
- ・文系なので、理系の講義もうけたい。
  - ・社会学
  - ・スポーツ
- ・外国語科目
- ・ポケット・ゼミ
- ・将来に活かせること。
- ・柔軟な考え方をしたい。
- 今まで学ぶことが少なかった理系科目をより多く取りたい。また、人文・社会についても、今までの論文の練習を積んできたものを活かしていきたい。
- 自分の知識の幅を広げるため、少しでも興味のある内容には、積極的にかかわっていききたい。
- あらゆる分野にチャレンジしていきたい。
- 環境問題など、最近よく取り上げられている問題についてよく考えてみたいです。
- 経済のおもしろさを実感できる勉強をしたい。
- 語学を重視して学びたいと思っています。
- 実際の生活に何かしらつながりがあるものを学びたい。
- 学び中
- 生物学や、中国古代史
- 文系でありながら、理系の勉強にも努めたい。
- 文系科目以外の範囲
- 国際人としての最低限の教養
- 一覧を見て考えます。
- いくつもの分野にまたがる問題について取り組んだり、経済について深く学びたい。
- 文系学部にはいるが、文系・理系問わず様々な分野のことを学びたい。
- 先人が考えることから、総合して今の問題に取りくんでいくこと。
- ・暗記力では自分は日本の社会で通用しません。
  - ・創造力・エンターテインメントで勝負したい。から、面白いと思う事を学びたい。
- 役に立つこと。
- 徳のある人と思われるようなこと。

- 今まで名前は聞いたことがあったが、内容がよくわからなかったこと。
- 多方面の分野
- 手引きをよく読んで考えたい。
- 考え中。即断し難い。
- 文・理を問わず、幅広い知識を学びたい。
- 学問の違いを越え、幅広く様々なことを学んでいこうと思う。
- 高校時にできなかった、理系の勉強
- 数学と歴史
- 京大では、自分の興味関心を満たすための学問も推奨されているようなので経営学だけでなく、心理学など、将来役に立たないかもしれないものでも興味があるものは積極的に学んでいきたいと思う。
- 政策学や政治学、数学など
- 自分の興味のあることを深く学びたいと思います。
- 西洋哲学
- 日本の出来事だけでなく、世界の出来事も視野に入れ、世界の様々な国家、社会の人々と潤滑なコミュニケーションが出来るようにしたい。
- 様々なことに通じる広い教養を身につけたいと思った。
- 色々なこと。特に、国際社会に関することを学びたい。
- 学問の本質
- 流通の仕組み、日本語の表現
- 多様な分野を広くバランスよく学びたい。
- マニアックなこと。
- 机上の空論ではなく、実際に人生を豊かにする、日常生活で生かせる知識として幅広い学問を学びたい。
- 学部にとらわれず、自分の興味もてる歴史系。
- 国際系・社会系
- 国際社会のリーダーになれる力を身につけたい。
- ・読む・聞く・話すといった英語力を向上させたい。  
・日本史が好きなので、教養として詳しく学びたい。
- A群科目の何に興味があるのか自分でよくわかっていないので、最初はいろいろな講座に出席したい。
- 国際社会において、日本人として恥じることのない教養を学びたい。
- 教育学系を特に学びたいです。他にも様々な分野を学びたいです。
- 専門教育以外でも、関連するような学問の教授の興味をもてるものをうけてみたいと思いました。
- 数学
- 社会に生かせること。
- グローバルなことを学びたいです。
- 経済以外の分野も幅広く学びたい。
- グローバルなこと。
- 文系教科のみならず、理系教科を含む幅広い分野
- 所属する学部の学問とは違う、特に文、法学系の授業をとり、それらを学びたいです。
- 文系科目に限らず理系科目についてもいろいろなことを学んでいきたい。
- 教養科目の授業の具体的な内容を、冊子も読んでこれから知るので、まだ分かりません。
- 人文科学系の科目
- 経済・経営学系を学びたい。
- 学部の垣根を越えた幅広い内容
- 様々な内容を学び、それを関連付けて考えたいと思う。
- 発展的思考の基礎となる教養を身に付けたいと思います。
- 将来役に立つように、外国語をしっかりと学びたいと思いました。
- 幅広い教養を身に付けたい。
- 国際人として必要な知識を身につけ、きちんと運用できるようになる素質。
- 自律的な生き方を考えるために哲学や人々の思想を学びたい。
- 自学自習

- 「どんなことを」というより、幅広く学んでいきたいと思いました。
- 文系科目以外にも積極的に取り組んでいきたい。
- 専門分野以外の分野（理系科目等）についても学びたいと思う。
- 理系の科目についてもしっかり学びたい。
- 科学系の内容にもつっこんでみたいと思う。
- 政策学
- 専門分野から180°離れたこと。
- 言語学、哲学など
- 数学、語学
- 英語とフランス語
- 今まで自分が学んでくることのなかった分野、科目を学びたい。
- 文理問わずいろいろなことを学びたい。
- 主に、歴史学・哲学を中心とし、社会科学も学んでいきたいです。
- 国際的なこと。
- 幅広く興味のある科目を学んでいきたいです。
- 専門科目の基礎となるようなこと。
- 色んな分野の知識を頭に入れたい。
- 文理問わず幅広く学びたい。
- 英語、数学、仏語、ヨーロッパ史、国際政治経済学など
- 興味のある数学や地理、日常生活に関係のある化学など（直接経済・経営の分野には関わらないこと）
- 今まで知らなかった分野をみつけて、興味のあることを学び、将来の選択肢を広げられるように、幅広い分野を学びたい。
- 分野に偏りが出ないように、幅広く履修し、教養を身につけたいです。
- 自らの興味に合うものだけでなく、様々なことを学びたいと思います。
- 語学力を身につけ様々な人々とコミュニケーションを取れるようにしたい。
- 様々なことを学びたいです。
- 数学、外国語、政治、科学など幅広い分野に通じて、オールマイティな才能を手に入れたいです。
- 数学・物理
- 次につながること。
- いろんなこと。
- 自分の人生の基盤となるようなこと。
- 具体的には、まだ決まっていないが、幅広い学問を学んだ上で、自分に興味のある分野を深く学んでいきたい。
- 経済学部の専門的知識だけでなく、教養教育を受けられるため、自然科学など経済にあまり関係ないクラスも色々ととってみたいと思っています。
- ポケットゼミが、特に積極的に関われそうなので、とりたい。
- 経済
- 資料を見ないとまだわからない。
- 外国語
- 国際的に活躍できる能力を学びたい。
- 自分の学部とはあまり関係のない分野も積極的に学びたいです。
- 語学・心理学・会計学など
- 文理問わず自分の興味ある分野を色々と学んでみたい。
- 興味のあることを学びたい。
- ・まだよく分からない。
  - ・与えられた選択肢の中で、自分の興味のひかれることを見つけ、一方で幅広い教養を身につけたい。
- 深い人間になりたい。
- 自分が将来やりたいことに深く関連していることでありながらあまり関連していないように思われること
  - 多様な考え、視点

(6) 理学部 (アンケート提出率 83.8%)

## Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

### A. 以下のとおり

- ・留学したい。
  - ・化学か数学の研究がしたい。
- 生物学、天文学、有機化学など興味のある分野を色々と触れてみて、本当にもっと研究していきたくて思える道を見つけたいです。そのために最先端の研究に関わる先生方や施設から様々なことを学びたいです。
- 優れた研究・教育環境を求め、多くのことを学び、自分の頭で考え、将来生物学、特に細胞とその内容物の研究者になりたいので、そのための素養をつけたい。
- 学問的向上
- ・より深い学習をしたい。
  - ・サークルも適度に楽しみたい。
- ・将来進みたい分野を決めて、そこに進むための学問を一通り身につけたい。
  - ・趣味として、音楽の演奏技術を高めたい。
- ・なるべく視野を広げていろいろな分野の知識を身につけたい。
  - ・一生の友だちをつくりたい。
- 本当の自分、自分とは何かを発見し、学ぶ機会や自分の興味あることを発見し、探究していく機会を求め、研究等で社会に貢献できるようなことに取り組みたいです。
- 限られた分野だけでなく幅広い教養を身につけ、発想力を高めたいです。
- 数学の研究と良い友達を作ること。
- ・たくさんの本を読み、知識を増やして、様々なことに自分の考えを持てるようになりたい。
  - ・専門分野には熱心に取り組みたい。
- 自分が興味を持てる物を見つけ、多様な人々と出会い、新しい知識を吸収したい。
- 様々な分野の学問に触れて、その後に自分が進みたい道を選ぶ。
- 物理・数学への理解を深め、研究への足がかりにしたい。
- 具体的にはまだ決まってない。
- 広く教養を深めたい。
- 物質世界的世界観のおしつけによるパラダイム束縛、カルト批判による魔女狩りをしながらのカルト行為といった、正義や数の暴力をふりかざす環境にのまれないこと。
- 理学を学ぶとともに教養を深め様々なことに関心をもちたい。
- より深く学んでいきたいと思う。時にゆっくりと過ごすこともしたい。また、何を深く学ぶかも考え、それを見つけない。
- 物理の素粒子について研究したい。
- 私は、将来研究職に就きたいと思っている。だから、京都大学(理学部)では研究者になるための教養や専門分野に精通できるように学びたい。
- 自学自習の学風を尊重し、積極的に自分の興味のある分野を探究していきたいと思います。
- 「科学」で生きるに十分な知識を身につけたいが、科学だけでは面白くない。分野に関わらず大学にいるうちに多くの「言葉」に触れたい。
- 新しい事
- ・自分の興味あることに自由に学べる場所
  - ・数学及び自然科学についての理論
- 化学実験を思う存分したい。
- 人間性の向上、幅広い知識の獲得
- ・高校までの勉強をさらに発展させ、学識を深める。
  - ・サークル活動などに参加し、人間性を高め、友人をつくる。
  - ・「京都」という土地を知る。
- 偏りなく、広く学び、専門を決めたい。

- 受験勉強で鈍ったコミュニケーション能力を高めたい。
- ・しっかり勉強し、自分の好きな理学系の分野を見つけ、研究する。
  - ・サークルに入り、友達を多く作り、楽しく過ごす。
  - ・社会の中で生きていくのに困らない常識などを身に付ける。
- 「自由の学風」の下で国策などの偏向を受けることなく、各々の分野の研究にまい進できる環境を求め、自らは幅広い教養を身につけつつも専攻を深く掘り下げ、境界分野においても対応できるように勉学に励みたい。
- ・全ての生徒の人的・学問的成長を求める。
  - ・自然科学全般に加え、哲学にも没頭したい。
- 自分が研究していく道を探す。
- 夢を求め、現実に取り組む。
- 研究者としての素養を得たい。
- 自分の興味のあるものを深く学んでいきたいです。
- いろいろな分野の科目を勉強したい。
- 物理学。それ以外も授業うけてみておもしろそうなもの。
- 楽しく、わいわいがんばっていく。
- 広い教養と、自分に向いている分野の深い知識をつけて、研究職に就きたい。
- ・幅広い教養を身につけるようにしたい。そのためにたくさん本、色々な種類の本を読んでいきたい。
  - ・海外で最先端の研究をするために必要な、ファンダメンタルを形成。将来的には人類の発展に貢献できるような人材になりたいので、学部を超えた人々と議論し、お互い切磋琢磨したい。
- ・周りの人々（生徒・先生・土地）から影響を受けながら、新しい学びをできる、能力を高め、成長できる環境を求む。
  - ・多くの人と話し、本を読み、教養を高めつつ、研究の道へ。
- したいことを見つけない。
- 幅広い知識のある人になりたい。
- 純粋に学問を楽しみたい。
- ・生物のより深い知識。とくに遺伝子について組み換えなどに興味があり、学びたい。
  - ・青いバラが目標
- 課題に対してじっくりと議論を通して取り組むこと。
- 自分の研究したいことを定め、それについて徹底的に研究したい。
- 知の涵養
- 豊かな知識と社会を生きていく上で必要な力
- 高等学校ではできない高度な教育とサークル
- 最良の環境。勉学においても。スポーツにおいても。一人暮らしの生活においても。
- ・数学・物理の知識を深める
  - ・教員免許取得
  - ・友人との交流
  - ・家庭教師
- ・科学の探究と共に広範囲の知識を身につける。
  - ・サークル活動
- 理系の学問だけでなく文系の学問で面白そうなものも深く学んで、多面的な考え方でできる人間になりたい。また、サークル活動も活発に取り組み、大学生ならではの貴重な経験もしたい。
- 今まで出会った事のない新たな世界をみつけない。
- 多岐にわたって、学びながら広い視野を手に入れ、その後それを自分の専門とする分野に活かしていきたい。
- 自分の興味ある分野を見つけて、その分野を究めたい。
- 勉学だけでなく様々な事に挑戦しながら、自分の興味あるものを見つけ新たな自分を見つけ、毎日精一杯の努力をしていきたい。
- 理学について深く学び、自分に合った系を見定め、研究によって深めていきたい。また、高校の時より更に広い人間関係の中で、自らの人格を洗練していきたい。

- 物理の基礎を学ぶ。
- 幅広い分野の知識を身につけ専門の学問に対する深い理解
- 自由な環境を求め、研究に取り組みたい。
- 知的好気心を思う存分満たしたい。
- 数、化、物の専門的な学習
- 幅広い友人を作りたい。
- 様々な分野を学習してみたい。
- ・求めること：我々に自由な意見の発言・表現の場を提供し、それを尊重して頂くこと。また、様々な分野に対し、それに触れる機会を提供して頂くこと。
- ・取り組むこと：自分の専攻科目を定めること。またフランス語を修得し、フランスへ行くための準備をすること。
- ・「私は神である」これを第一原理とする宗教—私はこれを自己神格化教と名付けた—この信者として、学問を通じてこの命題が真であることを示すこと。
- ・私の認識が及ばない「我が内なる思考」を認識可能なものにする。
- 総合的に学べる場を求め、専門々研究する分野を含めて、いろいろな教養を付けたい。
- 今までに自分の出会わなかったもの、または見たことがあっても素通りしてきた事をなるべく多くチャレンジしていきたい。また、ステキな人に出会い、人間性を磨きたい。
- 理学について興味と知識を深めるとともに国際社会の中でも活躍できるコミュニケーション能力を身につけたい。
- 教養をしっかり学んで、専門的な分野にも力を入れたい。
- 将来は研究職につきたいので、自分にあった分野を見つけ、知識を深めていきたい。
- もっと色々なことを知って自分の幅を広げたい。
- 再生するという神にしかできないことを求める。私は人間という知能生物に不可能はないと思っている。あと100年後に産まれていたらと思うとわくわくする。19世紀後半の産業革命からわずか100年少しでここまで来た人間はすばらしい！
- ・数学の知識・センスを深めること。
- ・周りの人と協調・協力して物事を進められるようになること。
- ・文武両立
- ・深く広い知識
- ・健全な一人暮らし
- 自分の知らないことをどんどん知りたい。
- 将来古生物について研究したいと思っているので、そのために必要な知識や技術を学びたい。また、地学だけでなく、他の分野の知識も増やし、幅広い知識を活かせる人になれるよう学習していきたい。
- ・好きなことを勉強したい。
- ・色々な人と関わりたい。
- 教養を身につけ、研究者として十分な知識・学力を、得られるように、物理・数学分野を中心に、取り組みたい。
- 気象学のプロフェッショナルとして気象庁で働きたい。
- 現段階での興味にとらわれず、はば広い分野を取り組み、実際にやることを時間をかけて、決定したい。
- ・真実、美、自由、愛の追求。
- ・予備知識の全くない人々にも、最先端の研究成果を伝えたい。
- ・最高の設備、先生、友人の中でしなやかな思考を身につける。
- 自分が将来職業にしたいと思うことを見つけない。
- 研究をしていきたい。
- ・専門に限らず、様々な分野の学問を広く学びたい。
- ・社会に出てから役に立てる人材になれるよう学業に励みたい。
- 自然科学の研究に取り組みたい。
- 自然科学の高度な知識や深い思考力を身に付け、最先端の研究に触れたい。
- 大学ではなかなか勉強できない興味のある分野があるので、それに関わって、将来それができるようにいろいろ勉強する。

- 大好きな数学と、宇宙物理について深く学び、研究したいと思っています。
- 幅広く、かつ深い教養を得て、物事を様々な角度から捉えられるようになりたい。
  - ・芯のある素直さを得たい。
  - ・自分の考えと反する考えに出会っても、ただ否定、批判するだけでなく、あっさりを受け入れるだけでなく、先入観にとらわれず自分の考えと突き合わせ、時には新しい考えを創出できるようになりたい。
- 新しい世界を見、学びたい。
- 理系の学部に入ったからには必ずや研究の第一人者に、京都大学という巨大な総合学校に入ったからには文理問わず幅広く教養をつける。
- 気の合う仲間と積極性を持って様々な分野のことに取り組みたいです。
- 今まで気になっていた事、これから気になるような事を時間をかけて調べ、考え、理解してゆきたい。
- 自由な学習な場と先端の研究に触れられる機会の提供
  - ・i p s細胞など最先端の研究の基礎となる学習やできるだけ、その研究にふれていくこと。
- 物理を究める。
  - 勉強はもちろん、サークル活動にも力を入れたい。
  - ・今までよりも広い世界なので、様々な人間関係を築きたい。
- 理科・数学の様々な分野を学習し、友人たちと、楽しく、勉学を向上させていきたい。
- グローバルな人間になりたい。
- 自分の専門とする分野を学びつつ、幅広い分野の授業も受けて自分の知識を広めたい。
- 勉強
  - 理系研究職を目指す者として、将来を見据えて自分の興味のある分野を深く掘り下げて学習していきたい。
  - 勉学を、きちんとこなしながら、サークルや部活動等にも積極的に取り組み、京都大学でしかできないような様々な体験をしてみたいと思う。
  - 自分の学びたいことを納得がいくまで学ぶ。
  - ・将来自分の進む分野を見つける。
  - 相対性理論・量子力学の勉強
    - ・計算機科学の勉強
- 大学院に進学できるように勉強をする。
- 数学の方面に進みたいが、他の自然科学も含めて、最高水準の科学的素養を身につけたい。レベルの高い授業や、意識の高い友人に期待
- 様々な、ことに対し、興味をもって取り組みその中で自分が本当にやりたいことを見つけない。
- 豊かな人間関係を築くこと。
  - ・学問に真髄に取り組むこと。
- 知りたいことを知りたい。
- どんどん知らないことを吸収して、自分で噛みくだきながら、自分の世界を拓けていきたい。
- 自然科学の未知なものを研究し、解明していきたい。
  - ・高校でできなかった陸上を再び始めてスポーツの面でも充実した生活を送りたい。
- 何か特定の目標を持って受験、入学したわけではないが、それ故に、京都大学という恵まれ選択肢の多い環境の中で、様々な事に挑戦し、その中で、自らに合った教科、分野などを発見していければと思う。更に、そういった中で社会人としての責任といった勉学に限らない素養を養っていききたいと思う。
- 幅広い分野の学習
  - これまで知らずにいて興味を持たせるもの
  - 自分の限界を求めてどんなことにも全力で取り組みたい。
  - 生物をはじめとした自然科学の理解を深め、新しい分野に踏み込みたい。
  - 優れた学習環境の中で基礎研究に励みたい。
- 研究
  - 幅広く様々な知識を付け、さらに自分が一体に何に興味があるのかを探し出して、より深く研究したいです。
  - 物理がやりたい。
  - 自然科学、特に数学について深く学びたい。
  - 気楽に天文学を学びたい。

- 専門研究だけでなく、幅広い一般教養を身につけ、多様な世界観や物の見方を学びたい。
- 自分に合った研究をみつけてそれに取り組む。
- 緩やかに専門化していくことを利用して、1回生の時にいろんな分野のことを学び、自分のやりたいことをみつけていきたい。
- 整理論を研究したい。
  - ・ いろんな分野に触れるのは大事だと言われるが、数学をどんどん究めていきたい。
  - ・ フィールズ賞受賞教授もおられ、自由な学風ということで、とてもいい環境で勉強できる。
  - ・ 仲間ともお互い高め合い、成長していきたい。
- 色々なことを学びたい。
- 将来理学の研究職に就けるよう、日頃から勉強を頑張りたいと思います。また人づき合いの幅を広げ、豊かな人間関係を築きたいです。
- 研究者（数学又は物理学又は宇宙物理学）になるために必要なことを身につけたい。
- 現代の最先端の研究に早くとりくみ、参加したい。
  - ・ 今まで抱えてきた疑問を晴らしたい。
  - ・ 物理選択だけど、生物もやりたい。
- 物理の分野では世界的に見ても優秀な先生が多いのでその先生の研究を知りたい。
- 最初に幅広い知識を深めた上で、進路を決めたい。
- 充実した学生生活
  - ・ 興味をもったものには何でも取り敢えず首を突っ込んでみたい。
- 決めていない。いや決めない。
  - ・ 高校の担任にいろいろ学べとだけ言われました。
- 自分なりに必死で日々を送ることを通じ、人生経験を積みたいと考えています。
- 自分のやりたいことをみつけたい。
- 楽しい大学生活
- 自分が興味を持ち一生懸命取り込むことのできる学問分野を発見し、それに取り込むこと。
- 自分が興味を持って、それに取り組みたいと思うものを発見し、それに長く打ち込みたい。
- 互いに学識を高めあえる友と共に、豊かな言語運用能力、先人の知恵を身につけ、有機科学の分野で新たな発見ができるような研究にとりくみたい。
- 走って健康を保つ
  - ・ 友人と交流を深める。
  - ・ 留学、社会交流など、内側に留まらず様々な取り組みに目を向ける。
  - ・ コンピュータに強くなる。
  - ・ 勉強する。
- 最先端の研究に触れたいです。
- 知識を増やすことだけでなく周囲から良い影響を受けて自分を高めていきたいです。
- 人生を有意義にしたい。
- 専門だけでなく広い教養を身に付けたいです。
- 理数の科目を特に重視して取り組みたい。
  - ・ 第二外国語も、がんばりたいと思っている。
- 高いレベルの仲間と学問を求め、先人達の築いてきた数学に取り組みたい。
- 一人暮らし
- 興味のあることを全てに取り組み、分野の分け隔てなく学ぶことができる場を求めたい。
- ゆっくり勉強できる環境があるということなので、できるだけ幅広い知識を得られるように、理系にとどまらず、学問にとどまらず多くのことに取り組みたい。
- 人として成熟すること。
  - ・ 自己を研鑽すること。
  - ・ 墮落しないこと。
- 教科でいうと物理と数学について。ほかのものもおもしろそうだったらやります。
- 具体的には決まっていますが文系も含めいろいろな学問に取り組みたいです。
- やりたいと思えることをやりたい。

- 高校では学べなかったことをたくさん学んで、自分に一番合った専門分野を見つけていきたいです。
- 科学者としての人間像を求めたい。
- 最先端の学問に触れ、自分がどのようなことを本当にしたいのか発見し、勉学を充実させるとともに、サークル等を通じて様々な人と出会いたいです。
- 学問を修め、社会のリーダーになっていきたい。
- 刺激を求め人生に取り組みたい。
- 視野を広げ、未開拓の発見をしたい。
- 物理
- 数学・物理・化学など、興味のある分野がたくさんあるので、その中から自分が最も興味を持ったことを研究したいと思います。
- 最新の研究の下でものを考えたい。
- 勉強をして自分の研究したい分野についての知識を蓄え、それを使って、新たなことを発見すること。
- 1、2回生の間に幅広い分野に取り組み、何を専門的に勉強するか（自分にあっているか）を発見する。
- 研究者になれるような力をつけたい。
- ・自分で進んで学習し、友達と協力しながら知識を深めていくことを求める。
  - ・生物に関することを、動物でも植物でもいろいろ学んでいきたいと思う。
- 古代のものから最新のものまで、幅広い知識を求め、雑多な情報の中から何が真実で何がウソなのかを自分の力で見極める力をつけたい。
- 興味あることに取り組みたい。
- 学びの自由さを活かし、幅の広い知識と深い知識の両方を高めたい。また、ユニークな研究がしてみたい。
- 授業をしっかりと理解し、サークルや部活など勉学以外のことにも積極的にとりくみたい。
- 早く最先端の実験装置をつかうような研究をしたいです。
- 将来研究職に就ける素養と教養と人格を身につけること。
- 学問分野全般において見聞を深めたい。
- 新しい物事にも積極的に取り組みたい。
- 大学では高校で学んできたことをより深く追究し、様々な概念を知って未解決問題に挑戦していきたい。
- 科学に集中する。
- 自分が学びたい分野について深く学びたい。
- 自分が獲得を希求する人文系の教養を求め、自力での人格の完成に取り組みたい。
- 高度な研究
- おもしろいと思うことを見つけたい。
- 高度な研究の勉強
- 理学全般の基本的な事を幅広く知りたい。
- 自由な校風を生かして、自分の本当にしたいことを見つける。
- まず自分が興味を持つものを見つけ、それをしっかりと学ぶ。
- 知の探求
- 勉強も学生生活もサークルもアルバイトも、自主的に取りくみ、将来、なりたい自分になるためにどうすればよいのかを見つけたいと思う。
- 自分の世界を広げたい。
- 恵まれた環境で向上心をもって勉学にはげんで、最先端で役立つ研究者としての素養を手に入れたい。
- 自分がやりたいと思える学問をみつけて、それを一生懸命したい。
- 数学を極めてみたい。そしてそのおもしろさを誰かに伝えたい。
- 最先端（日本を引導するような）研究に取り組み現在、将来予測される問題を科学的に解決する方法を探り実行すること。
- 勉強とともに、サークルもがんばりたい。
- 様々な分野の基本的知識を身につけ、新たな発見を求め、研究に取り組みたい。
- 生涯にわたり探究できる研究への出会い
- これから探します。
- 学問の未知の領域の主體的な追究
- 学問の追求

- 研究者として必要な素養と広い視野を身につけたい。
- 数学や物理の研究
- 落ち着いて学習できる環境
- レベルの高い学生との関わりによって、自らの教養を高めたい。また、自学自習の通り、まず、科学を幅広く学び、その後自分の興味を持つ学問を学んでいきたい。
- 数学で遊び、これを究める。その一環として、種々の未解決問題を進展させ、解決する。
- 視野の広い人間になる（社会的、学述的）。
- 理學全般
- 物理（特に宇宙）について学びたい。その他、古文などにも興味があるので幅広くさまざまな講義を受けたい。
- 自分がやりたいことをみつけない。
- 一流の法人類学者になれるように、さまざまな授業を受けて博識になり、世界で活やくしたい。
- ・未定
  - ・未知のことを知りたい。
- 世界がどうしてこのようになっているのかを知りたい。
- 自由、勉強
- もっと広い視野を得るため、幅広い学習をし、最終的には数学を学びたい。
- 様々な経験を得ること。
- 自分の興味のあることへの理解を深めたい。
- 英語運用力と教養を身に付け、世界に通用する研究者になるための基礎をつくりたい。
- ・科学の様々な分野に触れる。
  - ・研究
- ・何でも挑戦
  - ・できればリア充
- ・学問的な見聞を広げたい。
  - ・今は物理に興味があるのでその研究をしたい。
- ・求めることは理学部の図書館を24時間あけておいて欲しいということ。
  - ・取り組みたいことは、哲学—歴史など興味ある分野を学ぶ一方で自分が大好きなPhysicsをとことん学びたい。
  - ・早く量子力学を学びたい。
- 知らないことを知りたい。
- 僕の人生が有意義なものとなるために。
  - ① 仲の良い生涯の友を作りたい。
  - ② なぜ、どうやって、この世界が生まれたのかを解明する。もしくは、その鍵となる学問（①）は何かを見極め、学ぶ（哲学はできるだけ除く）。
 ①は自ら成し遂げる。  
 ②を見極められるように、協力してもらえるとありがたい。でも、哲学はできるだけやめてもらいたい。
- ・社交性のある人になりたい。
  - ・学問を深いところまで学びたい。
- ・理学部系専門教科はもちろん、一般教養にも真面目に取り組み、幅広い教養を持ちたい。
  - ・また、部活動にも積極的に取り組みたい。
- 愉快的な友人に出会いたい。
- 色々なことを学び、サークルにも入って、充実した学生生活を送りたい。
- ・より高度で発展的、先端的な学習。
  - ・幅広い知識。
- ・最高レベルの教育。
  - ・自分の適性や興味に合わせて専門的な教育を受けたい。
- 学問はやりたい事他社会で役に立ちそうな事を学び、学問以外の様々な活動にもとりくんで視野を広げたいです。
- 幅広く学問する。

- 様々な活動をして、自分の社会性を高めたい。
- ・夢中になれるものを見つけたい。
  - ・いろいろな分野にふれて視野を広げたい。
- 理科の勉強を細かい所までつきつめていきたい。
- 数学に興味がありまして、大学にいる間はそれに重点を置いてやっていくつもりです。
- 将来自分がどのような職につくかを視野に入れ、自分が興味・関心のもてる分野を、いろいろな体験をすることによって見つけていきたい。
- ・様々な分野の学問を勉強したい。
  - ・また、サークル活動も真剣に取り込んで、充実した大学生活を送りたい。
- 最先端の研究に触れ、自分の能力を生かせる分野での研究に取り組みたい。
- 共に学問研究にはげむ友人と、それにともなう発展的研究。
- ・サークルやバイトもしつつ、高校までよりも深く学問を学びたい。
  - ・研究を仕事にしたいので、深く学ぼうと思うが、大学は広く学べることも魅力だと思うので、色々な分野に触れて知見を広げたい。
- 学問の追求にとりくみたい。
- 様々な分野を学び、教養を深めてから最終的に生物学を学びたい。また、海外で通用する英語力を身につけたい。
- 幅広く知識を求めて、実践できるようにしたい。
- 笑いを求め、興味のあることにとりくみたい。
- すそ野が狭くて高い山はないと考えるから、教養をつけるよう努力する。できるだけ積極的に教授と対話したい。そして、夜通し語りあえるような友人を作りたい。

**Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 心理学
- 心理学や脳科学など、ヒトを動かすしくみについて、それにより作られる芸術について。
- 外国語や文化、文学、経済など
- ポケットゼミ
- 文系的な科目（歴史、法、経済）
- 興味のある分野の基礎となるものと、研究をする上で役立つような思考を学びたい。
- 自分の興味あることだけでなく、あらゆる分野のことを学びたいと思います。
- 自分の興味のある分野（現段階で）以外の科目も学びたいと思った。
- 心理学とか、人間の心に関わる学問
- 幅広く、自分の専門にしたいもの以外も学んでいきたいと思う。
- 理数系だけでなく、言学や体育についても学びたい。
- 未定
- まだ具体的には分からない。
- 文学や歴史を学びたい。
- 幅広く学ぶことを考えつつ面白そうで興味の持てる科目を適度な量であるかに気をつけて学んでいきたい。理学を学ぶにあたって哲学などを学びたいとも思う。
- 外国語を頑張りたい。
- （要望）☆本日の全学共通教育のガイダンスから、（予備）登録までの時間が短く、不十分であるために情報を集め納得のゆく登録ができない。このガイダンスを早めるか、4/3の学部ガイダンスで「全学共通科目履修の手引き」を前もって渡してほしい。（このガイダンスで「手引き」を忘れるのは自己責任だと思う）[特にポケゼミが厳しい]
- 国際社会に出て活躍するのに必要な教養を身につけたいと思います。
- 神や哲学などに関し深く考えてきた先人達の考えや言葉に触れたいと思う。

- 理・数全般
- 理学部、院で学ぶことの少ないような、人文科学や社会学について、その道の専門家から説明を受けたときに、話が半分わかるくらいの内容。
- 理系文系を問わず幅広い教養を身につけたい。
- 哲学
- 興味を少しでも持った様々なこと。
- 今後生きていくうえで役に立つことを学びたい。
- 哲学等、理系にも通じること。
- 受験には必要なかった科目も含む、広く総合的な知識
- 理系の科目だけでなく、文系の科目に関しても学び、幅広く教養を身に付けたい。
- 考え方、物事に対する観点に関して自分にはないもの全て
- 哲学とか
- 学問の魅力
- 科学と社会の関わり
- 言語や歴史。ポケット・ゼミ
- 教養のある人間になれる科目を学びたい。
- 幅広く
- 将来役に立つことを学びたい。
- 教育学、哲学を学びたい。
- ちゃんと実際に使える第2外国語（自分の勉強次第になりそうですが…）
- 数理の常識とされるレベルの知識＋日本人として恥じない程度の地歴の知識。国語能力＋グローバル化社会で生きるための、外国語運用能力。国際感覚の養成
- 幅広い分野のことを学びたい。
- 色々なジャンルのこと。
- 日本史
- とくに理科について教科を問わず基本的な知識を備えたい。
- 世界の文化、日本の歴史
- 理学・哲学
- 様々な分野の学問を浅くても1とおりは学びたい。
- 物理・数学
- 興味が広がりそうなもの
- 多様な教科への見識を深める。どんなことでも。
- 今まで多く学んできた理科系以外にも文科系の学問を広く学びたい。
- 理系・文系の枠にとらわれず、自分の興味を持った科目を幅広く学びたい。
- 政治・経済など学びたい。
- 様々な考え方を学んで、今までになかった世界観を手に入れたい。
- 自分の興味のあることを中心として、様々なことを幅広く学んでいきたい。
- 理学に関することでなく、もっと教育論 e t c. の多彩な分野に目を向け語学もしっかり身に付けていきたい。
- もともと法学にも興味があったので、その方面について、自由なコマで学びたい。また、教職も考えているので、憲法・情報機器などについても学ぶ必要がある。
- 哲学・歴史の見分を広める。
- 自分がまだ触れたこともないような科目
- 幅広い分野とこれから確実に必要な分野
- 今現在興味のない分野を積極的に学びたい。
- 文系科目
- 今日帰ってから考えます。
- とりあえず、今興味のあること（経済・数学・化学・地震学）を学ぶ。これからまた新たなものに興味が湧いたら、それにも果敢に手を出す。
- 理系全般と哲学

- ・2012年4月5日現在
  - ・哲学（表現の手段）→文学 哲学→数学←（精神の洗練） 数学（記述）→諸自然科学 諸自然科学（現象の提示）←数学
- 専門的な研究したい分野以外に興味ある分野を学びたい。
- 将来、自分のしたい事を検討していけるような教養をつけたい。他の人の理念に気付き、程良い影響を受けられるような器を作っていきたい。
- 理学の知識だけでなく人文系の知見も学び幅広い教養を融合させたい。
- 社会に出ても活躍できるような、人としての基盤を身に付けたい。
- 文化人と認められるための最低限の歴史、哲学等。あとは自分の趣味に合うもの。
- 哲学など一見自分の進んでいく（だろう）専門分野とは関係なさそうなことにも積極的に取り組んでいきたい。
- 理学
  - 今ある文系との溝をなくすようなこと。
  - 自分の進路、専門にとらわれない幅広い知識
  - どんなことでも広く学びたい。
- 哲学
  - 高校ではあまりできなかった、歴史、思想、哲学分野について
  - 理系、文系のくくりにとらわれずはば広く学びたいと思う。
  - 学問の枠を超えたもの。
  - ・研究に必要な地理などの知識
    - ・国際人として必要な文化的知識
- 情報リテラシー
  - ・専門に限らず、様々な分野の学問を広く学びたい。
  - ・社会に出てから役に立てる人材になれるよう学業に励みたい。
- ちょっとでも興味があれば積極的に参加したいと思います。
- 色々な分野に及んだ幅広い知識
- 講義を通して、考えたいと思っています。
- 学部・学科にとらわれず、できる限り何でも学びたい。
- 特定の科目だけでなく、一般的な見識者になって世の中を客観的に判断できるように学びたいし、またグローバル・リーダーになるための素養を身につけるためにはそうすることが必要不可欠である。
- ・元よりラテン語をやってみたいと思っていたので、是非取ってみようと思います。
  - ・将来を見すえて、役に立つ授業を取ろうと思います。
- ラテン語
  - 理系の科目全ぱんにわたることを幅広く学びたい。
- ・政治
  - ・哲学
  - ・文学
- 幅広い教養を身につけたい。
- 具体的には決めていないが、物理・科学の手助けとなりうる、いろいろな分野を学びたい。
- 文理ともにバランス良く学び、専門分野にも間接的に役立つようなことを学びたい。
- 様々な分野の基礎
- 専門分野以外にも幅広く知識を得ること。
- 哲学、心理学
  - 分野を限らず、自分が興味を持ったこと。
  - 授業内容のリストを見ながら考えたい。
- 理学部とは一見関係のない分野を幅広く学びたい。
- 語学
  - 心理学について
  - 理系・文系関係なく、幅広く科目を選択しようと思いました。
- いろいろ。はば広く。

- ・自分の知らないこと全般
  - ・自分にとって刺激的な考え方など。
- 数学や物理の高校より先のことを学びたいが、勉強をつめすぎたくはない。
- 情報技術関連の知識・技能や哲学などの人文系
- 日本と世界の歴史
- 哲学又は論理学又はプログラミング等
- 出来るだけ幅広く
- 自分の苦手なことも教養として学ぶ必要があると思った。
- 国際交流ができる程度の語学力をつけたい。
- 語学能力を身につけ、国際的に活動できるようにしたい。
- ・言語を通じた異なる世界観の理解
  - ・哲学を通じた多様な考え方の理解
  - ・幅広い科学的関心
- 歴史
- ・教養＝漢方
  - ・今後の学習の基盤となるようなことを学んでいきたい。
  - ・専門分野の科目よりは興味は薄れると思うが、積極的に取り組んでいきたい。
- 他人と議論する能力
- 理系科目に限らず、広い視野で、興味を持って学びたいと思います。
- 外国の研究者等と話をしたりするために、外国語を身につけたい。
- 国家間、宗教関係の問題など
- 学部にとられない科目
- 大学で必要な基礎知識、情報収集
- 文学から数理科学まで
- 自然科学だけでなく社会科学の様々な分野に興味があり、特に哲学や社会行動学などを学びたいと考えています。
- 広い見聞
- 人としての格を高めるもの
- ・化学、物理学等の発展の歴史
  - ・社会心理学
- 幅広い分野についての基礎
- 自分の学ぶつもり教科だけでなく、近代社会の歴史や哲学思想の歴史等、自身の人間性を高められるものを学びたい。
- ・コンピュータに強くなる。
  - ・国際教養を身につける。
- 哲学や宗教など
- 自分は生物を専門としようと思っているのですが他の理科系の分野や文系の学問にも取り組みたいと思います。
- 楽しく有意義に生きる術
- 英語の運用能力を高め、幅広い分野に取り組みたいです。
- A群にも、いろいろな内容の科目がありそうなのでじっくり考えて、興味に基づいて学ぶ科目を決定したい。
- 哲学を学び、自分の思想を創造し、他の科目も総合し、より高い知を確立していきたい。
- 幅広く
- 大学生生活を円滑に進めることのできる能力
- できるだけ多彩な科目を取るようにしたい。
- 広く（薄くてもよいので）学びたいです。
- 家帰って書類読んでから決めます。
- 哲学などの理系と関わりの深いような分野
- まだわからない。

- 興味のあることを幅広く学んでみたいと思います。
- 今まで、気にしていなかった分野について学びたい。
- 理系教育全般と哲学
- 一人の社会人として恥ずかしくない人間になりたい。
- それがわかってたら学ぶ必要ないじゃん。
- 理系科目で、受験で使っていない科目を勉強したい。
- 特になし
- 理系の研究では学べないようなことを主に学びたいと思います。
- ・多くのこと。
  - ・教職
- さまざまなことを学び、別の学問と結びつけられるようなこと。
- 理科は幅広く取りたいと思った。
- 自分を高め、世界に通用するような力をつけたい。
- 今後もずっと自分のためになること。
- 歴史や文化など
- 専門分野以外にも多少は精通しているような人物になりたいので、幅広く様々なことを学びたい。
- 幅広い分野を学んで、自分に合ったものを見つけたい。
- 理学関係、政治・経済学、語学、教育学
- 理系であるが、哲学や文化人類学など、一般に文系に属する分野も積極的に学びたい。
- 特定のことに偏らないが、興味のあるものをどんどん学んでいきたい。
- 科学に役立つものはきっちりやる。
- ・英語以外の文学作品
  - ・西洋の芸術
  - ・西洋哲学
- 広く深い教養
- 哲学
- 好きな科目の他にも様々な科目の知識や考え方を身につけたい。
- 哲学関係や高校で履修していない理系科目
- 興味をそそられるもの
- 国際的な科目や、宗教、文化についての科目。
- 人のあり方
- 政治・経済など
- 数理系だけでなく、文系、語学、保健体育等もしっかり学びたい。
- 哲学などを学んで多角的な見分を身に付けたいと思う。
- 英語・理科・数学
- 理系・文系科目。まんべんなく学ぶ。
- 1つの分野や少ない分野だけでなく、幅広い分野のことを学びたい。
- 様々な国の人々と話をするにあたり、文化を共有し合えるような教育。
- いっぱい学びたい。
- 専門を研究する際に広い視野を与えるような、分野に捉われない広範囲なこと。
- ・プログラミング
  - ・世界での文化の多様性
- 全ての分野の学問についてのある程度の知識を持つこと。
- 経済学について
- 専門の知識に偏ることなく、幅広くさまざまなことを学びたい。
- 哲学
- ・ポケゼミに興味を持った。最先端の科学について詳しく知りたい。
  - ・今だけの楽しみとして、文系科目を多く受講したい。
- 将来にわたって広く使えるようなこと。
- 文理を超えた分野の学習をして、幅広く博識な人間になりたい。

- 広い知識を身につけることができるよう、できるだけ広い内容を学びたい。
- 哲学、物理学
- 文科系・理科系いずれかに集中せず、幅広く学びたいと思う。
- 簡単に単位がとれるものではなく、自分の興味が惹かれるもの。
- 現代哲学についてきっちりと理解したい。
- 哲学、科学史
- ・人のことも考えられる研究者になれるようなこと（倫理観とか…?）。
  - ・社会について勉強してみたい。
- 理系なので、文系科目を中心に幅広い教養を身に付けたい。
- 自分に合ったレベルでバランスよくやりたい。
- Philosophy, history, and many other subjects which I think are intererstry.
- 理系科目だけではなく、人文系の科目等は幅広く学びたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 哲学・国文学・外国語・芸術・科学論などできれば幅広く学びたい。
- 自分が興味を持ったことや、面白そうなもの、将来自分の役に立ちそうなことはどんどんと学びたい。
- ・日本文化。
  - ・一般常識。
- 高校時代にあまりしっかりとやらなかったこと。
- 幅広く様々な事。
- 幅広く偏りのない知識を身につけたい。
- 国際社会に出られるようなこと。
- 常識に挑戦するための常識を身につける。
- 1つのことに固執することなく、多種多様な分野のことを学び、幅広い、教養をつけるだけでなく、集中的に学ぶこともしたい。
- 具体的にはまだ分かりませんが、無理なく広く浅く、学ぼうと思います。
- なるべく広い分野の深い知識を蓄えて、将来にのぞみたい。
- 数学を中心として、他の教科もあわせて、幅広い分野を学びたい。
- 専門分野以外にも、様々な分野の学問を学んでみたいと思った。
- 自分の進みたい専門科目以外の科目を幅広く学びたい。
- 広く様々なこと。
- 将来、有用となること。
- 歴史が好きなので歴史を学びたい。
- 専門以外も含め、沢山。
- 将来役にたつこと。
- ・楽しんで単位をとろうとは思わないので、自分に必要だと思うものを学びたい。
  - ・科学の理解のためにも哲学系や文化系の科目は必要だと思うので広く学びたい。

(7) 医学部 (アンケート提出率 84.8%)

1. 医学科 (アンケート提出率 78.6%)

**Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？**

**A. 以下のとおり**

- 刺激的体験。
  - ・ 様々な実験。
- 最先端の医療について学び、豊富な臨床経験を積んで、日本だけでなく、世界でも通用する医師になるために、医学だけでなく幅広い知識を身につけ、それを活用できる人間になりたい。
  - ・ 自分の学力を伸ばすだけでなくボランティアなどの地域貢献などにも参加したい。
- 勉強と勉強以外の事も両方頑張りたい。
- 学びたいことを幅広く学びたい。
- 様々な人々に会って、見聞を深めていきたいです。
- 幅広い知識を身につけ、将来にいかしたい。そのために、興味のある授業を取り、しっかり学びたい。また、いろいろな活動に参加したい。
- 専門外も含めた深い知識とその活用に強くなりたいたいです。
- アレルギー科に関する高度な授業、研究。
  - ・ 部活動との両立。
- サークル、勉強共にならばりたい！
- 医学を学ぶと共に、幅広い交友関係を持ち、国際的な交流を持っていきたいです。
- 幼少のころから生物学に興味があり、大学では生物の学習を進めてゆきたいです。ですが、生物学だけを学ぶのではなく、すその広い学びを心がけたいと思っています。
- 自学自習の姿勢。
- 医学を修得したい。
- 様々な価値観を持った人に出会い、自分の世界観を広げるとともに、専門分野で豊富な知識を身につけたい。
- 勉強・運動・バイトなど様々なことに積極的に取り組みたい。
- 様々な授業を受け、先輩・同級生と接することで、見識を広めたい。
- よい友達を作り、よい授業をうけ色々な意味で面白い人間になりたい。
- 共に目標に到達するための友を求める。
  - ・ 個々を理解し合い、共通のテーマを本心で語り合える仲間を求める。
  - ・ そして、自らの限界を破りたい。
- 高度な先端医療に精通し、広い視野をもつ医師になりたい。
  - ・ 京大の偉大な先生方から教わりつつ、自分で積極的に新しい領域を広げていきたい。
- 高度な研究内容を若いうちに知ることができれば、と思います。
- 京大ならではの高度で専門的な内容の学問を学び、未知のことを追求していきたい。
- 京都大学では高校までの間には出来なかった様々な高度な内容の授業を受けたり実験をしたりして、教養を身に付け、専門科目にも取り組み、最終的に立派な医者になりたい。
- 勉強にとりくめる良い環境、静かな図書館、出逢いを求める。
- 教養を備えながら専門分野にも長けた人間になること。
  - ・ 国際感覚、英語力を養う。
- ガン研究をしたいので、それに関わる学問は勿論として、それとは直接には関係のないことも手広くやってみたい。
- あらゆる面で充実した大学生でありたい。
- 友達と意識を高めあい、理解を深めあって自分の興味のある事に楽しく取り組んでいきたい。
- 知っている、知らないに関らず、色々なことを深く学びたいです。
- 理想の医師像を追い求めたい。

- 学部の内容にしばられずに総合的な教養を身につけたい。特に大学受験になかったもの。
- 医学以外の様々な教養を身につけた上で、医師として臨床・研究・教育の架け橋の役割を果たせるよう、勉学に励みたい。
- 自己の学力面、精神面での向上。
- 色々、楽しいこと。
- ・高校範囲以上の生物学、化学。
  - ・独語の習得。
  - ・余裕があれば心理学方面の事も学びたい。
  - ・学業以外では友達作り。
- 最先端の研究について学びたいです。
- 自分を見つめ直しているいろいろ学びたい。
- 医学。
- 研究のできる医師になりたい。
- 楽しいこと。
- 多様な分野を学習したい。
- 将来医師として立派に活躍できるよう努力したい。
- 勉強やスポーツなど様々なことをして充実した生活を送りたいです。
- ・総合大学としての幅広い科目から様々な分野に就いて見識を広めたい。
  - ・その後、臨床も研究もどちらも道が開けるようにしっかり専門も勉強したい。
- 充実した、楽しい大学生活を送りたい。そのため、
  - ①オリエンテーリングを頑張りたい。
  - ②多くの本を読みたい。
  - ③英語の力をつけたい。
  - ④多くの人と知り合い、友達になりたい。
 これらを目指しつつ、将来を見ずえて活動していきたいと思う。
- ・医学部で、高度な知識・技術を身につけ、優秀な医師になれるようにしたい。
  - ・国際的な場で通用するだけの英語能力を身につけたい。
- 医学関係だけでなく、様々なことに積極的に挑戦していきたいです。
- 教養を身に付け、幅広い批判的な視点を身につけられるようがんばりたい。
- ・将来医師医学研究者としてはたらくように勉強していきたい。
  - ・医学と農学をまたいだ、生命のことを学びたいです。
- 一般教養は勿論、やや専門的なものにも興味を持って学んでいきたい。
- 私は京都大学に機会を求め、それを最大限に利用したいです。具体的に言うと、留学などしてみたいと思います。
- ・より多くの人役にたてるように勉強したい。
  - ・面白いと思えることは追求したい。
- 将来、世界を舞台にして活躍するために必要な能力を身につけたい。
- ・興味ある分野に打ち込めること。
  - ・文系科目にも取り組みたい。
- 未定。
- 自学自習の精神。これまでの受け身の授業ではうまくいっていたが、大学からはそうはいかないので、大学生にふさわしい、学習方法を確立したい。
- 自由な考えを尊重し、生かすことに配慮された教育環境、施設を求め、創造性富んだ研究及びそれを軸とした臨床体系の実現を目標とし、努力したい。
- 医学の修得・研究を根幹におきながらも、教養のある人間を目指して頑張っていきたい。
- 幼い頃、祖父と叔父をガンで亡くしました。研究において高い実績を挙げている京都大学で、人間の病気に対する新しい治療法を探ってみたいです。
- 医師になる上で必要な知識を学びたい。
- 医学に関する研究を全うできる空間、環境、医学。
- 高レベルの研究。

- はっきりと進路を決めているわけではないのですが、将来研究の方面にも進めるように、学部生のうちから取り組みたいと思っています。
- 多様な研究に触れて、興味のある分野の研究について学びたい。
- 研究
- 創造的な研究や勉強。
- 私はまだ知らないことが多い。特に文系の領域にある学問などは、多少興味があるものの全くといっていいほど知識がない。だから、初めは、それらの授業を受けて広く教養を身につけたい。その後、医学系の科目が多くなってからは医学に本腰をいれていくことになると思うので、将来のビジョンをもちながら、やるべきことをやりつつ、さらに自学自習をして、知識や経験を身につけたい。
- 国際的なことに取り組みたい。
- ・専門分野だけでなく、様々なことに挑戦し学びたい。  
・また、人間関係を広げたい。
- 学問に励みながら、他にも様々な活動にも取り組み、今しかできない経験を積みたいです。
- よく学びよく遊ぶ。
- 自分が学びたいことを存分に学べ、自分の意欲に対して応えてくれる教授陣がいること。
- 最先端の技術に触れ、それに関わりたい。
- 自由と多種多様な選択肢を求めます。そしてその2つを駆使し、勉強やサークルなど多くのことを満足にこなしていけるように大学生活を送りたいです。
- 幅広い選択肢を求め、将来医師となることに役立つ様々なことに取り組みたい。
- ・教養と医系の知識。  
・サークル活動。
- ・英語が得意になること。  
・他学部の人と知り合うこと。
- ・数ヶ国語の修得。  
・武道の上達。
- 教養をつけること。
- 医師になるための専門の勉強や実習はもちろんですが、そのような自然科学系の学問だけでなく、人文学系にも興味があります。医師は人とのコミュニケーションがすごく重要な職業だと思います。人間性豊かな良医となるために、他学部の学生や先生とも積極的に交流して、様々な意見や考え方を知って、自分を高めていきたいと思っています。大学ではこのことが一番楽しみです。レベルの高い大学世界的にも有名な大学なので、なお期待は大きいです。精一杯頑張りたいです。
- ・総合大学なので学部にとらわれず、交流がしたい。  
・京大だからできるような、最先端のこともふれてみたい。  
・スポーツ等の部活と勉強を両立したい。
- 自分が夢中になれること。
- 将来の研究活動につながる学習を行いたい。
- 自分で様々なことに関心を持って広い視野で物事をとらえることができるようになりたい。
- ・物事の本質を見抜き世界を変えていける力を求めています。  
・当面は教養科目を確実に修得したいと思います。  
・自分に厳しく。
- ・自分が興味を持った分野を自由に勉強したい。  
・英語のスキルアップをはかりたい。
- ・高校までの勉強よりもっと厳密な学習。  
・広い交友関係。  
・体を動かして体力をつける。
- まず面白いと思うことを見つけたい。
- それぞれの専門についてのエキスパートとなる友人をたくさんつくることで視野を広げる。

## Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

### A. 以下のとおり

- あまりなじみがない科目。
- 文系科目を学びたいです。世界史が好きだったので、世界の思想・歴史、そして現在についてもっと学びたいと思っています。
- 専門以外の科目も頑張りたい。
- 興味のあることを幅広く。
- 経済学に興味があるので学びたいと思っています。
- 内容をよく見て決めようと思う。
- 理系科目以外の思想・哲学といった分野について学びたいです。
- まだ分からない。
- はば広い知識を身に付けたい。
- 自分の精神の向上につながるような教育を受けたいです。
- 主に生物学の基礎を学びたいです。授業だけでなく、機会があつて時間をいただけるなら生物分野の研究をしておられる方の話を直接きいたりもしたいと思っています。
- ・学部専門科目とは異なる内容のもの。
  - ・高校で履修した科目の応用的な内容のもの。
- 多岐に渡る、自分の興味を満たしてくれるような面白いこと。
- 将来の勉強につながるような教養を身につけたいと思った。
- ・生物…医者になってから役立ちそう。
  - ・個人的に興味があるので英語。
- ・医者になってから役立ちそうなので生物。
  - ・個人的に興味があるので数学。
- ・国際社会に出ても恥ずかしくない、教養を身につけたい。
  - ・医学部の枠にとらわれず人文系にも幅広く取り組みたい。
- 幅広い分野について学びたいです。
- 自分が今まであまり関ってこなかったこと。
- 英語と第二外国語を真面目に学習し、世界で通用する語学力を身につけ、どこでも活躍できる医師になりたい。
- ・異文化、国際的なこと。
  - ・哲学等。
- 手広い学問に対する理解を深めて、応用力を高めたい。
- 会話や書物を楽しむのに必要な良識に加え、最近の興味深い研究分野についても学びたい。
- 語学
- 自分の専門と関係のない分野のことも学びたいと思いました。
- 興味があることを中心に。
- 高校で深く学ぶことのできなかつた科目（特に文系）、科目をもう一度学び直したい。
- 教養を自分の力にできることを学びたい。
- 色々、楽しいこと。
- ・心理学関係
  - ・地域文化系
- 普段触れることのない分野にも触れてみたいと思います。
- 文系・理系を問わず学びたい。
- 全般的な知識を身につけたい。
- 数学・物理・化学・生物の基礎教養を学びたい。
- 楽しいこと。
- 色々。
- 将来、間接的にでも役に立つことを学べれば良いと思う。

- ・特にA群（理系なので）
  - ・世界的教養を身につけたい。
- ・世界史（各地の詳しい歴史など）
  - ・語学。
- 特に人文社会をやりたい。
- 文学部系の科目に興味があります。
- 受験勉強では数学と化学を楽しんでやっていたのでそれに関する何かをしようかなと思っています。まだ全然決定ではないですけど。
- 興味は、根本的に医学にあるので医学につながるものであれば、それが文系で言えば、例えば哲学、理系で言えば化学であれ、積極的に履修していこうと思います。
- いろいろと興味をもって学びたい。
- 幅広い知識。
- 自分を高められるものを学びたい。
- すべての学問の基礎となる常識を身につけていきたい。
- 医学に特化せず、幅広い知識を得たいと考える。
- 社会学系統を軸に広く学んでいきたい。
- 国際的に通用する外国語力を身につけたい。
- 今、即存在している知識を身につけるだけでなく、自力で新たな発見をしたい。
- 社会に役立つこと。
- 深い理数の教養。
- 心理学を学びたい。
- 文系科目
- まだわからない。
- ・理系学部属しているが、理系科目だけでなく、文系科目にも重点をおいて、勉強していきたい。
  - ・理系科目では、高校で学んだことをさらに深めていきたい。また、文系科目については、知識として、知っておきたいと思う。
- 文系科目についても積極的に学びたい。
- 専門分野だけにとどまらず、幅広い教養を身につけたいと思いました。
- 人間的な厚みを身につけてグローバルに活動できるようにしっかり幅広く学びたい。
- 興味のある領域全てをかじる。
- 理数系の学問分野のみに限らず、様々な分野に挑戦したい。
- あらゆる分野を包括的に学びたいと思います。
- 医師として将来必要となるようなことについて学びたい。
- 他では一生関ることのない分野。
- 哲学や経済学など、あまり学ぶ機会のない学問の基礎。
- 浅く広く学びたいと思います。
- 英語や、第2外国語などは学びたいが、微分や積分などは、医学部生が学ぶ必要があるのか疑問。
- まだ良くわかりません。
- 全ての学問に通じる基礎的な教養。
- 卒業後にも使えること（語学等）を学びたい。
- 様々な人々と議論をかわせるように様々な分野についての教養を身につけたいです。
- まんべんなく、多種多様な授業をとりたいです。
- ・国際交流に必要な教養を得ることと。
  - ・全ての分野を大切に教養を身につけたい。
  - ・徳を持って行動したい。
- 自分が専門としたい科目・分野だけでなく、幅広い知識を身につけたい。
- 専門に関係ない分理。

## 2. 人間健康科学科（アンケート提出率 89.5%）

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり

- ・いろいろな分野の教養のある立派な大人になりたい。
  - ・外国語を身につけ、国際的な視野をもつ人になりたい。
  - ・ボランティア・留学生との交流に取り組みたい。
- 教養を増やすとともに深め、京都大学卒としてふさわしい知性を身につけるとともに、看護師として活躍できる人間。
- アメフトで日本一を取る！
- ・専門科目を頑張って勉強したい。
  - ・部活も頑張りたい。
- ・幅広い知識と、学科の専門教養を得たい。
  - ・自分の体について知るための知識がほしい。
- 京都大学では部活を通じて自立、及び自律心を持つ人間へと昇革したい。具体的には、アメリカンフットボール部に入った後、授業で学ぶ内容を利用できる職に就こうと考えています。
- ・専門だけでなくその先のことを考えて自分で勉強していきたい。
  - ・人付き合いを大事に。
- 京都大学だからこそ学べること。
- 医学の知識をたくさんつけて、かしこい看護師になれるように勉強をがんばりたいです。
- 専門分野の勉強をするとともに人間として高めていきたい。
- ・京都大学人間健康科学科作業療法専攻の場で高度な知識を得てそれを応用して1人でも多くの看者を救えるように、大学での専門知識を得るのはもちろん、全学共通科目でも、「ただ単位」を取るだけでなく、得るべきものを教師から盗れるだけ盗っていこうと思っています。
  - ・大学生活の中で自分の人生をかけて成し遂げるべき夢を定め、その実現を目指して頑張っていこうと思っています。
- ・これから高齢者が増加し、リハビリに対するニーズが増えていくと予想しているのでその分野を統一して円滑な運営ができるような人材になろうと思います。
- 最先端。
- 学部学科の授業のみならず、他分野のことにも首をつっこみたい。
- 医学
- 最先端
- 院は海外で留学したいので、そのために必要なものを手に入れたい。
- わからない。
- iCeMSに入るための下地。
- ・専門知識だけでなく、一般的なことも広く深く、欲張りに学んでいきたい。
  - ・勉強だけでなく、サークルやバイトで多くの人との交流をもちたい。
- 資格取得ができるように授業に参加していきたい。
- ドイツ語をがっつり勉強したい。
- 看護師の知識を深めたい。
- 社会で通用する人間になること。
- 他大学ではできないような進んだ研究。
- 広い教養を学びたい・保健師免許をとりたい。
- 今までできなかったことを学んで、幅広い知識をつけたい。
- 一般教養を学びながら、専門的な分野について学びたいと思っています。
- 自分の将来に役立つこと。
- あらゆる分野の人々と関わり、幅広い知識を得たい。
- 幅広い教養から最先端の専門までしっかりと学びたい。

- 幅広く物事を考えられる力と、社会に出ていく積極性をつけたい。
- 看護学や心理学の学習・研究。
- ・深くいろんなことが学習できることを求めています。
  - ・いろいろな教養を身につけ自分自身を成長させたいです。
- 英語力
- 幅広い教養を身につけた医療従事者となれる環境のもとで世界に目を向けた研究に取り組みたい！
- 設備を最大限に利用して、大学生活の中でしかできないことをして充実した生活をする。
- 外国語を身につけたい。
- ・医療関係のことにずっと興味があったので、その中で自分が一番関心をもてることを見つけ、積極的に取り組みたい。
  - ・また、国際交流もさかんだと聞いたので、色々なことに参加したいと思う。
- 様々なことを学んで、人の役に立てる人間になりたいです。
- まだわかりません。
- ・自立                    ・個性
- ・教授                    ・授業の質の高さ
  - ・学生                    ・勉強と部活の両立に取り組みたい。
- ・優秀な理学療法士になれる知識・技術を身につける。
  - ・国際交流したい。
- ・教養を身につける。
  - ・英語を自分のものにする。
  - ・興味のあることは積極的に勉強する。
- 自由の学風のもと、充実した学生生活を送りつつ、学業にも励み、資格取得のみにとどまらない知識を身につけ、自分の納得できるところまで、とことん学問としての看護学を極めていきたいと考えています。
- 患者さんから信頼される理学療法士になるために勉学に励みたいと思います。また、機会があれば留学し、自分の視野を広げ、豊かな人間性を育みたいです。
- 勉強に積極的にとりくみ、将来の仕事に役立つ力を身につけ、社会に適応する能力をつけたい。
- 将来役に立つようなことをしっかり学び、自分から様々なものに興味をもって活動したい。
- 勉学もサークル活動も、幅広い分野に挑戦し、将来の方向性を定めたい。
- ・将来、看護師になりたいと思っているので、そのためにたくさん勉強してがんばりたいです。
  - ・いろいろなことを自らすすんで学びたいと思いました。
- いろいろな視点で教養科目や専門科目を学び、幅広い知識と見解を身につけ、立派な看護師になるための勉強に励みたい。
- 医療に関する科目など、高校では学ぶことのできなかった科目を含め、意欲的に学んでいきたいと思っています。また、英語力をもっとつけたいです。
- 自分の限界に迫るような、濃い中身のある生活。
- 自分の人生を豊かなものにできるように、様々なことに挑戦して、どんどん学んでいけたらいいなあと思っています。大学だからこそ学べることをたくさん吸収していきたいです。
- 最新の研究にふれ、自分の知らない学習の世界に接し、自らの学習意欲を高め、豊富な知識を得て教養を高めたい。
- 将来、看護系の仕事について時に人の為に役立つ人間になれる事を目標に、様々な技術を身につける。
- 志のたかい仲間と出逢い、再生医療という京大で力を入れている分野や、臓器移植についてとりくみたい。
- ・自分が将来専門となる分野はもちろん、いろいろな分野にも、興味を持って学びたい。
  - ・4年間で、京大ではこれをした！と誇りをもって言えるようにがんばりたい。
- 医学以外のことを大学の間たくさん学ぶ。
- いろいろな分野の知識を学びたいのと、サークル活動にも一生懸命とりくみたいです。
- ・幅広い分野のことを学び、多角的な考え方ができるようになりたいです。
  - ・勉強はもちろんのこと、サークル活動等も精力的に取り組み成長したいと思っています。
- ・集中して勉強できる環境と、そのための教材を用意してほしい。
  - ・僕は病気の研究、主に免疫に関する医療の勉強をしたいと思っているので、医学部でこの分野における最先端の医療というものを学びたいと思っています。

- 社会に出て第一線で活躍できる人材になるために必要である講義で幅広い知識を身に付けたい。
- 国際教養を身につけたい。
- 今までの教育過程にはないような新しい勉強がしたい。
- 看護師になるために必要な知識とともに、一般教養など、幅広い分野に渡って教養を深めたいと考えています。また、ボランティア活動等を通して社会に貢献していきたいです。
- 即戦力になれる理学療法士になるために、真面目に授業に取り組みたい。
- 医療従事者として必要なことを学び、クラスや、部活で新たな人間関係を作りたい。
- ・学力向上のために努力する。
  - ・サークルなどを通じて交友の輪を広げること。
  - ・世界規模で活躍するために豊富な語学能力を身につける。
- ・興味のある分野について深く学びたい。
  - ・サークルで友達をつくりたい。
  - ・資格がとれるだけの学力を身につけたい。
  - ・バイト・勉強・サークルを両立させたい。
- ・他の大学では体験できないことに自分から取り組んでいきたいです。
  - ・最先端の技術に触れることで、将来どのような環境で働きたいのかを決めたいです。
  - ・将来、多くの人を助けられるように、様々な分野の勉強をしていきたいです。
- 看護学とともに興味のある心理学にも挑戦してみたい。
- 勉強に取り組むやる気を失わないように、常に真面目に専攻する分野の勉強をしたいと思います。
- ・専攻とする看護学は勿論、さらにその先の医療について勉強したい。
  - ・医学薬学分野の勉強をし、その知識を利用して、様々な研究に取り組みたい。
- 日本最高Levelの研究。
- 社会に出ても恥ずかしくないように、教養をきちんと身につけたいです。
- ・大学院進学
  - ・留学
  - ・サークル・アルバイトなど。
- 自主性を高め、留学など海外での活動に積極的に取り組みたい。
- 自ら学び自ら追究する環境。
- 専攻の看護のこと以外にもいろんなことを学びたい。
- 私は高校生のときに全然勉強をしなかったもので、大学では、サークルや部活もしたいですが、勉強をしたいと思っています。もともと、医師にも憧れていたもので、医学科の授業にも出てみたいです。(出られるのなら。)できるかぎり、たくさんの授業をとりたいです。
- 看護学を専攻しているが、看護学だけにとらわれず、幅広く様々なことを学びたい。単なる看護師でなく、医療の分野、研究に関わりたい。
- ・大学生として恥じない態度で勉強に取りくむ。
  - ・大いに教養をつける。
- 高校授業においてよりもより深い内容の「知」を得、繊細な物事の理屈を徹底的に学んで己の糧とすることを所望する。
- 勉強と趣味を両立して、楽しい大学生活を過ごしたい。
- 一般教養、社会人としての準備。
- 自分の興味のある分野や、新たに関心をもった分野に真剣に取り組もうと思う。
- ・勉強（今まで学べなかったことをたくさん）
  - ・サークルで運動。
- 幅広い知識・教養を身につけたい。
- ・人の役に立てるようになるための学習や大学でしかできない活動をしたい。
  - ・時間を有意義に使えるようになっていきたい。
- 最先端の医療技術を身に付け、かつ教養をしっかり身に付けたい。
- 充実した施設で医学について学びたいです。
- ・勉強面に関しては、私は作業療法学を児童虐待解決に生かしたい、と考えているので、どう生かせるか、どう関わっていけるかについて学んでいきたいです。

- ・また、勉強以外では、交友関係の和を広げていきたいと考えているので、積極的に外国人の方とも関わっていききたいと思います。
- 将来の研究職に活かせる知識を身につけられる環境を求め、自身でもそういった知識を身につける努力をしたいと思っています。
  - ・また、クラブ活動やアルバイトなどの社会経験もしたいです。
- 興味のあることを深く勉強し、新しいことにも挑戦したいです。
- 今まで学んだことのない分野の学習。
- 興味のある分野について深く学んでいきたい。
- 文・理に区別することなく幅広い学習がしたい。また、自らの将来の糧となる学習がしたい。
- 京都大学ならではの最先端の医療技術に触れたい。
  - ・自分を高めるために図書館を多く利用したりして知識を増やしたり興味があることをたくさんみつけたい。
- 国際的な感覚を身に付けられるように留学したい。
- 専門科目はもちろん、一般教養を幅広く身につけたいです。
  - ・ポケゼミ等、討論式の少人数の授業も受講したいです。
  - ・英語は真剣に勉強して使えるようになりたいと思っています。
- 将来社会に出るうえで重要な技術の取得を目指すとともに社会性を身につけることを求めて日々の授業や実習に取り組みたいです。
- 国際的な力をつけるために高度な英語を身につけ、同時に日本の文学についても学びたい。細胞などの研究を深めたい。そして、世界で国際的に活動できるような人になりたいです。京都大学で、様々な研究の技術を身につけ社会に貢献したいです。
- 英語を話す能力を身につけ、外国の方と話せるようになりたい。
- 専門的な知識を身につけるとともに、幅広く教養を身につけたい。また、他の説明会で聞いた、国際感覚を身につけること、英語力をつけること、またコンピューターなどの現代的な機器を使いこなすことに力をそそぎたい。そのために、以上のことを向上できるようなサポートを大学に求める。
- 国際的な視点でものを見ることができるようになりたい。
- 自分の興味のあることについて、それを見つけ、研究してみたい。
- 私は海外で活躍したいので、外国の言語や文化・医療のことについて学びたいです。
  - ・自分の力で人を救うことができるようになりたい。
- 専門分野だけでなく、幅広く興味を持ち、様々な知識の習得に努める。
  - ・学部や年齢、国や文化などの枠を超えた交流を積極的に行い、人間性をはぐくむ。
- 自由な校風を活かしつつ、自分のやりたい学問の知識を高めたいです。
- 大学生らしく、サークルとかに入って楽しみたい。
  - ・英語が好きなので、海外に留学してみたい。
- 様々な知識を身につけ、教養のある人になりたい。
- 高校とはちがった方法で新しい学問を学びたい。
  - ・資格以外の勉強もしたい。
- 未知なる分野への前進。具体的には、血液について学びたいと思っています。
- 看護師・保健師資格を取りたいです。
- 医療の立場から人間をみるという行為について深く学びたい。
- 教養のある人になる。
- 自分の学びたいことを自分で考え取り組む。
- 大学では全てが自分で考え行動しなくてはならないし、この京都大学は自由な校風もあるので、自分を見つめ自分というものを探していきたいです。また、今までできなかった新たなことに挑戦してみたいと思います。
- 看護学
  - ・人間性
  - ・協調性

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 理系だけでなく文系の知識もつけたい。
- 医療に関することはもちろん、文学や化学など様々な分野をとりたい。
- 自分の興味のあること。
- 人生を生きていく上での面白い教養と京大生の誇り。
- グローバルリーダーを目指して、特に英語重視で学んでいきたい。
- 幅広い分野のこと。
- 英語とスペイン語。
- はばひろくまなびたい。
- ・自分が学ぶ分野の知識のみならず自分の知識の木に枝をつけるように努力していこうと思う。
  - ・人間の心理形成の過程を多角的にとらえていきたい。
- 外国語（独）
- 学部学科の指定科目だけでなく、自分のやりたい科目（特に他学部の科目も）を学んでみたい。許されるならば、ですが…。
- 将来の仕事、検査技師のために応用できるような知識。
- 外国語
- 自分の興味あるもの。
- わからない。
- 系統的に学問を結びつけることができるかどうか。
- まだよく決まっていないうが、いろんな分野から学びたい。
- 専門分野の教科では学べない他学部に関するような授業を学びたい。
- ・卒業単位に気をつけながらできる限り一生懸命学んでいきたい。
  - ・特に生命について学びたい。
- 幅広く学びたいと思いましたが、特に、受験のために疎遠になっていた本をもっと読もうと思っています。
- 高校では理系を中心に学んできたので、文系方面も学びたい。
- 将来、仕事についたときに役立つことをたくさん学びたい。
- 幅広い分野の知識を身につけたいと思います。
- 理数系に限らない幅広い教養。
- 外国語
- 高校では主に理系科目をしてきたので、哲学や思想について学んでみたい。
- 心理学
- まだわかりません。
- もっとじっくり資料を読んでから考えます。
- 専門科目以外にも、いろいろな分野に興味を持って知識と思考力を広げたい。
- 看護学・心理学。
- ・哲学的な考え方を学ぶもの。
  - ・歴史（日本史・世界史）について深く学びたい。
- 入試では使わなかった文系科目や高校では学ばないような内容を含んでいるもの。
- 自分の専攻の知識だけでなく、グローバルリーダーとして活やくできる、幅広い知識を身につけ、そしてその知識を広く社会に活かしていけるように学んでいきたいです。
- ・自分の意見や考えを発信していく力。
  - ・ディベートやプレゼンテーションの仕方。
- 幅広い知識を身につけることができるもの。
- 専門の基礎となるようなものを学びたい。
- 哲学・宗教など、専門とはあまり関連がないように思われるものも学んでみようと思う。
- 教養教育は、将来の土台になると思うので、自分の興味あることをたくさん学びたいと思いました。
- 社会に出たときに役立つような、また直接役に立たなくても知識を深められるようなこと。

- ・最初の淡路先生のお話で身が引き締まり、教養人になろうという覚悟は持てた。
  - ・理系だが文学や哲学も学んでいきたい。
- 自分のためになるような幅広い教養を身につけていきたいと思います。
- ・社会に出た時に支障がない程度の教養を身に付けたい。
  - ・博識になりたい。
- どのように勉学を進めていくべきか。
- 興味のある授業だけでなく、その興味を広げて行って、いろいろな分野を学びたいと思った。
- 文系も理系もかかわらず幅広く学びたいと思った。
- 興味をひかれるものを深く学びたいです。
- 外国語の習得を目標としたい。このガイドダンスや、その他の資料を見て、これから世界に出ていける人間にならなければいけないということを自覚できたので、そのためにはまず言語の習得が一番必要だと思った。
- 社会に出て第一線で活躍できる人材になるために必要である講義で幅広い知識を身に付けたい。
- 本日配布された資料を見て検討したいと思います。
- 国際的なことについて学びたい。
- 自分が真に学びたい内容を選び、今後社会に出たり、仕事に出てから活用できる知識を学びたい。
- ・高校で習ったことのもっと深いところを学びたい。
  - ・自分の興味のあることにはもちろん、それ以外の授業にも積極的に出て、新しい知識を得たい。
- 高校では学べなかった分野（日本史など）を学びたい。
- ・語学能力を高め、専門的な文献を外国語で読めるようになりたいです。
  - ・高度な教育を受けられることに意義を感じ、高い志を持った友達と共に学んでいく楽しさを見出していきたいです。
- 必修に支障がないように、興味のある講義。
- 専攻する分野において、基礎的な内容を教養教育で学びたいと思います。
- 文系理系といった枠に関係なく、幅広く、様々なことを学び、身に付けたいと思う。
- 理数系全般。
- 社会に出ても恥ずかしくないように、教養をきちんと身につけたいです。
- ・多方面の国際教養
  - ・文学の知識（有名な本や小説を読んでおく）
  - ・有機化学や薬についての雑学。
- 役に立たなそうでは実は、役立つもの。
- 長いスパンで力となるもの。
- 生物系のことや語学系のこと、幅広く学びたいです。
- 理系なので、文系などもしっかりと学習して、バランス良く学びたい。
- ・高校で履修していなかった科目に特に重点をおきたい。（日本史・生物・政経など）。
  - ・医学に関する授業に出たい。
- 受身として学ぶのではなく己から働きかけ、考える能力を高めることを宗とする理念について意義を感じた。これに則り、能動的に学んで行ける機会を得、社会へ己の力を寄与できるものを学んで行きたい。
- 将来、役立つと思う外国語を学びたいと思います。
- 様々な事。
- 専門科目では学べないような分野を積極的に、りしゅうしたい。
- 学ぶ機会の少ない文系科目を学びたい。
- 専門分野だけでなく、幅広い分野についても学んでみたいと思った。かたよった考え方にならないように気をつけたい。
- しっかりとした教養を身に付け、グローバルリーダーとなれるように教養を活かし、学びたい。
- 医学部では学べないようなことも学びたいと思いました。
- 自分が興味のない分野でも幅広く学んでみたいと思いました。
- 広い分野の知識を身につけたいと思います。
- 外国語をもっと使えるようになりたいと思います。
- 自分が興味を持った学問。

- 将来に役立つような幅広い知識を身につけたい。
- 文系科目
- 色々調べて自分の興味があるものを学びたい。
- ポケット・ゼミなどに参加して国際的な感覚を身に付けたい。
- ・古典や現代文学を深く勉強したいです。
  - ・理系科目は得意・苦手に関わらず広く学んでいこうと考えています。
- 自分の将来に生かすことができるような教養科目を選択して国際人に近づけるようになりたいです。
- 国際化する社会の中で活やくするために、英語や国際的なことを学びたいです。
- 今まで、あまり学んだことのなかった文学、歴史、物理などについて、一通りの教養を身につけ、外国の方に日本の文化や歴史を聞かれた際に、答えられるようになりたいと思う。
- 理系文系などの枠組みを越えて、あまり真剣に学んでこなかった文学史（ポケゼミ）など、日本人として知っておくべきことを学んでいきたいと思う。
- 位高きものに求められる、格と徳の高い教養を身につけたい。
- 授業を受けながら見つけたい。
- 大学を卒業後、社会生活を行う上でも役立つような知識。
- いろいろな分野を学びたいと思っています。
- 新しいことに挑戦してみたいと思いました。
- 国際感覚を少しでも身につけたい。
- 社会に出て必要となること。
- 様々な人に接し、その人を理解するために広い教養が必要だと思った。
- 哲学
- 幅広く知識をつけたいと思う。
- 人生で役に立つもの。
- ・広い視野をもつこと。
  - ・今に満足しないこと。
  - ・国際的にも活動できるようにすること。
- 国際性

(8) 薬学部 (アンケート提出率 89.2%)

1. 薬科学科 (アンケート提出率 86.5%)

**Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？**

**A. 以下のとおり**

- 専門的な勉強をし、研究をしたい。
- 色々な人の感性に触れて、自分の視野を広げる。
- 広く色々なものを見て、自分の興味の対象を探していくと共に、それを見つけた時どうすれば関する知識を集められるのかという手法を学んでいきたいです。
- 薬学をはじめ様々な分野の研究を覗き、幅広い教養を身につけていきたいと思います。
- いろいろな本を読み、いろいろな授業を受け、いろいろな事を学びたいです。
- 医療をはじめ幅広い分野で最先端に行く京都大学というのが自分が抱えている印象であり、そこに身を置くことで、薬学だけでなく、様々な事を学んで成長したく思っている。特に薬学の最先端であるガン治療や、医学の最先端である再生医療などに興味があり、研究してみたいと考えている。
- 学問の分野にしばられず、いろいろなものを学びたい。
- 自分の専門分野だけでなく文系科目についても知識を持ちたい。また国際感覚を身に付けたいので、そのために英語をしっかり勉強したい。
- 病原菌となる細菌やウイルスまたそれらに対する薬について興味があり、薬学部を志望しました。常に進化して、薬に対する耐性をすぐに獲得する病原菌にどう対抗すべきか学びたいと思います。
- 京都大学で、自由な学風の中で高いレベルを求め、新薬の開発に取り組みたい。
- 研究
- 高い質の授業、先生の熱意を求め、幅広いジャンルの知識をつけ、専門分野の知識を深め、英語をかなりのレベルまで上達させたい。
- 研究
- 高度な研究。
- 自分のやりたいコトを求め、自分のやりたいコトに取り組みたいです。
- 高校までに学習した分野に関しては、より深い理解を得たいです。また、機会があれば、もっと様々な分野のことを学んで、知識を得て、視野を広げたいです。
- 将来研究をするのに必要な知識や能力、様々な人とのつながり得たいと考えています。
- ・将来製薬の仕事につきたいのでそのために必要な知識を身につけること。
  - ・大人として自立した行動を積極的にすること。
  - ・将来偉くなる人が多いと思うのでいろいろな人と交流したい。
- レベルの高い環境で生活していく中で、これから決定していきたいと思う。
- 京大独特といわれる自由な学風の下で、幅広い教養と、先を見据える力をつけていきたい。
- 社会勉強
- 幅広い知識を総合的に駆使できる力を求めあらゆる事を科学的に見たい。
- 勉学と人間関係の2つの面で充実した大学生活を送りたいです。まず、勉学の面では、世界有数の研究施設や研究成果を誇る京都大学に入学することが出来たので、研究に積極的に取り組んでいきたいです。また、自分の将来には直接的に関係ない分野でも、自分の興味のある分野は自主的に学んでいきたいです。また、サークルや部活動も勉強と両立して、学部の枠を越えて、互いに高め合っていけるような友人を沢山つくりたいです。
- 勉強やスポーツ。
- 様々な分野の研究に取り組みたいです。
- 勉強はもちろん、部活かサークルにも打ち込みたい。
- これまで触れてこなかったものに挑戦していきたいです。
- 学業やその他の活動も含め、受験期よりも忙しく、苦しい生活を送り、興味のある分野への理解を深めたい。

- 世界で活躍できる研究をする基礎に取り組みたい。
- 創薬研究に取り組みつつ、他の分野にも教養を深めたい。
- ・日本だけでなく、世界で活躍することのできる研究者になりたい。そのために、語学力を身に付けて外国人ともコミュニケーションすることができるようにする。
  - ・薬学の研究に打ち込んでいく。←テーマはこれからじっくり考えようと思っています。
  - ・研究していくのに必要な教養を身に付ける。
- ・将来、薬の開発に携わりたいので、そのための知識や技術を身につけたいです。
  - ・IT、英語に強く、広い視野をもちたいです。
- ・早く研究したい！      ・英語を勉強したい。
- 一番は薬学について学びたいが、それ以外にもサークル活動（特に音楽系）やアルバイトもやってみたい。
- 薬や体についての知識を学び、さらに新しい薬創りに貢献できるように研究をしたい。
- 専門科目以外にも幅広く学んでいきたいです。
- ものごとの考え方と知。
- ・薬学に対する深い知識と、それによる先入観にとらわれない柔軟な発想力を手に入れ、一味も二味も違った研究員になりたいです。
  - ・取り組みたいことは、人が太るメカニズムを研究して、太り薬を開発することです。
- 薬学についての専門知識に加え、将来のために役立つ、総合的知識を身に付けたいです。
- 自学自習の精神で、自らを律して頑張りたい。
- ・社会に出るためのスキルアップをはかりたいです。
  - ・英語を話せるようにしたいです。

## Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

### A. 以下のとおり

- いままで、学んだことのない科目を受けて、視野を広げたい。
- 幅広い分野を学び、科目を越えた学習がしたい。
- 触れたことの有無に関らず、自分の興味の湧く物に対しての理解を深めていきたいです。
- 文理問わず社会人として知っておくべきことや、近寄ってはいけないものを避けることができるような術を学びたいと思います。
- 興味のあること。
- 多くの外国語を話せるようになりたい。外国語が多く話せれば、それだけ異文化との交流が広がり、人間的な精神の深さを得られると思う。
- 特になし。
- 人間性を豊かにするような芸術についても学びたいと思います。
- 大学では自分の興味ある科目と取るべき単位の科目を取ればよいと思っていましたが、ガイダンスを受けてあまり興味のない科目も受講して新たな興味を見つけないかと思っています。
- 京都大学でしか学ぶことのできない、質の高い教養教育として、語学などを中心とした授業で多くを学びたい。
- 特になし。
- いろんなこと。
  - ・英語      ・幅広い知識（分野を問わず）
  - ・自分の興味のあること。      ・言語を学びたいです。
- 幅広い分野
- 自分の興味のおもむくまゝに。
- 自分の知らない多くの知識を得たいです。
- 薬学に関するだけでなく、社会についてや思想などを学びたいです。
- 理系なので理系科目もきちんと学びたいが、哲学や歴史も興味があるのでそれらも勉強したい。
- このガイダンスでは特に決まらなかった。

- 将来の進路に必要なが無さそうでも、強く興味がわいたものがあれば学んでいきたい。
- 理系科目だけでなく歴史など趣味として接してきた分野などの講座もとりたい。
- 私は理系ですが語学や哲学などの文系寄りの科目にも力を入れたいです。
- 自分が今まで学んだことが無い事。
- これからの人生の土台となること。
- まだ分からないです。
- 自分の興味が深い分野や、生涯にわたり自分の思考の助けとなってくれるような分野。
- 研究の基礎に加えて、研究やその発表に使用する外国語を学びたい。
- 英語を中心に文系科目も学びたい。
- ・とりあえず幅広い分野のことについて学びたい。
  - ・様々なことについて知っていききたい。
- 世界で通用する幅広い教養を身につけたいです。
- 理系だが歴史とか政治経済とかにも興味があるため、そちらも学べるなら学んでみたい。
- 他の国の人とのコミュニケーションでも通用する世界的な知識を身につけたい。
- 歴史などを主に学んでいきたいです。
- 専門分野とは大きく異なる科目。
- 哲学を学びたいと思います。
- 将来の専門知識と合わせ、多面的な見解を持つことにつながるようなもの。
- 教養を深められるように、A群科目、特に芸術系のことについて学びたい。
- 常識を学びたいです。

## 2. 薬学科 (アンケート提出率 93.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

### A. 以下のとおり

- ・専門分野の学習だけでなく、サークルや部活にも参加したい。
  - ・卒業後の進路はまだ決めていないが、どのような仕事をする時でも要求される国際感覚やコミュニケーション能力を身につけたい。
- ・京大には自分のやりたいことがやれる環境がある。
  - ・私は化学が好きで薬学科に入ったので、もっと化学を極めるようなことをしたい。
  - ・学部卒業後、国家試験に無事合格したら、院に進学し研究を行いたい。
- 知識が豊富な人になりたいです。
- 幅広い視野を身に付けたい。
- ・高校在学中から考えていた、薬学の研究に早く取り組みたいです。そのためにも、研究室配属までの1回、2回生の間に読書したり、全学共通教育科目や専門科目に取り組んで基礎をしっかりとさせたいです。
  - ・生薬、天然物の薬理作用についての研究をしたいです。
  - ・留学生の方と交流したいです。
- 社会人になるために必要な教養を身につけ、薬学に関する知識を深めたい。
- とにかく色々なことやりたいです。部活も勉強もバイトも！あとはやっぱり将来につながることをしたいし、将来自分が本当にしたいことを見つけないです。
- 自分の興味のあるものを見つけてそれについてじっくりと勉強したい。
- 薬学に対する知識を深め、新薬の研究に取り組みたい。また、漢方についても知識を深めたいと思う。
- 専門科目だけでなく、幅広い教養を身につけたい。
- 興味のある事。
- 学部の専門的な内容はもちろん、サークル活動や一般教養でも幅広い経験や知識を身につけたいです。
- 教養を身につけ、社会で役に立つ人物になりたい。

- 勉強やサークルなど充実した生活をおくる。
- ・自分の病気を治す薬の開発。      ・薬剤士の免許を取り、博士号も取得。
- ・薬に関する知識。                      ・自由な校風。
- ・勉学                      ・野球                      ・その他サークル活動
- ・バイト                      ・サークル                      ・いろんな人と話せること。
- 勉学に励んで高い学力を身に付けたい。
- 勉強とサークル活動を両立させ、二兎を追う学生生活を送りたいです。また、京都大学の校風である『自由』を享受するために自分の行動等に今まで以上に責任をもつように心掛けたいです。
- 今までに自分が挑戦したことのないものをやってみたい。
- 薬の知識を深め、新薬の開発をする。
- 自学自習（興味のあること、一生打ち込めることを見つけ出す）
- 知識の追求。
- モチベーションの高い仲間の中で、しっかり学び、大学生活を充実させたいです。
- 最新の研究に関われることを活かして、新薬の開発や、治療薬の改善などに携わっていききたいです。
- 国際的感覚を持てるように外国語の習得に取り組みたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- ・ガイダンスでは正直よく分からない。
  - ・専門分野を学ぶ前に論理的思考を身につけたり、専門分野に関わることも関わらないことも、興味のあることの知識を得たい。
- 私の興味のある分野を中心として、(化学・日本古典文学・世界史) 他のさまざまな分野について学びたい。
- 様々な分野の知識を学びたいです。
- 興味のまま、片寄った知識などを持たないように学びたい。
- ・やはり専門の薬学に関連する、化学や生物学を学びたいです。また、初めて学ぶドイツ語を学ぶのそのしみです。
  - ・新たな観点が得られるようなことを学びたいです。そのために、これまで学んだことのない分野にも挑戦したいです。
- 語学力を身につけたい。
- 国際的リーダーになるための能力。
- 数学・化学が好きだからよりつつこんだことを学びたい。
- 受験に必要ななかった科目についてもっと学びたい。
- 自分の興味のある分野のみならず、これからの自分のためになるようなことを進んで学習したいです。
- 都市学とか。
- 薬学と全く関係ないような科目（特にA群）ポケゼミもA群で取ってみたいです。
- 「常識がない」と言われない人になりたい。
- ・薬学                      ・心理学                      ・経済活                      ・経営学
- ・経済                      ・哲学                      ・芸術
- 幅広い範囲の分野を詳しく学びたい。
- 社会に出るまでに、幅広い知識を身につけて視野を広げたいです。
- 理系分野だけでなく、文系分野など、幅広い分野に通じる人間になれるようなものを学びたい。
- 好きなことと嫌いなことを同じ程度に学びたい。
- 幅広く、大変でも今後の人生に生きるようなこと。
- 一般常識
- 知識や技術だけでなく、徳のある社会人になるために必要なことを学びたいです。
- 外国語を十分に習得し、薬学の専門的知識を幅広く取り入れる。

(9) 工学部 (アンケート提出率 91.1%)

1. 地球工学科 (アンケート提出率 84.5%)

**Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？**

**A. 以下のとおり**

- 幅広い知識を吸収しつつ、自分の専門とする分野に深く取り組みたい。
- 最先端の研究をやりたい。
- 軸
- 都市計画学の最先端に触れたい。
- 将来の夢となる物を見つけ、そしてそれを実現すること。
- 過去の素晴らしい実績を学び、理解するが、それと同じような模倣などをしたりするのではなく、自分で新しく切り拓ける力をつけられるようになりたい。そんな力を一人で身に付けるのは難しいと思うので、京都大学という環境の中で、じっくりと身に付けたいと思った。
- 自己向上を求めた。
- ・幅広い教養を身につけ、将来に生かしたい。
  - ・航空系のコト。
- ・自分はコース分けで環境かエネルギーに進みたいと考えているので、それに関する自分自身の考えをもち、詳しく学ぶことができるようにすること。
  - ・工学部のみのお考えにとらわれず、他学部の人と関わったり、理科系以外の授業もとり、多角的な物の見方を手に入れること。
- 自分にあった道を求め、勉学、部活に懸命に取り組むなかで自分で物事を考え、発言し、行動するようになる。そのために先生方や友人、書物からたくさんのお話を学ぶ。
- 専門知識・基礎知識・論理的な思考力
- ・固定観念にとらわれない、自由かつ創造的な発想ができる能力。
  - ・新エネルギーの研究・開発をしたい。
- 素晴らしい環境を十分に活用し、社会に貢献できるような人物を目指したい。
- 勉強や、サークル、アルバイトなどさまざまなことにとりくみたいです。
- 適切な勉強環境と余暇を楽しみ、一人前の大人になる。
- ・知的教養を養い、社会に求められる人材になりたい。
  - ・常に、客観的、グローバル的な視点で物事を見つめ、世界で活躍できるようになりたい。
  - ・留学
- 将来、国際社会に進出するために必要な、コミュニケーション力、行動力、人脈の開発をしたい。
- ・基礎力と教養を養いたい。
  - ・社会性と社交性。
- ・一流を求め、社会貢献すること。
  - ・広く教養を身につけること。
  - ・人間力を磨く。
- 自分のやりたいことを見つけ、それを深く研究したい。
- 環境・エネルギー・交通も含め、総合的に優れた都市(町)の建設。
- ・京都大学で、エネルギー部門に関する最先端の技術、知識を身につけ、その分野にたずさわりたい。具体的には、現在、日本は資源に乏しい国で、現状から理解できるように原子力に依存しており、核、原子力の研究で日本は世界の中心であると言っても過言ではないと思われる。そのような日本だからこそ、むやみに原発廃止を進めるのではなく、より原子力を研究するべきであると思う。また、核以外の太陽エネルギーなどのクリーンエネルギーの分野も学びたいと思っている。
- 地球環境、特にエネルギーの問題について学び、取り組みたいです。
- 環境科学を主としながら、他の学問、文系の教養も身につけ、自主的に学んでいくことができるような環境。

- 将来自分のしたい研究につながる基礎的な知識を身に付けて、他にも興味が少しある分野にも挑戦してみたいです。あと、友達をたくさんつくりたいです。
- 自由を求め、様々な活動に取り組みたい。
- ・体育会で精神的に鍛えたい。  
・将来の研究の為にしっかり勉強したい。  
・色々な友人が欲しい。
- 未知の研究に取り組んで創造力を身につけたいです。
- 国際的なコミュニケーション能力を手に入れ、国際的な環境問題に取り組みたい。
- ・自分のやりたいことの形姿を見定めたい。  
・これから先が拓かれるような力を身につけたい。  
・資源やエネルギーの問題についてしっかりと考えていきたい。  
・自分に自信をつけたい。
- 世界でも最先端の技術・研究をしているので、この4年間でその様子に触れ、自分が今進んでいきたいと思っている環境系、とくに新エネルギー開発（水を資源に、メタンハイドレードなど）についてはしっかり勉強していきたい。また人間として成長していきたいので、英語を学び、さまざまな国の人々と交流し、他文化を理解したり、多くのすばらしい教師の方々「生き方」を学んでいきたい。またクラブ、またサークルで体を動かし、心身ともに鍛えていきたい。
- 勉学はもちろん、サークル活動や人間関係も充実させたい。
- 人のために役立つような研究。
- 社会に出ても通用するように、幅広い教養、国際力を身につけ、その上で多くの先生方の考えに触れ、自分の学生生活を全て捧げる価値のある、分野、課題を見つけ、それに全力で取り組みたいです。
- 自分で問題を発見し、解決し、答えに依頼しないような方法を身につけたいです。
- ・卒業後も使えるような知識・コミュニケーション能力を身につけたい。  
・環境問題に関する研究をしたい。
- いろいろなことを学びたい。専門だけではなく、各分野の知識をしっかり勉強したい。
- 専門勉強とサークル。
- よく勉強して、色々な活動も参加したいと思います。
- 特に好きな分野の専門知識を深く勉強したいです。そして、自分で学ぶ力の養成、それと文化の壁を越えて日本人とその他の国の人との交流をして、異文化の理解に力を入れたいです。そして、できるかぎり大学生として社会参加をし、自分の力でみんなの生活環境をよくしたいです。
- 多数の思考方法、豊かな知識、緊急事態に臨んでも、冷静に処理できるという能力を身につけたいです。理系はもちろん、文系科目を取り入れたいです。また、サークルを通じて、日本人と友達になり、互いに進歩したいです。
- ・高校とは違う専門知識を得たい。  
・英語をマスターしたい。  
・色々なことにチャレンジし、生涯の宝になるような友達をつくりたい。
- 僕は、京都大学で、自分の学びたい学問分野である資源や環境についての専門知識を身につけるだけでなく、社会に出ても恥ずかしくないだけの教養も身につけたいと考えています。そのために、様々な授業に取り組み、そしてサークルや部活などにも積極的に参加していきたいです。
- ・資源関係の分野で活動するための知識と、幅広い人間関係を求めたいと思っています。  
・多くの人とたくさん関わりたいです。
- 自活していく力を身につけ机上の論理ではなく、より実践的なことをしていきたいです。
- ・幅広いこと、特に環境に関することを学びたい。  
・また良い仲間をたくさん持ち、学生しかできないことを色々やっていきたい。
- まずは自分の興味の向いたことから始めて幅広い教養を身に付け、次に専門とする学問を追究し、研究者あるいは技術者となるための基盤をつくりたい。
- ・世界でも通用するような工学的な知識。  
・サークル活動
- 最終的に自由な最先端の開発をするための、しっかりとした基盤となる学力を身につけるための授業と、自由な研究ができる設備。

- 分野にとらわれない学問を学びたい。
- 社会に出て困らないような教養。
- 勉学・運動・音楽
- 様々な分野の知識を身につけたい。
- 今の自分は常識が欠けていると思うので一般教養をまず身に付けた上で環境問題に多角的に取り組むことができるだけの知識を身に付け使いこなせるようになるつもりです。
- ①環境やエネルギーに関する深い知識と教養の提供。それ以外の基本的な幅広い知識の提供。  
②まずは基本的な知識を身につけ、専門的な研究がしたい。
- エネルギーに関する知識の習得。
- 疑問を求めて、それを解決するために努力したい。
- ・教養を幅広く、(1つの分野にとらわれず)身に付けたい。  
・自分の力では成しえないことを大学に力を借りてやってみたい。
- 世界に出ていっても通用する国際力、英語の運用能力を高めたい。また工学の最先端の研究に触れ、工学の分野で自分の興味のある分野をどんどん身につけたい。
- ・常識力やこれから必要な専門的な知識。  
・コミュニケーション能力  
・これらで研究に取り組みたい。
- まずは幅広い知識をえること。
- 世界で通用する専門性と、それを支える広い知識。そして幅広い人脈をカクトクしたい。
- 自分の可能性を探求し充実させること。
- 素晴らしい環境に身をおくことができたので食欲になります。
- 都市計画
- 自分に適した環境で、自分の望む勉強がしたい。
- 理想を追求し実現できる環境。具体的な取り組みとしては、英語運用能力習得のための継続的勉学。加えて、幅広い知識・教養を得るために、文理の分野を問わず、広範囲に渡って興味を持ち、授業にも出席する。
- 社会生活を送る力をつけたい。
- 最前線にいる人や一流の人の考え方や生き方を学び世界に通用するよう、自分を磨いていきたい。
- 専門以外のことも学びたい。
- 将来、発電方法などエネルギーに関連した研究をしたいので、そのために必要な知識や技術を身につけたいと思います。
- ・知識を深め、多角的な視覚を得られるような教育。  
・環境問題・資源について学びたいと思っています。
- 土木関係のことについて、主に耐震性について取り組みたいと思っています。
- ・いろんなタイプの人と知り合っているいろいろ知りたい。  
・教養を深めたい。
- 勉学だけでなく、幅広い人間関係を築いていきたいです。
- さらなる学力的、人間的成長。
- 人の役に立つこと。
- 資源について、学びたい。
- ロボット作りたい。
- 通っていた高校にいた京大卒のF先生のような知にあふれた人になるための授業・教養。
- 環境問題を緩和させることに関わった研究。
- ・自分のしたい研究ができる環境がほしい。  
・あらゆる災害に対応した建物をつくりたい。
- 自分で、目標を定め、その目標を達成するのに必要な過程を計画、実行し、納得のいく結果が得られるように努力するという、研究の一連の流れを積極的に身につけていきたい。
- 環境問題について学びたい。
- エネルギー関連の研究。
- 自学自習

- 土木の分野で、建物の耐震や、町のインフラなどについて、専門的なことを学びたいです。
- 社会に出てから役に立つような知識を身につけつつ、サークル活動も積極的にやりたい。
- ・自分で動けるようになる。
  - ・世界を見る目をもつ。
- 考え方に偏りをなくするため、様々な考え方、視点を京都大学の人々から学びたい。
- マスメディアでも数多く取り上げられている、地球温暖化、砂漠化、オゾンホール e t c…、といった諸問題を解決するようなプロジェクトチームを編成、参加したいと思っている。その為に、自主と責任を重んじた気風の下、環境問題についての専門知識、柔軟な思考力を得るための幅広い一般教養を学びたい。
- 広い知識、教養だけでなく、自力で思索することができるようになることを求め、その為に積極的に勉強に取り組みたい。
- 専門的な知識はもちろん幅広い教養を身に付け、多角的な物の見方・考え方を身に付けようと努力する。
- 正しい知識を持ち、土木のことをくわしく知りたい。
- ・やりたいこと、好きなことを究めたい。
  - ・理系だけでなく幅広く興味のあることをしたい。
- 良好な人間関係を育むとともに、資源・エネルギーについて教養を深める。
- 高度で広い知識を求め、自分の能力（全てに対しての）の向上に取り組みたいと思います。
- 自分で考える力。
- 応援団
- 自分でいろいろやること。いろいろなこと。
- ・自分の将来の夢の実現に必要な学力・知識を身につけたい。
  - ・コミュニケーションスキルを身につけたい。
- 自分の工夫で地球の環境などをより効率的に守るという夢を実現させることができるだけの力をつけたい。
- ・環境問題に少しでもたずさわって役に立つような研究をしたい。
  - ・また京大でしか出逢うことのできないような友達、先輩をつくりたい。
- 何でも楽しめる社会人になる。
- 国際交流や、語学を通じて外国とのビジネスや文化交流を学んでいきたい。他に、物理学や化学や数学、情報系の事柄を知っていきたい。
- 僕は環境問題に関心があるので、環境についての知識を得た上で自分で考え、改善する方法を模索したい。さらにクラブやバイトなどで社会経験も積んでいきたい。
- サークルなど、大学生活を楽しみつつ、自分の興味を持った分野についてもっと深く学んでいきたいと思っています。
- 最先端の研究に触れて、新しいエネルギーの開発、発見に取り組みたい。
- マルチな能力を求め、サークル活動や講義、大学外ではアルバイトに積極的に取り組みたい。サークル活動ではコミュニケーション能力や、集団行動における振る舞いを磨き、講義においては知識の蓄積や、より高次の論理的思考の習得に主に力を注ぎたい。また、京都大学では他大学ではなかなか体験することのできない、聡明な教授方のより高度な講義を受けることができるので、講義は1講1講を集中して、自分の力に変えて成長していきたい。
- 学力的な成長もさることながら、人間的な成長、つまり、「自力で生きていくための知恵」や「親に頼らない」こと、そして、「未来世代を守っていき、育てる」ための、方策を立てるための、幅広い知識を身につけること。
- 人間的な深みを得て、知識を幅広く習得したい。
- ・勉強の中で課題を見つけ、自分の使える知識を増やしたい。
  - ・専門知識をより多く学ぶ。
- まだ明確には決まってませんが、素晴らしい研究施設で学び、自分のしたい事を見つけない。
- ・京都の街で遊びだけでなく、広い範囲の知識。
  - ・学生にしかできない（若さ・自由）コト。
- 日本の原発復帰を目指して、原子力研究をしたい。
- 将来は、資源や環境などの人類が避けて通れない問題の解決もしくはその助けとなるようなことをしたいので、大学在学中にはそのような問題の現状を様々な角度から正確に知りたい。またその他そのために必要だと思われる事等があれば取り組みたい。

- ・無限大の人脈
  - ・広く深い知識
  - ・人生を満喫すると同時に、人類が今まで学んできた由緒ある知の結晶に少しでも多く触れる。
- 抽象的ですが…
  - 今より高い精神力、身体力を求めて、在学中やりたいと思ったことはどんな分野でもすべて一生懸命に取り組んでいきたいと思っています。
- 大きな問題として世界の環境状況について。地球温暖化に対して自分たちができること。
- まだない。
- 自分の興味のある分野について、理解を深め、答えのない問題に挑んでいきたい。
- 環境問題や防災などに関する様々な事柄を学びたい。
- 1、2年大学で勉強していくなかで、環境に関するおもしろそうな分野を見つけて、とことん研究していきたい。
- 自主的な行動。
- 自分の発言が認められるぐらいの社会的立場につけるような教養を身につけ、さらに地震の研究をし、将来的には地震から人命を守ったり、地震を止めたりしたい。
- 学問に対する理解を深めて、専門技術を身につけたい。
- 深い知識・教養を身につけ、自分の特性をよりはっきりと見つけたい。
- 専門知識とコミュニケーション力。
- 意志のある人たちが周りにいる環境で自分のやりたい勉強に励みたい。また、自分の能力を試したい。その上で可能性を感じれば研究の道へ進みたいと思う。
- 行動力を持ち、自分の興味のあることを積極的に学び、学んだことを社会や環境のために活かせるような学習をしたい。
- 将来自分の研究したいと思っている水質のことや、自分の好きな物理学の基礎知識を自分のものとしたいです。そして最先端の研究についても色々学びたいです。
- いろんなことを勉強して、これからの人生を決めていきたい。
- 学際的に学問に取り組んでいきたい。
- 私は環境問題やエネルギーについて学びたいと思っているので、京都大学でより具体的に何を学ぶべきかということを考えていけたらと思っています。
- 新エネルギー資源の発見。
- 知を求め、あらゆることに取り組みたい。
- 人がやったことのないようなことをやってみたいです。
- 地球工として、環境や資源、土木など、人類の未来をつくっていくようなことをしたいです。
- ・世界に通じる学力が欲しいです。
  - ・サークルなどにも取り組みつつ、勉学に力を注ぎます。
  - ・将来的には、エネルギー問題に関係のある職につきたいです。
- 自由な校風を生かし、自ら進んで興味のあることを学んでいきたい。
- 工学の基礎知識と広い視野を身に付け、社会問題の解決を目指したい。
- 社会に出ても一人でやっていけるだけの力をつけるために積極的に様々なことに取り組みたい。
- 最先端の研究。
- 専門の知識だけでなく、社会性、コミュニケーション能力を持った総合的に優れた人間に近づけるようになりたいです。そのために、工学はもちろんのことながら、幅広い一般教養を身に付けたいです。
- ・高校では得られない専門知識をつける。
  - ・大人としての教養をつける。
- ・自立した生活をし、自分で考えられるような力をつけたい。
  - ・留学などもして、様々な世界を経験したい。
- 今までは、自分の興味がある分野についても漠然とした知識しか持っていなかったもので、そこを具体的に追究できるような専門知識や、その他色々な分野にも対応できるような広い一般教養を身につけたいです。高校のような受け身の勉強ではなく、自ら積極的に挑むことを常に心がけておきます。
- 研究者として活躍するための知識技能はもちろんのこと、幅広い教養を身につけ、「京都大学」という名に恥じない学生になりたい。

- 興味のある分野に真剣にぶつかり、自分の能力を最大限に伸ばしていきたい。
- 現在の環境問題の知識を得て、これからの状況の改善策を見つける。
- 自分がやりたい研究を決めて研究を続けたい。
- 世界で活躍できる人になりたい。
- ・自由に学べる環境。
  - ・将来をみすえたことがらについて、自分の興味のあることがらについて取り組みたい。
- 色々なこと。
- ・幅広い教養を身につけ、真の教養人として社会で活躍するためのことを学ぶ。
  - ・幅広い教養を身につけていく中で自分が特に魅力的に感じる分野を見つけ、より深めていく。
- 社会の中で自分が出来ることを身につけたい。
- 様々な人と話してみたい。
- ・クリーンエネルギーの開発ができるようになりたいので、求めるものとしては、エネルギーについての知識や、幅広い一般教養、そして僕と同じような志を持った仲間が挙げられます。
  - ・取り組むこととしては、エネルギーについての授業は言うまでもなく、それをやりとげるには体力や英語力も必要となるため、体育系サークルや、英語についての授業にも、意欲的に取り組みたいと思います。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 今までは学ぶ機会のなかった分野。
- 今まで学ばなかったことを学んでみたい。
- 歴史
- 専門分野以外
- 幅広く興味を持てる物を学習したいです。
- 手引きをパラパラと読んで色々興味深いものがあつたが、特に環境に関わることについて学びたいと思つた。
- 歴史を学びたい。
- 世界情勢・経済
- まだ授業内容の冊子をもらつたばかりなのでわからない。クラス指定、学部の授業をとつた上で、文系的な科目も積極的にとりたい。
- 今までとはちがつた観点から、ものごとを考えられるような教育。
- 語学系、その他興味のあるもの。
- ・日本の文学などの歴史。
  - ・哲学・心理学を中心とした文系科目を学びたいと思つた。
- 幅広く学び、世界に通用する能力を手に入れたい。
- 冊子をみてから、自分の興味のあることを学びたいと思います。
- 自分のやりたいことを学ぶ。
- 国際社会に進出できる、人材になれるように、様々な技術を身に付けたい。
- 将来役立ちそうなことかつ楽しそうなこと。
- ・日本についてとくに歴史について（ほとんど知らないので。）
  - ・あとは語学。
- ・自分が興味なかつた分野（歴史・生物・地学など…）を人並みに教養をつけておきたいです。
  - ・できれば英語も使いこなせるようにしたいです。
- 京大生にふさわしい一般教養。
- 一つの専門的なことしか知らない、ということのないように多くのこと、科学の歴史なども学びたいと思います。
- 人文・社会・経済などの文系の教養をつける。

- 哲学・芸術・歴史
- 英語
- 歴史
- 国際化に応じた幅広い知識を学びたいです。
- 社会人になっても通用し、生涯役立つ常識。
- 一つのことを様々な視点から考えられるよう相互に関連づけて学びたい。
- 海外で通用する知識、特に日本について自分は知らなさすぎる。例えば、歴史・理系であり、地理選択だったので日本史をすることがなかった。またもう少しで選挙権を得るので、メディアにだけ左右されるのではなく、自分で調べ、考えていきたい。
- 自分の学部や学科に縛られず、色々な知識を取り入れたい。脳科学など。
- 哲学・心理学
- 先人達が、現在に至るまで、どのように考えてこられたのかを、あらゆる分野の歴史学を通じて学びたいと思っています。
- 将来の勉強の基礎としての知識を学びたいです。
- ・A 自然科学史・経済学
  - ・B 環境系の学問
- 非常に重要なことだと思います。
- 環境について。
- 理系科目だけでなく、文系科目なども勉強することによって、知識量が多く、人間性ゆたかな人になりたいです。私は特に歴史と社会について勉強したいです。
- 経済についての知識を勉強したいです。また、スポーツ実習もしてみたいです。
- 外国語運用能力や、文系分野の教養。
- まだよくわからないのでよくもらった書類を読もうと思っています。
- ・語学や神話関連等。
  - ・工学生として、あまり学びそうにないものに手を回したいと思います。
- 今まで学んだことのないことを学びたい。
- 自分の学びたいことに明らかにに関わりそうな自然科学系統の分野は特に身に付けたい。他には言語運用能力や、論理的な思考に関わる人文系の学問も、やってみたい。
- 一般的な常識。
- 幅広い考えをもつために学びたい。
- 環境についての講義とポケットゼミが受けたいと思いました。
- 経済
- 哲学
- 世界史・哲学など
- ・今の自分にある意味一番欠けているもので社会に必要なマナー。
  - ・世界や政治の流れを中心にしたいです。
- まだ考えられていない段階です。
- まだよくわからない。
- 地理・歴史
- 理系ではあるが、文系に関しても広く学びたい。
- ・環境についての講義を受けてみたいと思いました。
  - ・全学共通のものでは、英語以外の語学を積極的に学びたいと思いました。
- 興味を余り持っていないことを含め幅広い分野で学びたい。
- 幅広い教養をえたい。
- 専門性を支える広い知識を得たいと思った。
- 幅広い知識をもった素適な人になりたいです。
- 日本のことはもちろんのこと歴史などといった全世界共通の、また今までの人類のルーツとなっているものを学んでいきたい。
- 文系科目
- 語学

- 地球環境について。
- 意義のあること。
- 環境問題の解決にあたって、専門分野だけでは絶対に足りないので、政治・経済について勉強したいです。
- 環境科学・倫理学
- 英語の会話力、様々な知識を身につけたいと思っています。
- 知識を深めたい。
- 理系的な内容だけでなく、歴史や宗教や経済のような現代社会に直接関わりのあるようなことなども学んでいきたいです。
- 世界で活躍するにあたって必要となる教養を身につけていきたいです。
- 常識的なこと。
- まだよくわからないのでいろいろなことを学びたい。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 世界状況・世界経済について。
- 歴史
- 哲学や数学を学びたい。
- 第二外国語、社会倫理など、今まで高校で習った事のなかった分野を勉強し、さらに大きな視野を持てるようになりたい。
- 高校で学んだことのより詳しい部分を学びたい。
- 国際社会で競争できる常識力。
- 環境系
- 工学のみならず、多方面の分野にわたって学びたいと思います。
- 基礎的な知識と自分が興味のある専門的な勉強をしていきたい。
- 当たり前のことをつきつめたり、歴史を中心に勉強したい。
- 思想、宗教は一通り学びたい。
- 余力があれば、文系科目の世界史、日本史、経済学、法学を学び、温故知新しようと思う。
- そもそも今回のガイダンスのうちで教養教育の内容が占めている割合が半分以下であることに疑問を覚えるが、このガイダンスを度外視して意見を述べるのであれば、現代の世界情勢の背景となる歴史や、近代をとりまく思想、哲学を学びたいと思う。
- 文系の内容にも興味があるので学ぼうと思う。
- 一般常識のある人になるために道徳・倫理を学びたい。
- 経済・素粒子・日本史・社会学
- グローバルに有用な人材となるための広く深い教養。
- 興味のあることや今の世界において求められていることを学びたいと思います。
- 哲学
- 英語
- はば広い知識。
- 将来何らかの役に立つであろうこと。
- 地球上のさまざまな現象のメカニズム。
- ただ工学系のことだけでなく幅広い知識を持てるように心理学、語学などを学んでみたい。
- 経済学を中心に社会科学を学びたい。
- 国際的な教育（第二外国語を含む）や、社会において必要となる一般教養など。
- 幅広い教養を身につけたいと思います。
- 数理学系の歴史について。
- 自分の学部・学科にとらわれず、幅広く学びたい。
- 自分の論述を深く印象付けられるように、背景知識を多く学びたい。
- 英語をより深く学びたい。
- 将来、工学系の職に就くときにどんなものにも対応できるような考え・知識。
- 人類が確立したシステムについて知り、その課題点を研究し、資源エネルギー問題を解決するために、幅広い教養を得る。
- 幅広い分野にわたって様々な学問を学びたいです。

- まだよく分からない。
- 物事を決めつけず、広い視野を持つため、他文化について学びたい。
- 資料をよく確認してから決めようと思います。
- 特に何も思わなかった。
- 理系では扱かわなさそうなもの、心理学とか。
- 自分のためになる知識。
- 専門分野の研究に必要な基盤を身につけ、後々は自分の興味のある分野の研究を自主的に学びたい。また、他の分野にも興味が湧いてくるような旬な話題の講義を聞きたい。
- まだ授業の内容を見ていないので、見てから考えたい。
- 文理を問わずあらゆる分野。
- 学部に関わらず幅広く、さまざまなことを学びたい。
- ・京大卒で無知な人にはなりたくないと強く感じたので頑張るって教養を深めたい。
  - ・他学部の人と交流してみることもよいと思った。
- コミュニケーション能力
- 世界史などの歴史科目。
- 専門だけでなく幅広い知識をもち、それを応用できるようになりたいです。
- 外国語に力を入れたい。
- ポケット・ゼミの話聞いて是非受けてみたいと思いました。
- 様々な人とディベートできるレベル。
- ・日本という国日本人という人間について。
  - ・宇宙
- これからじっくり考えていきたいと思います。
- ・日本の国際的な立ち場。
  - ・日本人としての意識。
- 京大生としての自覚をもち、社会に出ても恥じる事のないよう一般教養を身につけ、自分で物事を考え、動くことを目指したい。
- 哲学や情報や、社会系のもの、すなわち、高校生時代、興味はあったが、やらなかったこと。
- 世界における歴史的、宗教的な価値観や心理学を学びたいです。
- 理系に限らず文系の教育も多く受けてたい。
- 社会で通用するような一般教養に加えて、専門的分野を学んでいきたい。
- 食欲に、自分から何かを問い続ける姿勢。
- 興味のあるものだけに固執せず、今まで触れたことがないような分野も念頭において選択したいと思います。そこで新たな発見があればなおさら嬉しいです。
- 民族学や神話学といった、工学域から離れた学問。
- 環境問題や経済状況についてなど、今起きている世界の様々な問題について詳しく学びたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- ・将来困らないための常識。
  - ・3、4回生、院生になってから役に立つような基礎作り。
- 外国語をちゃんとやりたい。
- 理系分野だけに目を向けるのではなく、履修科目の内容について詳しく知って選びたいと思った。
- 何でも吸収するようにしていきたい。
- 社会のしくみ。
- ・クリーンエネルギーの開発ができるようになりたいので、求めるものとしては、エネルギーについての知識や、幅広い一般教養、そして僕と同じような志を持った仲間が挙げられます。
  - ・取り組むこととしては、エネルギーについての授業は言うまでもなく、それをやりとげるには体力や英語力も必要となるため、体育系サークルや英語についての授業にも、意欲的に取り組みたいと思います。
- 人間の発展とその原因とそれがもたらす問題やその問題の解決法。

## 2. 建築学科（アンケート提出率 97.6%）

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり

- ・自分の将来に必要な知識、技術やサークル等での楽しみ。
  - ・家のデザインをしてみたい。
- いい意味での「プライド」の養成
- 広い教養・深い専門知識。
- 将来、海外でも自立して活躍できるだけの人間性、学力を求めて一人暮らし、バイト、授業、研究に取り組みたい。
- 建築の知識、技能や国際社会で活躍するための力をつけたい。
- より高度な研究。
- ・新しい同僚や先輩がとても多くなるので、人との付き合い方をしっかりと学んで社会に出る時に活かしたい。
  - ・将来の職業に必要な知識を見極めて学びたい。
- 良き仲間と、良い学習環境を得て、建築学について、深く学習すること。
- 基礎知識とそれを応用する力。
- 環境問題を考りよに入れた建築物について考えたい。
- ・建築や都市計画の技術を習得し、途上国の発展に貢献したい。
  - ・日本のみならず世界で活躍したい。
- ・防災に通ずる建築計画を確立するための知識を修得したい。
  - ・授業・サークルを通じて人間関係の環を広げたい。
- 自分で考える力を求めるため、新しい分野にどんどん挑戦したい。
- ・専門的能力の育成。
  - ・意志力の強化。
  - ・人間性の向上。
- 僕の夢は、世界中の子供達が未来に対して希望を持つことができるような世界を創造することであり、そのためには、国際人として、いろいろな文化圏の人達に敬意を払い、コミュニケーションする能力が必要となると考えられる。その能力を身につけたいと考えている。
- 京大生として恥ずかしくない程度の教養を身につけ、またサークル活動にも参加して、文武両道を目指したい。
- ・建築に関する専門的な知識を学びたい。
  - ・世界中の人々とコミュニケーションをとれるように言語学習に取り組みたい。
- 自分の専門の学問はもちろん、その他多くの知識を得て自分の世界を広げていきたいと思う。
- 自由な環境の中で自分を律せるような人間になりたい。
- ・自ら進んで好きなだけ勉強できる環境がほしい。
  - ・専門分野だけでなく幅広い分野においても勉強がしたい。
- 社会で活躍できるような力を身につけていきたい。具体的には、国際的なコミュニケーション能力としての英語力を身につけたい。また、設計に携わる仕事をしたいと考えているため、さまざまな経験を積んで、アイデアに富んだ人間になりたい。
- ・教養をつけて今までの経験を社会に還元できる社会人になりたい。
  - ・建築には興味があるので色々学びたいです。
- ・じっくりと考える力、考えたことを表現する力の向上。
  - ・分野にとらわれない、幅広い学習。
- ・建築に関するあらゆるニーズに対応できる幅広い教養。
  - ・実践的な研究活動（製図・実験）に特に取り組みたい。
- 自由な学風のもとで、様々な、個性豊かな学生、教授たちと出会って、より「おもしろい人」になれるように、学業、サークル共に頑張りたい。また、広く深い教養を身につけたい。

- 最新の技術を学び、東北の復興および自分が将来生きていく上で必要な知識を得たい。
- ・専門的な深い知識をつけて、社会で必要とされる人になりたい。
  - ・京大だから出来る最先端研究に携わってみたい。
- 想像力、発想力。
- 自身の知識や教養を深め、第一線で活躍できる人物なること。
- 工学を中心とした専門知識だけでなく一般常識を身につけ、コミュニケーション能力を付けることに取り組みたい。
- 学んだり人間関係を築いたりすることで視野を広げたい。
- ・様々な人に出会って、自分の考え方や価値感の幅を広めたい。
  - ・建築士になるための勉強をしたい。
  - ・部活かサークルにも取り組みたい。
- ・部活（陸上800mのタイムを2'16を切ること、県より大きい大会に出ること）。
  - ・建築について学ぶこと。
  - ・広い教養を身につけること。
  - ・留学すること。
  - ・進路を決めること。
  - ・素敵な友達、仲間と出会うこと。
- ・自分で情報を集め、その中から要るものを厳選し、利用して、自分で考え答えを出すとはいかないまでも近づく力を得る。
  - ・友人の輪を広げる。
- 建築。
  - ・様々な才能をもった人たちと出会い、交流し、高めあっていくことを望みます。
    - ・一級建築士をめざして、ヒューマンな建造物を創りだし、理想を形にする技術をみにつけたいです。
  - 京都大学は、自由な学校と言われているが、自由によって、自分にかされる責任を知り、自由の中で、自分の本当にやりたいことを見つけていくこと。
  - 国際社会で活躍できるだけの能力。
  - 幅広い分野の知識と理解を得ることを求め、また新たな人間関係の建設にも取り組みたいと考えております。
  - 総合力。
    - 社会に出て多くのことを理解できるような能力をつけたい。
    - 専門的な分野について詳しく知り、考えることを通して、様々な知識や役に立つ知識を手に入れたい。
    - 建築について、学びたいです。あと、サークルにも一生懸命になりたいです。
    - ・自律した充実した生活を送ること。その為に受動的ではなく能動的に学ぶ姿勢を身につけたい。
      - ・将来他人に必要とされる人材になれるよう学力と共に人格形成にも励みたい。
    - 入学試験を受ける前に志望学科を決めたとき、イメージだけで決めてしまったところがあるので、自分が学びたいと思ったことについてもう一度じっくり考えた上で自発的に、どんよくに学びたいと思います。
    - ・おもしろい友人。
      - ・おもしろい授業。
      - ・何か1つ残ることをしたい。
  - 日本の伝統的な建築の姿、職人の技を学びたいと思いつつながら、嶄新技術や建築に対する考え方も身につけたいと思います。特に、自然資源を取り入れた建築のあり方に取り組みたいです。
  - 何事にも積極的に取り組んで行きたい。
  - ・学力ではない意味で、一癖ある頭の良い友人や教師との関係。
    - ・理科系学問だけでなく、人文系（特に思想・哲学等）の幅広い知識とアプローチを学ぶこと。
    - ・より大きな知識の体系を得て、多角的思考を身につけ、知性を身につけることで、知性ある人と同じ土俵に立つこと。
  - 自由な校風のもとで、建築に関することはもちろん、自分の興味ある他分野のことや、サークルなどにも積極的にとりくみたい。
  - 自分の専門科目の知識はもちろんのこと、それらを社会にどう活かすか、ということや、また、勉学だけでなくサークル・部活動などにも熱心に取り組みたい。

- 専門分野の知識に加えて、他の分野の知識も深めたい。
- ・人格の形成。
  - ・建築の基礎を学ぶこと。
  - ・常識をもつこと。
- 将来の仕事の基礎を学びたい。
- 幅広い分野の知識を身に付けつつ、興味があったり、自己の向上の契機となりそうな活動にも取り組むことができればよいと思います。
- 沢山勉強して立派な建築士になりたい。
- 専門とする知識だけでなく、幅広い教養を身につけたい。
- 地球環境や、周囲の景観を出来るだけ破壊しない建物をつくることに携わりたいです。
- 自分が興味をもつものを追求し、色々なことを学び、考えて最終的に自分が進む道を見つめたい。
- 自分の好きなことにおもいきり取り組んでいきたい。
- 自分のやりたい事をやって卒業後も自分のやりたいことができるような力が欲しいし、そうなるためにがんばりたい。
- 伝統建築をおしえてもらいたいです。
- 知識を求めるほかにも友達をつくりたい。
- 大学受験では、どうしても手っ取りばやく点数が伸びるような勉強の方法が多くなっていったと思うので、大学では、内容を深く、本質がわかるような勉強がしたいし、早くそのような勉強方法を身につけたいです。
- 特定の分野だけでなく、様々な人々と接し、視界を広められるよう取り組みたいです。
- 勉強だけでなく色々な人と交流し、様々な分野で視野を広げたい。
- ・勉強と部活を上手く両立し、沢山の友人、先輩、先生方に会いたいです。
  - ・自学自習できる人になりたいです。
  - ・社会に出た後、胸をはって、京大卒です、と言えるよう、豊かな知識と発想力を身につけたいです。
- 専門知識の吸収。
- 自由な校風であると聞いているので、学科の域にとらわれずに、自分の興味のある講義をどんどん取ってみたいと思う。もちろん、専攻の建築の勉強もしっかりしたい。
- 自分で判断できる力を身に付けつつ、自分の専攻する学問をみっちり勉強したい。また、海外留学もしたいと考えている。
- 職業で生かせるような知識と技能の取得。
- 自分で必要な事項を収集、処理して独自の発想を生み出す力、様々な意見を交流させる機会を得たい。
- いろんな人と会って話をして視野を広げたい。
- 建築とデザインについて理解を深め人の感性に訴えるようなことをしたいです。
- 幅広い教養と深い専門的分野への知識を得ること。
- 日本だけでなく、世界で活躍できる建築士を目指しているので、幅広く活用できる知識と会話能力（英語など）を身につけたい。
- 高校までにはなかった専門分野の深い知識を身につけ、色々な研究に意欲的に取り組んでいきたいと思えます。
- 専門分野以外の社会で求められる能力を育みたい。
- 様々な科目を履修したい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 今までやってこなかった歴史を学んでみたい。日本史や世界史に限らず科学史等もやってみたいが、最終的には全般的に学びたい。
- 心理学など学科にとられない科目を学びたい。
- 異文化について。



- 近代社会でどんな変化が起こっているのかを知りたいです。
- 思想・哲学を歴史を含めて広く、深く、加えて、英語とドイツ語を運用レベルに。
- これから将来的に役立つ教養を学びたい。
- まだ分からない。
- 自分の専門分野を学ぶにあたって、助けとなること。
- 外国語を学びたい。
- 日本の歴史。
- 自分の専門にとらわれず、幅広い教養を身につけたい。
- 幅広い分野の知識をつけたい。
- とりあえずは物理系の科目。
- 日本歴史。
- ・いろいろな分野の授業を受けてみたいと思いました。
  - ・たくさん授業があったので、よくみて、興味があるものをみつけれたいです。
- 様々なジャンルのこと知識を学び、社会に出てからリーダーとして働けるようになりたいと思います。
- 高校であまり学ぶ機会がなかった理系科目以外のものなど、幅広い教養を身につけることができるような科目。
- 私は心理に興味があるので、心理学を、おもに学びたいと思います。
- 様々な分野の根幹となるもの。
- 国際交流ができるような教養を学びたい。
- 自分の選択する語学をもとに、その国の芸術、文化などを幅広く学びたい。
- 職業で生かせるような知識と技能の取得。
- 広い教養を身につけたい。
- 自分で積極的に考え、行動できる能力を身につけたい。
- 高校でやらなかった生物を勉強したい。
- 人間としての幅が広がるようなことを学びたいです。
- 社会に通用し、地域社会に貢献できる素養を身につける。
- まだわかりません。学習する内容を吟味してから決めたいと思います。
- 専門知識はもちろんのこと、将来、色々な分野で役立つような幅広い知識を得ていきたいです。
- 幅広く、世界に通用する教養を身につけたい。
- 微積分、力学、英語、中国語、哲学、東洋の歴史。

### 3. 物理工学科 (アンケート提出率 90.8%)

#### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

##### A. 以下のとおり

- 色々なことを経験したい。
- 自分の希望した専門を極めたい。
- 自学自習する力、自分の考えを他人に伝えるコミュニケーション能力を身につけたいと思った。
- 将来、研究するにあたって多くの考え方を生み出せるように、工学の基本的なことの足がためをすると共に、最先端の研究に触れてみたい。
- 優れた教師になるための準備をしたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 自分のやりたいことを見つけ、それに挑戦したい。
- 幅広く教養を身につけ、志の高い友人と語り合いたい。
- 知識の幅を広げ、さらにそれらを使いこなせるようになるために、能動的に行動したい。また、コミュニケーション力の向上にも取り組みたい。

- ・公認会計士の資格を取得すること。
  - ・アメリカに留学すること。
  - ・京大生の友人を多くつくること。
- ・科学の基礎を身につける。
  - ・外国語運用能力を高める。
  - ・様々な人と触れ合う。
- ・幅広い一般教養と深い専門知識。
  - ・宇宙に関することに取り組みたいです。
- ・自由
  - ・より深い理学と工学と、国際感覚。
- ・専門的知識。
  - ・自分で考える力。
- ・思考力。
  - ・発見力。
    - ・創造力。
- 物事について深く考えていきたい。
- 将来機械の開発・改良をするに際して必要な知識や技術を身につけたい。また、弁理士資格を取得し、関連する仕事をするための国際教養（特に英語力）を身につけたい。
- 充実した設備ハイレベルな知識を駆使して、今の社会で新たに活用できる技術を開発したい。
- 京大のトップクラスの仲間たちと、最先端の技術をもって研究、とくに、今興味をもっている宇宙工学についての研究に取り組みたいです。
- 自分で考えを持ち、他の人の考えも理解し、統合修正し、発展させていく力をつけること。
- できるだけ幅広い知識を身に付けたり、国際社会に対応できるよう英語力の充実。またそれらをいかして、人の役に立てるようなことをしたい。
- 高校時とは違って、幅広く教養を身につけながら自分の興味のある分野を勉強していきたい。また、レベルの高い友達や先輩と交流することも楽しみにしている。
- さらなる深い知識の探求。
- 幅広い知識を身につけて、役に立つようなことの研究に取り組みたいです。
- 自立。
- 多岐の分野にわたる知識と能力を深め様々なことに取り組みたい。
- 自分が学びたいことを学べる十分な環境、内容は学ぶ中で考える。
- 積極性を持てるようにし、生活を便利にするような新商品を開発できる研究に取り組みたい。
- 自分が知らないことについて積極的に向き合って、知識を深めていきたいです。
- 先進の技術を学びたい。
- 他学部の授業にも積極的に参加し、幅広い知識と思考力を養いたい。
- ・あらゆる考えの基盤となる豊富な教養を身につけること。そして、自らを助け、世界をより良い方向に導くために必要な専門知識を身につける。
  - ・自分の志を確立し、それに向かって努力したい。
- 自分の興味のもった分野を自分の力で研究していく力。
- 今まで知らなかったような、物理的、数学的技術を身につけ、新たな分野を開いていきたい。
- ものを創造することを求め、無駄書き、落書きをして過ごす。
- 様々な事に挑戦し、経験を増やす。
- 自分の頭で論理的に考える力を身に付ける。
- 京都大学ならではのレベルの高い教育をうけ、また勉強以外の面でも充実した学生生活を送れるようにしたい。
- 自分の将来の夢に役立つ能力を身につけたい。
- 社会に貢献できるような専門知識、コミュニケーション能力を身に付けること。
- 自立した学習を求め、教養を身につけ、世界で名をはせることができる基礎を身につけたい。
- できるだけ様々な人と、できるだけ多くの人と知り合いになりたい。その中で、自分の知らないことを学んでいきたい。
- 自立できるように必要なこと。
- 京大生の名の恥じぬような教養を身につけ、自らの夢を叶えるべく専門的知識も得たい。
- 高度な知識と教養を身につけ、自ら考え行動する日本人として生きていけるようになりたい。また、英語力を高め留学などもして国際的に活躍したい。

- 最先端技術の研究。
- 知識を得て他人に認められるような研究をしたい。
- 競い合える仲間をつくり、勉学に励みたい。
- 環境にいいエネルギーの効率を高めたい。
- 人の為に役立つ技術を求め、また、授業で学んだことを授業の外でやってみることもしてみたいです。
- 幅広い教養を身につけ、その知識を用いて自分で考えるようになりたい。
- 自ら積極的に学習に取り組んで、授業内容をしっかりと吸収したい。
- 幅広い知識と専門的な能力を身につけたい。
- 哲学、脳科学など幅広く学んで、救助ロボを作る知識、技術を身につける。
- ・将来の希望を実現するのに必要な、あるいはそれ以上の知識を手に入れたい。また、自由な校風のもとで、高いコミュニケーション能力及び自律心を持つようにしたい。
  - ・サークル活動や行事を通して、多面的に能力を伸ばして行きたいと思う。
- ・片寄った事ばかりせず、様々な技術や知識を身につけて自分の将来性を上げたい。
  - ・部活とかにも積極的に参加したい。
- ・勉学を生活の中心に置きつつも、スポーツや人との付き合い、バイト等様々な要素を満たしたキャンパスライフを送りたい。特に、国際交流を通して自分の世界観を広げられれば良いと考えている。
  - ・勉強面では、研究面に重きを置いた京都大学の下で専門的な知識を身に付けたい。
- ・幅広い知識を身につけた上で、自分の専門をとことん追求していきたい。
  - ・グローバルに活躍するための能力も身につけたい。
- ・教養人として、人の役に立てるように。
  - ・充実した環境をもとに、多角的見方を身につける。
- 恋、友達作り、勉強、サークル、バイトとりあえず大学を楽しみたい。
- 自分の興味のある分野の知識を得て、その分野の研究をしたい。
- 私は物理学が元々好きなので、宇宙開発に関わるような物理学の研究をしたいです。
- おもしろい研究をしてみたい。
- 宇宙に関わる仕事ができるくらいの人材になりたい。
- 高いレベルの専門的知識や科学的思考力を身につけ、社会にとって有用な人間になりたい。
- プレゼンの能力をつける。
- 自分の知識と視野を広げていく。そして、学んだことを生じて、研究にかかわっていききたいです。
- 将来活用できる知識を身につけて、他人とのコミュニケーション能力の向上を求めています。
- 専門だけでなく一般教養も学びたい。
- 充実した環境の中で機械に関することを学んでいきたい。
- 知識技術を学びたい。
- 専門的な知識を身に付けて、社会に貢献できるようになりたい。
- 自分が将来仕事などで携わることを探したい。
- 社会に求められる人材になる。
- 自分の興味に沿って知識を得たいです。
- 他者との関わり合い、社会性、コミュニケーション能力。
- さまざまなことに興味・関心をもち、色々なことにチャレンジしていきたい。これまでは人任せの部分が多かったので自分の力で、課題をこなしていきたい。
- これから考えます。
- 自分の学びたい専門分野だけでなく、社会的な常識や教養を身に付けたい。
- 自分の好きな分野にとらわれず、幅広い分野の基礎教育に取り組みたい。
- より多くの文化に触れ、自分の視野を広げて、世界の中で自分に何ができるかを見つけ出したい。
- 様々な専門知識を得、海外でも通じるような英語力、国際感覚をやしなりたい。
- 真の研究者としての創造力。とその基礎を得たい。
- 専門科目を深く学んでみたい。
- 今まで学ぶ機会がなかった分野に自ら取り組み、知識の幅を広げたいです。
- 何かしらを研究・開発できる力をつけたい。
- 広い範囲の知識を身につけ、物事を深く考える習慣を身につけたい。

- 僕は飛行物体を作りたいです。飛行物体というのは飛行機のような大型機械ではなく、今でいう車のよう  
に気軽に使用できるような飛行物体を作りたいです。大げさに言うとタケコプターですが、そんなものは  
不可能なのでできる限り、それに近いものを作りたいです。そうすると人の移動手段として空がもっと身  
近になると思いますし、さらにたとえ1分、2分でも人が飛ぶことができれば地震による被害者も少しは  
減るものだと思います。なので、僕は、この夢を実現することができるために生かせる知能や能力を自由  
自在にできるような頭脳にしていきたいと思っています。
- ・より広い視野をもちたい。
  - ・今までの狭い世界から出て、京都大学という場に来たからには、広い世界を見たい、感じたい。それは  
勉強についても種々の活動にもいえる。
  - ・自分は何をなす者かという答えを京都大学で見つけたい。
- 災害時に人の入れない所で使うロボットや、原子力発電に替わる、新しい仕組みの発電法を確立すること  
で世界に貢献していきたい。
- 1 昨年起きた東北の大震災を受けて、災害について深く考えるようになりそういった災害時に、役立つ機  
械の開発等にたずさわって研究していきたいと思っています。
- 数物化の高校では学べない専門的な内容。
- 物理を現代に生かす方法。
- 高校での勉強より高度な内容の講義。
- ・世界で通じる学力や、答えのない問いに対応できる思考力の育成。
  - ・自分が研究したいことを見つけ、その研究に取り組みたい。
- 医療機器の開発についての理解を求め、放射線ガン治療について取り組みたい。
- 教養を身につけ、外国人とのコミュニケーションをとれるようになりたい。
- 今、自分が興味がある分野に加えて新しい分野の教養を深めたいです。
- まだあまり分からないので在学中に見つけたいです。
- 研究に取り組みたい。
- 人を指導できるだけの能力を持ちたい。そのために、様々な状況に対応できるだけの知識・判断力を身に  
つけたい。
- 航空宇宙関連のことに取り組みたい。
- 機械系の開発に関わる能力を身に付けたい。
- 1 人の大人として責任ある行動をとれる力と、将来につながる勉強。
- 社会に求められているものを開発できる技術を身につけ、医療機器開発に取り組みたい。
- ・将来、人の役に立てる事柄について専門的な知識を身につける。
  - ・様々な人との関わりを通して人間の幅を広げ、コミュニケーション能力を十分に養う。
- ・自分が興味をもったことを、より深く学びたい。
  - ・考えを実体のあるものとして作り上げたい。
- 自分の頭で考える習慣を身につける。
- 世の中に役立つため、機械の技術を学びたい。
  - ・幅広い知識。
    - ・専門分野は最先端のものを学びたい。
  - ・サークル活動。
    - ・就職に役立つスキルを身につける。
  - ・生活力をつける。
    - ・社会で通用する力をつける。
  - ・国際的に活躍したい。
    - ・積極的に学び情報集め、社会に貢献したい。
  - ・自分で考える力をつけたい。
    - ・新しいことにチャレンジしたい。
  - ・自立性の向上。
    - ・人間関係の形成。
- 電子機器が苦手ですが、それらも自分でこなしていかなければならない。できるようにならなければな  
らない。
- ・自分から物事に関わっていく積極性や、人と接していく社交性を身につけたい。
  - ・工学系のことだけでなく、英語をたくさん学びたい。
- ・色々なことを探求したい。
  - ・まだ知られていないことなどを、自分の力で見つけて解明したい。
- 自由な時間と幅広い知識。
- 高度な教養と社会に貢献できる専門知識。

- 将来役に立つ知識を得て、様々な分野の研究に取り組みたい。
- 社会人として恥ずかしくないレベルの高い教養を身につけ、またここだけは他人に負けないという分野を身につける。
- ・国際適応力を養うために留学する。
  - ・体を鍛え、交遊関係を広げるために部活に入る。
  - ・研究室の空気を肌で感じることで、最先端の現場に触れてみたい。
- 交遊関係を広げ、部活動、サークル活動に参加する。
- 充実した大学生活を求め自分に必要な講義など全てに取り組みたい。
- これまでになかったものをつくる研究にかかわりたいです。
- 自分の本当に興味のあることを見極め、勉強、サークル、アルバイトに全力で取り組みたい。
- 大局観を高め学者になる。
- 機械製作に関するメカニズムを学び、自分でそういったものを作れるようになってみたい。
- 将来、自分が働く上で、役に立つようなこと。
- ・自分の学問への態度の養成。
  - ・サークル活動を充実をさせる！
- 将来、役に立つ知識・学力を身につけ、また、周りの人々との良い関係も得たいと思います。
- 専門的な研究など。
- まずは、社会に出たときに、自信を持って、京大生を名乗れるよう、幅広い知識と、教養を身につけたい。また、自分は機械系の研究をしたいと考えているので、それに関する専門的な知識を身につけ、将来に活かせるようにしたい。
- 幅広く、深い知識を身につけたいと思っています。京都大学では自分のまだ知らないこと、知りたいことを知るのに十分な講義がたくさんあると思うので、それらにエネルギーを注ぎたいです。
- 身近なことについて知りたい。
- 日本の文化とかかんがえ方を学びたい。
- ・知的欲求（数学、物理についての）を満たすこと。
  - ・あとは部活を全力でやる。
- 未知の分野へ、飛び込んで行きたい。
- ・広い視野、様々な人間とのかかわり、生涯にわたって取り組めること、一生の友、師を求める。
  - ・人間を相手にした活動。
- ・専門以外の分野に挑戦すること。
  - ・常識を鵜呑みにせず、自分で考えること。
- 様々な人々と出会って自分の世界を広げたり、自分の興味のあることについてとことん勉強し理解できるようにしたい。また、サークル活動なども活発に行って充実した大学生活を送りたい。
- 深い専門性と幅広い教養。
- 世界中の有識者と、同等な立場で話せるような教養を学びたい。そして、宇宙に関わる何らかの企画に取り組みたい。
- 自分の興味のある分野について学んでいきたい。
- いままでぼんやりとしかわからなかったことに、理論的な知識を、手に入れたい。
- 宇宙や、航空に関することを学びたい。
- より広く深い知識・物の理解を目指し、社会に直接、貢献していると実感できるような研究のための準備（勉強、活動等）に取り組みたい。
- 将来新たなエネルギー源の発明に関係する仕事をするための深い専門と幅広い教養。
- 様々な分野においてある程度サポートすることができる知識を得たい。
- 自由な学風であるので、あらゆることに挑戦してみたい。
- 深い専門知識を得つつ様々な分野の知識も得る。
- 機械等の構造についての基礎的な知識を知りたい。
- ・サークル活動。                      ・勉強。                      ・バイト。
- 専門分野のみならず、様々な幅広い分野の基礎知識などを身につけてゆきたいです。
- 教育を身につけつつ、物理の様々な分野を手広く学び、その中で一番自分の興味を引くものを見つけていきたいと思っています。



- 世界で通用する力。
- 名を残せるような人物になること。
- ・物理・数学をより深く勉強したい。
  - ・学んだことや自分の考えを他人に発表する練習。
- ・色々な人とのつながり。
  - ・満足できるくらいの知識。
- ・物理学を深く知る。
  - ・希望のコースに進めるよう努力する。
- ・工学の基礎知識。
  - ・たくさんの人たちの考え方に触れる。
- ・深い専門分野の知識。
  - ・幅広い知識と関点から、課題に取り組む力。
- 幅広い教養と、深い専門知識を身につけられるように勉学に励みたい。
- 社会に出るために必要なこと。
- 大学がどういうところかという事について具体的なイメージがないので今はまだわからない。
- 先進的な研究。
- 物作りの仕組。
- 新たな知識と自分の能力を活かせる環境を求め、その中で人ができることは、あたりまえにこなしながら人にできない、自分にできることに取り組んでいきたい。
- ・高校とは異なる大学生活において、将来のために、専門分野だけでなく、幅広い教養をつけたい。
  - ・サークルや部活を通して、多くの人たちと関わりたい。
- 実社会の発展、改善に役立つ工学。
- 今までになかったような、多くの分野の人達との関わりを求め、広い視野をもった何か大きなプロジェクトに取り組みたい。
- 自分で物事を決めていく力。
- 具体的に将来やりたい事を見つけない。
- 幅広い教養を身につけ、また専門知識の習得に勤しみたい。
- 国際的な交流。
  - ・高度な教育
    - ・自分の興味のあること。
  - ・自分を高めたい。
    - ・専門分野以外のことも含めてたくさん学びたい。
  - ・工学の専門的な力。
    - ・教養では、積極的な学習をしたい。
- より幅広い知識と思考能力。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 広い分野を学びたい。
- 分からない。
- ビジネス系・数学（微分、積分）、物理。
- まだわからない。
- 海外で使える英語。
- 哲学や宗教学を学びたい。
- 自分の将来の研究で役立ちそうなことだけでなく、幅広い分野を学びたいと思う。
- 海外の文化、歴史。
- 一般的な社会人に必要な常識。
- 自分の興味に従い、偏りなく見識を広めたい。
- 自分が学ぶ外国語（英語・中国語）、また、工学に必要と感じられたB群の科目を重点的に学びたいと思った。具体的にどの講義を受けたいか、というのは詳しく見ていないためよく分からない。
- 専門教育を補完し豊かな人格を育む学問。
- 社会に出たときに恥をかかないような常識のある、幅広い知識を身につけたい。
- 京大を卒業して、社会を出た時に京大生としてはずかしくなく、胸をはれるような立派な大人になるための知識、思考力を学びたい。

- 日本史。
- 自分が興味をもてるものや、またこれから役に立つようなものを学びたい。
- 世界で仕事をしていく上で恥かしくないように幅広く教養を身につけたい。
- 広い知識を身につけたい。
- 一般常識、哲学的な考え方について学びたいです。
- 高校のときに履習していなかった世界史など。
- ・様々な本を読みたい。
  - ・浅い知識で良いから広い知識を持ちたい。
  - ・深い知識は専門だけでよい。
- 自発的に高度なレベルの学問に興味を持てるような力をつけること。
- 自分の興味あることから、今まであまり触れなかったことまで幅広くものごとを学んでいきたいです。
- 京大生として、恥ずかしくない程度しておきたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 京都大学の多様性を生かして、第二外国語や、異国の歴史、文化を学ぶなかで、いろいろな立場から物事を考え、世界で通用する普遍的な知識を学びたい。
- 国際的なこと。
- 冊子を見て決める。
- 幅広い分野の内容を学びたい。
- 帰って手引きをよく読みます。
- まだわからないが、できれば将来役立つことを学びたい。
- 数学的なこと。
- 現在の世界状況、外国でも役立つ、使える英語。
- 分野に偏りのないよう履修し、心理学をやってみたい。
- 自分が今まで学ぼうとしてこなかった、または学ぶ機会がなかった、自分の知らないこと。
- 様々なこと。
- とくに分かりません。
- 哲学など考えることを重視した科目。
- 国際社会で活躍するために必要なこと。
- 人間性。
- 外国語をしっかり学びたい。
- ・外国語。           ・専門科目につながる基礎。
- ・物理。            ・自然史。
- 素直に自分が興味をもったこと。
- 興味のあることに関して幅広く学びたい。
- 国際的な教養。
- 社会のしくみについてのこと。
- 福島第1発電の事故及び原子力発電のメリット・デメリットに関する研究をしたいので、エネルギーに関する講義をとりたい。また、科学についてより深く追求したいので、自然科学についての講義をとろうと思う。
- 多くのこと。
- 専門以外についても普段から本を読んで知識をつけようと思う。
- 社会のことをあまりよく知っていないので社会科学系の講義が楽しみです。
- 理系科目は好きだが、国語が嫌いなので国語を頑張りたい。社会に出て漢字が書けないなら恥ずかしいと思うし。
- 一般教養。
- 高校では受験時に必要な科目のみを学び、それ以外の科目は全く知識がないと言っても過言ではない状態なので、学んだことのない分野を学び、視野を広げたいと思いました。
- 数学、物理、化学、歴史など。
- 理系科目はたくさん学びたいし、それだけでなく哲学についても学んでいきたい。また、情報関係についても積極的に知識を身につけたいと考えている。



- 環境問題・宇宙系。
- 幅広く教養を身につけ将来の糧にしたい。
- 教養のある人間になれるように、幅広い知識を得たい。
- 社会にでて、常識がないと言われないようになること。
- 日本史、政治等。
- 専門的なことだけでなく、幅広く、様々な知識を得たい。
- 文系理系かかわらず。
- 現在の問題に関わり、その理解につながる広範な知識。
- 工学関係だけでなく、他の事も学びたい。
- 現代社会で起こっていること。
- ・高校までで学ばなかった論理学やディベートの手法を学びたい。
  - ・心理学を学んで、人間関係を円滑にする助けにしたい。
  - ・少し哲学に触れてみたい。
- 高校まででは学ばなかった、心理学、哲学。
- 人の役に立つ機械やロボットを作り出すという夢をかなえるために必要な、基礎知識。
- まだわかりません。
- 真善美のうち善美を学ぶ。
- 神話を学び、古人たちが考えていたことを読みとりたい。
- 興味がわくもの。
- 専門科目でなかなか学ばないことを補いたい。特に哲学などの、自然科学につながる分野や、日本史など、知っていて損はないこと。
- グローバルに活躍するための言語運用力を身に付けたい。
- 実用的な英語など。
- 研究をするにあたって、必須となるであろう語学を中心に、哲学などの授業も受けてみたいと思った。
- これから生きていく際に、手がかりとなることや重要なことを学んでいきたいです。
- 歴史関係。
- 冊子を読んでから考える。
- 想像力や創造力について。
- これからの人生を豊かにする教養。
- 哲学。
- 自分の興味のある分野につながりそうなことや、それ以外でもおもしろそうなもの、自分の全く知らない世界に関するものも学びたい。
- 主に文系の教科、具体的には語学などについて学びたい。
- 紀元前から現代までの思想の変化や流れ、そして各時代における主要な思想を学びたい。また、科学史を学んで、先人たちがどのようなプロセスでアイデアを生み出したかなどを学びたい。
- 様々な分野の興味が持てること。
- ポケットゼミ。
- 数学や、物理。
- 専門分野である物理・化学や数学はもちろんのこと、英語、更には、幅広い知識を身につけるために、文系教科の学問もできる限りで奥深く学びたい。
- 専門だけでなく社会に出て恥をかかないための幅広い教養全般。
  - ・心理学。                   ・情報処理。
  - ・物理系。                   ・歴史系。
  - ・微分積分学   ・相対性理論           ・睡眠文化論           ・外国語
- 経済。
- 自らの興味のわくもの。
- 全学共通科目、授業内容から、興味を引いたものや、将来役に立ちそうなものを選びたいと思ってます。
- 今日のガイダンスを受けたからというわけではないですが、不動産、農業の将来の展望、経済(株)、など将来役立つ科目や、宇宙、外国の文化など興味のあることを学びたいです。
- 経済のシステムなど、学ぶ機会が今後ないので、その様な分野を学びたい。

- 人としてはずかしくないような一般常識を身につけたい。
- 自分の専攻の工学に限らず、理学や、経済・社会学のような様々な分野の幅広い知識を身につけたい。
- 社会に出ても通用するような一般教養。
- 歴史や哲学や政治を学び、現実にも目を向け、決して自分の興味ある研究や思索だけに没頭しないようにしたい。
- ・英語とそれ以外の言語に関する知識。
  - ・日本や諸外国の現代、近代史。
- 外国語を、適確なコミュニケーションを取れるようなレベルまで高めて、自分が将来就職し、海外とのやり取りを行うようになった時に、中心的存在となれるようにしたい。
- まだわからないが面白そうなのがたくさんあるのでじっくり考えたい。
- 今日のガイダンスで学習意欲が高まることは特に無かった。
- 国や時代を越えた、深い教養、文化。
- 経済学。
- 面白そうだったことを幅広く学びたいと思う。
- 専門分野に特化せずに幅広い知識を身につけたい。
- 歴史・心理学・哲学。
- 工学部に所属していながらも、理系、文系等にかかわることなく、様々なことを知りたいと思いました。
- 経済学、生物学、情報学。
- 理系科目だけでなく、人間の歴史や哲学、アイデンティティに関することも学びたい。
- 推奨されているものはもちろん、文系科目も広くとりたいと思いました。
- 人の心理や脳の特徴を知りたい。
- 社会で役に立つものを身につけたいと思った。
- 外国語を積極的に勉強していきたい。
- まず、世界の多くの人々とコミュニケーションをとることができるよう、英語は手を抜かないようにがんばりたい。特に話す、聞くというところをがんばりたい。また、難しいことばかりでなく、一般の人々誰もが知っているような常識も身につけたい。(具体的に何ということはまだわかりませんが)。
- 社会に出て恥ずかしくない程度の一般常識。
- 将来就く仕事にも役立つようなことを学びたい。
- 物理的に明らかに要りそうなものだけでなく興味のある哲学などについても学びたい。
- ・高校では受験外なので授業をきかなかったこと。
  - ・京大でしか学べないこと。
- 幅広く学びたい。
- 将来の研究に役立つような知識を学びたい。
- 幅広い知識、専門外の文系や人文科学知識。
- 高校では履習しなかった(出来なかった)政治学や、生物、地学のこと。
- 世界史。
- まだ何とも言えない。じっくりと読み込みます。
- 日本のこと。
- 歴史学・生物学。
- まだわからない。
- 社会に出るために必要なこと。
- 大学生であれば当然知っていなければならない知識。
- 常識がないと言われないための教養。
- 古典文学。
- ・中、高と6年間英語に取り組んできましたが、第二外国語が新たに入ったので、それをしっかり学びたい。
- ・その他、将来役立ちそうなものも多くあるため、選んでいこうと思う。
- 工学基礎、哲学。
- 物をつくる立場として、それを買う・消費する立場を理解するため、経済などの工学部という学部にはばられない勉強をしたいです。

- 政治・経済といった専門教育で学べないこと。
- 一般常識と、その一部のうまい■い方。
- 数学・物理等理系科目を多く学びたい。
- 高校では手薄になった分野に関すること。
- ・高度な教育
  - ・自分の興味のあること。
  - ・手引きを読んでおもしろそうな講義を受けようと思う。
- ・中国語
  - ・今まで学んだことのない分野（哲学など）。
- 哲学や科学の歴史。
- 歴史。
- 歴史とコンピュータに関係があることを学びたい。
- 自分の専門科目と全く異なる分野のこと。例えば文学とか…。

#### 4. 電気電子工学科（アンケート提出率 90.6%）

### Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり

- 幅広い教養を身に付けるとともに、専門分野の深い知識を得て、社会で活躍できるコアな人間になるため、自分を磨いていきたいと思えます。
- 今後、自分をより豊かにするような学問を見つけ、努力したい。
- ・コミュニケーション・スキル      ・コンピュータを扱う専門知識。      ・幅広い教養
- ・ここでしか得られない知識。      ・ここでしかできないこと。
- ・話せる英語力を身につける。      ・広い一般教養をもつ。
- ・国際感覚を身につける。      ・生体工学の研究にたずさわりたい。
- 月にメガソーラーを。
- 人の上に立って指導できる人間になりたい。特に外国語を頑張りたい。
- 専門的な知識を学び、様々な研究や実験に取り組みたい。
- 1ステージ、2ステージ上の自分を求め、勉学、スポーツ等さまざまなことに取り組みたい。
- 工学に関する専門知識だけでなく、幅広い知識と柔軟な発想を身につけたい。
- 特定の分野に限らず、幅広い知識も身につけ、人脈も広げ1人の自立した技術者となるために、勉学に励みたい。
- 自分の能力をいかす術を身につける！
- ・学科の専門分野を吸収し、新しいデバイス開発のために勉強すること。
- ・専門分野以外の教養もみにつけ、視野を広げる。
- 専門知識だけではなく、課外活動にもいろいろ参加したいです。日本人学生との交流も深めたいと思えます。
- よく勉強して、よく遊んでいきたいと思えます。
- 具体的に何をしたいとかが決まっていないので、とりあえず英語（とフランス語）を学習して将来生きた力となるように努力したいと思っています。
- ・いろんな研究に携わって、自分が将来やりたいと思えることを探す。
- ・サークル活動。
- 自分で使える、知識を身につけたい。
- 工学についての技術と知識を身につけ、それを通して人の役に立つこと。
- 将来技術者として活躍するために特に電気やエネルギーに関することに取り組み、また、その他の一般教養もしっかり学習したいです。

- 工学に関する知識を学びたい。
- 高度な技術を身につけ、世界のためになるモノを創っていく。
- 幅広い知識と教養、専門科目の深い知識、そして人と係わる能力を求める。
- ・電子技術に関する専門知識。                   ・科学、言語や人文社会などの一般教養。
- ・専門分野の知識を磨く。                   ・国際的に活躍できるような能力を身につける。
- ・実用的なこと。                   ・自分で回路を組んで機械などを作ってみたい。
- 自分の力で持続的に考え、研究していくこと。
- まずは私が一番研究してみたいという分野を見つけ、これからの生活がより便利になるものを作ることに取り組みたい。
- 自分で物事を考える力を身につけ、興味のあることに取りくんで行きたいです。
- 色々な人と交流して、自分の人生に大きな影響を与えてくれるような人物と出会いたい。また、自分自身も他の人に良い影響を与えるようなことがあればいいなと思う。
- 幅広い分野についての知識を身につけたいと思っている。
- 自分の興味がどこにあるかを発見し、それについて深く学んでいきたい。
- 幅広い教養と電気関連の知識。
- 高いレベルの知識や、その知識を社会に出て通用させる応用力を身につけ、勉強以外の面でも社会に必要な能力を磨いていきたい。
- 一般教養を身につけるとともに、専門についても深く学び、人の役に立つものをつくりたい。また、社会に出た後に役立つ能力を身につけたい。
- 自分で考え、行動すること。
- 学科の専門知識を深めることはもちろん、工学や理系の知識だけを深めるのではなく、美術や芸術、歴史・経済などの幅広い教養を得て、人格も豊かにしたい。
- 卒業後に世界で活躍できるような能力。(適応力、英語力など)
- 高いレベルの環境に身をおくことで深い教養を身につけ、そして、今、自分が興味をもっている情報の可視化のことについて研究を進めたい。またサークル活動やバイトなども積極的にを行い、社会交流や常識なども深め、身につけたい。
- 社会に出て役立つ知識や技術を習得することと、課外活動を楽しむこと。
- 多くの人に認めてもらい使ってもらえるような技術を開発したい。そのための基礎を京大で学びたい。
- 知識や先見性を養い、科学の発展に関与できることに取り組みたい。
- 1つの事をあらゆる角度から見て、新しい一面を発見し、それを社会に役立てたい。
- 理系科目中心に、幅広く様々なことを学び、いわゆる教養を身につけたいと思っています。私は京都大学の「自由」を重視する姿勢に魅力を感じていて、自分も自由に考えをおし進めていくために必要なことを学んでいこうと思っています。何にでも興味を持つ性格なので、新しい学問との出会いが楽しみでなりません。
- 実験をしたりして研究してつきつめていくこと。
- 現代を幅広く知り、自分の得意に応じてどのように社会に関わっていけるか見極めたい。
- 工学だけでなく他の学問にも熟知し、全ての学問を背景に現代の問題に取り組むたい。
- 国際的に活やくできる知識の確得。
- 幅広い教養を身に付けるための設備を利用していきたい。
- ・与えられた環境を最大限に生かせるように、専門科目だけでなく、教養科目もしっかり学びたい。
- ・最先端の研究に参加し、後世に残るような研究をしてみたい。
- ・京大生として恥ずかしくないような人間性を身につけたい。
- レベルの高い教育。
- 自分が将来仕事につく上で必要となるものを学んで身につけること。
- 勉強とサークルを両立して学生生活を充実したものにしたたい。
- 半導体、又は無線通信の研究。
- 遅くても20歳までに自立心をもって自力で生きれるようになりたい。その上で一般教養を深め、専門知識を身に付けたい。
- 人に頼られる、求められる人になりたいため、自分が専攻する学問はもちろんのこと、幅広い知識をも身につけていきたい。

- 今まで学べなかった専門的な勉強をすること。
- ・知的な人間になる。そのために、授業をしっかり聞く。
  - ・自分で新しいことを考えられる人になる。
- ・豊かな人脈を構築し、多様な考え方を知る中で更に自分を高める。
  - ・早い段階から実験を重ねることで、高専生との差を縮める。
- ・社会で必要とされる専門的な知識などを身につけたい。
  - ・コミュニケーション能力を高めたい。
- 最先端の研究や活発な討論に参加したい。
- 広く一般教養を身につけ、海外に出れるように英語を勉強し、コミュニケーション能力をつける。
- たくさんの人とコミュニケーションを取り、自分の考え方の視野を広げたい。
- 将来役に立つ知識、教養を身につけ、様々な学問分野に触れてみたい。
- 自分の幸せ。
- 自分が突きつめてやっていきたいことを、まず見つけるところから。それにしっかり取り組んでいきたい。
- 自分がしたいことをまず決めて、それに全力でとりくみたい。
- 社会で必要とされるような能力を得たい。
- 多面的な見方ができるようになるために、深く広い知識を身につけたい。
- ・最先端のことを学びそれを応用、発展できる力をもつこと。
  - ・国際コミュニケーション能力を育みたい。
- ・専門的な学習。
  - ・自分の意見を発信していく。
- ・気の合うすばらしい友人
  - ・最先端の研究への参加
  - ・サークル。
- ・いろいろな分野の研究。
  - ・自分がしたいと思った研究のできる施設。
- 幅広い知識を身につけた上で、自分で何か新しいものをつくり出すために必要な能力を身につけたい。
- 自分の興味のあることだけでなく、社会に出る上で必要となる知識を吸収していきたい。
- やっと大学に入学でき、自由な勉強環境を手に入れたからには、試験ありきの勉強ではない真の意味での勉強をしたい。専門分野を深く学ぶのはもちろん、専門にとらわれ過ぎず幅広い学習をしていきたい。また、サークル活動などの学外活動にも積極的に取り組んで、色々な考え方の人と交友する必要もある。そういった意味で充実した4年間を過ごしたい。
- 電磁気学を中心とした自然科学をはじめとして人文学・社会学などを学びたい。
- 自分が興味を持って何かの役に立てる研究。
- 教養が増えることとそれを利用し高める研究。グローバルな社会でコミュニケーションがとれる能力の会得。あと単純に大学を楽しみたい。
- 基本的な知識から、そのさらに上の、高等な知識を身につけ、自分で考え、行動に移せるような創造力や、行動力を、身につけたい。また、サークル活動にもとりくみたい。
- ちゃんとした知識を求め、勉強とか音楽にとりくみたい。
- 語学力の向上と、幅広い知識を身につける。
- 不況やリストラに怯えることなく生活することができるだけの十分な実力をつけたい。
- 最先端の研究に触れ、新たな技術を用いた製品を作り出す為の勉強をしたい。
- 自ら積極的に学べるようになりたい。
- ただやみくもに知識を追求するのではなく、大学で得る知識を応用し、発展させて社会に貢献する術をもった人間となれるように勉学に取り組みたいと思います。
- 自分が一番興味の持てるものを見つけ将来の道を明確にしていきたい。
- 頭の良い友達を作って、おもしろいことをしたいです。高校時代はわりと退屈だったので。
- 21世紀の研究者となるための学力、思考力、行動力、そして、他書とのつながりを深める能力を求め、学習にはもちろん、サークル等活動にも力を入れて取り組みたい。
- ちゃんと授業を吸収したい。
- 整った設備のもとで、専門的なことも身につけ、色々な場面で通用する能力を身につけたいです。
- 幅広い教養を身につけ、社会で活躍できるようになりたい。
- 最先端の研究。
- 基礎的なものから発展的なものまで幅広い知識を得て、将来の自分を見すえて勉強をしたいです。
- 専門的な知識を学び、企業に入っても通用できるようになりたい。

- 電気に関することや、計算器に関することの研究。
- ・僕が研究したいことをサポートしてほしい。
  - ・レーザーの実験。
  - ・発電効率の向上方法の研究。
- ・知的好奇心を刺激する授業。
  - ・国際的に活躍できる人材になるために幅広い知識を手に入れたい。
- 新しい知識を得て、その知識をもとに世の中の役に立つことをしたい。また、個人的に興味のあったこの分野で、どのようなことができるのかを探したい。
- ・原発にかかわるエネルギーの開発にたずさわりたいので電力について深く学びたい。
  - ・外国人との交流が必要になると思うので正しい異文化理解を学びたい。
- 量子コンピューターをつくる。その為に必要な知識の習得を求めています。
- 自分の持つ可能性を最大限にひき出して、高めてもらいたい。また、サークル活動にも取り組みたいと思う。
- これから見つけていきたいです。
- 想像力と創造力を養いたい。
- 将来役に立つこと。
- ・教養・専門。
  - ・人としての器量の広さ。
  - ・大学でしかできない、自分の興味のあることの研究。
- ・技術と知識。
  - ・自分にできる、精一杯のこと。
- 自らを、高めたい。
- ・ハイレベルな授業、充実した研究をするための環境を求めます。
  - ・具体的なことは決めていませんが、実験を多くやりたいです。
- 自分の興味のある分野に関する知識を深め、自分にしかできないことを見つめ社会のためにつくす。
- ・自分で何か一つ決めたことを極めたいと思う。
  - ・電電に入ったので、コンピューターとか…。
  - ・外国に行ったことがないので在学中に一度は行きたい。
- 自己満足で終わることのない、世界の役に立つ研究。
- 人脈。
- 国際的なコミュニケーション能力。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 哲学などの文系科目も含め、単位に惑わされず自分の学びたいことを学びたいと思います。
- ・必要だと思われること。
  - ・興味のあること。
- 自然科学や人文科学。
- 幅広く、文理問わず学びたい。
- 昔の人々がうち出した理論をたどるようなことをしたい。
- 哲学。社会も少々。
- 外国語、パソコン。
- ・専門分野だけでなく幅広い教養をみにつけたい。
  - ・常識のある人間になる。
- 社会に出てからの交流の中で生きるようなこと。
- 少なくとも英語（使えるレベルの）。それから経済など、理系以外の科目にも興味があるので選択できるのならそういったものもやってみたいです。

- 国際社会に通じる知識と良識を身につけたい。
- 広く浅く。
- あまり勉強していない生物系の脳科学や心理学などの分野。
- 理系以外の文系科目の知識を勉強したいです。
- 幅広い分野の知識を勉強したいです。
- まず今回のガイダンスを聞いてもわからなかったことが多いので何とも言いがたいですが、語学をしっかり身につけたいと思います。
- 高校では習わなかった哲学や倫理の分野。
- 語学は、きちんとがんばりたいと思う。
- 倫理、特に近代思想。
- まだ詳しく内容を見ていないので見てから考えようと思います。
- 英語。
- 広く層のあつい教養。
- 自分が興味のあることの歴史や一般教育。
- 人文や歴史、心理科学。
- 高校で学習しなかった理科の科目、歴史など。
- せっかくのチャンスなので自分の研究してみたい分野とはあまり関係のない分野について学びたい。
- 社会人として不可欠な一般教養。
- 今まで全く触れてこなかったような科目を積極的に学びたい。
- 広い範囲に手を出して、知識を広げたい。
- 情報系。
- 特にない。
- 外国語。
- 自分が興味をもてる幅広い分野を学びたい。
- 現代の社会に関する問題や、理系の興味深い分野について学びたい。
- 将来的に使える考え方、知識。
- 歴史と経済や哲学。
- 英語力。
- 今自分が興味をもっている地理学について学びたい。もちろん理系科目の多いB群からも多くのものを選択したいが、それはクラス指定なども多く、制限が厳しいので、またA群の科目にも興味があるので、そういう科目をよりよく選ぼうと考えている。
- 工学についての知識やコミュニケーション能力。
- いままでで知らなかったこと。
- 科学の発展の歴史や心に留めておくべき倫理的なこと。
- 専門でない分野のことも勉強していきたい。
- 25コマ埋めたい程に授業のバリエーションが豊かで、悩んでしましますが、自分の興味・関心のある分野から選んでいこうと思っています。何事も知っていて損はないと思うので、なるべく様々な分野から選んでいきたいです。
- 途中から受けているのでよく分からない。
- 時間の許す限り様々な事を学びたい。
- 理系だけでなく文系の今まで学んだことのない分野。
- 経済に関すること。
- ・日本と世界の歴史。      ・哲学。      ・理数系の学問。
- 世界の中で活躍できるように学んでいきたい。
- 英語を始めとした語学知識。
- 自分が興味のあるものを幅広く学びたい。
- 哲学や歴史など大学でしか学べないようなことには積極的に学んでみたいと思う。
- ・歴史（日本でも世界でもいい。先人の成功と失敗を知りたい。）
  - ・今までやったことのない教科（例えば哲学とか）
  - ・いろいろあるので図書館や本屋をぶらぶらしたいと思います。

- 環境問題など。
- 英語などの語学や法律について。
- ・語学を学んで幅広いコミュニケーション能力を身につけたい。
  - ・健康・スポーツ等の知識をつけたい。
  - ・光・粒子に興味があるので学びたい。
- 興味のあること。
- 高校で勉強しなかった生物や地学について。
- 自分が今までまったく知らなかったような分野、興味を今持っている分野。
- 特になし。
- 政治、経済などについて学び、ニュースなどにおける日本の政治や経済について、自分なりの主張が持てるようになりたい。
- 数学・自然科学の知識や外国語。
- 自分の視野を広げてくれるようなもの。
- 社会で活かせるもの。
- これまで日本や諸外国の文化や歴史、哲学等についてほとんど何も知らずにきてしまったので、それらを学ぶべきだと思った。
- 自分の興味がある授業だけに傾ることなく幅広く教養を身につけたい。
- 自分の専攻する分野だけでなく、他分野も含めた幅広い知識を身につけたい。
- 社会に出て役に立つこと。
- 専門では学ばないようなこと、具体的には歴史や文学、経済などを学びたい。
- 物理学全般、哲学、ラテン語、ギリシア語、生化学。
- 興味はあるが浅くしか知らないこと。または、ほとんど知らないこと。
- 高校までの授業では扱われなかったようなことや、高校の授業のさらに上の本質的な分野を学びたい。また、語学を流ちょうに扱えるようになりたいので、留学などの経験をつみたい。
- 自分が面白いと思った科目。
- 興味はあるが、あまり知らないこと。
- 今日に至るまでの社会情勢、歴史的な事項の教養を学んでおきたい。
- 今まであまり興味のなかった分野を含め、様々な分野について学びたいと思う。
- 偉人・哲学の基本など。
- 社会にでも通用するような常識を身につけたい。
- 数学・理科にとどまることなく国際的に通用する英語力や日本も含めた世界の歴史について自国のことをよく知り、現地の人との交流のきっかけとできるようにしたいと思います。
- まだわからない。
- 歴史とか宗教、哲学でしょうか。理系だったので、その辺は疎いです。
- 人文系では哲学、倫理関係のことをやってみたいと思う。
- 自分の知りたいこと、興味があること。
- 社会に出た後、一般人として常識ある行動ができるようになれるようなものを学びたいです。
- 自分の興味のある分野。
- 社会の常識や語学。
- 将来自分が社会人として社会に出たときに、世の中の役に立つことのできる人材となるために必要とされる知識を学習したいと感じました。
- 自分の苦手とする分野も捨てずにやりたい。
- 専門的な知識を獲得するのに必要な基礎知識。
- 理数系の科目。
- 社会人として恥ずかしくない程度の知識を身につけるのはもちろん高校までは普通の、真面目な先生の授業しか受けたことがないので、面白い、名物教師の授業も受けてみたい。
- ・社会に出たときにはずかしくないような常識。
  - ・色々な分野を関連づけて考えられ、多面的にもものを見れる力。
- 今のエネルギー問題を解決できるような勉強。
- 広い視野、教養。

- 社会から必要とされ尊重されるような幅広い知識を身につけたいと思う。
- まだはっきりとはわかりません。
- 電気の全て。
- 思想や経済などについて。
- 応用力。
- 今後の役に立つこと。
- これまで深く関わることがなかった学問も含めた総合的な勉強をして、自らを高めて行きたい。
- ・数学・物理・化学の真髄。                      ・高校では無視されていた部分。
- ・単位のためのもの。                              ・自分の興味のあること。
- 必要最低限の一般常識。
- ・語学（特に英語）話すのに困らないようになりたい。
  - ・歴史、興味はあったが学ぶ機会が全くなかったから。
- 環境関連の事柄。
- 社会に出る上ではずかしくないように知識をつけたい。

## 5. 工業化学科（アンケート提出率 93.1%）

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり

- 自らの目標（新人工繊維の開発等）に必要な（主に高分子化学の）技術を求め、それを応用した研究に取り組みたいと思います。
- 生活をよりよくするための発明に役立つ知識を身につけ、社会に貢献したい。
- まだ将来の夢が明確に決められていないので、幅広い知識を身に付けつつ、興味のある分野を見つけて、その道へ進んでいきたいと思っています。また、何事に対しても意欲的に取り組んでいく姿勢を身に付けたいと思います。
- 京大に入学したのだから、京大独特の教育をうけ、京大の最先端の研究にふれたい。
- 暮らしをより良くする工学について深く学び、社会に貢献したい。
- 充実した実験設備の下、化学を学ぶことで、環境問題の解決の助けとなるような物をつくり出す。
- 自分の興味のある材料工学に関する基礎から応用までの知識と実験などの経験。
- 化学やその他のことを学んで視野を広げたい。
- より高度な理系分野の知識を身につけたい。
- 新素材や既存の素材の活用法を勉強したい。
- ・「自由の学風」を活かした幅広い教養。
  - ・研究に必要な社交性、忍耐力、求められているものを知る洞察力。
  - ・自分の考えを具体化する力。
  - ・以上のことを求めています、努力します。
- 化学が好きなのでしっかりと化学を深く学びたいです。
- ・自分の職業を決める上で幅広い知識を得る。
  - ・世界で活躍する上での英語力。
  - ・周りと協力して物事に打ち込むこと。
- 将来、自分がやりたいことを決め、そのために必要な事柄を学びたいと思う。
- 理系分野だけでなく、文系分野のことも知りたい。
- いろんなことを学びたいです。
- 科学技術の今後の発展方向を認識して、研究の方向を導いて行きたいです。
- ハイレベルな教育。
- 将来、人の為になる研究。

- 豊かな人間関係を築くこと。
  - ・常識の習得。
  - ・熱中できる研究を探し出し、取り組む。
- 自分で問題を発見し、解答を見つける能力を身につけたいです。
  - ・将来、化学について詳しく勉強しようと思います。
  - ・新しいものをつくり出すことに取り組みたいです。
- 学業だけでなく、しっかりとした人格形成をしていきたい。
- 広い教養知識、高度な専門の研究。
- 専門的な研究をして、社会に少しでも役に立てることのできるものを創りたい。
- 国際的に活動できる人となり、人類の課題となる研究をする。
- 興味をもったことに真剣になる。
- 高分子などの材料研究。
- 化学の分野において特に興味ひかれることについて深く学び、その仕事に就けるだけの専門知識を身につけたい。
- 漠然と化学を究めたいと思っているが何を専門にするかはこれから決めていきたい。
- 高度な技術と知識の習得。
- それを見つけに来た。
- 環境はそろっていると思うので、学習していく中で自分に適した分野における知識を高められるようにしたい。
- 幅広く深い教養と、社会で役立つ人材になるために必要な基礎知識。
- 英語能力を鍛え、世界で通用する英会話能力を身に付けたい。
- 国際社会で通用する専門知識・英語運用能力。
- 国際的な研究をしていくための力をつけたい。
  - ・国際関係の活動に取り組んでいきたいと思う。
- 今後の人の生活に役立つ発明をするための応用力を僕は京都大学に求めます。
- 専門知識と共に幅広い知識。
- 何か人の役に立てるようなものを作るために必要な能力を身に付けたいと思います。また、サークルなどにも入り、充実した大学生活をしたいと思います。
- 具体的なことは決まってないですが、今まで誰も成し遂げたことのないような研究をしたいと考えています。
- 最先端の研究をされている教授の講義を受けることで化学のより詳しい知識を学び、自分も進んだ研究をできるようになりたいと思います。
- 専門分野を深く、教養を広く得たいです。
- より深い知識、世界に通用する力。
- 高校までのような、受身の勉強ではなくて、自分で考え、学ぶ力を身につけたい。
- 高分子化学の分野についての理解とその他の幅広い分野における知識、そしてそれを用いることのできる応用力。そのためにどんな分野でも興味のあることについて積極的に学んでいきたいです。
- 京都大学だからこそできること。
- 薬等に関する基礎知識等の修得。
  - ・国際的なコミュニケーション能力の向上。
- 自分の将来を見据えて、しっかり目標を持って、計画・実行する力をつけたい。幅広く学んで、様々なことに対応する力をつけると共に何かをじっくりこつこつ取り組む姿勢も大事にしたい。
- 広い分野において様々な知識を求め、多くの人の役に立つ人間となるように成長したい。
- 個性をもつ周りの人々と協調性を保ちつつ、自己をしっかり持ちたい。
- 好きな分野を学べる環境とそれを学ぶための学力を得たい。
- 化学にとどまらない幅広い知識を身につけ、それを使えるようにする。
  - ・社会で通用する大人の振る舞い方をできるようにする。
  - ・化学の力をつける。
- 自分のイメージ、アイデアを具体化するのに必要な学力と知識の習得に励みたいです。
  - ・専門の授業や実験が楽しみです。

- 教養の充実と、学際的な視点を取り入れることによる科学の応用力をつけ、それらを用いてマクロ的で日常的なものづくりに取り組んでいきたい。
- 勉強面では、専門の知識だけでなく、教養も身につけたいです。サークル等の活動にも参加したいです。
- ・思考力・発想力を高め、対話力を涵養したい。
  - ・教養・基礎力を重視する上で、将来的には自然環境・生活環境の改善につながる研究にたずさわられるようになっていきたい。
- 専門科目は当然として、教養科目、コミュニケーション能力などもしっかり身に付けたい。
- ・他大学では学べない、得られない知識を確実に、着実に努力して、手に入れることができるように取り組みたい。
  - ・困難でも打ち勝っていく力も培いたい。
- 有機化学についての最先端の研究内容を理解し、それを任う人材になりたい。だから、その論文にたえうる英語力も身に付けたく、広い知識を手に入れたい。
- 有機化学などでの高校では教えられなかったより詳しい部分の理解。
- 自分で研究したことをレポートにまとめて発表すること。
- たくさんある環境問題を解決するのに役立つ力を手に入れて、将来的に安定した家庭を築けるようになりたい。
- ・自分の好きな化学の専門的なことを学んでいきたいです。そして、社会に出ても通用するしっかりとした知識をつけたいです。
  - ・将来、地球規模で役立つような研究をしたいです。
  - ・英語力。
- ・最先端の科学者と肩を並べて研究できるような知識と技術。
  - ・様々な分野にわたる人間関係。
- ・人間性を高めること。
  - ・地球に貢献すること。
- 求めていること。
  - ・アイデア力を持った友人たち。
  - ・語学力。
  - ・研究の最前線の事象。
- 取り組みたいこと。
  - ・語学力を上げたい。
  - ・専門知識を強化したい。
  - ・幅広く学びたい（特に理学、医学、経営学）。
  - ・サークル活動。
  - ・留学。
  - ・独自の研究。
- 今のところ特になし。
- 自分自身で根気強く考える力を身につける。
- 化学の追求。
- 化学の実験をたくさんしたい。
- 高校で勉強をサボってこりたので、大学ではしっかりやりたい。
- ・最先端の研究。
  - ・社会に貢献できるような知識・技術・研究・経験。
- 工学に関する専門知識と社会や世界に出る上で必要な能力等を身に付け、その分野で世界を牽引するような研究をしていきたい。
- ・人々の暮らしをさらに豊かに、かつ地球環境にやさしいものや物質、機械などをつくってみたい。
  - ・太陽光などのクリーンエネルギー等にも興味があるので、そういった関連のものについても知りたい。
- 専門と一般の両方の知識を身につけたい。
- ・まだはっきり決まっていないです。バイト、サークル、資格獲得、やりたいことがたくさんある中、勉学をどうするかは大学生活を送る中で徐々に決めていきます。
  - ・大学院にも進学する予定なので、大学のうちに幅広い教養と常識を身に付けておきたいです。



- 「自学自習」できる力をつけたい。
- 自分で考え、実行する力。
- 最先端のレベルの勉強。  
自ら進んでものごとにとりくむ力を身につけたい。
- やりたいことを見つけたい。
- 生活に近いところで役に立つ新材料の創造
- 地球環境改善のための研究に必要な学力、情報、自立する力。
- とりあえずは専門的に学びたいと思えるものを見つけたいです。有機化学や環境問題とか、興味のあることはたくさんあるので、どれかにしぼりたいです。
- 最先端の研究がしたい。
- 専門分野だけでなく、他の一般的な教養も身につけることによって、自分の研究内容を深く追求したい。  
また、友人を作り、関係を深めたい。
- 自分の興味のある分野を深く学びたい。将来自分のしたい仕事に生かせるよう、積極的に学生時代にしかできないことに取り組みたい。
- 自主性を身につけたい。
- 科学の研究に必要な知識、思考力、実験の技能など多様な人々と関係し幅広い視野をもつ。
- 大学卒業後、就職した時などにどんな仕事でも役に立つような総合的な知識を専門知識だけでなく身につけたいです。
- 自分の為だけでなく社会に出てからも役に立つこと。
- 得意教科の勉強を中心に、様々な勉強をし、勉強だけでなく、運動、人間関係など様々なことを学びたい。
- ・教養を身につけつつ、遊ぶ。      ・サークル活動等に取り組みたい。
- ・レベルの高い専門教育。      ・自分のやりたいことが学べる自由さ。
- 高分子の合成
- 科学、知識はもちろんのこと、あらゆる方面においてHighレベルな知識を得たい。サークル、バイトと勉強との両立をはかりたい。
- 学業を第1に考えて、怠ることのないようにする。余力があれば部活かサークルにも入って、人間関係を豊かにしたい。バイトもできれば…
- 今まで通り自由に勉強したい。
- 興味のある分野を楽しみながら学び、幅広い知識をつけたい。
- 学問だけでなく、部活にも励みたい。
- いろんな分野に取り組んで、興味のあることに特化したい。
- 様々な考え方を持つ友人を持ち、視野を広げたい。
- ・人体のかわりとなる人工臓器の素材の開発など  
・人間の機能を拡張するものの開発  
・化学だけに限らない学際的な知識
- 教養を深め、専門分野についての知識を習得したいです。
- ・積極的に物事に取り組んでいく意志の育成。  
・将来日常生活をより良くするものを作るために必要な専門的知識。
- 学業面では、基本的なあらゆる知識をつけたい。様々な分野の友人をつくり、多角的な視野を身につけたい。
- 第一に専門知識を身につけたい。そして、専門知識にとどまらず、幅広い教養や、国際感覚も身につけたい。また、様々な社会経験をしたい。
- ハイレベルな研究をしたいです。
- 工学、化学における自分の研究している領域において、豊富な知識を得、またそれを活用する能力を得たい。また、その分野でまだ誰も見たことのない研究、発見を成し遂げたり、そのための基礎をつくりたい。
- まだ、知識不足で、具体的に何を求めればよいかわかっていないが、興味を持ったことや、学ぶことになったことについては、とことん追求していきたいと思う。
- 化学工学の知識を学び、今に活かせる技術を身につけたい。
- 研究して、将来役立つものをつくろうとすること。
- 自分が興味のもったことを何でも試してみて、教養を深めていきたい。

- 様々なことを学び、それを総合して考えられる力を身につけたい。また、大学生活には時間にゆとりがあると思うので、様々なことに挑戦したい。
- 専門知識はもちろんであるが、勉強以外にも様々なことに挑戦してひとまわりもふたまわりも大きく成長したい。
- 欲を言うと、広く深い知識を求める。サークルと勉学を両立し、特に勉学は、自分のやりたい研究についてのヒントとなるかもしれないことを積極的に取り組み、活かしていきたい。
- 京大でしかできないこと。
- 幅広い知識を得た上で、専門的な分野に、取り組んでいきたい。
- 京大で興味をもったことには、積極的にとりくみたい。
- 実験における技術を得たい。
- 知識と発想
  - ・化学分野の基本的な知識を身につけて、エネルギー問題に取り組むことができるようになりたい。
  - ・理系、文系の枠にとらわれることなく、幅広い分野についての教養を獲得したい。
  - ・勉学を両立しつつ人脈広げる。 ・海外に留学して視野広げる。
  - ・常識ある人間 ・ある分野で誰にも勝る人間
  - ・新素材を開発してみたい。 ・深い教養と、高度な研究能力を身につけたい。
- 教養を深めてオリジナルな発想が思いつくよう一回生からとことん追究していきたいと思う。
- 海外においてもやっていける語学力と日本に対する知識を得ること。また、自分の頭で深く考え、答えを見出す力をつけたいと思います。
- 明確には決めていませんが、化学の有機分野が、好きで工化に入ったので、好きな事を一生懸命がんばりたいです。大学生活を通じて、何かやりたいことをみつけられたらいいかなと思っています。
- 自分の好きな化学について、新しいことに沢山触れて誰も成し得ていないことをしてみたい。
- 最先端の知識を求め、将来日本を代表するような材質について研究したい。化学の力で世界を変えたい。
- 今までの勉強は受け身だったが、大学では自分から意欲的に何かを勉強したい。また、その何かを見つけない。
- 将来に役立つ専門的な実験・研究
- 幅広い知識を身につけるとともに、興味のある分野については深く学んでいきたい。
- 新しいことにチャレンジしていきたい。
- 今もっている知識の底上げと学部を超えて様々な分野の内容を学びたい。
- 化学に興味があり、この学科を志望した。最先端の研究に触れ、自分の方向を見極めて行きたい。
- 高度な技術や知識を得るためにしっかりと勉強していきたい。
- 多種多様な人々とのつながりと同時に、自らの知識の拡充。又、有機の研究に組み込み、新素材の開発等をできるようにする。
- 有機化学の研究
- 高度なこと
- 自己責任で行動する能力（勉強以外でも）
- ・良い友達
  - ・英語力
  - ・丈夫な体
  - ・人を思いやる心
  - ・強い精神力
- ・いつまでも初心を忘れない。
  - ・自ら考え、自ら進め、自ら発信する。
  - ・京大生の自覚
  - ・一般教養の向上
- ・社会経験
  - ・幅広い分野の学問にとりくんでみたい。
  - ・色々な教授の話とか聞いてみたい。
- ・先生や他の学生と積極的に対話し、意見を交換すると同時に自分の考えを洗練したい。
- ・科学的知識を学びながら、科学の専門家として科学にどう向き合うべきかを学びたい。

- 化学の専門知識を学び、将来的には、化学者になりたい。
  - ・有機化学系の研究に取り組みたい。
- 自分の能力を活かせる技術を身につけ、世界的に通用する研究者になりたい。
- 色々な国の人とコミュニケーションが取れるような能力。
- 材料化学系に進んで、研究し、修士課程終了後に就職したい。
- 最先端の研究をしたい
- 社会に出てから即自分のしたい研究に関わるための基礎学力
- 有機化学系のことをやりたい。
- 自然科学の全分野について深く理解できるように、勉強したい。
- 自由に興味のおもむくままに色々取り組みたいです。
- 1つの問題に対して、多くの視点から解決をしていくための思考力と観察力を身につけたい。
- 自分は今まで消極的で、自ら行動を起こすことが少なかったので、他の人の先頭に立てるようなリーダーシップと積極性を身に付けたいと考えています。また、自分が関心のある、環境分野・エネルギー分野を学ぶために必要な知識を身に付けたいです。以上のことを学ぶための授業・活動に取り組みたいです。
- 科学の進歩に努めたい。
- 多くの人と知り合い、世界観を広げたい。
  - ・化学について深いところまで学び、研究したい。
- 幅広い分野の教養を身に付けたい。
  - ・興味のある分野1つに特化して勉強を進めたい。
  - ・色々な人と知り合いになりたい。
- コミュ力を鍛える。
  - ・素材関係のことに、今は取り組んでみたいと思ってます。
- いろいろな人と出会い、いろいろな考え方を身につける。
  - ・外国人と多く知り合いたい。
- 将来、実際に仕事につくときに、必要となる、教養や、知識、技術といったものを身に付けたい。
  - ・サークル活動を通して、体を動かしたり、色々な人々とコミュニケーションをとりたい。
  - ・バイトをしたい。
- 自由に学び行動する権利は、京都大学に入学した事により既に得た。思想・人格等の点で師とすべき講師や、趣味・価値観を同じくする「心あらむ友」を探し求めたいと思う。ともあれまずは今興味関心のある分野について学びつつ、広く知見を深めたいと思う。
- リーダーシップをとれる力を得たい。
  - ・質の高い友達をたくさん作りたい。
  - ・社会にでて求められる力を得たい。
- 先見性、自主性を高める。
  - ・コミュニケーション能力を高める。
  - ・国際的な場で研究成果を発表したい。
- したい勉強をするため。
- 幅広い知識を身につけて、自分で勉強する能力を高めることに取り組みたいです。
- 化学について詳しいことをたくさん知りたい。
- 将来、社会で役立つような人になるための知識をしっかり身につけ、積極的な姿勢をもちたい。
- 化学や物理の知識を深めて、放射能についての勉強をしたい。
- 自分と同じレベル、もしくはそれより高いレベルの人間の中に身を置くことで、より勉学にはげみ、かつ、人間性を豊かにしたいです。
- 基礎からより高度なレベルの教育をうけて、世界レベルで仕事できる実力をつけたい。
- 専門だけでなく幅広い教養を手に入れたい。
- 物をつくるのが好きで、京大工学部を志しました。自分の好きなことが、学問や仕事に生かせたら良いと考えているので、しっかり学びたいと思います。また、物づくりといってもいろいろありますがその中でもどんな物をつくりたいかについては自分の中で決まっていなくて、京大で学びながら、見つけだしたいと思います。
- 化学を学んで、将来、難病を治す治療薬をつくる能力を身につけたい。

- 最大多数の最大幸福を得られるようなアイデアと実行力、国際交流力を身につけたい。
- 多くのことをというわけではなく、自分の能力、可能性について新たな発見をし、磨いていきたい。その骨となるものを提供してほしい。提供されたものを自分で選択したい。1つの具体例をとれば、石油に代わる新エネルギーの研究、開発について基礎となる研究方法など。
- 自分以外の様々な個性を持った人と交流することで、自分の考えとは違う世界観等を知りたい。また最先端の研究に触れたい。
- 高校まで培ってきた基本的な知識を基に、高度な専門的知識を身につけ、発展させ、研究にとりくみたい。
- 最高レベルの授業を受けて、自分をさらに大きくするように文武両道に努めたい。
- 自分の興味のある分野に積極的に力を入れて勉強し、幅広い分野を学びたい。
- 社会の役に立つために工学のできることを考え、その実現に必要な自身の力をつけて、材料の開発を通して新たな可能性を生むような研究をしたいです。例えば生体修復材料の研究などに興味があります。また、電池や水の浄化等に用いる材料の研究もしてみたいです。
- 興味を持ち、かつ熱中できる分野に出会い、深いところまで学び尽くすこと。
- 高度な学力を身につけたい。
- レベルの高い環境の中で刺激を受けながら勉強したい。その過程で仲間に出会って、今後もつき合える友人に会いたい。また、様々な人と交流を深めてコミュニケーション力をつけたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 主に理数系を中心に、社会において必要となるであろう教養を基礎的な部分から学びたいと思います。
- 様々な分野を幅広く。
- 今苦手意識をもっている科目でも進んで学び、どの分野に関してもある程度の能力をもてるよう、バランスよい学習をしたいと思います。
- まだ完全には、理解できていないが、できれば、高校では学べないようなより高度なことを学びたい。
- 社会に出ても通用するような深くて広い知識。
- 理系分野に片寄らない、哲学など、様々な文化、分野についての教養。
- 専門性のある知識を身に付けることは勿論だが、幅広い分野に関する事柄を学んでいきたい。
- シラバスを読んで面白そうだったこと。
- 政治経済・歴史などこれまであまり目を向けていなかったこと。
- 自分の専門に関わることに限らず幅広く学びたいと思います。
- 今まで自分が嫌いで避けてきた分野を逃げずにしっかりやりたいと思います。
- 専門分野について一つの見解ではなく、幅広い複数の見解から一つの見解へとまとめるために、偏りのない深く広い知識を得ること。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 将来必要なことを学びたい。
- 今の社会の一人前になるための知識、習慣、人との付き合い方、能力を勉強したいと思います。
- 自分に興味のあること。
- ・第二外国語の勉強を期待しています。
  - ・数学・物理・化学のほか、生物学についても学びたいです。
- 常識。
- 学問の歴史。
- 世界で通用する知識。
- 社会に出て、他人と色々な場面で関わっていく際に、社会人としてはずかしくないように、振舞うことができるように広く色々なことを学びたい。
- 教養のある人。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 国際感覚。

- 社会に出てから必要になるコミュニケーション能力。
- 歴史をこれまで学ばずにきたので歴史に触れておきたい。
- 広く深く多分野にまたがるような知識。
- 語学、哲学、宗教学、高校で深く学ばなかった科目や学問。
- 史学。
- 将来的にどこでも通用できるような基礎学力。
- 自分の好きな事と苦手な事をできるだけ幅広く。
- 世界で通用する常識力を身に付ける。そのために世界の状況や歴史的背景を学びたい。
- A群、B群、C群、D群と学部科目をまんべんなく受けたいと思った。
- 専門科目だけではない、幅広い知識・教養。
- 自分が生活する上で役立つような分野を学びたいです。
- 好きなことだけでなく、それに活かされるよう幅広くさまざまなことを学んでいきたい。
- 将来役に立つような広い範囲の教養を身につけたいと思います。
- 心理学・哲学や科学史などを勉強したいと思います。
- 国際社会で活躍していくために、外国語の知識を学びたいと思います。
- 専門とはかけ離れたことなど。
- 社会人として。
- 京大生としてはずかしくないくらいの知識を身につけ、専門の勉強に備えたい。
- 社会人になって必要なこと。
- ・経済の仕組み、政治の仕組み。      ・中国語。
- ・外国の歴史や文化。                      ・物・化の知識。
- ・哲学と文学。                                ・環境問題。
- ・まだ学んでいない分野                      ・化学に関する分野
- ・人生を豊かにする教養                      ・難しくても後々の研究・開発等に役立つ事
- 自分の学問に直結するものだけでなく、興味のあるものは受けたい。ポケットゼミも受けられたら良いと思う。しっかり考える習慣をつけたい。
- 理系の勉強を中心に、多くの分野の知識を身に付けるように学びを深めたい。
- たくさんのことを幅広く、できるだけ深く学びたい。
- 高校で学びたくても学べなかった分野。
- ・経済について勉強したい。
  - ・楽に単位がとれるだとか、出席をとらない授業であるということだけで授業を選ばないで、興味のある授業をとろうと考える。
- 聖書といった、外国の人の考え方や習慣の元となっているものについて、幅広く勉強したいと思っています。
- 日本の伝統文化を下地にした、人々の知恵の蓄積として見る技術。
- 幅広い知識を得られるよう、様々な分野のことを学びたいです。
- 倫理・先人たちの思考展開・語学。
- 現代社会における諸課題、文学、心理学など。
- 犯罪心理学。
- 全学共通教育の科目も広くいろいろな授業があるようなので、自分のやりたいことと無関係に見えるものでも、しっかりと検討して、おもしろそうなものを学んでいきたい。
- 幅広い知識がいると思った。
- 語学。
- 外国語。
- 常識として持っているべき知識や高校であまり学べなかった社会系など様々な分野を学びたいです。
- 幅広い分野のこと。
- ・経済に関する授業を受けたい。
  - ・純粋な数学、物理学、化学を学びたい。
  - ・(倫理についての歴史を知りたい。)
- 特になし。

- 現在問題となっている事柄について自分で解決策を考えられる程、学びたい。
- まだ未定ではあるが、国際的な事柄を学んでいきたいと思う。
- 基礎を広く学びたい。
- あらゆる分野に精通した知識。
- 英語運用能力をはじめ、日本だけでなく、世界で活躍するために必要な事を学びたい。
- 社会に通用して、人間的にも正しい行動がとれるように必要なことを学びたい。
- 社会で最低限必要なことを身に付ける。
- 興味ある分野。
- 1、2年のうちは様々なことに首を突っ込み、幅広い題材について自分なりの考察ができるような頭を作り、3、4年では専門分野の深入りをする中、化学の広い全体像をつかめれば、大学4年間としては悔いなしだと思います。本格的な専攻の深入りは大学院にいったからします。
- 化学の高校では学べなかったような内容。
- 簡単に単位を得れる科目や楽な科目を学ぶのではなく、本当に自分が学びたい科目について、深く学びたい。
- 議論の仕方。
- 専門教育をこれから受けていく上で必要な教養を身につけるのはもちろんとして、文系科目も様々なことを学んでいきたい。
- 理系科目はもちろん、健康や哲学など、専門となるであろう分野以外の分野にも広く、しかし浅くない知識を身につけたいと思います。
- 主に近代西洋思想についての知識を深めたい。
- 工学部の専門以外の文系のことも学びたいと思う。
- 興味がでたもの。
- 一般的な知識を身につけ、特に、語学を学びたいと思います。
- 三、四年次に向けた基礎の勉強
- 専門的な学問だけに偏らず、哲学や文学など偉大な人物たちの考えや残したものを学び、自分が生きる上での方針を決定する手助けとしたい。
- 国際的な視野を確保するため、英語を使ったコミュニケーション力の強化を目指す。また、将来自分がやりたいと思ったことに取り組めるように、幅広い知識を身につける。
- ・化学                    ・言語
- ・環境                    ・生物                    ・エネルギー            ・異文化                    ・歴史 e. t. c.
- 外国語と歴史
- 文理問わず。具体的には哲学・心理学など。
- 社会人として、京大生として恥ずかしくない程度の知識を学びたいです。
- 理系科目のもの
- 理系だからといって理系科目だけでなく、歴史や思想・文化についても学びたい。
- いろんな分野について、学んでいきたい。特に脳科学や心理学については工学域ではない部分もあるけど、以前から興味があったので真剣にとりくみたい。他にも新たな分野に関する基礎知識も身につけて人間的にも成長していきたいです。
- 専門的知識だけでなく、社会人になるにあたっての一般的な知識。
- 今まで食わず嫌いしてきた文系科目、とくに歴史。
- 哲学について学びたいと思います。いろいろな思想家の考えにふれて自分の人生観をしっかりとさせたいです。
- 世界史
- 物理と化学
- 社会に貢献するのに役立つこと。
- まだよく分かりませんが、歴史に興味があります。
- まだよく分かりません。
- 理系の他に歴史や古典を学びたい。
- 歴史や憲法等
- 将来、必要な知識が身につけられるもの。



○幅広い内容

○これからいろいろ見て決める。

○理系的な内容だけでなく社会的な内容、経済や倫理的なものも学びたいと思う。

○理系ではあるが、法律・経済・経営・歴史など文系的なことに対する知識も得たいです。

○外国を生活するのに不自由のない程に外国語のスキルを身につけたい。

○社会に出たときに役立つ知識

○正直まだどんな授業があるのかよく分からないのでこれから探したい。

○語学

○自分の所属する学部に関すること以外のことも学んでいきたい。

○自分の興味がわいたこと。

○自分の興味のある分野はもちろんのことさらに新しい事を学んで、自分の視野を広げていきたい。

○国際的に活躍するために必要な語学、常識

○「環境」についても興味があり、そのような内容も学んでみたい。

○立派な人間になるために必要な知識

○自らの専門分野以外、つまり、政治・経済・経営・コンピューター・異文化等、ありとあらゆることを身につけたい。

○化学・物理

○今までやらなかったいろいろなこと

○まだ考え中です。じっくり考えます。

○社会でどのような問題が起きていて、何を解決すべきかを学べる考えられる学問。

○・数学、化学、英語の幅広い教養をつけたいと思っている。

・哲学などの社会系の講義も少しは受けてみたい。

○自分のしたい事に多少なりとも役に立ちおもしろそうなもの。

○英語の運用能力と情報処理能力。

○中国の歴史、スポーツ科学

○倫理的な視点から考える科学技術。

○自分の役に立つもの。

○・日本史の基礎（歴史に疎いから）

・経営の概要（将来に役立ちそうだから）

・哲学の基礎（神話などに興味があるから）

○今まであまり真剣に学ばなかった歴史や文化について学びたい。

○世界で通用する教養を身につけたい。

○理系分野にとらわれることなく哲学や宗教学、歴史学も学んでみたいと思っている。

○・倫理・道徳　・運動科学　・歴史

○・歴史（世界史、科学史）　・経済、経営

○自分の関心のある分野のためになるようなことや、関心をかきたてることを学びたいと思います。

○幅広いもの

○フランス語にとっても興味があるので、第二外国語でしっかり学びたいです。

○日本の歴史や色々な人の思想論など文系科目も学んでみたい。

○日本人ではなく、全世界の人の常識を身に付けたい。

○哲学

○ただ、専門にたけただけの人間ではなく、一人の人間として、豊かな人生を歩むための教養を学びたい。

○まずは語学、これは以前より興味があった分野であり現時点でも英語と中国語を選択しているが、できれば更にもう一教科、文化的色彩の強いフランス語を取りたいと思う。人文系の学問も学びたいが、時間的制約の為他の教科と折衷する必要がある。数学、自然科学などの分野は特に興味はないが、必要があるので学ぶだろう。芸術・美術等の科目もあるそうだが、それにも少し興味がある。できれば学んでみたい。

○化学や天文学など自然に通ずることや歴史など

○まだくわしくは決めなかったけど。

○自分が知りたいことを自由に選択して、理系の人としても、文系の科目も学びたいと思います。

○理系科目だけでなく他の科目のことも学びたい。

- 京大生として恥ずかしくないような、一般的な教養、常識を学びたい。
- 英語をより高いレベルに仕上げたい。
- いままで自分があまり勉強したことがない分野についても関心を向けて勉強したいと思う。
- 常識に挑む姿勢、教養
- 高校では理系ということもあり、社会科目にはあまり重きをおいてきませんでした。また、受験勉強を通して、数学や物理の奥深さについて、ほんの少し、気づくことができたような気がするので、大学の授業を通して、教養を深めていきたいです。
- 世界のことについて学びたいと思った。
- 先人たちの考えたことと、現代の思想の合致・相違点
- 大学卒業後に困ることがないように十分な一般教養を身につけたい。
- ありとあらゆる、様々なことを、浅く広く学びたい。
- 理系の科目だけでなく幅広い視野をもって世界を見れるようになりたい。
- 専門的なこと以外にも、歴史や言語を通して色々な文化を学びたい。
- 上で、述べたような研究をしていくために、不可欠な専門科目に通じるものはもちろん、何が社会で求められているのかということを理解していく上で必要な科目も学びたいです。
- これからの人生に役立つようなことや、社会に出て多方面にわたり活動できるようになるために必要なこと。
- 色々
- 今まで学ばなかった発展的な内容や、今までになかった科目について、興味のあることを学びたい。また、常識的な事柄や、今後必要になる能力をのばすような勉強もしたい。

## 6. 情報学科 (アンケート提出率 94.7%)

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり

- 高度な専門知識を身に付け、それを応用する。
- ネットワーク関連の知識・技術
- 自分が一生付き合っていける学問を見つけ、究めること。
- 広い教養を身につけ、様々な人と交流していきたい。
- 色々な知識、技術を身に付け、広く世界に通用する能力を持つ人間になりたい。
- 密な人間関係の構築
- 今まで習ってこなかった新しい知識を身につけ、教養のある人間になりたい。
- ・コンピュータ・プログラミングの習得、その分野における最先端では何が行われているのかについて知る。
  - ・新しいソフトウェアやサービスの考案、開発、それにともない必要となるであろう知識の習得。
- 自分の専門の研究と、幅広い教養。
- ・コミュニケーション能力の向上
  - ・役立つプログラムの開発
  - ・ゲームの制作
  - ・Webサービス
- ・専門の学問に加え、文系の科目や社会的な問題についても幅広く目を向けていきたい。
  - ・サークル活動を通して広い人間関係を築きたい。
- ・数学についての基礎知識から発展的な内容のことまで体系化して学び、いまだ解決されていない数学の難題や、新しい考え方を生み出していきたい。
  - ・パソコンについては、今は自分はとても無知であるので基礎的なことから学んでいきたい。ゆくゆくはパソコンの専門的なこともやってみたい。

- 世の中に通用する知力を身につけたいです。
- 人生を豊かにするもの
- 情報教育に取り組みたい
- 広い分野にわたる学習
- 京都大学が提示する教育理念を知って、高校生時代取りくんでいた「探究基礎」という総合的な科目に対する意欲に拍車がかかった。あることについて「知りたい」と思った気持ちを実践につなげ、その問いに対する答えに近づくプロセスを力強く支えてくれる環境が京都大学にはあると期待しており、自分が入学してからもそうであってほしいと願ってやまない。とはいうものの、自分の適性が全く分からないため、日々の学習から得られるものから見出せるものを探っていきたい。まずは「手探りの2年間」である。
- 将来につなぐための教養をつけ、最先端の技術に対応できるような順応力をつけたい。
- 自らの専門分野はもちろんのこと、それだけでなく教養や、外国語運用能力を身につけて、社会に貢献できる人物になることを目指したい。
- 将来を見据えた先見性。
- 自分の興味のある分野がどのようなものかよく理解し、それからやりたい勉強（研究）を見つけ、それに関することを深く追求していききたいです。
- ・深い教養と専門知識を身につけ、あらゆる分野へ応用できるまで、理解を深める。  
・相手を選ばないコミュニケーション能力を身につけ、様々な人間と交流する。  
・健康に4年間生活する。
- 将来、必要なもので、今の自分に足りないものを学び、また、授業を受け、興味のわいた学問に対して、積極的に、学んでいきたいと思えます。
- 人工知能について主に学びたい。だけど分野を問わず幅広く学んでいきたい。
- 得になし
- 自分のやりたいことを様々な講義を受けながら見つけ、その分野で国際的な立場に立てることを目標とする。
- ・情報学を中心としながらも、理数系学問に、こだわらず、多様な学問を履習し、自身の可能性を広げたいです。  
・明確に決めてはいませんが、心理学等も学び、人工知能について、調べたいです。
- 情報の処理と判断。
- 一般的な教養も大事だし、深めていきたいのだけれど、やはり大学に入ったからには専門的なことがらを学んでいきたい。それと、できるだけ外国に行ってみたいと思うので、外国語を使いこなせるように努力していきたい。
- 高度な勉強を通じて、将来のためになる考える力を養う。
- 幅広い知識を身につけたい。
- さまざまな知識をたくさん得て、人や社会に役に立つことに取り組みたい。
- 情報技術に関する知識を得、第一人者となっていきたい。個人的に興味があるのは人工知能について。
- コミュニケーション能力や一般教養を身につけたい。
- 多くのことを深く知り、使えるようになりたい。
- 科学の最前線で必要とされる能力を得て、自分のやりたいことをどんどん表現していきたい。
- 自分の身のまわりの機器について内部の仕組みを詳しくは知らないなので、それを理解した上で、特にコンピュータ分野で使うプログラムなどの知識を身につけていきたい。
- 数学、物理。
- 幅広い知性を身につけていきたい。
- なにかしら楽しいことがしたい
- ITに関する知識をつけるなどIT分野での起業へ向けた取り組みをしたい。
- 高度な知識、1人で何かをなすとげること。
- 一般教養を幅広く身に付け、また情報学科に入学したからこそできるようなことに熱心に取り組みたい。
- 専門知識や、新しいことを発見し、取りくむ姿勢。
- 研究
- 工学部で必要なことを勉強し、新しいものを創造する楽しみを味わいたい。
- 教養

- 未解決である問題にとり組み、有効な解決方を開発し、新しい時代を切り開いていく能力。
- 広い知識と様々な考え方の理解
- 人を求め、自らの力を伸ばしたい
- ・一般的な勉学はもちろん、興味のある情報系の知識を深めてゆきたいです。
  - ・理系だけど、世界史は好きなので、そこももう少し勉強してみようかなと思います。
  - ・勉強だけでなく、人間関係の面においても、もっと成長したいです。
- プログラミングをしてみたい。
- メディアや情報社会のあり方
- ・あらゆる分野に応用できるような幅広い教養を身につけたい。
  - ・英語や他の外国語が話せるようになりたい。
  - ・サークル活動などを楽しみたい。
  - ・自立したい。
  - ・コミュニケーション能力を高めたい。
- ・社会に出るために必要な力をつける。
  - ・就職に有利な力をつける。
- 学ぶ分野は深く学んでみたい。
- 高度な勉強
- プログラミングの分野など他の分野に応用できそうな分野を学んで、自分の中の選択肢を増やしていきたいです。
- 知識を蓄え、なにか新しいものをつくりたい。
- 広い教養と、情報学に関する深い知識
- ・専門の勉強
  - ・友達づくり
- 国際社会で活躍できる知識・コミュニケーション能力を養いたいです。
- 情報社会に通用するような技能を身に付けたい。
- 自分の専門分野はもちろん、専門分野外の科目にも興味があるので、それにも積極的にとりくみたい。
- ・全学共通科目に代表される、幅広い知識の体系的獲得集団を引っ張っていくリーダー力
  - ・型にはまらない、柔軟な思考力
- 行動力
- 想像力と想像したものを具現化する能力を求めて、市場、金融の変動を把握できるようになりたいです。
- パソコンに関する知識を高め、誰にでも安心できるセキュリティソフトを開発したいと思っています。
- 将来は何らかの研究職に就きたいと思っているので、そのために必要な技術、能力を身につけたいです。
- 社会に出ても恥ずかしくないくらい的一般教養とコンピュータに関する知識を身につけたい。
- 専門的な知識を中心として幅広いことを学ぶことを目標にしています。
- 幅広い知識を得て、それらをもとに自分で考える力を養いたいと考えています。大学生になってからは、新聞や本をたくさん読むように心がけたいです。
- ・他人にないような技術を身に付けて必要とされる存在になりたい。
  - ・専門的なこと以外にも様々な事にとりくみ、社会にでも活躍できるようにしたい。
- 自分の専門分野はもちろん、政治経済哲学などについても理解を深め、最終的には工学を含む様々な情報についてのスペシャリストになりたい。
- 学問に携わる一個人として、真摯に勉学に励もうと思う。その中で、被教育者の立場からも「教育」、そして学問について、常に問い直して行きたい。
- 日本国内にとどまらず世界でも通用するように学び知識を深めていきたい。
- 本を読んでいるだけでは獲得できない事を他の多くの人との議論を通して得ていきたい。
- 情報に関する基礎知識を求め、ソフトウェアの開発に取り組みたい。
- 理想を求め、何事にも取り組みたい。
- ・さまざまなことを学んで、自分の視野を広げたい。
  - ・完全に自立を目指す。
  - ・パソコンに関する、情報等を学びたい。
- 自分が興味をもてる学問分野を見つけ、それを究め、将来の自分の人生に活かしたいと思っています。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 自分の世界が広がるような学問。
- まだ分からない。
- 受験期に学べなかった倫理等。
- 専門科目以外の科目の教養を深めたい。
- 情報か教育関係
- 世界の宗教
- 世界各国の歴史や、科学史など、先人たちについて学びたい。
- ・自分の専門とする分野以外で、それぞれの専門家の方と話し情報交換をする際などに、ある程度理解できるような基盤となる知識。
  - ・社会における一般常識。
- 理科系には直接な関係がないと思われる人文系・社会系の学問。
- 高校で学ばなかった歴史や倫理についても学びたい。
- 日本の歴史や、世界の昔の思想家などの考え方を学んで、それがいかに当時の科学や数学に影響を及ぼしていたかを考えてみたい。
- グローバルビジネス
- まだ授業を受けていないので、あまりハッキリとは分からないが、理系だからこそ、文系の教養を身につけたいと思う。
- ・哲学などの思想に関連すること
  - ・科学の根本的な概念など。
- 社会人として教養をある程度知っていることは当たり前だと思うので、社会に出て恥をかくことのないよう、自分の興味のあることを中心に教養を学びたい。
- 専門的な事だけでなく一般教養を身に付けたい。
- 理系だからといって理系の分野にかたよるのではなく、幅広く知識が身に付くように学びたいと思いました。
- 幅広い教養を身につけると同時に、教養として学びたい講義の選択に一本の軸を通し、相互に関連を持たせる形で知識を得たいと思う。
- 専門教科にはない、歴史、哲学、英語基礎、心理学、経財学、等興味深い科目を探し、学びたい。
- ・理科系科目はもちろん人文・言語系の科目について学びたい。
  - ・少人数制のポケットセミナーに参加したくなった。
- 幅広く学びたいと思った。
- 得になし
- 特にまだ学びたいことはない。
- 日本人としての社会性、歴史観、あるいは、国民性といったものを、相対的に学習していきたい。
- 人の歴史、文化。
- 正直に言って、特定の何かを学びたい、という思いはわかかなかったように思う。
- 教養が欠けている自覚があるので社会に出ても通用するように、なんでも幅広く学びたい。
- 語学
- 社会についてよく知るために必要なこと。
- 言語や高校などで学習した教科をもっと深く勉強していきたい。
- 単位取得の難易よりも、講義の面白さ、将来における有用性が望めるものを受けたい。
- コミュニケーション能力
- 語学を中心に、いずれ必要となりそうなものを学びたい。
- 一般教養にとどまらずに、学科の学習の他にも例えば歴史なども学びたいと思います。
- コンピュータを活用するために、特に計算に関わる分野を十分に使いこなせるようにしたい。
- 社会常識
- 一般常識

- 特になし
- 幅広い分野の学習を通じて、自分分野に役立つ情報とそのヒントを学びたいと思います。
- 一般に通じる高い知識
- 将来的に有用と思われる社会常識を学びたい。
- 幅広い教養
- 専門とは異なる、美術や音楽などの芸術分野。
- 幅広いこと
- 常識
- 社会に進出したとき役立つ文系科目
- 苦手なこと特に文科系科目全般。
- 世界史
- 幅広くいろんなことを学びたい。
- 何十年先までも社会で役に立つ幅広い知識
- 世界の動向
- 様々な分野を学んで、その知識をつなげていきたい。
- 様々な分野に関すること。
- 「さすが京大生や」と呼ばれるように、全体的にまんべんなく学びたいです。
- 今まで自分のやったことのないこと。
- 文理関係なく幅広く深い知識
- 専門の勉強
- 心理学を学びたいと思いました。
- 日本の歴史について深く学んでみたい。
- 経営のことにも興味があるので、文系向のものであっても積極的に学びたいと思った。
- 世界に通用する豊富な知識を身につける。
- 広範な知識を身につけたい。
- 経済、哲学、心理学、知識面を広げることができることを学びたいと思います。将来きっと役に立つ日が来ると思います。
- 幅広い分野の一般教養（外国語も含む）
- 文系授業について、日本史等の好きな教科に加えて、出来れば哲学等の今まで経験した事のないような授業も受けてみたいと思っています。
- 具体的に「教養」というものがわからないのでそこから学びたい。
- 基本的に興味があるものを中心に学びたいと思います。
- 自分の専攻することはしっかりと身につけたい。
- 人文科学の中でも、社会的なことについて又、人間の認識について学びたい。
- 数学・物理の基礎的な科目は当然として、哲学思想などについても学ぼうと思う。教養レベルとしての歴史観も身に付けたい。
- 世界各国の文化を学ぶことによって日本の文化を改めて知ることなどしたい。
- 心理学、人間の心
- できるだけソフトウェアの開発に関わること。
- 社会人としての常識を身につけたい。
- 自分の視野を広げる為に、さまざまな分野の内容を学びたい。
- あらゆる分野において役に立つ、考える力の基盤を固めることのできる分野を学び、自分が学ぶ専門分野とも何らかの形で結びつけられるものを学びたいと思います。

(10) 農学部 (アンケート提出率 90.0%)

1. 資源生物科学科 (アンケート提出率 93.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- いろいろな人と出会って、たくさんの知識を吸収すること。その上で、将来の進路を決定したい。
- 何でも本格的に取り組みたい。
- 大学院で海外に出る。
- 生命科学に興味があり、それに関してたくさんを知りたいです。
- 一般教養も手を抜かずに、自分のやりたいことをやる。
- ・幅広い学問をしたいです。
  - ・生物学以外にも経済学なども様々な分野に手を伸ばしたいです。
- ・ある一つの物事に対して様々な見方ができるようになって、飢餓や地球温暖化などの社会問題を救う手助けになるような研究がしたい。
  - ・農学部ですが、哲学など人文系も学びたい。
- 幅広く学び、多くの教養を身につけたいです。主に、生物の分野について知識を深めたいです。
- 広い知識を得たい。教養をつけ、国際的に活躍する人間になりたい。
- 将来に役立つ事を、学びたい。
- 幅広い知識をえられること。
- 漠然とした興味だけで学部を決めたところもあるので、色々と見聞を広げたい。
- 海外に出ても通用する語力を身につけたい。そして、農学関連で人々の生活に役に立つ研究に取り組みたい。
- 自由な環境の中で、自分の長所を伸ばし、その長所で勝負できるようになりたい。
- あまり進路をはっきり決めておらず、ざっくりと農学で遺伝子研究やバイオの研究をしたいと考えており、大学ではしっかりとした問題意識を持ちたいです。それをした上で専門の勉強をしっかりしていきたい。また教養をしっかり学んで社会に出て通用する人材になりたいです。
- フィールドワークを大切にし、自然に親しみ、生物学に勤しみたい。
- 高校時代は、勉強に関して、自分の興味のあることについて、話し合える友人が少なかったため、京都大学では、互いに高め合える仲間をたくさん作りたい。また、植物の研究者を目指しているので、京都大学で植物に関わる学問を究めたい。
- 研究
- 総合力
- 好きな科目 (生物) だけでなく、他の科目も積極的に学びある程の新境地を開拓したい。
- 研究者に必要な能力を身につけたい。
- 立派な研究者になって日本の食料難を救いたいです。
  - ・英語運用力の養成 ・生物学の研究
  - ・自分の興味のある分野を探し、研究する。 ・様々な人間関係を築く。
- 学部の枠組にとらわれず、幅広い知識の吸収及び先入観を伴わない研究。
- やりたいことを見つけたい。
- 人間と他の動物のより良い関係を築くのに尽力したい。
- 幅広い分野から専門分野まで学び、最終的に自分の好きな学問を極めたい。
- グローバルリーダーになる！
- ・興味を持った分野についてたくさん学び、特に好きな生物系の研究に取り組みたい。
  - ・バイトやサークルもしたい。
- 植物について詳しく知りたい。その知識を使って地球の環境をよくすることができればいいと思う。
- 自分のやりたいことをきわめる。
- 農業による生産効率を高めて、食糧問題を改善するための知識を学び、実践していきたいです。

- 自分が本当に興味のある分野を見つけて研究をする。
- ・専門知識
  - ・コミュニケーション力
  - ・英語力などを身に付けたいです。
- ・自分の世界を広げたい！
  - ・発展途上国とか、日本に文化が入ってきにくい国に行ってみたい。
  - ・大自然の中で深呼吸したい。
  - ・異文化の中で深呼吸したい。
  - ・いろいろ
- 生物系の勉強をしたい。
- ・京都大学だからこそできる研究等に取り組めるような人間になりたい。
  - ・国際社会で通用する人間になれる教育。
- 世界を知り、大きな人間になりたい。
- 興味のある分野を見つけ、そのことについて深く学びたい。
- 国際交流に参加し、積極的に他国の知識を取り込みたい。
- 興味のある分野に打ち込みたい。
- 生き物について、大学院でやることを絞る。
- 生物の体の仕組みや進化について学びたい。
- 研究に必要な基本知識及び基本姿勢をまず学び、地球環境の諸問題について携われるような人間になれるように総合的な勉強をしていきたい。(現在は特に土について学んでみたい。)地球の「和」ということに注目して学んでみたい。
- 自分の学びたいことを中心にそれに必要と思われる他の科目も積極的に学習していく。広い教養を身につける。
- ・僕は高校では生物を履修していなかったが、生物に興味があるため、広く生物のことを学びたいが、外国語を操る力の養成にも力を遣りたい。また勉学だけでなく、他の様々な活動にも参加したい。
  - ・海外留学にも挑戦したく、自らの視野を大きく広げていきたい。
- ・京大生として誇れるような教養を身につけたい。
  - ・興味のある分野の知識を深めたい。
- 国際感覚、語学力、研究
- ・様々な、分野における学問知識の修得
  - ・将来につながる人間関係
- ・食料・農業（特にコメ）の分野から社会に貢献できる人材になれるよう、経験と教養を積みたい。
  - ・志同じくして入った高校時代のバンドメンバーと、ロックの新境地を開拓したい。
  - ・今までになかった企画の発案と実行
- ・自分のやりたい勉強をしたい。
  - ・サークルなどにも積極的に参加し、友人との交流を深めたい。
- 幅広い分野の授業を受けてみたいです！
- 幅広い視野から物事をみることが出来る能力を身につけたい。
- ・教養ある人間になりたいです。
  - ・自由ある校風の中で自律した活動をしたいです。
- 国際交流関係事業で、世界の人々とつながりたい。
- 知的欲求を満たす。
- ・知りたいことを知る。
  - ・やりたいことをやる。
- 将来の夢を見つけない。
- 部活やサークルと勉強を両立したい。
- 農学について幅広く学び、実際に役に立つような研究に関わりたいと思っています。
- 自分の興味がある分野の生物や化学については、高校で学んだことをさらに深めて、知識を得ていきたい。また、最先端の研究に関わるための実験方法を身につけ、ねばり強く挑戦していく力をつけたい。そして、自分のあまり興味のない分野についても、幅広い教養を身につけたい。

- 自由な学風のこの大学の中で、勉強に、クラブに、交友関係に、ついて、充実した生活をしたい。そして、以前から興味があった、環境に関する事について、勉強したい。
- 充実した研究、学習の環境
- 自分を高められる環境
- ・勉学、部学、遊びで毎日を充実させたい。
  - ・将来の自分の進路を明確化させ、実現したい。
- 幅広い教養を身につけること。
- 色々な種類の事を知りたい。
- 一般教養を幅広く学びたい。
- 世界の最先端をいく研究に実際にふれ、また、自分もその一員になりたい。
- 運動して体を鍛えると同時に学問も究めたい。
- 人生を有意義にするような知識や経験
- ・社会にできる人材になる。
  - ・サークル
  - ・人間関係
- 多くの人との交流
- 農学部の高い専門知識を学びたい。
- 自分の進路を決めたいです。
- 人とのつながりを大切にし、友達の輪や、先生方との関わりなどを広げ、意見の交流をしたり知見を広げたい。
- 部活がしたい。
- 積極的に学習にとりくみたいです。
- 食糧問題、環境問題を改善するための研究と国際的な活動
- 様々な事を学び、自分が興味をもてる事にとりくみたいです。
- 責任感のある、そして責任を負わせてもらえるような人になりたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 自分は理系だけど、文系分野の科目（哲学とか）も学んで人間性を向上できるような学習をしたい。
- これから考えたいと思う。
- 英語を中心としてその他
- 理系だけでなく、幅広い教養を身につけたいです。
- 幅広く学びたいです。
- 経済や心理学などの文系や学校で今まであまりやらなかったことをしたいです。
- 科学・語学を中心とし、他文化理解も深めたいと思います。
- 受験科目以外で、自分が無知な分野がたくさんあるので、そこを伸ばしつつ、自分が興味のある分野を深く学んでいきたい。
- 自身の将来にとって役立つこと。
- 教養ある人間としての素地。
- 全学共通科目だけではなく様々な科目をとりたい。具体的には、とても苦手だが、初修物理学に取り組んでみたい。もちろん、農学関連の科目もがんばりたい。
- 言語
- 世界に共通する人材。
- 理系だが、人文系も学び、幅広い教養を身に付けたい。
- 哲学など文系の講義は専門科目が中心になると受けられなくなるので、1、2回生のうちに積極的に受けたい。
- 人文、社会系の科目も幅広く学びたい。

- とにかく全ての分野で知識を吸収したい。
- 特に高校で真面目にならなかつた人文系のものを学びたい。(思想等々…)
- まだわからない。
- 世界の常識なども学びたい。
- 歴史や物理学のように、自分が高校時代あまりよく学んでいないもの。広く学びたい。
- 自然科学と法律
- 社会に出てから京大の名に恥じないぐらいのある程度広い教養。
- 文理の壁を取り払って様々な科目の基礎を学びたい。
- 幅広い知識を得て将来役に立つ基礎体力をやしなう。
- 自分が興味あること。
- ・生物系で動植物の生態について
  - ・人文系で文化や思想について学びたい。
- 将来役に立ちそうな科目や、文系科目も幅広く学びたい。
- ・パソコンの様々な機能
  - ・プレゼンの仕方などについて知りたいです。
- 世界のことと日本のこと。
  - 過去のことと現在のこと。
- 文系・理系関係なく、広く、いろいろな領域での教養を身につけたいです。
- 語学を通じて他国について学ぶ。
- 心理学や地理学を学んでみたい。
- ・様々な分野に関する広い知識
  - ・今後の人生で役に立つ知識
- 自分の専門分野以外の学問
- 幅広い分野の勉強をしたい。
- ・学科に特化したことだけでなく、幅広い知識をつけたい。
  - ・国際的な力のつく勉強がしたい。
- 幅広い教養を身につけて、人として成長したい。また、分野ごとのつながりを意識して学習したい。
- 心理、宗教、神話
- 将来役に立つような、そして自分をもっと知りたいと思えるようなもの。
- 日本語以外に、「読む・書く・話す・聞く」ができるような言語習得(その国の文化もある程度知っておきたい)。また、研究の基礎となる知識・考え方。(特に生物を深く学びたい。)
- 理系の科目だけでなく自らの興味を文系の科目にも向けて、幅広い知識を吸収する。
- 国際的に通用する人間になるために語学を頑張りたいと思ったが、それだけでなく広い教養も身につけた
- い。
- オールマイティーな知識を身につけたい。
- 哲学系
  - ・理系科目以外に文系科目のようなものまで学びたい。
  - ・哲学
    - ・科学倫理
    - ・教育論
    - ・食料経済学
- 自分が興味があることはもちろん、そうでないものも含め、はば広い教養を身につけたい。
- 理系なので文系科目を多くとりたいと思います。
- 幅広い学問に取り組みたい。
- 社会に関する科目
- 京大生として恥ずかしくない教養を身につけたいです。
- 後々勉強する専門科目につながる内容
- あらゆる分野の学問
- ・高校で表面的に習ったことを、ちゃんと、学びたい。
  - ・知らないことを知りたい。

- 自分の興味のある分野
- 少しでも興味のあることには積極的に取り組もうと思った。
- 理系科目だけではなく、文学・社会学などの科目にも興味をもったので、積極的に様々な分野を学びたいと思います。
- 国際的に通じる知識・常識を学びたい。また、日本人として恥じない程度の歴史や文化についての知識も学びたいと思った。
- 全学共通科目について、しっかり勉強し、そこから、専門科目につなげていきたい。
- 理系科目中心
- 幅広く、様々な分野のこと。
- ・自分の関心のあまりない分野のことを学び視野を、広げたい。
  - ・自分の専門との関係性を、見つけながら、様々なことを学びたい。
- ・高校で選択しなかったために触れたことのない学問に触れる。
  - ・高校で学んだ科目に関して新しいことを知る。
- 興味はあったが理系では使わないだろうと思っていた講義もとってみようと思った。
- はっきりとは見てないが、幅広い知識が得られる講義。
- 有意義な教養
- 将来社会にとって役立つことを学びたいと思います。
- 将来、日本だけでなく国際的にも通用するようなことを学びたいです。
- 専門に関係なく今後の人生に役立ちそうなこと。
- 常識を高める
- はばひろくまなびたいと思っています。
- 国際的な視点
- 自分がこれから学ぶであろう分野以外の幅広い分野について学びたいです。
- 自分の学部・学科にとらわれずに様々なことを学びたい。

## 2. 応用生命科学科 (アンケート提出率 88.0%)

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり

- 自分の興味の対象をはっきりさせ、それを追求したい。
- 楽しく勉強をしたい。
- グローバル人材となるのに必要な教養や英語でのコミュニケーション能力を求めたいと思います。
- 今までに学習したことがないような分野も積極的に学習し、新しいことを発見したいと思う。特に生命科学に興味があるため、深く学習したいと思う。
- 最先端の環境のもとで高いレベルの研究にとりくみたい。
- しっかり勉強したい。
- 自分が没頭できるような学問分野を見つけ、静かな環境で学生らしい研究をしたい。
- 自分の教養をもっと深められるように、図書館などの設備を利用して学習に取り組みたい。
- 単位を落とさず学業にうちこむとともに、部やサークルなどを通じて様々な、経験をしたい。
- ・幅広い教養を身につけて人間として成長するとともに、食糧問題や再生医療の分野で少しでも社会に貢献できるようになりたいです。
  - ・せっかく入学できたので、自分の力の限界まで勉強してできるだけ多くのことを学んで自分のものになりたいです。
- ・サークル活動を通じて音楽の理解・技術を深めたい。
  - ・京大の最先端の科学研究を体験したい。
  - ・卒業後も良い関係が保てる友人に出会いたい。

- ・自己の行動に見通しを持って、また、何事にも真剣に取り組む。また、責任ある行動をし、自立・自律ができるようになる。
  - ・自分の興味ある分野への知識を深める。
- 人間力を向上させる。
- 科学の研究をおこなう。それによって得た知識を血とし、肉とし、身体の一部とする。
- 自分のやりたいことを探すため色々なことに取り組んで能力を上げたい。
- しっかり勉強したい。
- 自分のやりたい研究を見つけて、それをがんばりたい。
- 多くの友人を作りたい。
- 自分のしたいことを見つけること。
- やりたいことを見つけて追求することをしたい。
- 自分のやりたいことを見つけ、没頭する。
- 脳科学、遺伝子操作やクローン、分子生物学の勉強をしたい。
- 自分の興味があることを深く学びたい。
- レベルの高い環境で様々な知識を得たり、最先端の研究に触れることで将来自分で研究するときに役立つ経験をしたい。もちろん、一生の友人も作りたい。
- 生物関係のことと人間関係の拡大
- 色々な人と出会い、人脈を広げながら、人間としても成長していきたい。
- 将来、社会で活躍するために必要な自立力を身につけ、勉強、サークルどちらにも取り組みたい。また、幅広い教養を身につけたい。
- 物理や化学、数学といったものとは違う、専門的な農学などに関する知識を学びたいと思っている。
- ・積極的に行動し、多くの人と出会い、視野を広げる。
  - ・環境問題について学びその分野で活躍できるようになる。
  - ・国際感覚を身につける。などを目標にしています。
- 幅広い分野の知識を身につけたいです。
- 菌の研究をしたい。
- 幅広い知識の獲得と思考力の育成
  - ・教養のある人になりたい。                      ・できるだけ深く広く
  - ・自由を求めます。                                      ・勉強と旅行と部活 or サークルと読書
  - ・楽しさ    ・やりたいこと。
  - ・化学実験に興味がある。                      ・自然科学に関する幅広い知識が欲しい。
- はば広く、自分の学びたい分野の知識を深めるとともに将来の自分や社会を見すえて成長してゆきたい。
- 興味のあることについて学びたい。
- たくさんのお話を吸収していきたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 心理学や哲学
- 国際社会に出て人とコミュニケーションをとるのに必要な教養を学びたいと思います。
- 高校では日本史を選択していたため、日本史をさらに深く学ぶか、西洋史を学んでみたいと思う。自然科学の分野では、放射線や放射能の影響について学んでみたい。
- まだはっきりとわかりません。
- 生きていくのに役に立つこと。
- 自分の視野を広げられるようなこと。
- 京大生として恥ずかしくない教養を身につけられるような幅広い分野の学問を学びたい。
- 理系の講義だけにとどまらず、幅広い教養を身につけるために、文系の講義にも興味に応じて参加していきたいと思う。



- 充実した生活を送る。
- 幅広い教養を身につけていく中で自分が本当に興味のあることを発見して深めていきたい。
- 人生の指針
- 勉強
- 高校時代は受験勉強しかできる京都大学の学生であるために必要な常識・知識に欠落しているので、まず常識を身につけ、周りの様々な物事について自分の意見を持つ。そして世界を変える。
- 今までよりもっと色々な事を経験し、色々なことを知って、深く考えて生きれるようになりたいです。
- ・自分の夢を達成させるための力を自らがつけること。                      ・必死に勉強する。
- 環境問題の解決に取り組みたい。
- 大学生活の中で学びたいことを見つけたい。
- 将来研究職に就くための足掛かりを得るため。
- 家族と初めて離れて暮らす中で、健康に、勉強にも運動にも力を入れる。
- 生命科学を学び、教員になる。
- 自分の将来の生き方や考え方の基盤を改善、補強したい。
- 自分が本当に学びたいことを見つけたい。
- 自己学力を高め、楽しい学校生活を送る。
- 興味のあることを深く追究していきたい。
- ・充実した大学生活を送りたい。    ・友達を早くつくりたい。    ・自学自習して知識をつけた。
- 財界や政府の考え方をすべて正しいとするのではなく、中立的な立場で環境問題などの問題の解決に向けて取り組んでいきたい。
- 将来のためにコネクションを広げ、質の高い講義に積極的に参加していきたい。また、留学などを通して、今日のグローバル社会に適応できる人間になりたい。
- 興味のもてる分野を見つけて、勉強したい。それ以外にも多くの人と交流したい。
- 好きなことを好きなだけしたい。
- 東日本大震災があって、大勢の人々が苦しんだので、その人々を助け、日本を復興させるためにはどうしたら良いかについてアイデアを思いつける程の知識を身に付けたい。
- 自ら積極的に、人生においてここでしかできない経験を数多くしていきたいです。
- 新しいことに挑戦してみたい。
- 京都大学で求めたいことは充実した講義。単々とした内容ではなく教えられる側と教える側双方にやる気があること。私はそれらの講義についていき、自分の考えていることをさらに深めていきたい。また、自分のやりたいことについても真剣に向き合っていきたい。
- 専門的な知識だけでなく、幅広い知識を得たい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 国際レベルで不自由しないレベルで英語、ドイツ語を修得したい。
- 自分が興味のあることだけでなく、視野を広げて幅広いことを学びたい。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 全然関係ないと思う分野でも興味を持って学んで行きたいと思いました。文系科目でもたくさん学びたいです。
- 興味のあること。
- 社会科学系の分野を学びたい。
- 興味のある心理学、生物
- 外国語をうまく話せるようになりたい。
- 自分のためになりそうなもの。
- 上記のように自分の思考の手助けとなる教養を身につけるために、多くのことを学びたいと思います。
- 幅広く、知り、それぞれの科目の横のつながりを理解し活用できるようになりたい。

- 学べるものはすべて学びたい。
- 高校迄の授業で学べなかった政治・経済や世界史の内容を学びたい。
- 幅広く
- 色々なことを学びたい。
- 生物の生態系に関すること。哲学・思想史
- 外国語について、しっかり学んで身につけていきたいと思う。
- 興味のあることを幅広く
- 社会、又自分のためになる興味のあること。
- 将来の研究の中でどんな教養が役に立つかは分からないので、幅広く教養を身につけたい。
- 社会的、経済的に常識及び歴史などを学びたい。
- 今まで、あまり勉強してこなかった社会系の分野
- 視野を広げる。
- 幅広い分野の教養を身につけたいです。
- ・自分の専門となることとは対極にあることでも学んでみたい。
- ・あらゆることに意識をむけ、興味のそそられる出来事には積極的にとりくんでいきたい。
- 自分にあった時間割を作成し、将来役立つような、教養を身に付けたい。

#### 4. 食料・環境経済学科（アンケート提出率 79.4%）

##### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

###### A. 以下のとおり

- ・将来に役立つことをしたい。
  - ・興味のある分野を発見して、勉強に取り組みたい
- ・学力を向上させたい。
  - ・常識、教養があり、マナーの守れる社会人になりたい。
- ・良い学友をもちたい。
  - ・多くのことを学んで経験したい。
- 自由
- 自由な学風の中で、自分の興味のある分野に積極的に関わってゆき、将来の方向性を確立したい。
- 一生やりたいことを探し、また、教養を深める。
- ・経済の仕組みを理解する。
  - ・理系科目を幅広く学ぶ。
  - ・友人をつくる。
- 良い友人・先輩・教授などとたくさん出会って自分の視野を広げ、将来は、世界中回って環境問題に取り組みたいです。
- まず様々な分野の学問を学びたいです。具体的には哲学・経済・心理学・ビジネス（起業）など。京都大学は色々面白い講義があり、専門的な分野だけでなく幅広く学び、専門的分野ではより深く探究して行きたいです。
- 大学生活の充実を求めたいです。そのためにはやはり、学問をしっかりしないといけないので、勉学にいそしみたいと考えております。
- ・教養を高めること。
  - ・食糧問題に拘わること。
- ・一生の人間関係をつくる。
  - ・生活の基本である食 食料について学ぶ
- 自分の将来真剣にやっていきたいと思えることを探し、見つけ、かつ色々なことにも視野を向けれるようになっていきたい。現時点では、経済についてグローバルな思考を養っていききたいと思ってます。

- 理系学科だけでなく様々な内容を学びたい。
- 無限の知識を求める。
- 日本の農業を多方面から研究していきたい。
- ・人間性を向上させてくれるような機会
  - ・ 勉学だけでなく、バイトやスポーツなど、なるべく様々なことを経験したい。
- 幅広い分野の学習をし、国際社会に出ていけるだけのコミュニケーション力等を身につける。
- 文系・理系どちらの科目も幅広く取り組みたいです。その中で自分の本当にやりたいことを明確にしていきたいです。
- ・自学自習が満足にできるような資料の環境
  - ・ 食料問題や経済についての専門的なことの知識を学べる環境
  - ・ 授業以外でも、社会にでてから自分が何をやっていけるのかを知るために勉強したい。
- 国際関係、食料問題に興味があるので、それについて知識を深め、将来、希望する職種の勉強につなげながら、様々な人と交流を深め、人間関係を深めたいです。
- ・興味を持ってきた社会問題などについて学びたい。解決策を見つけていけるよう学びたい。
  - ・ 友人をつくりたい。そして勉強以外のことでも熱心に取り組めるものを見つけたい。
- 人の役に立つ仕事がしたい。具体的には、震災で被害にあわれた農・水産業の復興に役立つ人間になる。そのために農業経済について深く学びたい。途上国の食料問題の解決にも役立ちたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 語学等
- 全部
- ・体系立ったこと。
- ・自分の学習の土台となること。
  - ・ 歴史を学び物事の核心が何であるかを考える。
- 社会にでる一歩手前の段階としてどこへ行っても恥ずかしくないレベルの教養を得たいと思います。特に国際的な活動ができるくらいの英語力をつけたいです。
- たくさんの幅広く（あいまいですが）学んでいきたいと思います。
- 文系科目を中心に全体的な学習
- ・社会にでて京大生として立派に認められるようなこと。
  - ・ 基本的なあらゆる分野においてある程度深くは理解しておきたい。
- 人づきあい
- ・経済学・社会学・環境学（農業とつながると思われる）
  - ・ 漢文の講読（漢文が好きだから）
- 理系科目だけでなく、法律など、文系科目の勉強をしてみたい。
- 授業のとりすぎをしないために厳選しないといけないのが大変だと思いました。自分の興味のあることを主としてやりたいです。
- 国際感覚、歴史、社会情勢
- 高校までは習わなかった分野について深くまで学びたい。
- 将来、社会に出ていく時に、恥ずかしくないような教養、さらには、世間に誇れる教養を学びたいです。
- 今まで興味をもたなかったこと。
- 自分を耕せるもの。
- グローバルな単位で多くの人々の気持ちや生活環境、文化、考え方を学び、本当に現代の世の中で求められているものは何なのかを見極める力を付ける。

## 5. 森林科学科（アンケート提出率 91.7%）

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり

- 他ではできないような勉強をして自己を高めたい。
- 留学したいっす！
- 森と生物の関係についての研究
- 環境問題とその対策
- 自分の知りたいこと、興味をもったことを中心に視野を広げるために様々なことにとりくみたい。
- ・英語とドイツ語をしっかり学び、英語は在学中に、ドイツ語は将来原地で通じるようにしたい。
  - ・自然保護官になるための基礎を身に付けたい。
- 教養を身に付けると共に専門分野を究めていきたい。
- 全学共通教育を利用して文理両方の学問を学んだり、人とのコミュニケーションを楽しめる人間になるよう努力したい。特に、今までの教育で、暗記科目としてとらえてきた文系科目に出てきた人名、キーワードなどを4年間を介して深く知りたい。
- 自分が一生研究していける課題を見つけたいです。
- ・大学受験のときは、大学合格が目的になった視野の狭い勉強しかしていなかったもので、専門のことだけじゃなくて様々なことに関心を持ち、視野の広い人間になりたい。
  - ・将来の夢が明確に決まっているわけではないが、自然環境に配慮した農業のあり方について興味があるので、関連することについては自分でも調べたりして知識をつけたい。
  - ・英語のできない日本人にはなりたくない。
- 世界最先端の研究
- 様々な知識を得つつ、部（サークル）にも精をだしたい。
- 各種の資格を取り、即戦力となりうる、学者になれるような勉強をしていきたい。
- ・国際的に通用する学習をしたいと思います。まだ具体的にやりたいことが見つからないので、研究とか、詳しいことにふれていく中で、探していきたいです。
  - ・格好いい大人になりたいです。
- 研究
- 積極性を身に付け、勉強だけでなく、サークルなどで多くの人と関わっていききたい。また、国際性を高めるためにも、留学生の方々とも交流したい。
- 京都大学でしかできなくて、今、自分でしかできないことをみつけて取りくんでみたいです。
- ・自分が興味をもってうちこめるものを探したい。
  - ・精神的に成長したい。
- 大学での学習やサークル活動を通して、知識を増やしたり、良い人間関係を構築したい。
- 生物についての知識を求め、それらについて研究したい。
- 英語を話せるようになる。
- ・研究者としてやっていけるだけの知識、知能
  - ・豊かな人間関係
  - ・自己形成
- コミュニケーション能力の向上を求め積極的に色々な人と会話したい。
- いままでやったことや見たことのない分野や、興味のある分野を深めたい。
- ・京都大学での高い研究設備のもとで高い技術の研究をしたいと思う。日本国内だけではなく、国際的に物事をとらえ、国際的に活動したいと思う。
  - ・在学中に高い教養を身に付けたい。
- ・楽しいキャンパスライフ
  - ・勉強に取りくむ。
- 農業や林業に関する知識を得る。
- 高校では教えてもらえなかったような根本原理を学びたい。
- 学者にせよ企業の研究職にせよ、職として活用できるだけの知識、思考力を身に付けたい。

- 自身の向上
- 高校では学ばなかったことも多く学び、教養として身につけたい。身につけた教養を活かし、森林をどのように守っていくか考えていきたい。
- 畑と森を作りたい。
- 環境問題、特に砂漠化などについて学んでその問題の解決に役立てるようになりたい。
- ひたすら学びたい。
- ここでしかできない勉強と今しかできない経験
- 将来に役立つ知識、姿勢、幅広い教養
- 勉強とサークルの両立
- 現在ある問題を解決できるような智と力を手に入れたい。
- 今注目されている環境問題の改善に取り組めるよう、大学で学びたい。
- 今、やりたいことがあまいなので、やりたいことを探すため、あらゆる分野のことに取り組んでいきたいと思う。
- 今、漠然と学びたい分野はあるが、確かな形となっていないので、自分の目指す道を自覚し、今しか出来ないこと、できるだけ早く始めるべきことを見定めたい。そして、大学で、得られる知識、経験、繁りを最大限手に入れたい。
- 柔軟に物事を考えていけるように幅広い考え方や知識を得たいと思っています。
- 森林内部の土壌や河川における生態系や、森林と他の環境との相互作用について学びたいと思っています。また、京大での生活を通じて、自分の見識を広げて、社会でよりよく生きる力を身につけていきたいと思っています。
- 学問のみでなく様々な事に取り組んで自分の力にしたいと思う。
- ・一般教養 広く身に付ける
  - ・友達とコミュニケーション
  - ・これらを長期にわたり、続ける。
  - ・自立
- ・幅広い教養を身につけたい。 ・森林の有効活用について詳しく学びたい。
- 様々な人に会い、また幅広い知識を身につけることによって視野を広げ、人間として成長したい。
- 幅広い教養を得、自分の専門としたい分野については深く学びたい。
- ・個性的な友人を作って、色んな刺激を受けたいです。
  - ・文理に関わらず、幅広い教養をつけていきたいと思っています。また、サークル活動を通して上回生との交流も盛んに行いたいと思っています。
- 自立し自律できるような人になりたい。
- 自学自習ができるようになって森林の研究をしたい。
- 様々な知識を身につけつつ、自分が興味をもつことを見つけて、とことん追究したい。

**Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- グローバルリーダーたるにふさわしいこと。
- 文系・理系関係なく、幅広い教養が欲しい！
- 専門以外で役に立ちそうなこと。
- 日本文学
- 日本の古典文学、生物、哲学、歴史、民俗学
- 世界史に興味があるので高校で学んだ以上の深い内容を学んでみたいと思う。またイギリスについて学んでみたいのでイギリス史についても学びたい。語学として英語とドイツ語をしっかりと学び、将来役に立つ生物を理解したい。
- これからの人生を通じて思考の基となるような学問を学びたい。
- 折角京大に入ることができたので、入学した人間ではなく出身した人間としてやっていきたい。

- 自分が今後取り組んでいく研究にどんな知識が結びついていくかわからないので、広く色んな分野を学びたいと思います。
- 自分で考える力とか、自分の意見をもつということが今まであまりなかった。他の人の意見を取り入れつつ、自分の意見ももてるようになりたい。
- 文系理系問わず幅広い内容
- 哲学系のことも理系だけれど興味があるし、英語も上達させたい。
- ドイツ語、英語を中心とした世界でも通用する語学
- 哲学的なこと。心理学とかも
- はば広く、後に役立つようなこと。
- 国際的に人々を引っ張っていくために、英語をより深く学びたいと思った。
- 楽なもの…でなく、自分を高めることができそうなものを学びたいなと思います。
- いろんなことに興味をもって幅広い分野を学びたい。
- 生物のこと。
- 生物学と英語
- 深い洞察力
- 自分が興味を持って、楽しんで学ぶことのできる科目。
- 幅広く、社会のシステムを少しでも理解できるようなことを学びたい。
- 生命関係の研究や、国際的に活躍できる能力を身に付けたいと思う。
- 幅広く色々
- どのような分野にもある程度の知識を持ちたい。
- 私は理系ですときてこれからも理系でやっていこうと考えていますが、日本経済や法律など人として知っておくべきこと、つまり教養を身につけ京大生として恥かしくない人間になれるように文系科目にも興味を持って学んでいきたいと思います。また、近年話題になっているグローバル化に備え語学にも努めます。
- 理系の基礎知識だけでなく、英語力、メディアリテラシーなど、他の必要な分野のこと。
- 自分の役に立つことを学びたい。
- 歴史。高校で学んだよりもより深い内容の数学など
- 文学とか農学部とまったく関係のなさそうな科目
- ・哲学や思想についての教養を身につけたい。
  - ・外国語にも海外で使えるようになりたい。
- 古典、日本史
- 人文系
- 幅広く知識を得られる授業
- さまざまな事柄と事物を結びつけられるような人材になるためのこと。また国際的に役に立てるような語学の力
- 哲学や様々な人の考え方
- 今まで関心を持たなかった分野も講義を聞きにいき、興味を持った分野を新しく学んでいきたい。
- 自分の学部に関係のある科目だけでなく、自分が興味を持った科目も積極的に学びたいと思っています。
- 自分が興味をもった分野について深く学びたいと思う。
- 歴史
- 経済・物理
- 一部の分野に限定せず、幅広く学びたい。
- 受験勉強でおろそかになっていた文系科目も積極的に取っていきたいです。
- 国内外で通用するような語力と常識とを学びたい。
- 専門をただやるだけでなく一般的な常識も学びたい。
- 理系科目の知識を深めるだけでなく、文系科目の知識を得て、文理の区別を越えた幅広い教養を身につけたい。



**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり**

- 心理学、経済など色々学びたいです。
- 将来、自分の仕事の役に立って、京大でしか学べないような教養を身に付けたいです。高校では全然習わなかった内容ばかりだし、周りには同じ志を持つ人達がいる、充実した環境で精一杯勉強していきたいと思ひます。
- 高校で学べなかった物理学と、アジア圏、特に日本の宗教や哲学に関すること。
- 社会に出たとき困らないように幅広く学びたいと思ひう。
- 京大生として、恥ずかしくないような教養と、英語力を身につけたいです。
- 幅広い教養をみにつけられるように、少しでも興味があれば単位を落とさない範囲の量で様々なことを学びたい。
- 世界に通用する語学力
- 専門分野のことだけでなく、幅広い分野を学ぶ。
- まだよく分かりません。
- 世界（特に欧米）の文化・歴史
- 自分の専攻する学問だけでなく、社会に出るまでに、社会の仕組みや海外の事情など、一見関係なさそうなことも、学びたい。
- 学部の専門のみに留まらず、幅広い分野の知識を身に付けたいと思ひます。
- いままでに関わったことのない分野
- 心理系
- 自ら学び自分を高めつつ、自分の興味のある分野についても、さらに深めていきたいと思ひています。
- 幅広い知識を身に付け、将来の自分のためになることを学びたい。
- ・国際力をつけたい。(外国語、外国文化)
  - ・農学だけでなく、哲学、教育分野など幅広い知識を学びたい。
  - ・農学（特に食について）の最先端を学びたい。
  - ・徳の高い人になりたい。
- よく分かりません。
- 大学では、一生続く教養教育を、自分の興味、関心にそって選びたいと思ひます。
- 英語力、国際力を高めたい。
- 世間の一般常識や社会、生物系の学問
- 自分の学部に関わらずいろんな分野の知識を身につけていきたいと思ひます。
- 基礎数学
- 世界的なこと。
- ・幅広い教養を身につけたい。　　・世界に目を向ける。
- 今まであまり触れる機会がなかった分野を学びたい。

#### 4. アンケート用紙

### 平成 24 年度 新入生アンケート

\_\_\_\_\_ 学部 \_\_\_\_\_ 学科

学生証番号 

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ふりがな  
p 氏 名 \_\_\_\_\_ (男・女)

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください。

(2 回生進級時に KUALSIS のマイページに反映されます。)

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

★★★ 質問は裏面に続きます ★★★

京都大学高等教育研究開発推進機構

3. 本日のガイダンスについての感想を聞かせてください。  
(該当するものに ( ) 内に○印を付けてください。)

(1) 内容について

a. 良かったと思うプログラムは何ですか？(複数回答可)

- 京都大学の教育について       全学共通科目の履修について  
 KULASIS の利用について       図書館の利用について  
 コンプライアンスについて       サークル掲示板の説明

b. そう感じた理由もお答えください。

[ ]

c. 今回のプログラム以外で聞きたかったことはありましたか？あれば具体的にお書きください。

[ ]

(2) 時間について ※大学のガイダンスは、「京都大学の教育について」から「サークル掲示板の説明」までです。

a. 全体の長さはいかがでしたか？

- 長い     やや長い     適当     やや短い     短い

b. もっと多くのことを聞きたかったプログラムはありましたか？(複数回答可)

- 京都大学の教育について       全学共通科目の履修について  
 KULASIS の利用について       図書館の利用について  
 コンプライアンスについて       サークル掲示板の説明

c. もっと短くてもよいと思ったプログラムはありましたか？(複数回答可)

- 京都大学の教育について       全学共通科目の履修について  
 KULASIS の利用について       図書館の利用について  
 コンプライアンスについて       サークル掲示板の説明

(3) コンプライアンスについて

a. 講義内容について回答してください。

- 良かった       どちらともいえない       良くなかった

b. 入学時にこうした講義を受けることについてどう考えますか？

- 意義がある       分からない       意義はない

このアンケートは、記入者のプライバシーを守って取り扱われます。  
記入内容によって記入者に不利益をもたらすことはありません。

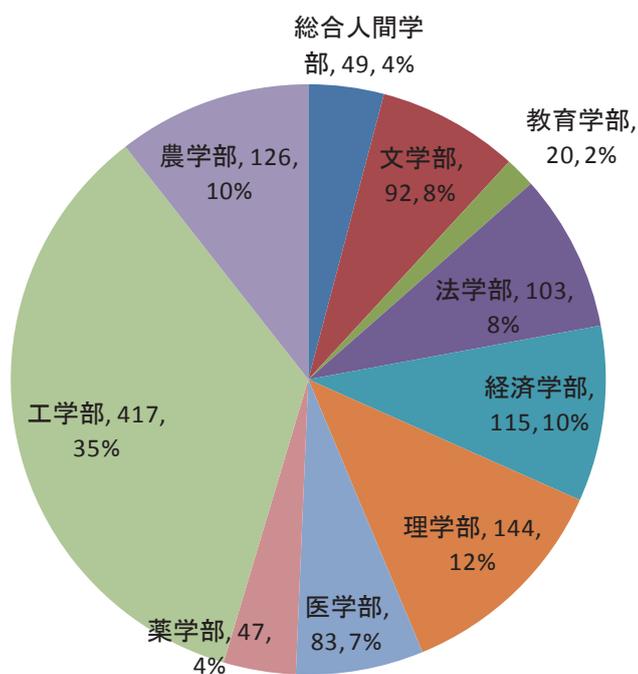
## IV. 2回生進級時アンケート



表 0-1 学部別アンケート提出者数・提出率

学部	在籍者数 (2012/5/1 現在)			提出者数	提出率
	計	男	女		
総合人間学部	130	91	39	49	37.69%
文学部	223	126	97	92	41.26%
教育学部	61	31	30	20	32.79%
法学部	341	259	82	103	30.21%
経済学部	257	213	44	115	44.75%
理学部	314	280	34	144	45.86%
医学部	254	119	135	83	32.68%
薬学部	84	47	37	47	55.95%
工学部	1004	914	90	417	41.53%
農学部	318	210	108	126	39.62%
合計	2,986	2,290	696	1,196	40.05%

図 0-1 学部別アンケート提出者数・構成比



## 1 学習意欲などの変化

問1 あなたの入学以降の学習についてお尋ねします。入学当初から現在までに、あなたの①学習意欲、②一週間に出席した授業のコマ数、③授業外の学習時間（授業の予復習や学術書・教養書の読書を含む）がどのように変化したかについて、右の「作成例」を参考にして表を完成させてください（学習意欲については、下記の5つから選択して番号を記入してください）。

(学習意欲) 5. 非常に意欲あり 4. まあまあ意欲あり 3. どちらともいえない  
2. あまり意欲なし 1. まったく意欲なし

(作成例)

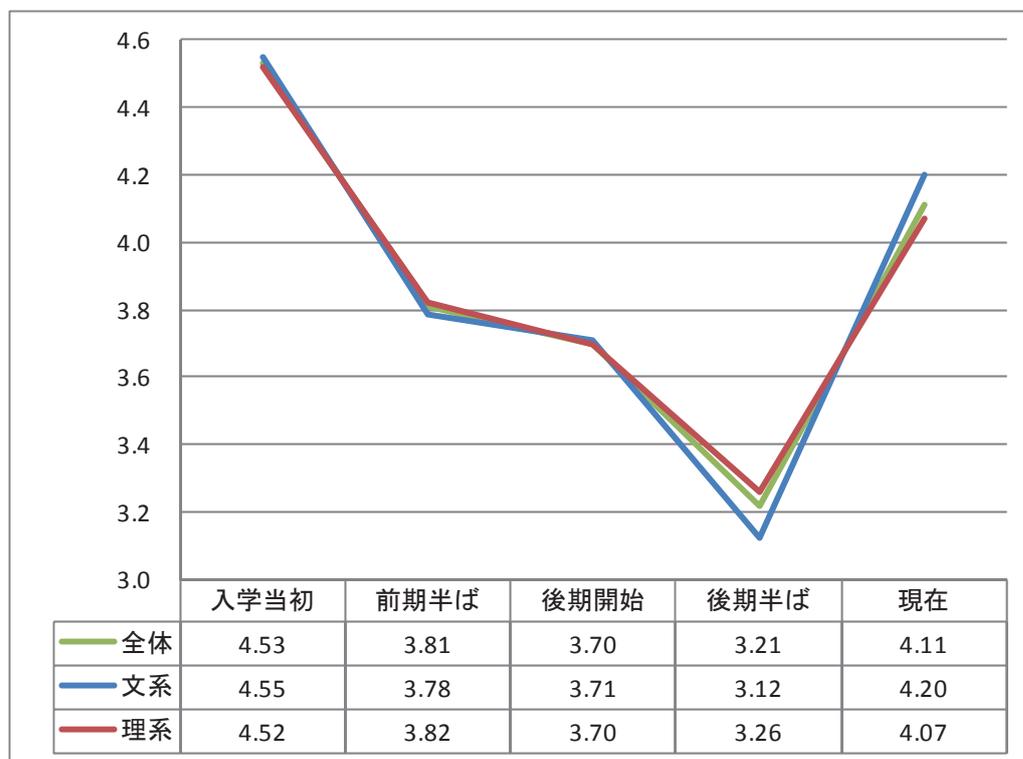
時期	学習意欲	授業出席コマ数/週	授業外学習時間/日
入学当初		コマ	時間
前期半ば		コマ	時間
後期開始		コマ	時間
後期半ば		コマ	時間
現在		コマ	時間

時期	学習意欲	授業出席コマ数/週	授業外学習時間/日
入学当初	5	15コマ	1.5時間
前期半ば	4	〃	〃
後期開始	4	4コマ	3時間
後期半ば	4	〃	〃
現在	1	12コマ	

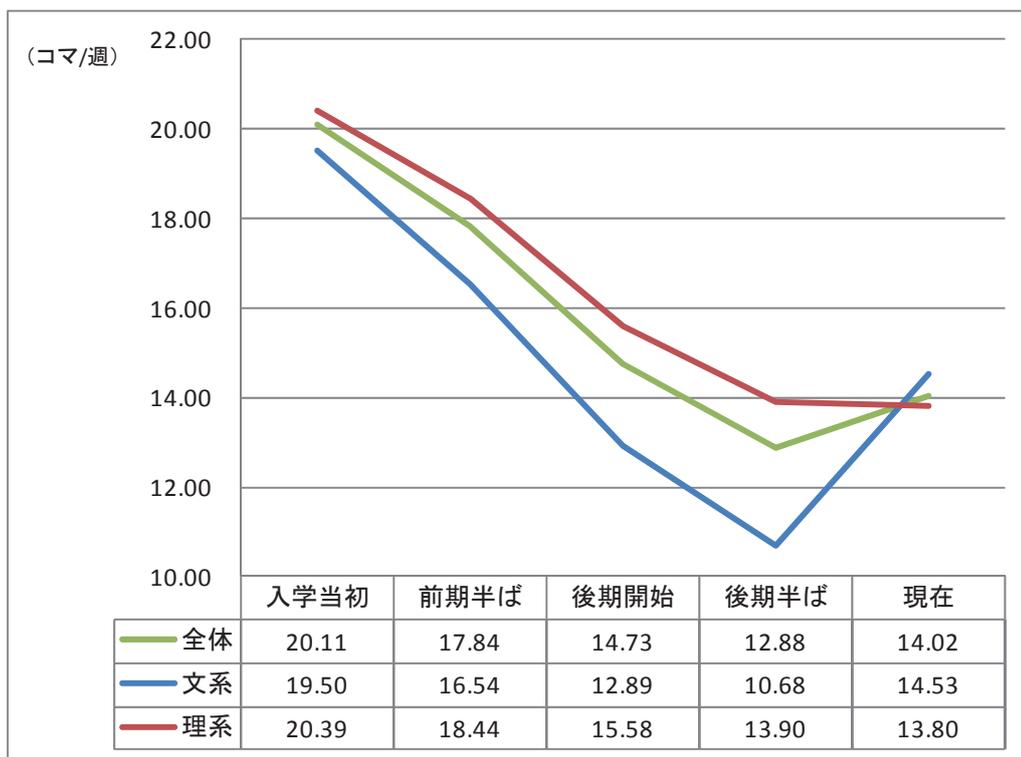
\*あまり深く考えず「平均」「おおよそ」でご記入ください

\*現在の「授業出席コマ数」は、4月から出席を予定しているコマ数を記入してください

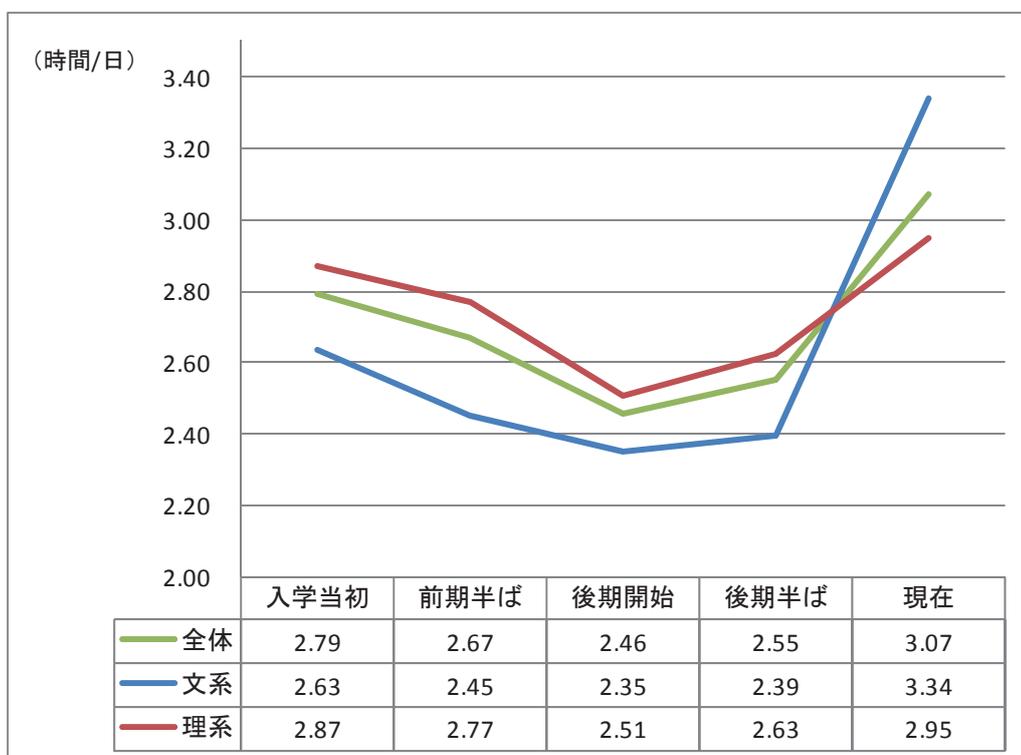
### 1. 1 学習意欲の変化



### 1. 2 出席コマ数の変化

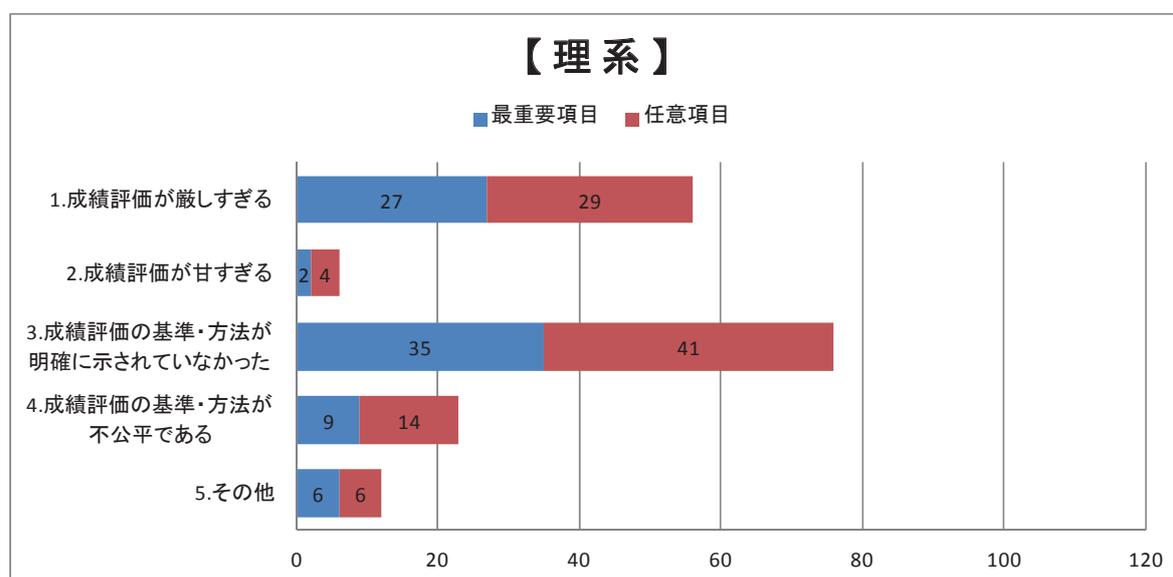
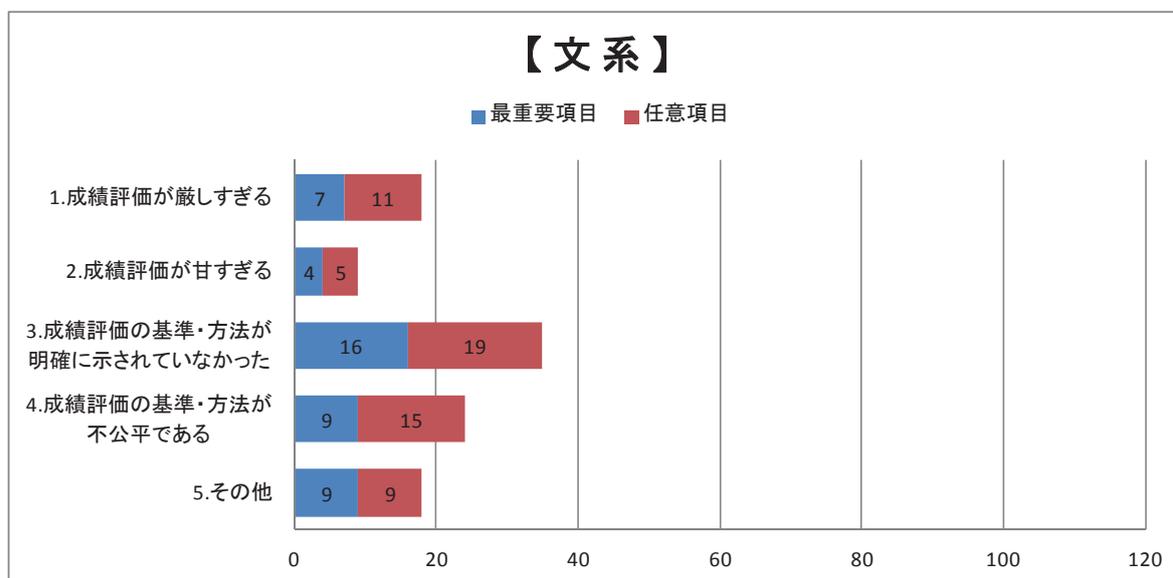
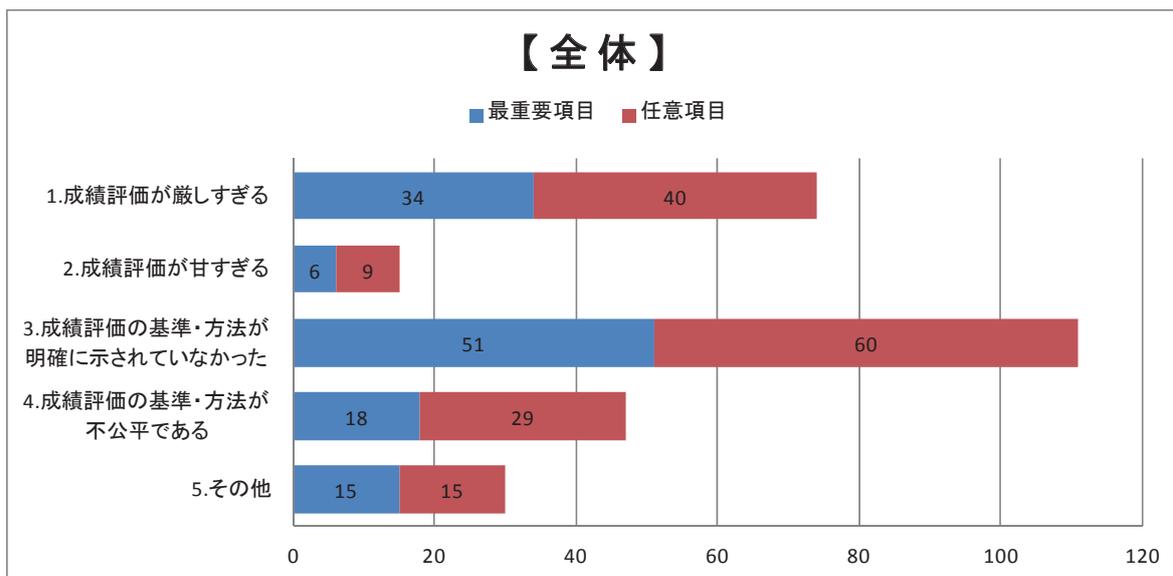


### 1. 3 授業外学習時間の変化





## 2. 2 成績評価に納得できない理由



## 2. 3 「納得できない理由：その他」の記述内容

末尾の【 】内に学部名・性別を記載した。

なお、修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

- 自分の甘え。【総人・男】
- 高校と同じく得点(勉強強要)主義というのは学問の本質から乖離している。【文・男】
- 勉強した割に成績が芳しくなかった。【文・男】
- 履修登録のチャンスがごく限られており、それを逃すと登録さえ出来ず、最初に意欲があることが保証されていないと、多くの単位が得られないこと。【文・女】
- 授業の最初から難しいことさせられてもテスト解けんがな。【経・男】
- 自分の努力不足。【経・男】
- 単に自分の怠惰に納得できない。【理・男】
- 評価する点の質が低い。【理・男】
- 全学では3段階しか評価がないが、学部成績表には4段階で示されるため。【薬・女】
- サボってしまった。【工・男】
- 単に勉強不足。【工・男】
- 病欠が考慮されなかった。【工・男】

### 3 「満足した科目」「不満だった科目」

#### 3. 1 「満足した科目」とその理由

問3 あなたが1回生のときに履修した全学共通科目についてお尋ねします。

A. あなたがとくに満足した科目をいくつか思い浮かべてください（もし満足した科目がなければBに進んでください）。

下記の表に、それらの科目名（3つまで）をご記入ください。登録群は、A、B、C、Dのうちの1つを選択してください（AB群など複数群科目の場合、例えばAとして履修登録した場合はAを選択してください）。また、それぞれの科目について満足した理由として、あてはまるすべてのものに□チェックをつけ、最も重要なもの一つを選択してください。

##### 科目1

科目名：（自由記述）

登録群：（A・B・C・Dから選択）

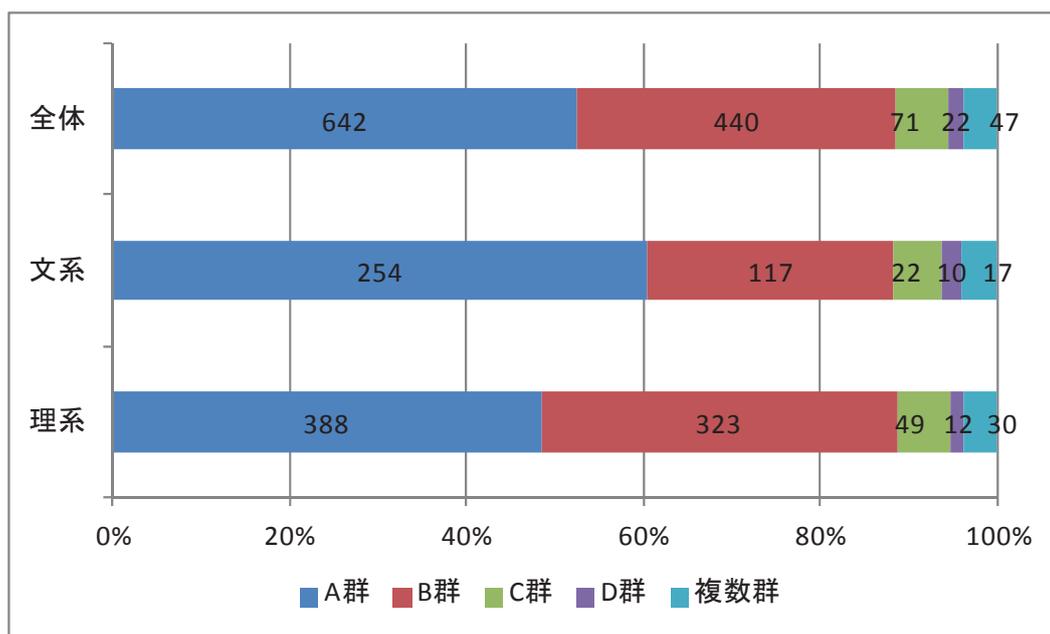
あてはまる理由すべてにチェックをつけてください

- 1 授業の内容が興味深かった
- 2 学生の予備知識や理解度をよく考慮してくれた
- 3 授業の進め方に工夫がみられた
- 4 担当教員の熱意を感じた
- 5 成績評価の方法や結果に納得できた
- 6 その他（自由記述）

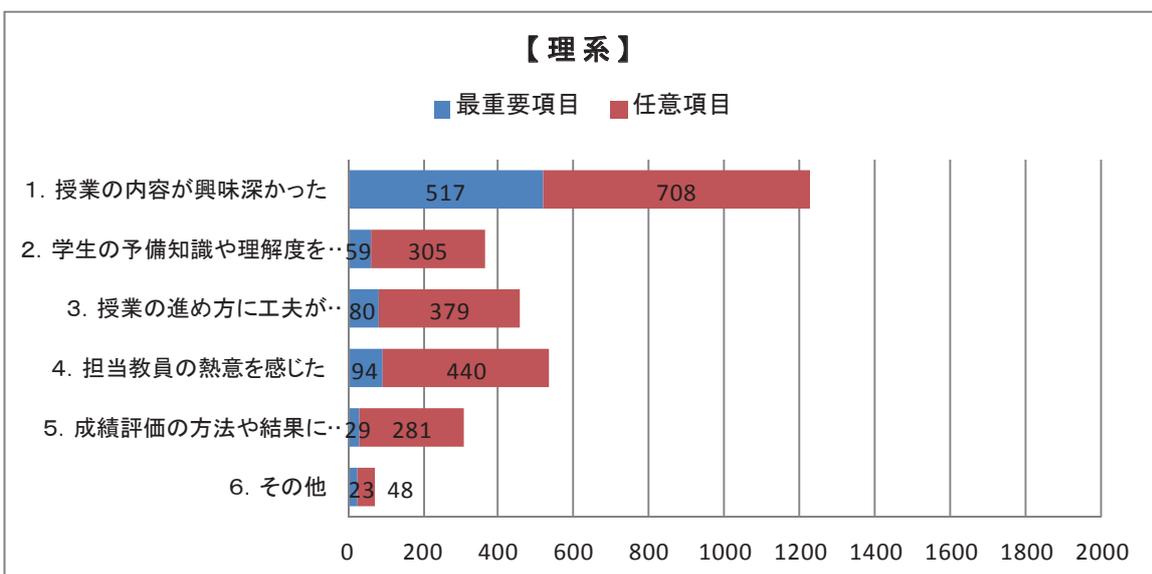
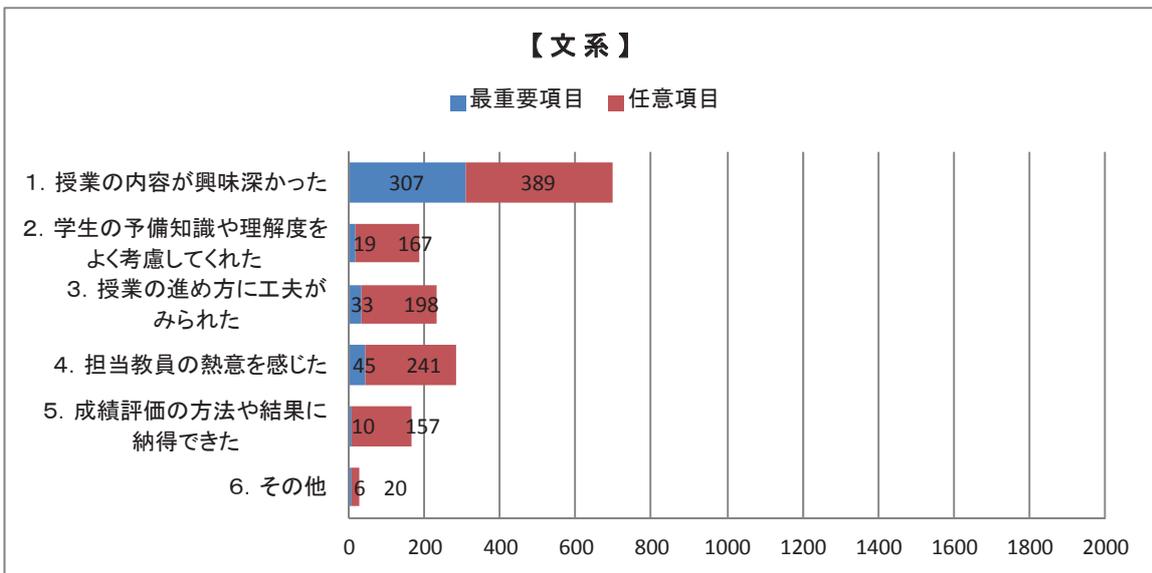
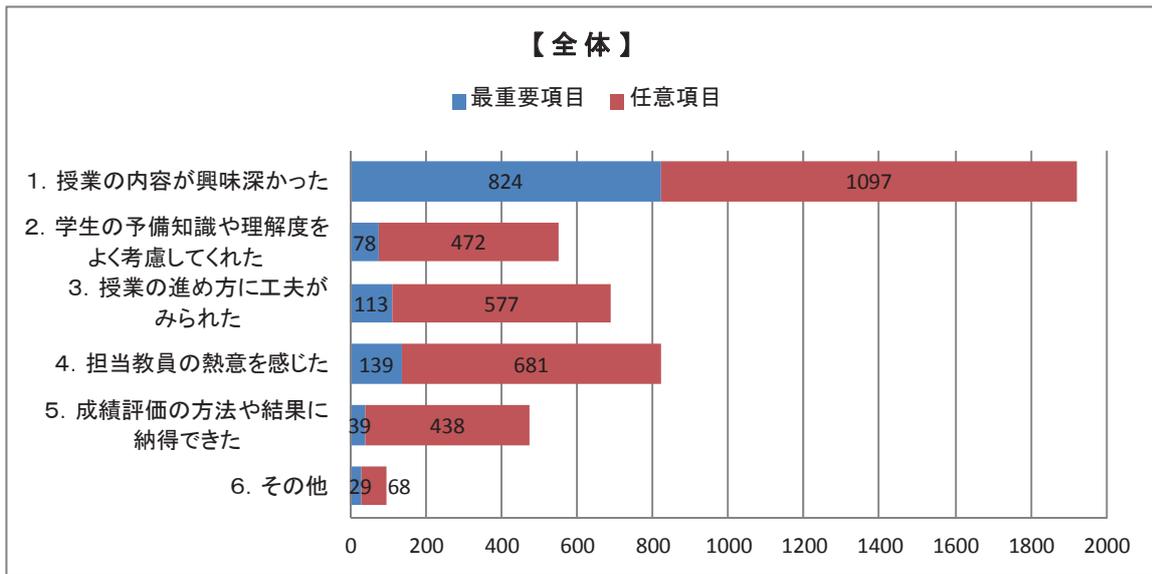
上記のうち、最も重要なものを選んでください（1～6から選択）

（以下、科目2、3も同様）

#### 3. 1. 1 科目群別の集計



### 3. 1. 2 「満足した理由」の分析



### 3. 1. 3 「満足した理由：その他」の記述内容

「満足した理由」の「6 その他」については、その内容を自由記述方式で尋ねている。以下、A群、B群、C群、およびD群の別に、記述内容を掲載する。

なお、末尾の【 】内に学部名・性別を記載した。修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

#### ■ A群科目

- ※※教授と※※教授の回が素晴らしかった。とくに※※教授の経済実験は興味深かった。

【総人・男】

- 他の授業ではほとんど行われないグループディスカッションが非常に面白かった。【総人・男】
- 教員の知性に感動した。【総人・女】
- 教員の個性が強烈だった。【総人・女】
- 教員の人格に薫陶を受けた。【総人・女】
- 震災について、多角的に深く考えられた。【総人・女】
- 教員が素晴らしかった。【文・女】
- 歴史資料に触れられ、2回生以降とても役立ちそうだから。【文・男】
- ゼミ入門のような授業の雰囲気良かった。【教・男】
- 板書も解説も丁寧でわかりやすい 試験の対策もしやすい。【教・男】
- 教員がユーモラスで聴講していて楽しかった。【教・男】
- ゼミナール形式を楽しめた。【法・男】
- 先生の話し方が非常にわかりやすく興味をわいて楽しかった。【経・女】
- 実験に参加できた。【理・男】
- 学生の興味を担当教員が理解していた。【理・男】
- 面白い。【理・女】
- 大学での勉強の仕方が身に付いた。【医・男】
- グループワークでグループ内の仲が良くなった。【医・女】
- 授業自体が面白く、出席することが楽しかった。【薬・男】
- 面白かった。【工・男】
- 積極的に、参加できた。【工・男】
- レポート作成の練習になった。【工・男】
- 経験が豊富。【工・男】
- さすが、〇〇（企業名）出身と思ったw 【工・男】
- この上ないくらい説明がわかりやすい！！ 【工・女】
- 留学生とのグループワークが良い経験となった。多くのリーディングアサインメントを課してくれた。【工・女】
- 脇道にそれる話が時々あって、それもまた興味深かった。【工・男】

- しゃべりが、はきはきしていて集中して聞ける。ほかの授業では先生の声が小さすぎたり、先生のしゃべるスピードが速すぎたりで、どうしたって聞き逃してしまうが、この先生は何をさしおいても話し方が上手なので眠くもならないし、授業の進め方に対して気が散ることもなく、純粋に授業内容に集中して聞いた。授業自体もおもしろかったです。【工・男】
- スキルアップに繋がった。【農・男】
- 先生のざっくりした性格に好感が持てたから。【農・男】

## ■ B群科目

- 教員がよかった。【文・女】
- 今まで考えもつかなかった学問分野・領域を知った。【文・男】
- 最強に楽しかった。これ以上のパンキョーは無いと思った。【経・女】
- 進路について悩みの相談にのってくれた。【経・男】
- 二回生向けの授業。【理・女】
- 先生が優しい方でした。【理・男】
- 学生の興味を引き出すため、授業より進んだトピックについて話してくれた。【理・男】
- 野外実習が興味深かった。【医・男】
- 教員の研究室に訪問できたから。【薬・男】
- 授業内容は難しかったが、鍛えられたと感じたから。【工・女】
- 自分の成績が良かったから。【工・女】
- 非常にわかりやすい授業でした。【工・男】
- 非常に丁寧に説明して下さいました。【工・男】
- 教員と直接深く話せたから。【農・男】
- 具体例がわかりやすかった。【農・男】
- 生徒が3人で、英語での講義であったが、質問もしやすく勉強しやすかったです。【農・女】
- 天敵利用に向けて展望が開けた。【農・男】
- 生物に対する興味をものすごくかきたてられた。TAの人も親切でよかったし、担当教員3人の熱意がとにかく伝わった。【農・男】
- 研究室で学ぶ感覚がつかめた。【農・男】
- お体が大変そうなのに授業をこなされていたから。【農・男】

## ■ C群科目

- 授業の進め方が自分に合っていた。【文・男】
- 教え方が丁寧で、質問にも丁寧に応じてもらえてやる気がわいた。【経・女】
- 人の魅力。【理・男】
- 先生が美人だから。【医・女】
- ネット教材が使いやすく学習に役立った。【薬・男】

- 中国に関する膨大な雑学を聴いているだけで面白かった。【工・女】
- 雑談が面白かったです。【工・男】
- 受講生は意欲のある学生が多く、また、よい友人を作ることができた。【工・女】
- 和気あいあいとした雰囲気、学びやすかった。【農・女】
- 先生がおもしろくて勉強意欲がわきました。【農・女】

#### ■ D群科目

- 学生同士の交流を重視してくれた。【医・男】
- やはりスポーツする機会は作るべき。2回生以上担当のスポーツ実習でテニスがなくなっていて残念。【工・男】
- 生徒も少なく和気あいあいとしていた。【農・女】

#### ■ A B群科目

- 教授の話の展開の仕方がわかりやすくておもしろくて、非常に楽しかった。【経・女】
- ジュギョウノナイヨウニキョウミブカカタ (カタコト) 【工・女】
- 今後に役立つ知識が得られた。【農・女】
- A・B群としてどちらにでも登録ができるのがよかった。今年からB群オンリーになってしまったようなので、工学部の学生がこの科目を履修することは厳しくなってしまった。今ほとんど文理やそれぞれの学問の垣根を越えて新しい分野を学問することが重要だというふうになってきているのにその流れに逆流しているようで残念。A・B群はあったほうが学生が自主的にのびのびと勉強できるからいいと思います。【工・男】

### 3. 2 「不満だった科目」とその理由

問3 あなたが1回生のときに履修した全学共通科目についてお尋ねします。

#### B (不満だった科目)

あなたが特に不満だった科目をいくつか思い浮かべてください（もし不満だった科目がなければ問4に進んでください）。

下記の表に、それらの科目名（3つまで）をご記入ください。登録群は、A、B、C、Dのうちの1つを選択してください（AB群など複数群科目の場合、例えばAとして履修登録した場合はAを選択してください）。また、それぞれの科目について不満だった理由として、あてはまるすべてのものに□チェックをつけ、最も重要なもの一つを選択してください。

#### 科目1

科目名：(自由記述)

登録群：(A・B・C・Dから選択)

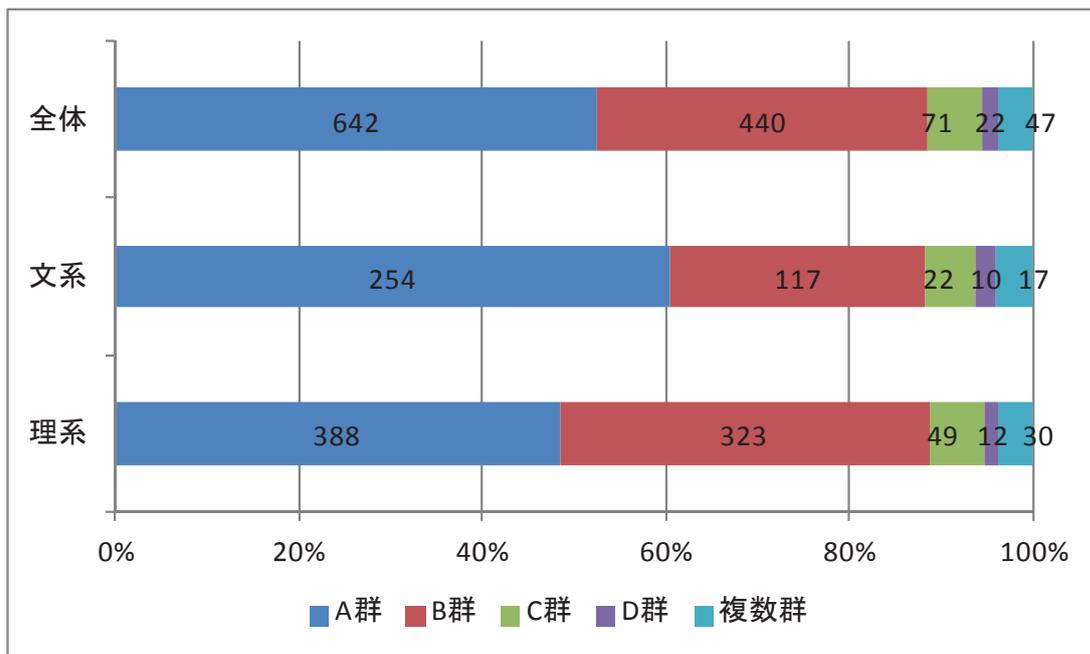
あてはまる理由すべてにチェックをつけてください

- 1 授業の内容に興味を持てなかった
- 2 学生の予備知識や理解度を考慮してくれなかった
- 3 授業の進め方に工夫がみられなかった
- 4 担当教員が不熱心だった
- 5 成績評価の方法や結果に納得できなかった
- 6 教室環境（広さ・設備など）に問題があった
- 7 その他（自由記述）

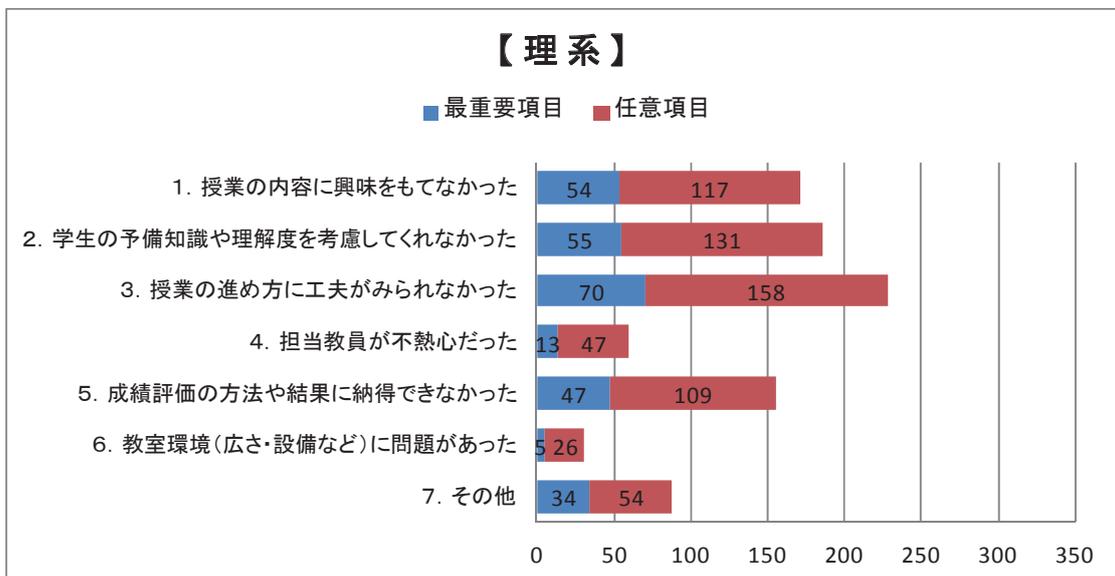
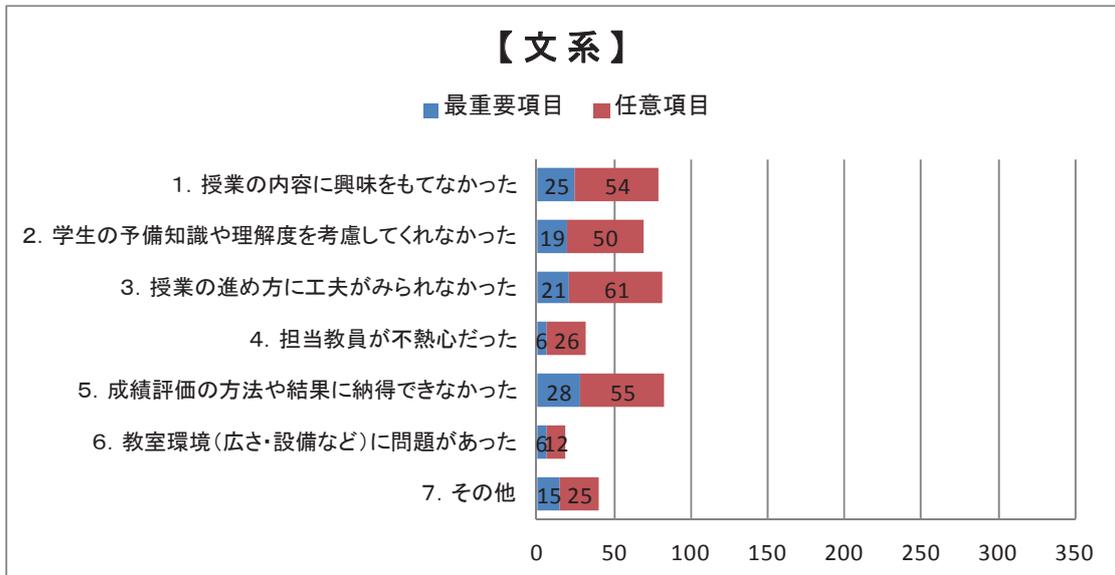
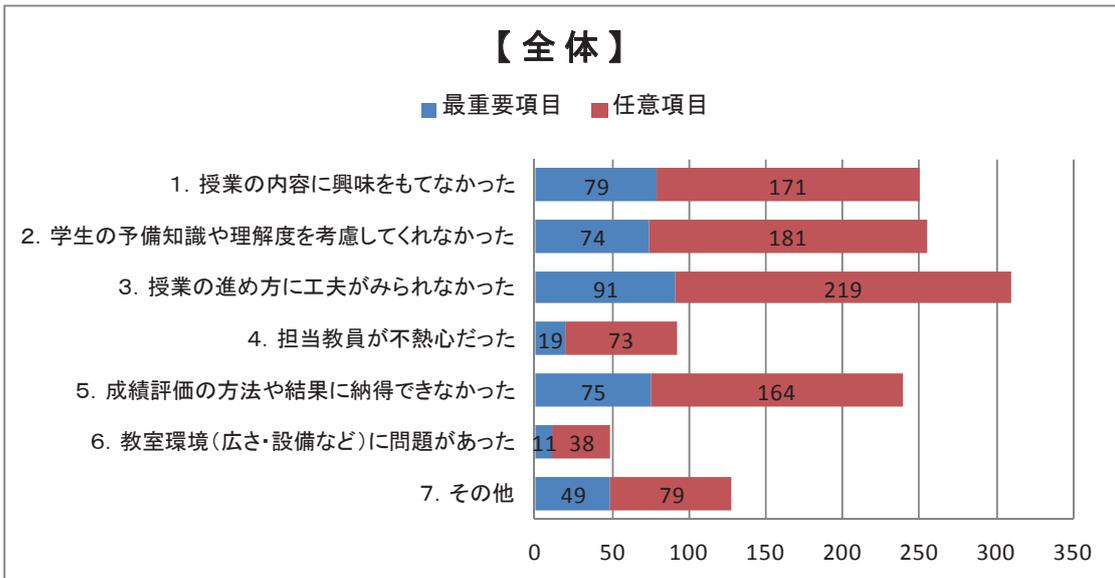
上記のうち、最も重要なものを選んでください（1～7から選択）

(以下、科目2、3も同様)

#### 3. 2. 1 科目群別の集計



### 3. 2. 2 「不満だった科目」の分析



### 3. 2. 3 「不満だった理由：その他」の記述内容

「不満だった理由」の「7 その他」についても、その内容を自由記述方式で尋ねている。以下、A群、B群、C群およびD群の別に、全記述内容を掲載する。

末尾の【 】内に学部名・性別を記載した。なお、修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

#### ■ A群科目

- ※※※※の思想史解釈が恣意的過ぎて話にならない。【総人・女】
- 課題図書が手に入らなかった。【文・男】
- 文系には興味が持てないうえに難しくてレポートが書けなかった。【文・男】
- 説明が聞き取りにくかった。テレビで映しているレジュメと、話している内容にずれがあり、わかりにくかった。【文・男】
- 講師が傲慢だった。【教・男】
- ただの〇〇（企業名）の企業宣伝だった。【法・男】
- 内容が浅い。【法・男】
- 教員の自己満足に学生を付き合わせ、自著を買わせる暴挙。【法・男】
- 先生の英語力。【法・男】
- 教員の話が時々政治的に偏向しているよう思われた。【経・男】
- 授業内容が一面的であった。【理・男】
- 内容が具体性に欠ける。【理・男】
- 大変興味深い回が多かったが、ひどく講義の下手な先生がいらっちゃった。【医・男】
- 単位は取れたが、人間健康科学科の卒業に必要な単位に反映されないことを知らなかった。【医・男】
- 声が小さくて聞き取れなかった。【医・女】
- 事件やニュースの解説が多くて講義の内容が期待していたものと違っていた。【薬・男】
- 基礎論とはいえもう少し踏み込んだ授業をしてほしかった。【工・男】
- 結局何をしたかったのかわからなかった。【工・男】
- 他の講義をサボらないと良い成績が取れないような授業形式だった。【工・女】
- 環境問題とはあまり関係のない内容の講義があった。【工・男】
- 企業の宣伝に終始していたように感じた。【工・女】
- テストの時に一人飛ばしに座ったが、前列の空席の後ろに自分の列の人が座る形になった。その上に「カンニングしてんちゃうか。」と言われた。TAを何人も呼んでるなら最初からちゃんと整列させろ。授業もつまらなかったが、これが決定打。【農・男】

## ■ B群科目

- 文系の生徒を意識していて、レベルが低すぎた。文系の学生向けの授業もあるので、そんなことをする意味が全く理解できない。そのため内容も本質的でなかった。他の教員もいてクラス指定で仕方なくこの授業をとらされているのにこれはおかしいと思う。【総人・男】
- 物理の教授とは思えないほど酷い不備がテストにあった。学生の単位を何だと思っているのだろうか。【総人・男】
- 声が良く聞き取れなかった。【総人・男】
- 遅刻欠席回数について制限が厳しすぎる。各教員により出席確認方法が異なり不明確。早期の段階で単位を諦める生徒多発。【法・男】
- 文系向けの数学の講義でありながら、文系が知らない物理の記号が出てきてついていけないことが多々あった。【法・男】
- 教員がぼそぼそと話しているだけで聞こえにくく、理解できなかった。【経・男】
- 初出の式を説明せずに使いだす。全体的に見ても説明不足。【理・男】
- レポート提出が次回授業の前日で、提出に不便。当日か、1 共に統一して欲しかった。【理・男】
- 講義中であるにもかかわらず、後ろのほうで毎回の講義ですっと無駄話をしている人々にいらだった。【理・男】
- 声が小さいし、内容を生徒が理解しにくい。【理・男】
- ただ勝手にしゃべってるだけでした。【薬・女】
- 学生の私語が多かった。【薬・男】
- テストと授業に関連性が見られなかった。【工・男】
- 授業後の演習問題を返却しないでどうやって勉強すればいいのやら。スライドショーはやめたほうがいい。【工・男】
- 数学の教員免許取得のために必須なので履修したが、授業が非常にわかりづらく、自主学習に苦戦した。【工・女】
- 講師が自分1人の世界で授業を進めている感じ。あと線形全般だが、黒板の文字が読めない。【工・男】
- 計算ミスをしたら単位がないという評価方法が納得いかない。【工・男】
- 教授の話し方が早くて聞き取れず、板書も汚く、プリントも字が汚い。つまり、情報を得る手段がない。【工・男】
- 勉強がしにくかった。【工・男】
- 声が小さく、内容に一貫性がなかった。【工・男】
- 担当教員の声が小さく、小さい教室であるにもかかわらず、後ろの方に座ると全く聞こえない。【工・男】
- 声が小さく、内容に一貫性がなかった。【工・男】

●まるで担当教員が黒板と対話しているようであり、学生のことに関心を払っていない。

【工・男】

●授業進度が速すぎ、かつ内容がとても難しくて全くついていけなかった。【工・女】

●機械に不備が多い。【工・男】

●話がわかりづらい。【工・男】

●とにかく方向性が見えなかった。【工・男】

●言っていることが理論的におかしかった。【工・女】

●教科書に書いてあることを音読しているだけだった。【工・男】

●声が聞こえない。【工・女】

●声が小さくせめてマイク使ってほしかった。【工・女】

●何のためにやったのか分かりません。レポートの書き方もノートの取り方も2回生になってやっと分かりました。あとアンケートにバグが発生しています。どうか教えてください。

【工・女】

●教員の声が聞こえづらかった。【工・男】

●板書ミスが多さ 説明の聞き取りにくさ。【工・女】

●※※先生はとりあえず声が小さい。小さくて教室は小さいのに声がよく聞こえず授業内容を理解するのに支障をきたす程だった。マイクを使ってはいたがそれでも小さい。マイクの集音にも問題があったのか。それと、成績評価は後期試験一発だが、その後期試験が3問しかないので、一問失敗するだけで60点という単位取得ぎりぎりのラインにまで下がってしまうのはよくないと思った。【工・男】

●声が聞こえにくかった。【工・男】

●学生にスキルよりも単位を与えることを優先していた感じがする。【工・女】

●声が小さい。字も小さい。黒板が見にくい。【工・女】

●課題の量が尋常ではなかった。【工・男】

●話すスピードが速く、聞き取りにくかった。【農・男】

●間違った情報を与え、訂正しなかった。【農・男】

●板書の文字が小さく、スピードが速すぎた。【農・女】

●試験問題が過去問に比べて難しすぎた。【農・男】

●試験前に突然担当教員が変わった。【農・男】

## ■ C群科目

●クラスの受講生がうるさかった。【文・男】

●具体的には、毎回15分以上先生が遅刻してきた。【文・男】

●生徒を子ども扱いしている。【教・男】

●授業と呼ぶにはお粗末、教員として不適格。【法・男】

- 教員がクラスに馴染んでおらず、また英語のはずなのに語学の学習といった内容が少なかった。授業は教員の趣味だけで行われるものではない。ひどい。【法・男】
- ただ、答えを言っていただけなら、先生要らないじゃん、っていう授業だった。【経・女】
- 教員の人格に対し生理的な嫌悪感を抱いた。(クラスに同意見多し)【経・男】
- もはや何のための勉強かわからない。【理・男】
- 教科書が中国語しか書いてなくて勉強しにくかった。【工・男】
- 英語のスキル向上にあまりつながらなかった。【工・男】
- 英語能力の向上に全く役に立たない。もはや英語の授業ではない。【農・男】

■ D群

- 生徒の運動能力の差を考慮していなかった。【法・男】

■ BD群

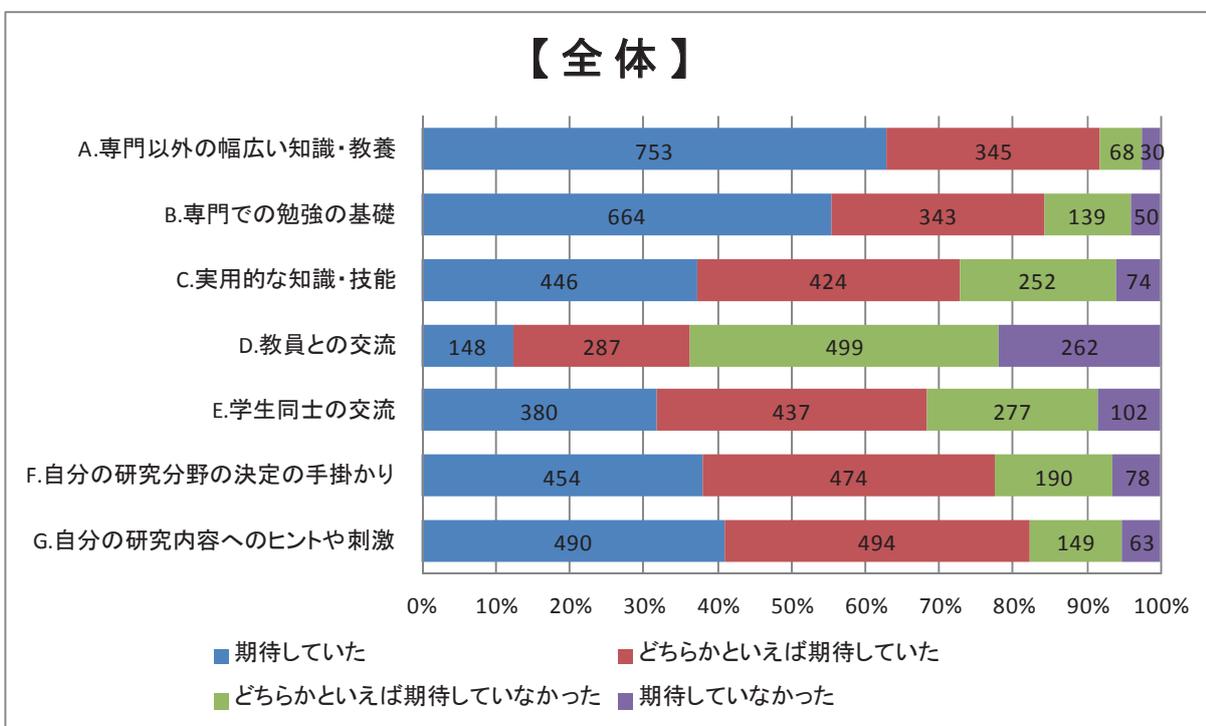
- 試験の欠席理由がインフルエンザだったのに、追試を受けさせてもらえなかった。【文・女】

## 4 全学共通科目への期待

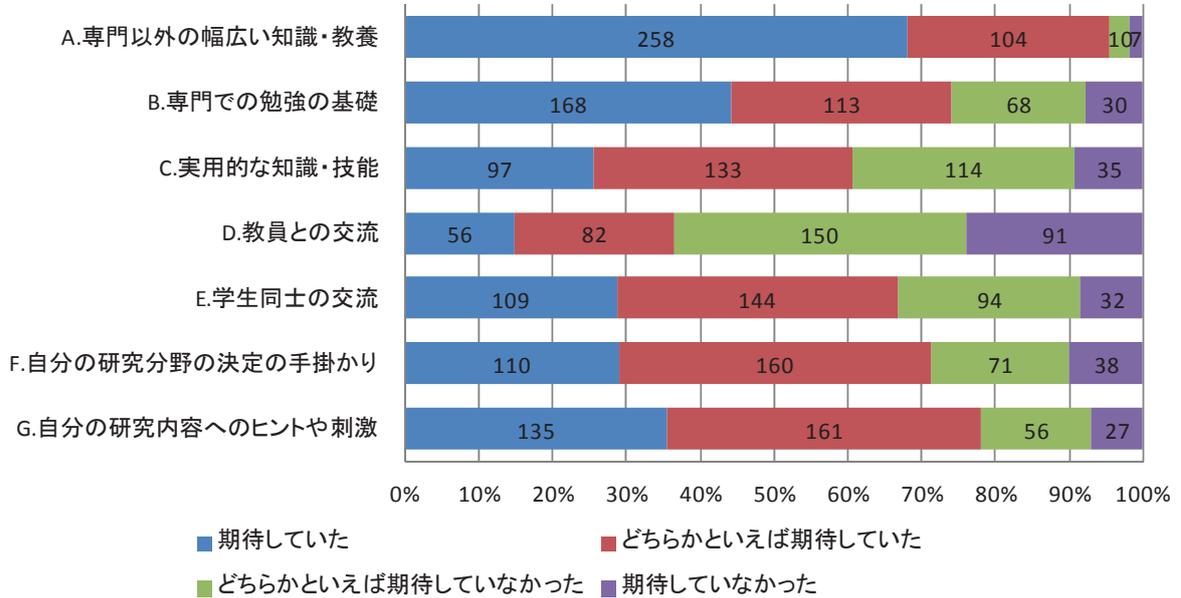
問4 あなたは入学当初、京都大学の全学共通教育に対して、次の各項目をそれぞれどの程度期待していましたか。

	どちらかといえば		どちらかといえば	
	期待していた	期待していた	期待していなかった	期待していなかった
A. 専門以外の幅広い知識・教養	1	2	3	4
B. 専門での勉強の基礎	1	2	3	4
C. 実用的な知識・技能	1	2	3	4
D. 教員との交流	1	2	3	4
E. 学生どうしの交流	1	2	3	4
F. 自分の研究分野の決定の手がかり	1	2	3	4
G. 自分の研究内容へのヒントや刺激	1	2	3	4

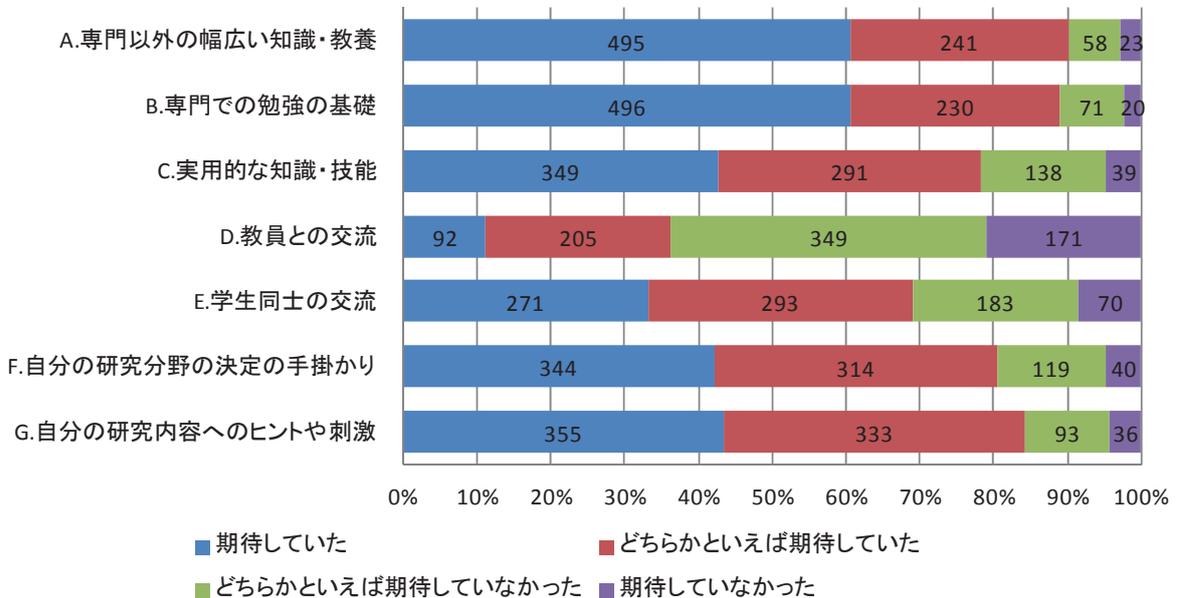
### 4. 1 全学共通科目に期待する内容



## 【文系】



## 【理系】



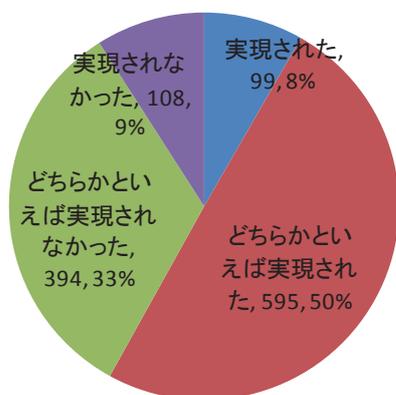
## 5 期待は実現されたか

問5 全体として、あなたが全学共通教育に対して抱いていた期待は実現されましたか。

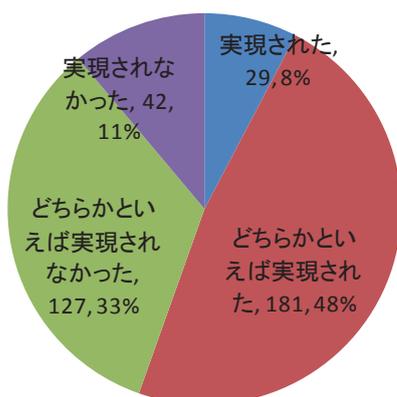
- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1 実現された            | 2 どちらかといえば実現された |
| 3 どちらかといえば実現されなかった | 4 実現されなかった      |

### 5. 1 全学共通教育への期待は実現されたか

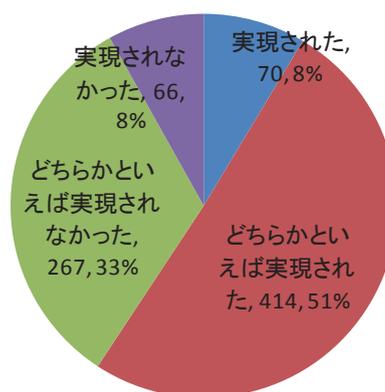
#### 【全体】



#### 【文系】



#### 【理系】



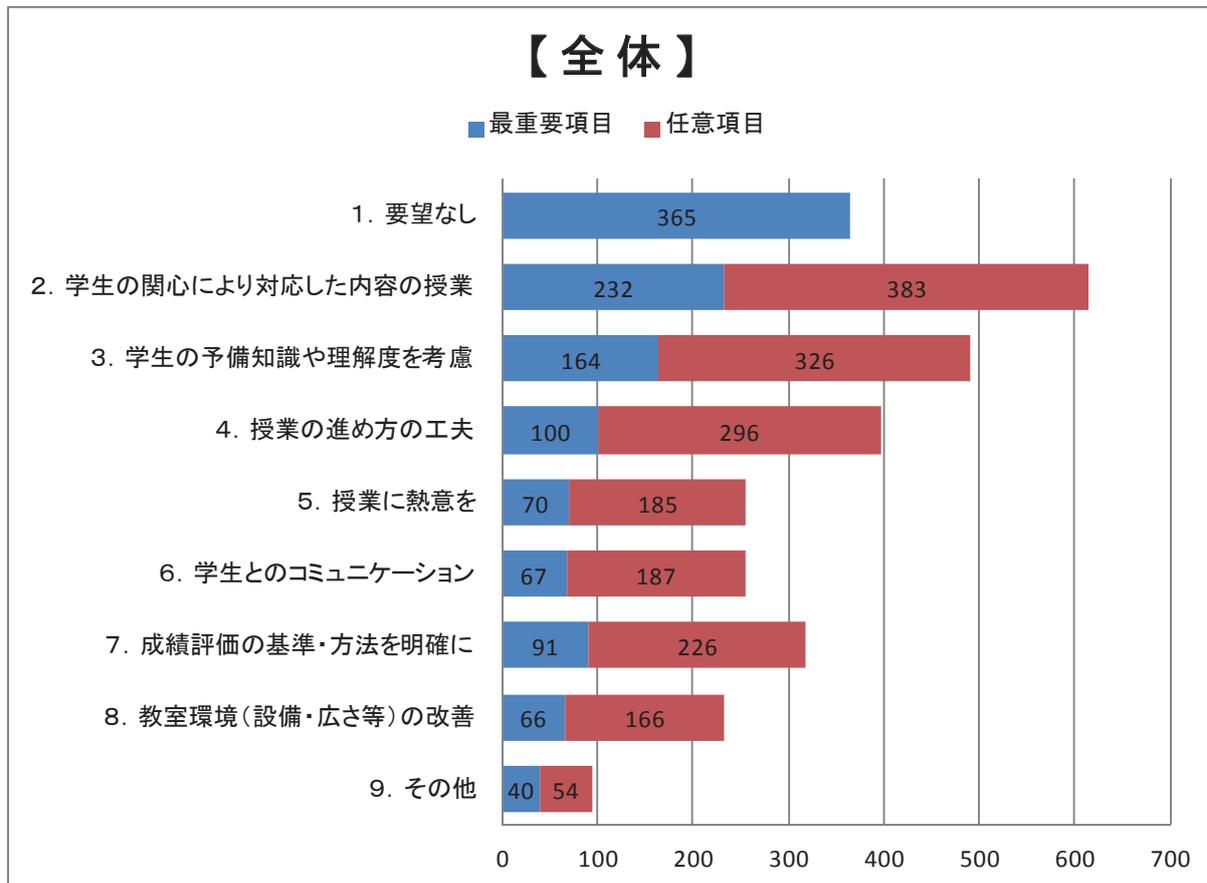
## 6 今後の全学共通教育への要望

問6 今後の全学共通教育に対して、どのような改善を要望しますか。あてはまるすべてのものすべてに□チェックをつけ、最も重要なもの1つを選択してください。

- 1 特に要望はない
- 2 学生の関心により対応した内容の授業をしてほしい
- 3 学生の予備知識や理解度をもっと考慮してほしい
- 4 授業の進め方をもっと工夫してほしい
- 5 授業にもっと熱意をもってほしい
- 6 学生とのコミュニケーションをもっととってほしい
- 7 成績評価の基準・方法をもっと明確にほしい
- 8 教室環境（設備・広さなど）を改善してほしい
- 9 その他（自由記述）

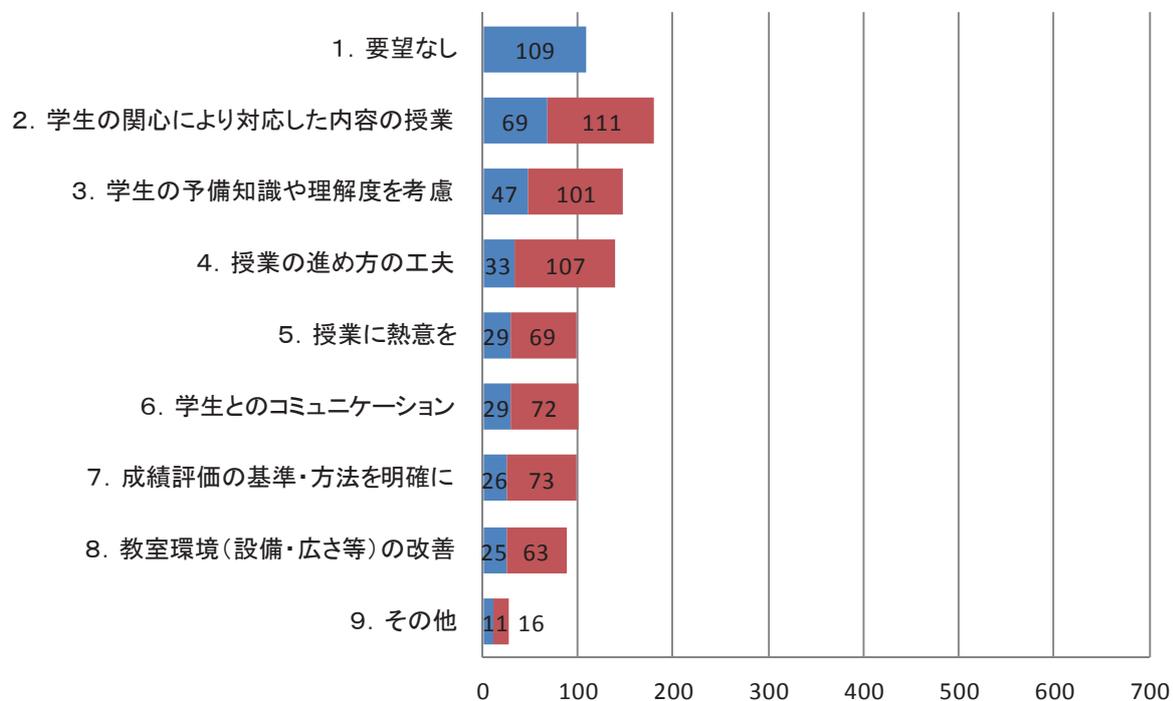
上記のうち、最も重要なものを選んでください（1～9から選択）

### 6. 1 項目別集計



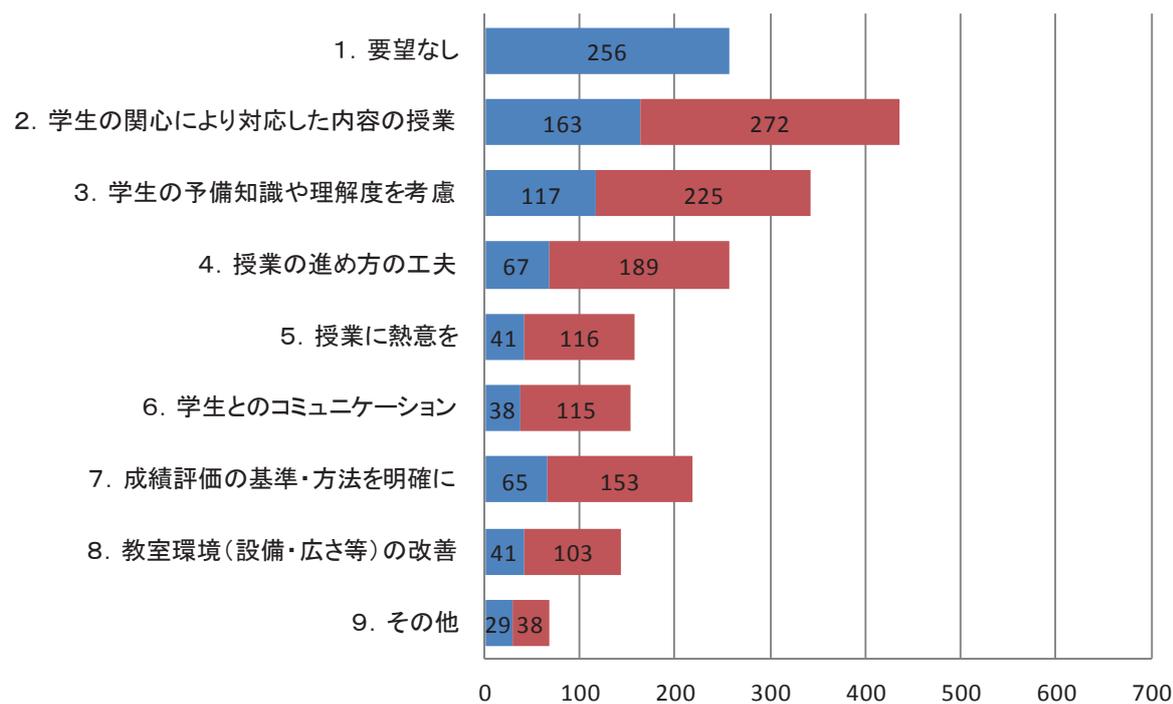
## 【文系】

■ 最重要項目 ■ 任意項目



## 【理系】

■ 最重要項目 ■ 任意項目



## 6. 2 「改善の要望：その他」の記述内容

末尾の【 】内に学部名・性別を記載した。なお、修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

- 履修制限をしないでほしい。教室を変える、同じ授業を増やすなど対応はできないのですか？  
【総人・男】
- ※※氏は試験で基礎知識を問い受講者を選抜するようだが、全学共通教育の時点で受講者を篩にかけるのはいかなものかと思う。どのような学生にも、基礎的知識を授けようと云う構えが見られない。教育者としての※※氏の姿勢と、全学の姿勢とが問われる大きな瑕疵である。【総人・男】
- 就職先とのつながりを持つ機会がほしい！【総人・男】
- 勉強させるのではなく学問することを奨励して欲しい。【文・男】
- 学生のことなど気にせず、教授の方々がもっとやりたいようにやっていただきたいです。そういう教授の授業程よかったです。【文・男】
- 文学部のクラスが嫌なので、クラス授業を廃止してほしい。【文・女】
- 履修登録の期限をもう少し長めに取るか、何回かに分けてチャンスを増やして欲しい。  
【文・女】
- 歴史系の分野で近現代史を取り扱っているものが非常に少なかったのもっと増やしてほしい。【文・女】
- 抽選に落ちて履修できないことが、もっと少なくなるようにしてほしい。【教・女】
- 英語講義での先生の英語力と、インタラクティブで内容のある授業。【法・女】
- 大学から教員に縛りを強める(授業数や定員の強制、成績評価法)のではなく、教員個人の裁量に任せてほしい。【法・男】
- 形骸化した授業をなくすか、もっと中身を充実させるかしてほしい。【法・男】
- 廃止してほしい。【経・男】
- まともな(マルクス経済学的でない)経済学の授業を開講してほしい。【経・男】
- 第二外国語の、教師間の授業難易度格差が不公平。加えて、どうせ杜撰な大学教育で学生が第二外国語で喋れるようになるわけないんだから、第二外国語を学ばせてる意味が分からない。やるなら、徹底的に学生を喋れて聞けるようにするで、やらないなら必修にしないでほしい。【経・男】
- 根本的改善。【経・男】
- 1回生のうちからゼミ形式を増やしてほしい。【理・男】
- 興味の持てる講義が、学部によって単位に認定されなかったりするのとは間違っていると思う。  
【理・男】
- 抽選科目の抽選方法、およびその時期。【理・男】

- AB 群を復活させてほしい。【理・男】
- 教師のやりたいようにすべし。【理・男】
- 抽選科目で本当に受けたいと思っている人が受けられないことがある。潜るにしてもあまり無駄に授業出席できないから限界がある。【理・女】
- 教授にもっと勉強してほしい。【理・男】
- 文系用のB群同様、理系用のA群がもっとほしい。【理・男】
- 受けたい授業が専門とかぶって受けられなかったりしたので授業のコマを増やすなど時間割をもっと考慮してほしい。【理・男】
- 興味のある分野が限られているのでA群やB群といった区分をなくしてほしい。【理・女】
- 理学部ですが、第二言語必須性を無くして欲しい。直ぐ忘れるだろうに何の為にやっているのか解らない。【理・男】
- 定員。【医・男】
- もっと能動的に授業に取り組めるような工夫をしてほしい。【医・女】
- 自由度を高くし、自学自習の形にしてほしい。【医・女】
- 1回生時から第二外国語が複数学べればもっと良い。【薬・女】
- 工学部だとB群の全学共通科目をとれない(とっても意味がない)が、B群の全学共通科目のほうが興味がある。【工・男】
- 抽選って言う方法で、結局本当に興味がある科目が履修できない場合が多すぎる。何とかできるかな～【工・男】
- より幅広い視野の講義が増えるとうれしい。特に社会的弱者の目線が必要。さらに言うと、専門と重複したりする強化の重複について、もっと柔軟に対応してほしい。【工・男】
- 将来の役に立つ授業をしてほしい。また、努力が結果に反映されやすくしてほしい。【工・男】
- 簡単なグループディスカッションなどたまに能動的なイベントを入れてほしい。【工・男】
- 8について、特に各教室に換気扇が欲しい。教室で昼食をとった人がいたとき、臭いが教室に充満していていやな気分です。授業に参加しなければいけなかった。【工・男】
- 時間割の作成期間をもっと早い時期に設定してほしい。授業以外の計画が立てられない。【工・男】
- 成績評価の基準を他の科目とそろえて欲しい。(語学のあたり外れが大きい。)【工・男】
- 実用的な内容に見えても実際は使えなさそうな内容だった授業が多かった。【工・男】
- 履修制限は、どうしようもない制度ですね。どうせ来なくなる人たちのせいで受けられなくなってしまふ。【工・男】
- 理系にA群の単位はなにもしなくても与えるようにした方がいい。興味があるなら単位が関係なくても行くでしょう。【工・男】
- 試験の問題用紙・解答用紙を採点后返却してほしい。【工・男】
- 特に、物理や数学で「分かりやすさ」を重視して教えてほしい。【工・男】
- シラバスなどに科目ごと、この授業をとった感想が書いてあるとうれしいです。【工・女】

- 後期の授業終了が遅くなってもいいので、冬休みの期間をもう少し伸ばしてほしい。【工・男】
- 人気講義に関しては複数コマ開講する、広い教室を使うなどの措置をとり、履修制限を最小限にしていきたいと思います。【工・男】
- 先生の説明能力（話がわかりやすい、面白いなど）の改善。【工・男】
- 最初から出席ありきの授業スタイルが多く、やる気のない学生が授業に出ていて不快。  
【工・男】
- シラバスをもっと詳しくして自習可能に。授業資料や過去問アップ。【工・男】
- A・B群の復活。テニスコートの復活。【工・男】
- 講義・教師を逆評定するシステムを構築して欲しい。仕組みを向上させて欲しい。このようなアンケートの結果が、講義と評価が紐付く形で開示されれば、生徒と講義のアンマッチは相当減るはず。
  - ・逆評定を教師の待遇に反映させて欲しい。教育に興味が無い教員が講義をおこなっている様子は目に余るし、受ける側も時間の無駄。特にポスドクによる英語講義は、食わせるためおこなわれているとしか思えない。生徒（の平均）よりも能力が低そうな先生すら居た。学外から講師を招聘するなどして、意味のある講義にして欲しい。犠牲になるのは生徒の英語力。
  - ・優良可の比率を統一してほしい。日本の大学のGPAには意味が無いと言われる状況を改善して欲しい。【工・男】
- 履修しなければならない語学が履修できないなどの問題を改善してほしい。【工・男】
- クラス指定によって興味のある授業をうけれなかった。【農・男】

## 7 自由記述

問7 あなたは、1年間全学共通科目を受講して、どんなことを感じ、どんなことを考えましたか。自由にお書きください（たとえば、勉強における悩みや不満、その解決策、あるいは楽しさ・感動など、何でも結構です）。

学部別に、記述内容を掲載する。◎は男子学生、○は女子学生の回答である。

なお、修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

### 7. 1 総合人間学部

- さまざまな分野の講義を受けることができ、自分が関心を持っている分野に気づくことができてよかった。
- ◎自由に授業を選択できたことが自分の興味ややる気を掻き立てた。
- レポートの書き方が分からず困ったので、新入生に書き方の簡単なレクチャーがあれば良いと思う。（資料の探し方や形式など）  
色々な分野の研究者・先生の話が聞けて貴重だと思う。
- ◎あえて自分の興味とかけ離れたような講義を受けれるのが醍醐味。  
あまり、単位取得難易が公開されていると自分の履修したいもの<単位が取りやすいものになってしまうので考え物。
- ◎英語講義をもっと増やした方が良かった。
- ◎特になし。
- 語学の授業はどれもとても楽しかった。  
講義形式の授業を多く履修し、ゼミや演習形式の授業をあまり履修しなかったことが反省。  
全学共通科目における演習の授業は他学部の学生と交流できる貴重な機会だと思う。
- ◎入学試験があんなに難しく本質的なものを問うたのに、理系の授業があまりにも本質的でなく呆れた。クラス指定の制度を廃止してほしい。他の人が良好な授業を受けているのに、自分のクラスだけあんな授業をされるのは極めて不公平。
- ◎数学で練習問題を解く際解答があれば理解できると思うのだが解答をもらえないので理解がむずかしい
- ◎いろいろな分野の学問に触れることができたので今まで気づかなかった自分の興味ある分野を発見することができた。
- ◎あまりおもしろくない。知的好奇心が満たされない。
- 言語学関係の授業が少ないので増やしてほしい。スペイン語中級がなぜ5限ばかりなのか？  
2・3・4限にも開講してほしい。

- ◎自分が今まで興味のなかったことでもとってみると意外に面白かったり、自分の進みたい方向へのいい刺激になったりして良かった。
- ◎自分が思っている以上に学問分野や多岐にわたるということ。さらにその中から自分がどれに興味を持ち、どんな問題意識をもって望むのか考えるのは非常に苦勞するということがわかった。
- 講義に興味のない学生がいることは仕方ないかもしれないが、教員は熱心であってほしい。
- 多くの分野に触れることができた。
- ◎昨年のような勉強の仕方では本当に今後の役に立つのかわからない。
- ◎問3で回答した現代人類学についてですが、今まで全く知らなかったことを学んだことで自分の世界が広がり、有意義な勉強ができました。
- ◎卒業論文やその後の進路を何によって決定するか。趣味や興味が浅いので決め手がない。この大学を選んだようにテキストに選ぶしかなかった。
- 全学共通とはいえ、かなり専門的な内容で難しい科目もあった。だが、1年間で様々なことを学べたのでよかったと思う。
- ◎1回生のうちに単位をとれるだけとっておいて、2回生以降余裕をもった時間割を組めるようにしようという計画を達成でき、うれしい反面、真摯に向き合えていない科目もできてしまったので反省しています。
- また、何か長期的な夢や目標を持とうと当初は意気込んでいた（はず？）なのに、結局これといったものが見つけられず、少し落ち込み気味です。
- 授業はあくまでスタートラインを示してくれるものであり、そこから自分で勉強しなければ、浅い知識で終わってしまう。
- ◎成績の評価が明確じゃない講師が多い！
- ◎いろいろな教授の講義を聴くことで、その人の人柄や価値観を知ることが興味深かった。
- ◎いろんな分野の話聞いて、教養を深めることができたと思います。

## 7. 2 文学部

- ◎ 全学共通科目ではさまざまな科目が開講されており、自分の興味のある講義を履修できることがよかったと思います。一部の授業では多少高度な予備知識が必要とされるものがあり、授業内容の理解が難しかったものもありました。
- 自分の専門にしたいことが見つかった。
- ◎もっと幅広い分野の講義を受ければよかったと後悔している。
- 科目や教員によって熱意や授業の充実度に大きな差があると思いました。
- ◎京大に来て、高校までやってきた暗記方式の勉強をしなければ得点にはならないという事実で愕然とした。「自学自習」と吹聴しておきながら所詮は暗記か、とやるせなさを禁じ得なかった。結局は学問でも何でもなく「勉強」そのものだった。一つも「自由」を感じられなかったのが残念だった。

◎「最近の京大生は劣化している」というのは、ある全学共通科目の前期の最初の講義の初めに、担当教授が僕を含めて出席していた学生に向かって投げかけた言葉だ。自分だけが優れている、というわけではないけれども、実際周りを見てみるとその言葉は決して暴言でも放言でも虚言でもなく、的を射た叱責であると思う。

まず入学したばかりの僕たち学生が完全に大学の授業をなめている。大学生の学力低下などと言った問題は僕が入学する前から様々な報道等を通じて耳にし、知っていたけれども、正直「そうはいてもさすがに京大は」という思いが自分の中にあり、だからこそ入学してからは質の高い授業を、質の高い仲間と共に、という大きな期待を持っていた。しかし入学後に見た現実には他の大学と大差はなく、はっきり言って心底失望した。

受ける側の学生に講義内容に対する興味・意欲が感じられないのだから、当然自分の研究活動の時間を割いて講義に当たってくれている教授側にも熱意が感じられなくなって当然だ。一般に、学生が単位の修得が容易だと考えている諸科目（特に履修制限有の科目やリレー講義の科目に多い）の成績評価方法や単位修得要件をもう少し見直した方がいいと思う。「授業に全く出席しないでも試験の過去問さえ手に入れば単位が取れる」とか「シラバスさえあれば余裕」などといったつまらない動機で履修しようとする学生が多すぎて、本当にその科目の講義内容に魅力を感じ、履修しようとする学生が非常に迷惑している、といった状況をよく目にしたり、実際自分も経験した。

◎文学部は1回生時の学部科目が少なく、全学共通科目を自由に幅広く取ることができたため、自分の知見を広げられたと思います。

◎先生の気まぐれで進む授業もあったので、もう少し体系的に授業をしてほしかった。

◎教養の世界が広いことに驚きと喜びを感じた。

◎色々な科目をとったことでそれまで興味のなかった分野にも興味をもてた。たくさんのすばらしい先生に出会えた。

◎自由に選択可能だったので、楽しかった。

◎世界は広い。

◎後期が少しひまだったのに対し、2回生が忙しすぎるので後期に学部科目がとればよいのにと考えた。全学共通は楽しかった。

◎全学共通科目のための予習等で時間がとられてしまい、読書等で自ら学ぶ機会が限られてしまったのが残念だった。全学共通科目は、内容は高度だが、高等学校の授業の延長のような印象を受けた。

◎幅広い知識を身に着けることの重要性およびその楽しさを感じた。

◎勉学よりも部活動に時間を取られて、自分の理想的な姿とは異なる1年になってしまった。できれば専門が本格的になる今年度からはもっといろいろな勉強をしていきたい。

◎面白い授業は果てしなく面白いが、つまらない授業はどうしようもなくつまらない。全学共通などすべて自由単位にすればよい。

◎自分は文学部だが、逆にB群のほうに興味をもてて、面白い授業を受けることができた。

- ◎全学共通科目にはいろいろな学部の人たちがいて、独特な雰囲気だった。一見すると、まじめにやっているのかという印象を受けたが、なんととっても京大生なので、しっかり、効率よくこなしている。「周りはやっていない」と自分が思い込んでいる考えを捨てなければと思った。
- ◎幸運にも私の希望した科目はほとんど抽選に漏れることも期待に違うこともなく、非常に充実した1回生の生活となった。
- 自分の研究したいことに直接関係ないと思われる科目の内容を今後にどのように生かそうか考え、その方法を組み立てるのが楽しかった。
- 自分の知らないことをいろいろ学んだ。それは大変でもあり楽しいことだった。実用的な知識は多くないけれど知ることが楽しいし、それだけで意味があると思う。
- ◎履修登録に際しては、一見ただけで関心の対象を絞ってしまっていたので、より視野を広げて科目を選択すべきだった。のちにシラバスを見返して、あの授業は実はおもしろそうだった、と後悔したことが多々あった。
- 新たな世界を知って、研究したい内容が変わったのを実感し嬉しくなった。
- ◎文系の自分にとって、特にB群の科目は非常に新鮮で興味深い分野であるように感じられた。学生が文系であることを考慮して設計された科目も多く、専門外の学問への興味を促す全学共通科目としての役割を大いに果たしていたといえると思う。
- レポートを書くのに苦労した。
- 文学部のクラス授業（語学）が非常に嫌でした。理由は、クラスの女子のテンションが高すぎて騒がしかったからです。  
フランス語8Hコースは少人数授業で楽しかったです
- ◎どんな科目であっても、自分が取った科目ならば、きちんと勉強をするべきだと感じた。
- 当初は、自分がどのような分野に興味をひかれるのかが分からなかったこともあり、いろいろな分野の知識を偏りなく身につけようと取り組んでいましたが、講義を重ねるにつれて、「この講義には何としても出席したいけれど、この講義は出るのが面倒だな」などと考える自分を通して、自分がどのような分野に本当に興味があるのかが、少しずつ分かってきました。
- 自分の専門以外のことを学ぶことができ、非常に興味深かった。
- とくになし。
- ◎ゼミで他の学生と交流できるのはとても楽しかった。
- 前期は何を取ればいいのかわからなかった。  
後期になってから授業を楽しめるようになった。  
語学は一度乗り遅れると追いつくのが大変困難なので、辛かった。  
再履修では、その分頑張ったので、よく理解することができたとはいえないが、単位はとれた。
- 教授陣に伝える気がない授業はつまらなく感じた。  
反対に熱意ある教員の話は知らない分野でも楽しく聞けた。
- ずっと講義を聞くだけで、自分で考えることをしない授業は意味がないと思った。

- 通学時間が長いうえに授業に熱中できず大変つらかったです。
- 好きな授業は欠かさず出席して話を聞いたが、嫌いな授業(興味が持てない or 話が聞き取りにくい)は寝たり、欠席してしまう。とにかく興味が無いものは辛かった、寝てた。
- ◎文学部とは違う分野の授業をとれることができ、面白かった。
- ◎楽しそうに話してくれはる先生の授業は、やはり楽しかったです。
- ◎ある科目を受講しても、その受講期間はわずか3、4ヶ月程度である。興味を持って自分で主体的に学ぼうとしなければ受講した内容も結局何も身に付かないと感じた。
- 高校での学習を基にもよりピンポイントに理解を深めていく授業から、全く初めての内容のものまでいろいろあり面白かった。  
楽かどうかをあまり重視せず、自分の興味のある科目を優先的にとってよかった。
- ◎多岐にわたるジャンルの授業から自分の興味のあるものを自由に選べるので、知的好奇心がくすぐられる教養課程の大切さを感じた。しかし、ただひとつだけ納得がいかないのは、木曜1限の\*\*先生担当の英語IAの成績評価についてである。
- 自分から進んで、色々なことを吸収しようとする積極性がないと、真の意味で学びを深めることは難しいのだと痛感しました。特にゼミ形式の授業などでは、自分の意見をしっかり持ち、それを言葉として表現する力がないせいで、なんだかもやもやとしたまま終わってしまい、自分がふがいなくなったりもしました。  
それから、語学の授業の予習が思ったよりも大変で、毎週1日はほぼ徹夜になってしまったのは、なかなか大変でした。  
大学に入ったら遊び放題・・・なんていう甘い言葉もきいたりしていたのですが、現実とは違ったようです。でも、1年が終わって、一番充実感を感じられたのもまた、予習の厳しかった語学の授業に対してでした。やはり、一生懸命取り組んだ方が、きつくても、達成感がありよいと思います。
- 自学自習が大事。
- ◎理系科目をもっと履修してもよかったと思う。
- 入学当初は、それまでの教科や科目といった分類に当てはまらない勉強がとても新鮮に思えました。ですがしばらくすると、1回生で取れる専門科目がほとんど無いということもあって「一般教養ばかり取って、自分はいったい何を勉強しているんだろう」と、物足りなさのようなものを感じ始め、雑学のようなことをやって何の役に立つのかと疑問に思ったりもしました。けれど、後期を迎えたころ「2回生になれば逆に専門科目ばかり勉強することになるのだから、いろいろなことに触れられるのはこれが最後のチャンスだ」と考えられるようになり、意識が変わりました。  
今の段階では、一般教養のおかげで自分の教養が深まったという実感は正直持てていないのですが、どんな些細な知識でもいつどこで役立つかわからないものです。また、世の中に「教科」という分け方のできない、「学問」というものがあるということを知りただけでも意味はあったのではないかと思います。

- 興味のある分野について理解を深められる授業に出会えてよかったです。
- ◎正直、大学の授業が想像していたものほど華やかではありませんでした。「あーこんなもんかー。」という感じです。  
中にはとてもいい刺激をあたえてくれるいい授業もありました。しかし、全体的につまらなかつたという印象が大きいです。
- 以前から少し興味はあったが学ぶ機会がなかった分野について学べたので収穫になったと思う。

### 7. 3 教育学部

- 教育学部は一般教養の単位の取り方がかなり自由なので様々な授業を取って見ましたが、とても楽しかったです。専門や自分の将来につながるようなものも学ぶと面白いなと感じました。
- ◎全体的に教室の環境は悪かったと思います。特に人気科目は一つの大教室にあふれんばかりに生徒がひしめく状態であったため、熱気や湿度、私語などで集中力が保てるような状況ではなかったと思う。また、やや小さめの教室でも、席数以上の生徒が出席するような授業もあり、人数制限をしてほしかった。また、講師陣の声も全体として大きいものは少なかったと思う。そういった点は解消してほしいと思う。
- ◎必修との関係上とれない授業が多いことに不満を抱いた。
- 自分の専門以外のことも学べて楽しかった。
- 楽しかった。
- ◎①：講義の数をもう少し絞っても良いのでは？ と思った。  
②：①の割には、もう少し多く開講してほしい（時間割の都合上）科目があった。  
③：教育評価の基礎は非常に良い科目だと思う。「勉強したい」と思うことができた。
- ◎浅すぎて興味が持てなかった。
- ◎幅が広すぎて、あまり具体的なものが身につかなかったように感じる。ゼミ方式の授業の充実を求めます。また1回生の前期に自分が学びたいような授業をとれていなかったため、登録期間を4月いっぱいにするなど、うまく履修できるシステムがあったほうがよいように思います。
- ◎自分の興味関心がどこにあるのかをおおまかに把握することができたのはよかった。ただ興味をもてない科目に対してはあまり真剣に取り組めず、単位を取れさえすればいいと考えるようになってしまった。
- ◎自分の興味のあることを学べるというのは、とても面白く、良いことだと思いました。
- 一見自分の興味に何の関係もないような授業でも、後々考えると進路を決めるうえでその授業で得たことがとても参考になっているのに感動。
- ◎幅広い学問分野の講義を自由に履修することで自分の興味の対象をより明確に認識でき、また新たな自分の興味に気付くことができた。

- ◎面白ければ受ければいいし面白くなければ取らなければいい  
楽勝科目なるものが囁かれ単位欲しさに登録をするものが多いと感じた  
それは別にいいが、その人たちが興味を持って履修を希望した人たちを押しつけて登録し、  
場句来なくなるのは我慢できなかった

#### 7. 4 法学部

- ◎特にない。
- ◎とにかくいろいろなことを学習できて、興味深かった。
- ◎入学当初はなんでも真剣に取り組もうと考えていました。ところがサークルの先輩から一般教養科目は楽にして単位が貰えると聞いたので、その通りに時間割を作成した結果、次第に授業への参加率が減りました。それでも単位が全て貰えたので、ある意味やはり京都大学なんだなと思います。
- ◎自分の知りたかったことだけでなく、興味がなかったものも楽しく学べてよかった。
- ◎学外活動でしか、充実は得られなかった。全学共通科目から得たものは殆ど無い。
- ◎テスト前に詰め込んで勉強する悪い習慣から脱せずにはいた。  
高校までの勉強では知ることのできないことが知れたのはよかった。
- ◎自分の専門外の分野のことも積極的に学ぼうかと思っていたが、シラバスを見てみると自分が果たしてついて行けるのかと不安になってしまっ、結局単位がとれそうなものを優先してしまった。また、高校生までとは違う授業形式、試験形式、レポートの提出などにすごく戸惑った。
- ◎自主的に学ぶことの大切さを実感した。
- ◎この一年間、授業にはほとんど出席しませんでした、必要単位をいただくことができ、京大の懐の広さを感じました。  
全学共通科目は退屈なものがほとんどでしたが、中には興味深いものも含まれていて、結果として、法律だけでなく政治経済関係の事項も専門科目で履修しようと思うに至りました。
- ◎自分の視野が広まりました。
- ◎正直、勉強している実感がなかった。少し頭に残ったかな、程度の学習だった。  
ディスカッションや論文の読み方書き方、あるいは英語学習など、将来にわたって役に立つことの習得に時間を割けばいいと思う。  
東京大学に通う友人の話を聞いて、向こうは充実していてうらやましいと思った。
- ◎会話でのネタから、ちょっとした考えることの一手目になるものも知れた。語学に関してはそのものの学習よりも、日本語をより比較的に再認識することにつながった。
- ◎自分の所属する学部の勉強以外に触れることにより、様々なことに興味を持てるようになったと実感しました。視野が広がったように思えます。
- ◎幅広い教養が得られたと思う。

- ◎全体としては、専修分野にとらわれない柔軟な科目選択が可能なこと、および提供していた科目のレベル等についておおむね満足しており、このような広範な学びの場を与えていただけたことに感謝しています。ただ、特に語学に関してなのですが、同じ科目でも教員によって授業内容から難易度まであまりに異なっており、混乱を招かないかという思いを抱くことも時たまありました。1回生では基本的に教員を選べない語学については、授業内容に一定程度の規範を設けてもよいかもしれないと思うことはあります。
- ◎自分の専門分野以外にも幅広い知識を得ることができたので良かったし、それぞれの分野についての最先端の研究成果を知ることができたので良かった。
- 自分の興味に合わせてとることができましたのでその点では良かったです。  
しかしながら、成績評価が甘く簡単に単位が降ってくる上に成績が就職に反映されないこともあり、生徒のモチベーションはかなり低かったように思い、問題であると感じました。
- ◎何のために行っているのかよく分からなかった。
- ◎さまざまな分野を研究している教授に出会うことによって、自分の既存の知識の浅さを自覚したと同時に、さらなる知の探究への刺激となった。
- ◎ためになるものもあつたが大半はそうでもなかった。
- ◎採点が厳しい。
- ◎教養を幅広く学ぶことができた。
- 自分の専門にとらわれず、興味のある理数系科目を履修することができたのは、非常に有意義だった。
- ◎想像していたよりも知的好奇心は刺激されなかった。しかし、一部の授業では極めて興味深い話が聞けたし、充実感が得られた。
- 授業内容よりも、教授が自身の研究対象にどのような姿勢で向き合っているのかが非常に興味深かった。
- ◎京大生はもっと放し飼いでよい。
- ◎専門科目を勉強しているだけでは得られない幅広い知識が得られてよかったと思う。
- 面白かった。しかし興味があるのが一限目が多く、家が遠いためきつかった。
- 自分が興味を持てる授業に出て勉強するって楽しいなあと思いました。これからは専門科目で、興味あまり持てないものもあるので困っています。勉強したいことはいろいろあるのにそれが授業ではできません。
- 比較的簡単に良い成績が取れてしまうので、やる気が起きなかった。
- 理系分野にはあまり関心がなかったが、実際受けてみると面白いと感じた。
- 歴史ひとつとってみても、高校のような授業ではなくて、講師の方の意見・考察も混じるもので、本にするような内容だったなあと思いました。
- 多彩な学問の基礎を学ぶことができてよかったと思っています。
- ◎幅広い教養が身に付く素晴らしい授業でした。
- ◎文系でももっとB群を増やしてほしい。

- ◎あくまでも全学共通科目であるため、正直知的に興味を持てるものが少なく、水準（授業水準だけにとどまらず、周りの者の意欲も含む）も低いだらうと高をくくっていた。しかし、いろいろな学部の優秀な学生と交流ができて刺激を受けただけでなく、多様な学問分野の教員に自身の学問の面白さと奥深さを教えてもらえた。また、社会に興味を持ち知りたいたいと思えるきっかけともなった。そして、レポートや自学自習の習慣が身に付き、勉強する楽しさと重要性について考えるきっかけともなった。加えて、専門科目をもっと勉強したいと思うきっかけともなった。
- ◎それぞれの授業で研究分野の多様なことに驚き、興味を持ったものもあった。
- ◎難しかったですT.T
- ◎色々な人間がいて、色々なことを研究しているが、それらの多くは誰かのためなどではなく、自分が納得、満足するためのものであるように思えた。自分を中心にすることが、熱意の原動力になるのだろう。
- ◎内容が身に着かない。
- ◎ポケットゼミを、無理は承知だが、希望通りのものを受講できるようにして欲しい。
- ◎単位がとれるか不安に感じた。
- ◎ゼミ形式の授業では、クラスや学部以外の友達ができて楽しかった。欲を言えば、英語で授業を行うクイネップのように、ドイツ語やフランス語で行われる授業を受けてみたかった。
- ◎人生で初めて学ぶ分野の学問に触れることで、法律学以外の学問への興味が湧き、より学問に対して積極的な姿勢になったように感じました。
- ◎興味深いと思った授業は前期後期とるようにしていた。それによって理解を深めることができた。
- リレー式の授業の採点方法が不明確で戸惑った。
- ◎選択した授業が知的好奇心を刺激しないものならば意味がない。高校レベル以下の授業も見られるので、せめて京都大学の名に恥じないレベルの授業をしてほしい。大学で単位を取ることが簡単だとされているから大学生は墮落するのだと思う。
- ◎抽選で受からなければ受けられないというのが多すぎると思いました。
- ◎もっと真剣に聞いて、もっと多くのことを学びたかった。
- ◎自分でも何に興味があるのか明確でない状況で多くの科目を取らなければいけないため、いかに効率よく点数をとるかに重点がいき、本当に興味がある分野に集中することができなかった。また、英語は先生により内容や難易度が異なる上に、担当教員を選ぶことができないため、語学に力を入れたいとは思っていなった自分としては、英語だけの授業を強制されるのは不満だった。
- ◎声の聞こえない教授がいた。
- ◎京都大学で学べることの多彩さ。
- また、多種多様な学問体系の中で、自分の専門を相対化して考えることの大切さ。
- ◎さまざまな分野の教育を受けることができ、とても満足です。

○世の中にはいろんな事があり、そのいろんな事を専門として研究している人がいることを、改めて知りました。ほんの少しですが、そのいろんな事の研究内容に触れることができ、ためになりました。

◎知識の幅が広がって、満足しています

◎全学共通科目は基本的に単位の取得が容易であるべきであり、人気科目に履修人数制限を設けるべきではない。全学共通科目が学生の自由な時間を拘束するような授業外での課題や試験対策を強いることはあってはならないし、ましてや専門科目の勉強の妨げとなるようなことは許されない。所詮全学共通科目は学生の自由な意思、学習意欲によって学習されるべきただの教養であって、押しつけられるようなものではない。そもそも、学生の興味、意欲を引き起こすことさえできない全学共通科目ばかりなのだから、この考えは至極当然だ。これからも全学共通科目が学生の足を引っ張らないようにすることが最善。

○専門以外の分野に触れられて楽しかった。

## 7. 5 経済学部

◎たいしたことなかった。

◎時間の無駄だった。

◎自分の興味に沿うものばかりを前期を受講し、それはそれで今後自分が学習していく内容に対しての新たな視点を獲得することができたものもあった。後期ではさまざまな分野に挑戦してみようと試みたが、逆に指針を見失ってしまい、勉強に少し行き詰ってしまった。

◎努力して勉強した学生と、他人から過去問を入手した学生が同一評価となる現状が納得できない。授業をしっかりと聞いていたことが証明できるテストを行うことなど、何らかの対策を考えてほしい。

◎前期で履修していなかった授業を後期で履修したのですが、前期で学んだことを前提とした内容にはついていけませんでした。後期の授業で前期の内容を前提とする場合は、その旨をもっと学生側に伝わるようにするとよかったですと思いました。むしろ、前期履修していない学生は、後期では履修できないぐらいにしてもよいのではないかと思います。

○特になし。

◎ほとんどの学生が、単位を修得することのみを目的として受講しているのがよくわかった。自分もいつしかそうになっていた。

◎一般常識とはこんなものなのかと思った。

○声が聞き取りにくい教員が多く、やる気が失われることがあった。

◎単位を取ることが最終的に自己目的化してしまい、履修し、単位を取ったにも関わらず何も残らない授業の方が多かった。しかし逆に、単位が取れずとも得るものが大きかった授業、出席せずとも考えるきっかけを与えてくれた授業もあった。要は、教官・授業との相性と、自分の問題意識の組み合わせである。

- ◎幅広い知識や多角的な視点を得られると思っていたが、そこまで大して身につかなかったように感じる。
- ◎文理問わずに科目を選択できるのが魅力的だった。ただ、ほとんどの学生が1回生のうちに全学共通科目の必要単位を所得し、また回生を重ねるごとに専門科目に重点が置かれるため、2回生以上の学生が全学共通科目を履修する機会が減ってしまうのが残念である。
- ◎卒業が危うい。
- ◎※※先生の授業で、問題解決の方法等や交渉に関して、主体的に学べたから、感動もしたし、全般にパンキョーへの満足度が高いです。  
 ※※先生のお陰で、理系科目恐怖症が消えたから、パンキョーの意義に関して納得できます。英語の※※先生や、※※先生も教え方が非常にユニークで、素敵な授業でした。  
 但し、その他大半の授業は、教え方が悪すぎて、話にならなかったです。教授さんたちは研究ですごく活躍はされているけど教えるまでは手が回らないですよね・・・って思いました。
- ◎勉学に励む人は自習し、そうでない人は小手先の手段を使って単位だけ取得しているように見え、授業そのものに対する価値が下がっているように思える。一方で、少人数で学生と教員の交流が盛んな授業では授業の密度が濃いと思うので、ゼミナール授業を増やしてもらいたい。
- ◎通常では機会が得られない高松高裁長官を退官された※※先生の授業を受け、感銘を受けました。
- ◎授業を通して様々な知識を得ることができ、また何よりも楽しく学ぶことが出来てよかったです。ただ、A群から16単位、B群から12単位というのは多すぎます。そんなにたくさん興味のある授業はないし、その多さ故にいくつかは手を抜かざるを得ません。それでは担当教員の方にも申し訳ないし、私たちとしても無駄な労力を使いたくないので、双方の利益のために必要単位を減らしましょう。ご検討をお願いします。
- 数学をもっとできるようになりたいと思った。
- ◎第二外国語などは将来における必要性も感じないので、クラス指定ではなくて意欲別、能力別に捨てれば良いのではないかと思う。
- ◎英語に対する意識が低い気がする。
- ◎自分の知らなかったもの見方や知識が得られてよかった。
- ◎いろんな学部のひとが受けているが、この中で自分の理解度はどれくらいの位置なのかを気にかけていた。
- ◎なし。
- ◎ややつまらない。
- ◎語学の進行プランに無理があったり、適当であったりするものが多い。
- 第二外国語の必要性をあまり感じなかった。
- ◎面倒。学生は単位を取ることが目的になって、全学共通科目として果たされるべきことが果たされていない。

◎世の中は自分の知らないことばかりだなあと思いました。

あとは、教授という存在が嫌いになりましたね。自分らが一を聞いて十を知るほどの天才だからっていきなり難しいことをさせすぎです。

普通の大学がゆっくり 1, 2, 3, 4, …と進んでいくところを京大が 1, 3, 5, 7 とやや早いペースで進んでいくのは構いません。でもいきなり 4 とか 5 からってというのは教育放棄ではございませんか？本気で学費を返してほしいです。

特に経済の教授はほんだけ偉そうなんですか。ぐちぐち政府の批判してる暇があったら、自己批判しろよって思います。

本気で自学自習を徹底させるなら、授業時間を減らしてください。

授業に出席させたいならまともな授業をしてください。

中途半端な大学だから、最近の京大はレベルが低いといわれるのでしょうかね。

僕は京大の研究を支える一部の天才の踏み台になる気はないので悪しからず。

○高校までと大学の一番大きな差は、学生と先生の距離だと思います。(私の場合は、ですが。)

大きな大学だから仕方ないけれど、誰が誰かもわからず、いろんな人が入り乱れて、学生は、単位を取ることが唯一の目的となり、教授陣も学生一人一人の理解度にあまり興味はない…という雰囲気授業がいくつかあったのが、少しさみしかったです。でも、ある程度少人数の授業や、クラス指定の授業などは、だんだんみんなが仲良くなって行って、みんなで学んでいくんだという雰囲気になってすごく楽しかったです。甘えたことを言いますが、大学は、まるで名前を持たずに生きているような、しゃべっている教授の名前も、隣に座っている学生の名前もわからないままでも生きて行ってしまうことが、なんだかすごく不思議で、ほんのちょっとさみしいような気持ちがします。

◎興味のある科目とない科目でのやるきの違いに差が生じていた。

○文系のための数学基礎の授業を受講していたが、文系が高校では習わない数ⅢCの知識を前提に授業が進められたためついていくのが大変だった。数ⅢCを一から教えてほしかった。

◎上でも述べたが、生活と数学などは、教員の自己満足にすぎず、何を話しているかも聞き取れない状態だった。聞き取れたとしても、受講生のレベルを考慮していない、その講義のレベルについてもシラバスでは述べられていないので、理解することは難しかった。そのように、生徒に理解してもらおうという意図を全く感じない教員の授業はなくしてほしいと思った。

逆に、単位を取得することが難しく取得することができなかったとしても、非常に興味深い話を分かりやすく話してくれる教授の授業ならば、受講してよかったと思えた。

だから、熱意のある教員の授業をもっと増やしてほしいと思う。

◎実際に授業を受けてみると、シラバスを読んで感じた印象とは異なることが度々あり、本来思い描いていた知識はなかなか得られなかった。

教科書が指定されている科目でも、その教科書の内容にあまりふれなかったり、異なる講義が行われたので、高校等の授業との差を感じた。

- ◎成績決定後、試験・レポートの模範解答を示してほしい。
- ◎今まで触れることのなかった分野を学ぶことができ、新鮮で興味深かった。専門だけでなく、自分の専門以外の分野の講義を受講できることは非常に良かったと思う。
- ◎自分の専門とどのように結びつけることができるか。
- ◎ポケゼミで京の水資源というのを受講したのですが、その授業の中で鴨川で様々な魚をとって来て教室に戻りみんなでその魚を油で揚げて食べるというようなことをしました。京都大学の全学共通科目の質の高さをすごく感じたし、やっぱり京都大学はおもしろいなと思いました。こういう授業はぜひなくさないで欲しいと思います。
- ◎知的欲求が満たされた。
- ◎文部科学省の決まりの上で全学共通科目などのしょうもないものをやらなければいけないのはわかるが、それにしてもいかんせん受講する意味がわからない。いい授業もほとんどないし、いい授業をしても学生達を授業にこさせる努力もないし、ためになる授業として成功している事例はほとんどない。まじめな方々は全体の学生の一部として考えて一般的にみると、授業として成功している事例は以下の二つに限られると考えられる。
- ・先生のキャラがよく、こいつおもしろいと学生達に思わせることに成功した実力派の先生。  
(主に非常勤講師の方がこの確率が高いと感じる。)
  - ・少数人数の授業(ゼミ系や人数がしっかりと制限されている授業)。特にポケゼミはとてつよい制度だと感じた。実際私自身専門以外で唯一楽しめた授業であった。
  - ・リレー講義。成績評価があいまいになるが、話として聞きたくなることが多く行きたいと感じるものがいくつかあった。
- ◎やっぱ勉強は自分からやらないと何も始まらないということを「切実に」感じた。
- ◎専門科目に比べ幅広い知識が得られ、有意義だった。
- ◎いろいろなことを中途半端にしか学べなかったなと思いました。
- ◎特になにも。
- ◎正直に言うと全く授業に出席しませんでした。  
それでも単位が降ってきたのはすごくありがたかったです。  
あまり興味のないことの勉強を強要されるのはすごく煩わしく思いますし、このままの形で全学共通教育が推進されることを願っています。
- ◎特になし。
- ◎もっと自分の興味のある分野の科目を熱心に探すべきだったと思っています。入学当初は忙しかったこともあって履修科目を吟味する余裕がなく、周りに合わせたり、楽勝と言われる科目をとることを優先してしまいました。2回生になり、単位に余裕ができ、シラバスをきちんとみるようになって、1回生の時にもっと興味のある科目をとってればと後悔しました。
- ◎期待してたようなものではなかった。

- 教養科目とは呼ぶけれど、「教養」は授業でつくものじゃないなと思いました。
- ◎興味の持てない分野を学ぶことの辛さ
- ◎最低限度の努力はするべき。

## 7. 6 理学部

- ◎日本国憲法の授業を通して、これまで教科書や新聞などで目にしてきた憲法に関する問題を、深く知ることができた。
- ◎講義受ける以外にも、プライベートで、人間関係や恋愛で悩んでいる期間が長い1回生でしたがそんなときでも、一般教養の講義を受けているときは、先生の魅力的な講義で自分の新たな視野を開かせてくれたり、わくわくさせてくれて本当にこれから学問を学んでいく上で広く、しっかりとした大きな基盤を培わせてくれて、本当に楽しかった。
- ◎専門科目以外の社会学や教育学について学び、様々な考え方を学ぶことができた。その点で、総合大学であるという利点を生かしていると思うし、各分野の専門家の授業を受けれるということは、とても大きな経験であった。  
ただ、入学当初の学生の熱意に反してそれを失わせるような授業がいくつかある。授業内容が難しいだけではなく、教員の性格なども反映されるので仕方がないことではあるが、無駄に厳しい、無駄に易しい、必要以上に分かりにくい、などその理由はいくつかある。学生アンケートの結果からそれらをできるだけ改善してほしい。  
ほかに、クラス指定科目によって受たい科目が受けられないこともあった。このこともできる限り改善してほしい。
- ◎90分間、話を聞き続けることは、よほど興味のある分野でない限り難しいと思います。全学共通科目の中でも専門に全く無関係の教養科目の授業では、もっと教員の方からの歩み寄りが欲しいな、と思いました。ほとんどの受講者が当然のように内職をしているか寝ている、といった講義がありましたので。
- ◎卒業要件で全学共通科目を結構取らなくてはならないが、特にA群などはあまりその意義を感じられなかった。もっと専門科目や、その基礎となるような勉強がしたい。
- ◎「実用的な知識・技能」「学生どうしの交流」「自分の研究内容へのヒントや刺激」の3項目において、期待していた以上の効果が得られた
- ◎先生によって講義に対する姿勢が異なり、一方で多大な熱意を持って講義を行っておられる先生もおられれば、他方適当に内容を消化しているようにしか見えない先生もおられた。熱意のある先生のほうが講義に興味を沸き、力もついた。
- ◎良い意味でも悪い意味でも自由だと思っています。
- ◎数学が楽しかった。
- ◎特になし。
- ◎D群の講義の内容にとっても興味を持てた。

- ◎おもしろかった。
- ◎非常に充実した一年だった。
- ◎熱意のある講師の授業はとても面白く、刺激を受けるものでしたが、対して、それがない講師の授業は「教科書を読めばできる」程度の授業でしたので、そちらを改善して頂きたいと思います。
- あとアンケートがとても手間がかかり、答えにくいです。
- ◎全学共通科目により自分の進みたい研究分野がおおよそ決まりました。
- ◎線形代数の授業についていけなかったので、経済と数学Aで補った。
- 経験社会学 II では、教員の音楽への愛が伝わってきて、とても意欲がわいた。
- ◎入学前から、噂には聞いていたのだが、怠けている学生が多すぎる。授業の途中、45分を過ぎたあたりで教室に入ってきたり、無駄話をしたりしている。また、単位だけを取りに学校に来ている人もたくさんいる。自分だけで解決するなら良いが、他者の迷惑にならないようにしてほしい。
- 全学共通科目自体は満足している。おかげでいろんな知識を得ることができ、非常にためになった。これからもこのままであってほしい。
- ◎様々な科目が開港されており、それらが自由に履修できたのでいろいろなことを学ぶことができた。
- ◎教職を取りたいが、抽選が多く、上回生で取れなかった場合にどうしようか、と考えた。
- また、抽選の結果が出る時期はすでに授業が本格的に始まっているので、落ちた場合に他の科目に回れないのがつらいと感じた。
- ◎語学の先生の教えかたの差がひどかった。まったく生徒を配慮していない先生もいれば、まったく逆の先生もいて、クラスごとに語学力の差がでていた。
- ◎授業中の生徒の態度がひどい。講義中に先生の目の前を通過して教室の出入りする人が多い。
- ◎うちのクラス指定の先生がぬるすぎて、一年間で何も成長できなかった。単位は取れて進級には困らないが、自分の勉強としてはプラスになっていない。
- ◎人気科目の受講可能人数をもっと増やしてほしい。
- 前期・後期ともに、自分の興味ある分野の科目がとれないことが、ままあったので。
- ◎高校のときの学習とのギャップをものすごく感じた。
- 自分で調べてレポートにまとめるということは慣れていなかったがとても楽しかった。
- ◎勉強に面白みを感じなくなった。
- ◎授業のシステムにいくつか改善できる点があったと思う。
- 例として、ツイッターやQRコードなど、ITCサービスを用いた授業内での積極的な交流を促す仕組みや事務システムの合理化である。東京大学の友人などはこうした外部サービスを積極的に用いて学習している例があったので、京都大学でも適応性の高い授業で導入の検討を/採用をすべきだと思う。特に授業内のみならず、授業外での履修者同士の意見交換、教授への質問・議論を行えるようなインフラを整えて欲しい。

- ◎理学部所属の身にとっては、A群、教養課程の授業は受けていて見聞を広めるのに役立ったと思う。
- ◎全学共通科目は一般教養の充実という側面が強いですが、個人的には、大学での学習とはどのようなものかを知り、専門的学習を始めるための準備をするという意味合いでも意義深かったと感じます。加えて、教員によって個性的な科目が多く、時間割が許せば自分の興味ある科目を受講できたことから、趣味的な扱いも可能で楽しかったです。
- ◎卒業単位に認められる授業を増やしてくださると幸いです。
- ◎理系の授業では高校の授業に比べ抽象度が増し、また先生の中には基本から教えてくれない人もいたのについていくのが難しかった。
- ◎単位を取るために学ぶのではない。単位を取るだけなら簡単な事。
- ◎面白ければそれでよし。まあ、興味があつたら何でも面白いけど。
- 自分は理系だけれども文系といわれるA群の授業もやはり好きだと感じた。考え方のヒントになると思うから、これ以上単位を取っても卒業単位に認められないけれど本当に興味のあるものは講義を聴き続けたいと思う。
- ◎教授の知的関心ばかりが先行していて、現実の問題に対応するにあたって具体的にその知識がいかに使うことができ、どれほど必要なのかという基本的な問いが講義には欠如していたように思える。
- ◎なし。
- ◎講義で得られるものは限られているので、能動的に活動しないといけないと感じた。
- ◎わりと出席ができずくじけた。
- ◎楽しい時もしんどい時もあった。でもそれが勉強なんだ、って思えた。
- ◎高校までの授業とは全く違ったものだったので新鮮だった。  
自分から積極的に動けなかったのが悔やまれる。
- ◎理系科目は始めは知らないことばかりで困ったが、勉強すれば何とか理解できる内容だったのでよかった。
- ◎興味のある科目があつても、曜時限がかぶっているため履修できなかったことがあるので、いろいろな科目を複数開講してほしい。
- 幅広い選択肢の中から自分の興味にあつた授業が選べてよかった。
- 特に無い。
- ◎思ってもみないような講義がいくつもあり、こんな学問もあるのかと驚かされた。  
クラス指定や必修で興味のある講義が取れないことが多いのは残念だった。
- ◎モチベーションを保つのが難しかった。特に、一人で勉強しているときはふとしたら、ほかのことを考えてしまった。目標がはっきり定まっていなかったせいだと思う。解決には至っていないが、新学期が始まり、最近夢を持った。  
ゲームの確率（勝率）を計算して、自分だけのプログラムを書くことだ。まだプログラムの初歩もわからない自分だが、今年は自分の数学を生かせる場を見つけたい。

- ◎特になし。
- ◎やっぱり一般教養よりも自分が専門的にしたいことをしている授業のほうが楽しい。
- ◎教師側に不真面目な人がいるのは仕方のないことかもしれないが、生徒側も不真面目すぎる。せっかく努力して入学したのだから、もっと真剣に勉強したらいいのに、と思う人が多く見られた。
- ◎様々な専門の先生方と関わることができ、とても刺激的だった。
- ◎一般教養科目も真面目にやれば面白い。
- ◎大学の勉強は高校までとは全く異なるということ。
- ◎広く学ぼうとは思っていましたが、受講したいと思う授業の分野は限られており、自分の興味分野は数学と心理学であることがわかりました。ただ、なかなか自習をすることができず、全学共通科目の数学でさえつまずいてしまったのでもっと勉強しなければならないと感じました。系登録に向けて頑張りたいと思います。
- ◎特になし。
- ◎当局の方はもう少しおおらかでいいのでは？テストのときの試験監督の方は京大の人ってこんなんなのかと思わせられた。私には関係ありませんが。
- ◎自分の専門外の分野に触れることが出来、楽しかった。
- ◎幅広い分野を少しずつかじることで興味が広がった。
- ◎勉強に対する自信の喪失によって勉強をしなくなった。2回生になって、担当教授と面談することによって方向性を見出すことに成功し、今はやる気が再びわいてきている。
- ◎前期に比べて後期はおもしろい授業が少なかった。
- ◎正直、A群の科目は退屈なものが多かった。
- ◎語学を勉強する理由付けができませんでした。
- ◎大学には様々な人がいるということを考えました。
- ◎講義を受けた4か月間では時間が足りない為内容を十分には理解できず、夏期や冬期の長期休暇にやり直しが必要と感じました。
- ◎専門ではない科目なので、教授の方にも学生の方にも熱意が足りないような感じはあると思います。特に京大の教授の方にはその傾向が強いように思われます。他大からいらっしゃる先生や、非常勤講師のかたは授業にも工夫があり、しっかり授業に準備していらっしゃるように感じました。
- ◎特になし。
- ◎興味深い授業はほんとに面白かったし、自分の教養に繋がったと思うが、おもしろくない授業はほんとにつまらなかった。しかし両者どちらも教養になったので、レポートやテスト勉強にはげむことは無駄ではなかったように思う。

## 7. 7 医学部

- ◎高校までよりもかなり専門的な話や、最新の研究内容についてなど、様々な興味深いことを聞いて楽しかった。現時点でまだ分かっていないことについても聞いて、大学で研究するというイメージが少し湧いた。
- ◎自分のしたい勉学の分野に関連づけて講義を受ける楽しさを味わうことができた。
- 楽しかった授業は楽しかったですが、それがわかるまでしばらくかかるので、結局興味のない授業も登録してしまうことになったのが苦痛でした。
- ◎とにかく自主性の重要性を知った。
- 人気のある科目は抽選になるけど、本当にその科目に興味がある人と、簡単そうやからという人がいて、前者が後者のために抽選に落ちるのが残念である。後者は抽選に受かってもろくに授業を受けない。
- 幅広い範囲の知識を学ぶことができるカリキュラムになっていましたが、私の意識の低さのため、その知識を十分に自分のものにすることができませんでした。
- ◎興味深い授業を自由に選択し受講できたので、楽しい講義が多かった。事前に登録期間として授業を体験できる週間がありよかった。  
不真面目な生徒が多かった。
- ◎大学の勉強とは、高校までのように受け身のままでは良い成果は上がらないこと。  
自分から学問を追求していかないと中身の無い学生生活になってしまうこと。  
第二カ国言語の勉強はとても楽しい。
- ◎講義をする気のない先生は苦痛だった。
- 自分が今後学び、深めていくであろう専門分野とは違った、一般的な教養や、他の分野の興味関心が大きくなった。世界観が広がったと思う。
- 自分の興味に沿ったものを楽しく受講できてよかった。
- 知識が増えました。
- 全学共通科目を受講する中で、専門科目とのつながりが見えてきた。最初は全学共通科目は専門とは関係がないと思っていたが、一般教養や他の分野の知識を得てこそ、自分が専門とする分野の知識がより深まるのだと感じた。
- 自分の将来の研究や進路決定のてがかりになるかと思い、医療関係の授業を多くとったが一つ抽選にはずれたのが心残りである。学部毎に多少優先されたらいいのになと思った。
- 専門以外の知識も得られてためになったと思う。  
ただ、いい加減な人が頑張った人と同じ評価をされる科目もあったのは残念だった。
- 自分が面白いと思う授業が他の人にはつまらなさそうだったりして、人の興味は色々だと思った。
- 専門基礎の科目で試験勉強に追われている時に全学共通科目の授業があるときは身が入りきらず困った。しかし教養を身につけたくて京都大学に来たのでその幅広さは納得行くものであった。

- 全学共通科目の教科は、授業を受けていると幅広く知識が身につくので良いと思う。
- テストの多さにうんざりした
- さまざまな研究分野の基礎的な知識が学べたので、いろんなものに興味を持てるようになった。
- 前期は、授業の受け方や慣れに時間を取られてあっという間に過ぎていった。勉強に関しても、附属図書館以外は、あまり遅くまでやっているところが少なく、勉強場所が確保できないままだった。2回生の前期が始まったら、生活を変えていきたい。  
よかったことは、他学部の人と話したりできたこと。座学の講義でも少しはあったが、スポーツ実習での交流がとても心に残っている。
- 自分に興味のあることを勉強できて楽しかった。英語講義は本当に刺激的で良かった。
- 様々な分野の講義を受けることができ、自分の興味のある分野について考えることができました。でも、全学共通科目に対する学生の意識の低さに驚かされました。ただ単位が取るためだけでなく、自分が楽しめる講義を取ることも大切だと思いました。
- 入学前に考えていたよりは先生方の専門分野に寄った科目が多かったのも、もっと一般市民としての教養を得ることができる授業があれば良いのに、と思いながら授業を受けていました。しかし1年間全学共通の授業を受けてきて、そうした少し専門的な授業を理解しようと自分で読んだ本などが、自分の教養を形作ってくれているのかもしれないと考えています。なので、総体としては満足しています。
- ◎興味をそそられる科目が多く、卒業に必要な単位数がそろってもさらに受講したいと思えた。単位をそろえるための受講ではなく、教養を深めるために受講したいと思えるものが多くて一年間楽しかった。
- ◎様々専門外の知識を得ることができたので良かった。
- ◎専門ではやらない幅広い勉強をできたところ。
- ◎専門科目が多すぎて、興味のある全学共通科目を満足に受けられなかったことが何より腹立たしかった。
- ◎クラス指定科目を動かさないがために、取れなかった授業があったのは残念であった。
- 履修人数の多い科目ほど講義が雑に感じてつまらなかった。
- 空き時間などに図書館で勉強しようと思っても席が埋まっていることがよくありました。  
共北のフリースペースの様な場所や空き教室を使えばいい話ですが、私個人としては図書館の様な空調設備があり、周りに同じように読書や勉強をしている人がいるという環境の方が集中しやすいので、図書館や共北地下の自習室といった場所が欲しいと思いました。
- ◎生徒同士の交流が薄かった。
- ◎もっと勉強しとけばよかったです。
- ◎成績評価が甘い講義ほど、生徒が多くなるというのはどうかとおもう。
- 出席点をもっと考慮してほしかった。
- 大学の授業は自分に合った授業をきちんと選べば、すごく意義があるなと思いました。

- 授業後、教員に質問などがある場合でも次の授業のためにすぐに教室を移動しなければいけない事があり、残念だった。
- 自分が学術的に興味のあるものはもちろん、「面白そう」と思って履修した科目でも、興味深い話を聞くことができ、非常に満足している。
- 全部ではないが、いくつかの科目はとても面白かったし、とても役に立つ情報を得ることができたので良かった。
- 座学はしんどい。知識を入れるための授業ならレジュメ配ってその時限使って暗記させて最後に小テスト、それまではどこで勉強しようが自由とか、そういう形のほうが絶対時間の有効活用なんじゃないのかと。一時間寝ちゃったりすると来た意味ないよなーとか思うので。
- ◎様々な分野を学ぶことができてよかった。
- さまざまなことを研究している人がいるのだなあと感じました。
- ◎いろんなことが勉強できてよかった。
- 今まで関わることのなかったさまざまな分野の内容に少しずつ触れることができておもしろかった。
- ◎あまり得るものはなかったのかもしれませんが。

## 7. 8 薬学部

- ◎専門科目をもっとはやくから学習したい。
- ◎A群にあまり魅力を感じなかった。もっと好きなことを多く習いたかった。
- 受けたと思う科目があっても、その科目に履修制限があり、無作為の抽選により受けられないことがあったので、残念に思いました。教室の広さを考慮したうえで履修制限をするのは理解できますが、無作為の抽選では、本当にその科目を受けたいと思っている生徒が落選する一方、授業にあまり出席することなく、ただ単位を求めてその科目を受講するような生徒が当選するということがあると思います。事前にその科目を受講する目的などを生徒から聞いたうえで、選抜を行うことを希望します。
- ◎全学共通科目の受講だけでなく、自宅での自習によってはじめて、深い教養を身に付けることができるということ。
- ◎なかなか普段の勉強への意欲がわからない
- ◎多岐にわたる講義に触れ、学問の世界をその辺縁だけではあるが実感することができた。
- 最初は自分の様々な興味にあった授業を取り、どの授業も熱心に受けようと思っていた。しかし、実際には、学ぶ喜びを感じながら授業を熱心に受けるというより、単位を取ることに熱心になってしまったという感じが否めない。
- 自分の学部、専攻とは関係のない分野についても学ぶことが出来てとても興味深かったし、そのため将来やりたいと思えることが増えたのは良かった。一方で、特に勉強方法が指示されているわけではないため、勉強方法がよくわからず困ることもあった。

○ポケットゼミでは、高校までにはなかった少人数の授業で、先生との距離が近くて新鮮だった。  
○幅広い範囲を取り扱っている概論などの授業は様々な分野で今行われている研究の過程の話などを聞くことができ、興味深いものが多かった。

KUINEP では留学生と交流でき、楽しかった。

数学、物理などでは高校での知識からすごく進んだ範囲の授業もあり、少しとまどったこともあった。

◎興味深いものばかりで楽しく授業を受けさせていただきました。

◎真面目に聞いていて面白い講義もあったが、自分にとってはつまらない講義もあった。一部の講義でただ出席のためだけに教室にいてるのはどうなのだろうかという気もした。しかし、単位をとれば結局のところそれでも良いのではないかと思った。

○授業に出席し始める前は、まったく興味を持っていなかった分野にも、全学共通科目を受講したことによって興味を持てるようになりました。自分の専門分野は難しく感じてしまいましたが、これから頑張ろうと思います。授業によって、パワーポイントの文字の大きさや、次の画面に移るスピードが不適切で見にくいことがあったので、改善してほしいです。

○自分の興味のあると思っていた分野以外の講義を非常に面白く感じた。興味深いと感じる分野が広がったように思う。

今後、どのような知識が役に立つのか計算して受講科目を決めるのもいいかもしれないが、単純にとってみようと思った科目に意外な面白さを発見できるのかとも思う。

◎1限が8:45開始は早い

◎もっとゼミ的な、コミュニケーション重視の科目を多くとりたいと思った。

教授がただしゃべるだけの講義は結局行かなくなるから。

◎全学共通科目は、思ったよりも内容が記憶に残らなかった。興味関心を引くという意味では有効だと思う。理系の学生には、もう少しA群科目を減らして、B群科目を増やした方がいいと思う。

○新たなことに興味を持つことができ、とても良い刺激になりました。

○大学での勉強は、高校までとは違うということを改めて認識しました。

◎大学生としての教養が身につける事が出来てとてもよかった。

○高校までの授業では学べなかったことが学べた。

○さまざまな分野について学ぶことができるので面白かったと思います。

◎自分にもまだまだ知らないことがたくさんあったのだと感じた。

## 7. 9 工学部

◎講義のレベルが高いと感じた。しっかりとした復習が必要であると思った。

◎理系の自分が哲学、倫理を学ぶのに良い場が設けられたと思う。

◎授業に出席するのは苦痛ではないが、授業が長引いたりするのは苦痛だった。

- ◎全学共通科目は良くも悪くもピンキリ。良い講義は本当に楽しいし為にもなるが、悪い講義は酷く不毛だった。総合的にはそこそこ満足。
- 単位認定の評価はもうちょっと甘めにして欲しい。
- ◎部活やバイトに慣れるまで時間がかかり、あまり勉強に集中出来なかった一年だったと思う。
- 専門科目も増えるし、言い訳を言わずにがんばっていきたい。
- ◎自分に知らない知識が増えて、幅広い視野を持つ可能性を与えてくれたと思う。
- ◎勉強が急に難しくなった。
- 全学共通科目をA・B・C群などと分けて単位取得を促すことによって、文系が理系科目を、理系が文系科目を学ぶことができ良いと思います。ある程度の強制力がなければ、興味のない分野の勉強をすることは難しいと思うからです。また、それによって、新たに関心のある分野が増えました。
- 一方、大学の教員の方々には、もっと熱意をもって講義を行ってもらいたいということも思いました。さまざまな科目を受講する中で、教員によって講義回数や講義の密度に差異があるなあと感じました。
- 忙しいとは思いますが、やるからには真剣に学生と向き合ってほしいと思います。
- ◎特にB群科目において、学力の高い友人たちに巡り合うことができ、自分の学力のレベルを実感するとともに、自分もまたがんばろうと思うことができた。
- ◎前期では主に精神に関する全学共通科目を履修した。
- 自分が求めるような精神像やそのための対策についてよく学べたと感じている。
- ◎勉強不足だった。
- ◎マンネリ化。
- ちゃんとやれば結構なんでも面白い。
- ◎枠にはまらない様々なものが学問になるのだと感心させられた。
- ◎もっと広い分野を勉強したい。
- ◎レポートをうまく書く方法がなかなか見いだせなかった。
- 書き方の例を聞いてしまうとそれを依存してしまいがちになりそうだったので、慣れるのに苦労した。また、慣れたはいいが、そのやり方があっているのかがよくわからなかった。
- ◎手の抜き方がわからず、無茶をしてしまった。
- ◎くだらない授業だとかどうとか考えていたが、わざわざ授業に意味を見いだす必要がないと思えば、そこからは気楽に授業を受けていた。なんやかんやで、般教はタメになったと思っている。
- ◎単位くれよ。
- ◎何となくとってみた授業が、受けてみたらとても興味深いものだったりしたので、いろいろな種類の科目をとってみようと思った。
- ◎専門以外の自分の興味のある話を聞いて良かった。B群に関してはもっと理解度を考慮してほしいと思った。

- ◎楽しい授業もあったけど、面白くない授業は出席するのが面倒臭くなった。
- ◎A群、興味ない講義多いし面倒くさい。
- ◎出席をしなくても取れる教科が多すぎる。楽勝科目と呼ばれているものはすべて廃止すべき。抽選の制度もやめるべき。本当にとりたい人が落とされ、抽選に通っても行かない人がいるのはおかしいと思う。あと総長が京都大学をどうしたいのかが全然分からない。
- ◎C群の英語科目の内容に不満を感じた。少なくとも自分のクラスに指定されていた授業は、高校までで培った英語の能力をさらに向上させるためになるようなものではなかった。今のところ、授業の内容や扱う教材は各教員の裁量に完全に委ねられており、指導の手腕も教員によりまちまちである。できることならば、これを学部や学科内で統一されたカリキュラムを組むように改めて、毎年改善を加えるなどして授業内容の向上を図っていくべきだと考える。現在のままでは、自分で積極的な学習を行わない限り、入学時の英語力を向上させることはおろか、維持することすらままならないのではないかとさえ感じる。
- ◎力を注いで勉強した科目から得るものは大きかった。自分から進んで文献を探し、あるいは、配布されたものを読んで、という時間に比例した気がする。他の科目については単位と成績のためにとまって割り切ってやるしかなかったし、何を得たかといえば、よくわからない。広く浅くというよりは、表面をなでるような教養教育に何の意味があるのかよくわからなかった。加えて、単位さえあればいい、という学生が目について、京大に少し失望した。英語については、特にリーディングは、高校のほうがもう少しレベルが高かった気がする。
- ◎なんにでも興味を持つことは大事。
- ◎全学共通科目で選択できる授業が豊富に存在していて、まずここで京都大学のすごさを感じました。
- ◎将来自分のしたいことが何なのか1年間でもう少し見えてくるかと思っていましたが、実際は入学当初とあまり状況は変わっていないと感じていて、不安です。2回生のうちに、自分が興味を持てる分野を見つけることができたかと思っています。
- ◎理系科目にとどまらず、様々な分野の授業を受講し知識を身につけることができよかった。テストを乗り越えるためには、友達が大切だと思った。
- ◎なし。
- ◎勉強すればそれに値した成績がでることを信じて勉強できたと思う。
- ◎思っていたほど視野は広がらなかったが、自分がある程度興味を持っていた分野の理解は深まった。このことから、全学共通科目は教養を身につけるための一手段に過ぎないと感じた。
- ◎おもしろい講義も多かったが、生徒の関心を引く講義とそうでない講義の差が明確だった。関心をひかない方の講義は、単位取得のための生徒間の情報戦になってしまっており、そこが残念だった。
- ◎文系・理系に関係なく楽しめる授業が多かった。
- ◎学期中、この勉強している内容は今後自分のやりたい研究に役立つのかわからなくなり、意欲を失った。

- ◎わかりにくい授業が多く、初めから自習するのと変わらないほどであるのが、少し戸惑った。
- ◎語学を学ぶ意義が見いだせない。
- ◎色々な世界があるということ。
- ◎自分自身が社会を多面的に見られるようになったと感じる。
- ◎自分の専門分野以外で興味のある分野のことを学べたことは、教養を広めることができたという点でとても意義のあることだった。しかし、大学に入ってからずっと思っていたが、教員と学生との距離が大きすぎて、レポートや試験等といった間接的なコミュニケーションしか取れていなかったことは本当に不満である。せめてA群の授業においてはどの授業においても活発な議論ができるように教員側に配慮していただきたい。
- 専門科目ではほとんど関わらないことを知る機会になった。例えば私は工学部なので、偏見・差別・人権の授業は新鮮だった。
- ◎これまで自分の知らなかった、または興味のなかった分野において、少しだが好奇心を持つようになったのが、全学共通科目を1年間受講した結果だと感じている。
- ◎自分が選考しないような分野の知識も重要なのだなぁと感じました。
- ◎特にB群の科目において、講義のスピードについていくのに苦労しました。この1年で学んだことが今後専門分野に進んでいくうえで生きてくるようになればと思います。少し残念だったのは履修制限があった講義の抽選にことごとく落選したことと、受講できる講義がクラス指定科目によりずいぶん制限されたこと(これらは仕方のないことではあります)で、意欲のある学生が幅広く興味のある講義を受けられるような体制を整えて頂きたいと思います。
- ◎リレー講義の科目が、いろいろな教授の研究内容をきけたので面白かったです。
- ◎願いは一つ、、、衣食住。
- ◎面白いものもあればつまらないものもあった。
- ◎授業を金儲けの手段、または単なる講演としか考えてない教授は講義を開かなくていいです。
- ◎思ったたよりおもしろくなかった。
- ◎やはり、語学における興味が一番満たされた。  
第二外国語としてロシア語を選べたり、A群の一般教養科目としてラテン語や、ギリシア語を学べた&学べることは京都大学の美点だと思った。
- ◎初めて知る事柄がたくさんあり、興味深かった。ただ、教員との距離が遠かった気がする。
- ◎いろいろわからないことが学べて楽しかったが、実験科目を前後期ともにとったためそれだけでだいぶ時間を取られ、ほかのことにあまり手が回らなかった。  
また授業を長く延長されると、次の授業が構内の反対側だったりすると遅刻しそうになるので、できるだけ延長は短くしてほしい。
- ◎専門とは違った分野に取り組むことが多く、苦手なものもあって単位の取得は難しかった。
- ◎A群でも楽しくないと思うような内容が多かった。
- ◎A群D群科目は一度も出席せずに勉強もしないでテストに臨んでも単位がもらえるものばかりだった。ありがたいとは思ったがそれならやらなくてもいいと思った。

○単位のとりやすさよりも、その授業もしくは担当の先生が面白いかどうかのほうが意欲に関わってくると感じた。例えば、その科目自体は最初興味がなくても、面白いらしいと噂で聞くと、それだけで受けてみたくなった。

シラバスで見てもものすごく受けてみたいと思った科目がクラス指定や専門とかぶっていたときはすごく悔しかった。

◎同じ科群の同じ単位数の授業でも、その授業それぞれで単位取得の難易度が違いすぎることに不満を抱いた。例えば、工学部物理工学科のクラス指定科目（B群）の単位は取得するのが軒並み難しいのに対し、どんな学部の人でも参加しているようなB群の授業は単位を取るのが前述の科目に比べて非常に簡単である。もう少し単位の価値に公平性を持たせるべきだ。

◎同じ名前の講義でも、教員によって講義の質に大きな差が出てしまう事。

◎文系と理系で全学共通科目の選択肢の自由度に差がありすぎる。

理系では理系科目の全学共通科目がクラス指定になっているのに対し、文系では文系科目はクラス指定になっていない。

このため、興味のある科目があってもクラス指定と被っていて履修できないことがあった。時間割を見てももともと決まっているコマ数が大きく違う。これには納得がいかなかった。法学・経済学などの基礎科目は全学共通科目にもあるのだから、これを文系学部のクラス指定にすればよいのではないのでしょうか。

◎高校との違いとして、先生がかまってくれるかや、知り合いのいない講義などがあって、それに戸惑った。自分の好きな講義しか取っていないため、楽しい反面不安にもなった。

◎大学の授業を受けてみてわかったのは、高校までのように放っておいても先生が教えてくれるような受け身な態勢で講義に臨んでも駄目だということでした。自分からも積極的に講師や友達に聞いていかないと講義を理解するのは難しいということでした。

◎いわゆる学歴社会と言われる現代の世の中では京都大学在籍あるいは卒業と言えれば重宝される傾向にあります。

しかしながら悲しいことに本学生の中にはそのことばかりが先行して受験をゴールのごとく錯覚してしまう者がいるように感じます。

私自身入学当初は「憧れの京都大学に入学した」という気持ちが大きくなりすぎて先のような恥ずかしい考えが少なからずあったように思います。

ですが一年間京都大学で学んでいく中で京都大学が有する強大なブランド力は教授をはじめ京都大学に属する方々、あるいは京都大学を卒業し社会に進出された方々の、大変な努力によって造り上げられた世界に名高い実績の数々があってこそそのものだと考えるようになりました。

私自身が京都大学を構成する一人であるとの自覚のもと、今後は素晴らしい活躍をなされている先輩方に負けぬよう、精進していきたいと思います。

京都大学で学べることこの上ない幸せと感じております。

◎自分の興味を増やせる。

◎結局はどの分野においてもさわりの部分しかやらないのだなと思いました。

◎専門科目に比べ眠い。

話を聞いているだけで積極的に手を動かす必要性のない科目は授業に対する意欲を失わせる。

◎自分の専門ではない分野の話がたくさん聞け、楽しかった。

◎京大生は勉強しなさをすぎるのに自分のことを賢いと思ひすぎ。

◎自分の興味の範囲だけでは必要単位が揃わないのが残念だった。

◎専門にどう結び付くのがまだ見えないので不安。

◎自分の進路とは直接関係のない勉強も面白いと思った。

◎高校までとは、違う部分もあり、少し戸惑ったがやりがいも感じた。クラス指定の科目ではついていくのが大変だった科目もあった。工学部の学生なのでA群の科目は直接将来に関わりのなさそうなものもあったが、興味深いものもあり、楽しめた。

◎特になし。

◎出席ってだいじ。

◎授業についていけず、試験に間に合わせるために自分で図書館で本を借りて勉強したことがあった。その時はテストのことしか頭になかったが、努力次第ではある程度独力で物を学べるということ強く感じた。もちろん授業を受けて学ぶことは大切だが、その枠を超えて学業という枠組みがあることを感じた。

◎受けたい授業があっても専門科目と重なっていて受けられないということがあったので、複数の時間でやってほしかった。

◎不満しかない気がする。

自由な学風を売りにしている割にクラス指定科目で制約が多く、空いているコマにたまたま見つけた受講したい科目を見つけても人数制限に引っかかるし、結局ほぼ興味のない科目でA群をそろえることになってしまった。

ポケットゼミも大学側はかなりおすすめしてくれているのに、学部学科の履修要覧を見るとほとんど卒業単位に認めてくれないなど、もはや勉学意欲を失せさせようとしているのかと思った。

卒業単位に認められるものをクラス指定の制約がある中で探し、行ってみたら、シラバスの内容とは程遠いまったく興味のない授業が展開され、単位のためと我慢する前期を過ごした。僕は、工学部に所属しており、物理系の専門に進むことを考えているが、物理学基礎論を前期も後期も落としている。確かに僕の勉強不足なのだろうが、このまま2回生のさらに難解な専門科目を理解することができるのか非常に不安である。物理学基礎論の教員は、高校の物理の内容程度しか、学生がわかっていないことをまさか知らないとは思えないので、高校の物理がどの程度なのかきちんと理解しておくべきである。そして、大学の物理学へのスムーズな導入を学生ができるように教える内容を考えて講義に臨むべきだと僕は思う。

◎意欲のある人に対しては、いいように思う。

ただ、内容すら理解できていない下の層はいなくなればいいと思う。

- ◎期待していたほど面白くなく、つまらないと思うものが多かった。でも一部面白いものもあったのでそれはそれで良しとしたいけれど、やっぱり正直いってA群は物足りないと思ったものが殆どだった。なんというか知識的には良いことを言ってくれているのだろうけれど使えないものばかりで、さらに専門知識は避けるので内容が薄くなるという状態になっていてためになる科目はレアな存在だった気がしました。
- ◎どんな分野にも専門とされている先生がいて、木の枝のように広がっていく体系のようなものを感じた。
- ◎前期は本気で勉強したいような内容の科目を選択して頑張って単位を取ったが、後期は時間がなかったし楽をしたかったので（私はボート部に所属しています）A群はいわゆる楽勝科目に流れてしまった。
- ◎聞いてなるほどと思い感動することもあり、つい人に自慢したくなるような知識が得られたと思います。  
ただ、前期、後期ともに授業期間前半からモチベーションは右肩下がり、しっかり自分のものにすることができなかったのは残念です。
- ◎習っていないことを、知っているのが当然のように進めるのはやめてほしい。
- ◎全学共通科目は今後の進路に必要な知識だけではなく、幅広い知識を学ぶこともできた。  
進路には必ずしも必要でないような知識こそが、個人の個性をもたせ、人生を豊かにするものであると感じる。A群に関しては昨年度で卒業単位まで取得したが、もう少し勉強したいという思いも残っている。
- 勉強以外にも興味があるので、今はあまり勉強してない。しかし、二回生になってより専門的なことを習うようになったら、自分のやりたいことが明確に決まって、勉強にも熱が入るのではないかと思う。
- ◎知識が多い人や多くの視点から考えることができる人が多く、いい刺激となった。
- ◎よかった。
- ◎たくさんありすぎて探すのが大変だった。シラバスを見るだけでは取りたい授業かどうかわからない。最初の一回くらいは、お試し期間として成績とは関係ない授業をしてほしい。  
授業をうけて、最終的にどうなることが目標かをはっきりさせてほしいと思った。（例えば、国際法についての基礎知識をつける、とか、日本史の面白さを伝え興味をもってもらう、など）なぜなら、授業の方向性がはっきりするからと、生徒も授業を選びやすくなるからだ。
- ◎幅広い分野の話を耳にすることができて自分の世界観が広がったと思う。
- ◎もっと勉強するべきだった。
- クラス指定科目は今後役に立ちそうなものが多くてよかった。
- ◎面白い教科もあれば退屈に思える教科もあったが、シラバスを読む限りでは、そこまでは分からないので、取って受けてみるしかないのが少し残念だと思う。シラバスをもう少し詳しくして、取る前から授業展開が分かるようなものにして欲しい。
- ◎だいたい想像通りだった。全学共通のB群を理系でも自由に取れるようにして欲しい。

- ◎全体的に詰め込み過ぎという印象を受けました。CAP制度のように、1週間あたりに配当される科目数を減らして、その分密度の濃い授業を展開した方が、より充実した学習につながるのではないかと思います。
- ◎不熱心な教員・学生の割合が高く、非常に残念でした。  
卒業のための必要な単位を集めるという方針の学生が多い。
- ◎特になし。
- ◎自分の専門科目ばかり学習しては視野が狭くなってしまいがちであるが、自分の興味・関心のある授業を自ら選ぶことのできるこのシステムのおかげで、意欲的に幅広い知識を身に着けることができていると思う。しかし、せっかく興味があっても抽選に落ちて履修できないということが多々あったので、その辺を改善してほしいと思った。
- ◎高校などでは学ぶ機会が少ない内容を勉強することができてよかった。
- ◎魅力的な科目は多々あったが、目の前の娯楽に逃げてしまった自分が悔しいし、残念だ。
- ◎出席点重視の科目を増やしてほしい。せっかく全授業に出たのに、テストの成績が悪いゆえに単位が来ないのは納得がいかない。
- ◎工学部のB群が指定されすぎている。
- ◎様々な分野の授業をとっておけばよかったという思いがあります。
- ◎いろいろ受けて楽しかった。
- ◎幅広い教養を身につけようという思いや、専門科目を学ぶにあたっての助けとなるため確実に理解しようという意志を持って全学共通科目の受講に臨んだが、必ずしも自分が考えていたようにはいかず苦勞した。特にB群科目の理解に関しては自身の理解力が及ばなかったり、あからさまに適当な授業をする講師がいたりしたため、当初考えていたものとは離れたものとなった。
- ◎やるいみあんの？  
◎出席がいないということを聞いてさぼってしまったので少し後悔しています。
- ◎思っていたよりは勉強と向き合うことができなかった。
- ◎2回生になって専門の科目がだんだんと増えてきましたが、1回生のときに主にクラス指定のB群で学んだ事柄がよく出てきます。それまでに全く触れたことがない内容なら少し戸惑ってしまうでしょうが、少しでも触れたことがあると多少とつきやすくなります。  
また、私が1回生で履修したA群は興味深いものが多く、いろいろな分野について本格的に学ぶことができる環境に感謝しました。
- ◎A群の講義は、単位の取りやすさを重視しつつも自分の興味のある内容を扱うものを選んだので、比較的楽しみながら受講できたし、また、専門外の知識もある程度は深まりました。一方で、完全に単位の取りやすさのみを考え受講し、ただ単位を取得しただけの講義に関しては、もったいないことをしたと感じています。BC群に関しては、クラスの雰囲気がとてもよく、講義の内容も楽しかったので大満足です。
- ◎自分が将来何をやりたいかがはっきりすると思っていたがしなかった。

- ◎一年間を通してあまり勉強する気にならなかった。それは、受験勉強の燃え尽き症候群からかもしれないが、勉強しなくても単位が取れるという事実も原因の一つと考えられる。
- ◎よく工夫され、熱心に授業をしてくださる先生がいる一方で、そうでない先生もいて、その差が激しかった。
- 自分の専門以外の科目が面白かった。
- ◎物理学実験は担当者の違いで成績が大きく変わるので基準をあわせてほしかった。
- ◎授業も受け身では、あまり何も身に付かない。
- ◎京大の「自由の学風」は「古き良き時代のもの」であり、今や存在しないのだと分かった。  
自由になるためには、ひたすら勉強してある程度の成績が必要となることを理解した。
- ◎これらの科目（特にA群）を通して、自分の知らない分野の知識を得たり、それらについて考えたりすることができたのがよかった。
- レポートがうまく書けなかったのが悩み。言葉が全然出てこない。
- ◎自分の好きな専門分野はもちろん面白いが、一般教養としての授業は、自分のこれからの人生の価値観に大きな影響を与えてくれたと思う。大学に入学し、なにもかもが新しい環境で、このような授業を学べてよかったと感じた。
- ◎抽選って言う方法で、結局本当に興味がある科目が履修できない場合が多すぎる。何とかできるかな～。
- ◎ジャーナリズムの最前線での講義で思ったことですが、企業の方を招いての授業は実体験に基づいていて面白かったです。
- ◎A群科目でもっと教養が広がると思っていたが、あまり工夫のない授業が多くだらだらと聞くような感じになってしまった。もっと興味を引くような面白いこと、ためになること、あまり知られていない重要なこと、などを意識的に扱って欲しかった。
- ◎教授は、授業に興味がない。一方で、学生も学習の意欲に欠ける。  
授業や講義は、学生が主体的に学ぶ為の入り口として振る舞うべきであり、無理に教えようとして、出席をとったり、厳しく教えようとするべきものではない。
- ◎専門以外の知識を得ることが出来、良かったと思っている。
- ◎興味深い授業はためになったが、あまり興味のない科目で工夫が感じられない授業は頭に入らなかった。
- B群科目は将来の自分の研究分野に全く関係のなさそうな内容の授業もあって、授業を受ける意味が分からなくなったこともあった。  
一回生の英語の授業も自分で担当教員を選べるようにすればよいと思う。自分の受けたい授業を受けてスキルアップを目指したいと思った。わたしの一回生の writing はあまりスキルアップできた感じがしなかった。
- ◎思っていた以上に難しい部分もあり、苦勞したりもしたが、受験勉強とは違って極度のストレス状態で勉強する必要もなくなったので、気分よく勉強できたと思う。教養を身に付けるには授業だけでなく、自分で積極的に学んでいかなければならないと感じた。

- ◎もっとやっとけばよかった。
- ◎高校での勉強にくらべて特にB群が格段に難しくなっていると感じた。
- ◎勉強難しい。まあ自分がしっかり勉強しないのが原因やけど。
- ◎単位を取るための勉強になりがちだった。自分は本当にこの学部で何をしたいのかが見えず、  
 当惑している。
- ◎単位は降ってこない。
- ◎工学部はあまり選ぶ余地がなかった、特にB群。
- ◎自分のやりたい研究に必要な学問の基礎を学べた気がしました。高校までの勉強と大学から  
 の勉強の違いを感じました。気軽に質問に行けないことが多いので、自分で調べて自分で学  
 ぶ習慣ができました。
- ◎幅広い知識が必要だと思った。
- 数学が思った以上に難しかった。
- ◎様々な知識を身につけることができ、非常にためになった。
- ◎履修制限のため取りたい科目が取れなかった。
- ◎個人で勉強を継続する難しさ、またその大切さ。
- ◎専門教育に移る前の教養課程として十分な質と量を持った全学教育共通科目に満足している。
- 自分の一年間に対しては、スタートダッシュでつまずいた印象を受けるので、新入生に対す  
 るガイダンスで講義についてのもっと踏み込んだ説明があるといいと思った。(単に規定上  
 の話だけではなく) また、初めての一人暮らしで金銭面や治安面での不安があり、自分のや  
 りたいことをやりきれなかったと思う。
- ◎眠い。
- ◎面白い科目は良かったが、そうでないもので単位落とすと受けた意味があったのか疑問に感  
 じる。
- ◎京大らしさを感じた。
- ◎高校では得られないような知識ばかりで非常に興味深かった。特にA群。
- ◎もっと楽しい内容のものにしてほしい。
- ◎自分がクズだってことくらいです。
- ◎今まで学習する機会のなかった科目を受講したが、全く興味を持ってないことがしばしばあった。
- 自分の専門以外で興味のあることを勉強できるのが楽しかった。
- クラススだけでは自分が学びたいことを教えてくれるのかどうかの判断が付きにくかった。
- ◎色々な分野の教授のお話を聞くことができ非常に勉強になりました。
- ◎特にA群の授業で、講義名に「基礎」とか「入門」とか「概論」とか書いてあるくせに、予  
 備知識のない僕らにガンガン専門的な知識を押し付けられて、理解に苦しんだ。
- ◎どうしても卒業に必要な単位を考慮してしまい、群の関係で必ずしも自分の興味のあるもの  
 を選べたわけではなかったが、その分自分のそれほど興味のない授業を受け教養を広げるき  
 っかけにもなったと思う。

- ◎もう少し興味を持とうという姿勢が必要だったかもしれない。
- ◎般教は自分で本を読んだほうがよほど勉強になるような授業が多かった。成績は出席より自分で勉強したことについての評価を重んじてほしい。
- ◎特になし。
- ◎A群の授業に出るのが苦痛ではない。
- ◎専門以外の教養を身につけることができよかったと思う。
- ◎どのように勉強をすればよいのか分からなかった。
- ◎限られた時間内で自分の出来ることが、あまりに些少だということを痛感した。言うほど熱心に取り組んだわけではないけれど。
- ◎強制的に受けないといけない科目が多いため、自分の意思で授業のタイミングや取りたい科目が取れなかったのが残念でした。
- ◎役に立つ科目が少ないと感じた。
- ◎せっかく幅広い分野の科目を受けることができるんだから、もっと、学生の素養や人間性を育てるような授業をしてほしいです。
- ◎大学の講義のつまらなさに驚愕した。自分が熱意をもたないとやっていけないなあと思った。
- ◎なんでも自分で勉強することが大事。
- ◎大学での勉強への取り組み方を体験し、自主的に学ばなければならないと感じた。
- ◎自分は理系であるが、全学共通科目は文系科目を多く受講していたので、色々な分野の研究があるのだと興味を少しだけ抱いた。
- ◎大きな教室での講義は、人が多いため、室温があがりやすいのに、あまり対応しないので、前期はすごしづらい。
- ◎全学共通科目は教養を高められるのと何より楽なものが多いので、気軽に受けることができ  
てよい。その意味では授業が楽しみに感じた。  
般教のいろいろな分野の授業はかなり専門的でない限り聞いていて楽しめるいいものだと思  
った。般教では広く浅い授業が一番合っていたと思う。
- ◎全学なので幅広く学習できればよいと思っていましたが、あまり記憶に残らない授業が多か  
った気がします。
- ◎知らない分野の勉強が出来て良かった。
- ◎特になし。
- ◎自分が大学生になった気がしない。工学部は、B群の選択の幅を広げて欲しい。
- ◎自分の専攻の分野以外の知識をたくさん身につけることができ、非常に有益だったと思います。
- 学部指定とは関係のない分野や自分の興味のある分野を勉強でき、大学ならではの面白さを  
感じた。
- ◎予備知識がなさすぎて授業についていけず鬱になった。
- ◎高校までとは全く違う、哲学的なことに踏み込んでいく授業が興味深かった。
- ◎自分の常識の無さを感じた。

◎高校までと全く違って戸惑った。

- ・指定の教科書（それまでは勉強のベースにしていた）が分かりにくい
- ・テストでどんな問題が出るかわからない（的外れな勉強）
- ・レポートというものには書き慣れてない（今でも適当）
- ・前期コマ入れすぎた
- ・後期は少し要領つかんで単位を思うようにとれた
- ・先生が楽しそうに話すのは大体おもしろい
- ・友達がいないと損するは本当

◎少し興味がある程度の授業を取って、それがあまりおもしろくなかった場合、どんどんやる気を失っていくので、きちんと選んで取るべきだと思った。

◎B群科目は専門の基礎となるので必要性を感じたが、A群科目の多くはいらなかった。正直に言えば、単位を取得するためだけに講義を聴いていたA群科目は多い。もちろん、中には教養を深めてくれる良い授業もあったが、それを除いたA群（A群の大部分）は正直に言えば意味がなかったと思う。教師も熱意が感じられない人が多く、授業も単調で味気ないものだった。A群科目の単位取得を強制させるのは無意味ではないかと思う。実際、容易く単位を取得できるA群科目もあり、単位取得が目的と化した無意味なA群科目がいくつもあった。教養をつけるのが目的なら、自分で本を読んでいたほうが遥かに良かった。

◎総合的な教養が身につけられたと思った。

◎（全学共通科目に限った話ではないが、）入学当初に強く感じたのは大学の先生って親切ではないんだな、ということだった。もちろん全員がそうというわけではないが、高校までの先生とは違って、あまり「教えよう」という気を持って授業をしているわけではないな、と思った。教員も自身の研究で忙しいというのもあるし、学生の側もちゃんと勉強しているかといわれると疑問だろう。学生が主体的に学ぶためには逆にあまり親切すぎてもいけない、とは思いますが、個人的には少し寂しい気もする。

◎自分の興味のない科目でも、単位のためにとらなければならないことがあるので、それが少し辛かったです。あと、講義形式で淡々と教授が話をするだけの授業はあまりおもしろくありませんでした。

◎授業は興味深いものもあったが自分のやりたいことを見つけるには至らなかった。

◎特にA群において、ほとんど心に残るものがなかった。

◎自分の興味のあることだけでなく、様々な分野の幅広い知識や情報を得ることが出来、十分満足した。

◎興味のある分野は楽しく授業を受けることができたが、そうでもない授業は出る気になりませんでした。

◎特にB群の授業において、教員の話聞きながらノートをとるよりも、教科書をあとでじっくり読んだ方がわかりやすく、結局テスト勉強を教科書のみを頼りにして勉強した。もっと授業内容を参考にできるものにしてほしい。

- ◎大学の全学共通科目は出席状況にかかわらず、期末テスト一発で決まることが多い。そのためテストには十分授業内容を復習したうえで、臨む必要がある。大学1年目ではまだ高校の成績評価方法が頭に残っているため、大学とのギャップに戸惑う新生入生は多いと思う。たとえば、大学では半年分の授業内容を一気にテストするので範囲も高校の比ではないほど広いし、そもそも授業内容が大学レベルなのだから理解にも時間がかかる。それでもテストは時間通りやってきて、範囲の多さにあたふたしたままテストを受けて単位を落としてしまう。高校とは違って追試などの救済措置も原則ないので大変。落としてしまうと次のセメスターが終わるまで単位を手にするにはできないので、本当に期末の頑張りが重要だと痛感した。
- ◎なるべく自分の興味のある科目を選択して選んだが、結果的にその興味にしっかりとマッチしたものはなかったことなど
- ◎工学部の学生として、特にA群の共通科目をどこまで突き詰めるかについてはずっと考えていた。どんな分野であろうと多かれ少なかれ面白さは見えたはずだが、卒業のための単位取得と割り切る人が多かったため、自らも流されてしまって能動的に学習できなかった部分は少し悔やんでいる。

## 7. 10 農学部

- ◎教員が生徒の理解度と関係なくどんどん授業を進めるのが気になった。しかし、生徒によつての理解度の差も非常に大きく対応するのは至難に思えた。
- ◎いろんな分野の興味ある話が聴け、大変に有意義であったと考えます。
- ◎数学等で自宅学習では理解することができず、教員に聞いても意思の疎通ができず聞きたいことに答えてもらえない、ということがあったことと、レポート等、一番よくできる人の回答をクラス全員の水準だと判断されてしまったことが、負担でした。数学が得意なひとのレポートを写して提出するわたしたちも悪いのだとは思いますが。  
環境でいうと、周囲の人が眠り始めるとつられて眠くなるのも困ります。プロジェクターのために照明が暗くなるのがつらいです。  
4共での大人数講義等、空気が悪すぎてひどく気分が悪くなり、帰ったことがあります。4共の環境改善をお願いしたいです。  
また、後期のNF前ぎりぎりまで授業があるのはどうかと思います。授業に出る意欲がなくなるのは、NF前で準備をしたいからです。1週間とはいわずとも2日前くらいからは休みにしてほしいです。  
一方で、日常における問題について検討し研究するという大学らしい授業内容の講義を受けられたことは、とても楽しかったです。
- ◎理科を勉強するためには物理・化学・生物・地学の全ての知識が必要だということを感じた。
- ◎全学共通科目ではもっと幅広い教養が身に付けられると思っていたが、実際は内容が専門的なものが多くて知識を学びとりにくかった。

- 自分の興味ある科目を比較的自由に勉強できる事はとても嬉しいと感じた。
- ◎専門的知見の活用に、幅広い専門外知見の活用は不可欠だと思った。
- 高校まででは触れることもなかったような分野について、そのほんの入り口程度までではあるけれども、学ぶことができ自分の世界が広がったと思う。
- ◎語学科目では同じ科目名でも先生によってかなり成績の付け方に差があるように感じた。
- 単位をそろえるだけの道具になってしまったような科目も多かったので残念だった。もっと挙げられている参考図書を読むなど勉強すべきだった。
- ・自分の知っていることはごくわずかであること
  - ・自分の知らない、もっと面白いことやむずかしいことが山ほどあるということ
- 小・中・高校時代に受けた授業と違って、毎日の学習内容が新鮮でとても興味深かった。
- 世の中には色々なことを研究している人がいるんだなあと思いました。
- ◎関心のある学問分野に関しては、自ら積極的に先生方にアプローチする姿勢が大事だと思った。
- ◎面白い授業もあれば、つまらない授業もある。
  - 良くも悪くも、大学の授業ってこういうものなんだなあと思った。
- ◎「こんな授業なら出なくていいや！教科書は図書館の本を読んでもの方が楽だし理解も早い！」と感じた授業がたくさんありました。先生方もお忙しいのだと思いますし、個人的にお話するとおもしろい方がたくさんいらっしゃいますが、授業になると眠い。

#### 解決策

1. 出席を取らない。テストまたはレポートで評価する。その代り評価基準をもっと高くする。
  2. 先生に向けて授業運営指導をより強く行う。
  3. 授業を評価するチームをつくる
  4. 学生の満足度（もちろん単位がとりやすいかどうかではなく授業内容）を研究費と対応させる。（教育をしっかり行っている科は研究費も上げる）（比較するときにはできるだけ近い分野同士で比べる。たとえば社会学と動物自然史では比較できない）
  5. 授業がうまく行えるかどうかをポストに就くかどうかの基準のひとつにする
- 自分が専門にしようと思っている分野とは全くかけ離れたことを学ぶことができたのは自分にとってかなりプラスだったように思います。視野が広がり、考え方が深まりました。
  - やはり、自分の専門の内容と近い内容を扱っている授業は興味深かった。
    - しかし、自分の専門の内容とはかなり違う内容（例えば、哲学）を扱った授業は、理解するのがなかなか大変だった。
    - A群よりB群の方が興味をひかれるものが多かった。
    - 前後期共に実験の授業をとっていたが、実際に手を動かしたり、測量しに行ったりしたので、大変だったが非常に印象に残っている。良い経験ができたと感じた。
  - ◎興味がないものに対して真剣に打ち込めなくなったことに驚きと自分への失望を感じた。受験生時代との違いに自分でも戸惑っている。

- ◎霊長類学や自己複製子等に触れて、生物の誕生についての視野が広がった。
- 全くその分野に関する知識のない学生でも楽しめる入門となるような講義が実際には少ないと思った。
- 知識が増えた気がするが、自ら望まない勉強しない環境にあると思った。
- ◎4共で行われるものは、おそらく大学側もわかっているのだろうが、授業がつまらなく、採点が甘いという理由で学生が殺到し環境が悪く、多くの授業で幻滅して勉強意欲を失った。内容に関係なく、たとえ多くの宿題をこなして発表する必要があっても、世界の京大としての教員の熱意が感じられる授業であれば、まだ何も知らない僕達学生は間違いなく感動しその分野に興味をもつと思う。
- ◎京都大学では幅広い分野の授業を受けることが出来、人によって全学共通科目の活用法は様々だとは思いますが、僕は大学入学までで培えなかった知識や、苦手分野の克服、常識力を身につける事が出来ました。
- ◎スライドで授業を進める先生の授業はノートの取り方などが難しかった。できたら授業後などにスライドをクラスメイトなどにアップしてほしかった。
- 前期のポケットゼミで行った研究は、今なお続けており、これからの自分の進路に非常に影響を与えうる経験となった。
- ◎本当にその授業を履修したい人が履修制限抽選で落ちて、楽に単位をとりたくてその授業を履修したい人が当選するのはおかしいって友達が嘆いていました。
- ◎自分で主体的に学ばなければ力にならない。
- ◎全体的に期待外れである。微分積分学の講義は黙々とわけのわからない板書を写すだけで退屈だし理解できないしで、最後には出席しなくなった。教員が熱意を持っていたり、学生の理解度を考慮したりしてくれなければ、学生は授業へのやる気を失うものだと思う。とくに微分積分学や線形代数学などの、理系ではほぼ必修となるような科目の教員はしっかりしてほしいと感じる。  
個人的に面白いな、と感じた教科はたいがい、教員の熱意を感じたし、何より話が上手いな、という印象を持った。人の前に立って話をするものとして、話術の向上を教員の方々には試みていただきたい。
- ◎高校まで勉強してきたことが、完全に覆される経験をし、とても関心を持つことができました。
- ◎単位をとるためには少し息苦しい授業の受け方をしなければなりません。しかし1回生で一般教養をそろえておいたので、2回生は単位をとるための授業ではなく、自分の好きな授業を自分のために授業を受けられることが楽しみです。
- ◎成績評価の甘すぎる科目と厳しすぎる科目が混在しており、学習への取り組みに大きな差ができてしまった。
- 時間割を作成する時期にはやる気に満ち溢れているのに、だんだんと授業が面倒になっていく…ということが多かった気がする。講義から何かを得るという努力をもっと自分からしていきかけた。

- 自分の知識の少なさと視野の狭さ。
- 講義で研究の基礎となる知識を学び、それが実験や実習で生かされることを知り、学ぶ楽しさを改めて実感しました。
- ◎興味の湧いたことに、勝手に、マイペースに取り組みよかった。
- 京都大学の自由の学風にあっという間ではないかと思った。(出たい授業や興味がそそられる授業は積極的に参加できるという点で)  
全学共通科目には自分の知らない異分野のことについて学ぶことや、一般的な知識・考え方を身に付けられるのではないかということ期待していたが、ある程度達成されたと思う。
- ためになることも多く役に立ちました。
- 幅広い分野の知識が得られ良かった。
- ◎様々な学問の入口を見ることができたことは良い刺激になったと思う。
- ◎1コマの授業時間が長く、説明がダラダラしているため、学習意欲と集中力が低下した。もっと効率の良い学習をしたい。
- ◎抽選に不満がある。
- 自分の専門外の分野を学べるのは今しかないので、文系の科目でも興味を持って受講できた。どの講義も無駄になるものはなかったと思う。ただ、全学共通なのにあまりに専門に特化しすぎるのはどうかと思った。
- ◎とにかく教員と直に話せることが少ない。ゼミ形式ではないので仕方がないが、深く話をしたい。
- 世の中には本当にさまざまな研究があって、それぞれがかなり深い学問なのだと思います。時には、鬱になりそうなくらい考察していて辛い学問もありましたが、私の人生に深みを与えてくれたような気がします。
- ◎期末試験のみで単位が決まる科目には不満がある。それでも、その評価方法自体は受け入れることができるが、まじめに授業を受けていても、それが試験問題にあまり反映されていない、あるいは難しすぎて、授業を受けようが受けまいが、過去問を入手できるか否かがそのまま単位の有無につながるような科目はなくすべきだと思う。
- ◎おもしろいと思えるような授業はなかった。シラバスを見ても授業中に教授の自慢話しか聞けないんだろうなと思ってしまう。とにかく、内容が固すぎる。
- ◎専門科目以外の科目についての知識を得ることができたことは良い経験となったと思う。
- ◎楽勝科目は受けるべきではないと思った。
- ◎個々の学生のレベルに合わせた授業があればよかった。
- ◎知らない世界を知ることができた。こんな学問があるのかと。
- ◎最初は興味を持って授業に出ていても気づけば結局単位を追い求めてしまっている。
- ◎有意義なものが多く、全体として満足している。
- ◎サークル活動・海外留学をしたいと思うがその実現はできない。
- ◎もっと化学を様々な視点から学びたい。基礎○○化学という形でなく、一つの分野、テーマに絞って、複合的な内容があってもいいと思う。

◎特になし。

○power point いいけど、テストやらせる科目は、板書にしてほしい。

◎心理学など、思わぬ分野の授業が刺激的で驚いた。

○全学共通科目では、ためになることや、興味深いことを多く学びました。全学共通科目に関する新たな発見に、感動したことも多々あります。

◎のんびりしていてよかった。

○いくつかの講義を受講する中で、自分が興味のあるもので選んでいくと内容がどうしても似ていたりすることがありました。これからは、自分が今まで触れて来なかった科目も受講していけたらと思いました。

◎教員の自己満足が多い。

◎先生次第で授業は変わるのだと思った。

○面白い授業も結構あった。先生のやる気がない授業も多かった。

◎同じ科目でも講師によって単位のとり易さが全く異なる所を改善してほしい。

◎大学で学ぶことはそう容易くないとは思っていましたが、あまりに放任されたり、学生のごとが考慮されてない講義がいくつかありました。

一方で、京大の範囲を超えたこれまでとは全く違う世界に触れることのできる講義もあり、非常にありがたいものでもありました。



問3 あなたが1回生のときに履修した全学共通科目についてお尋ねします。

**A (満足した科目)**

あなたが特に満足した科目をいくつか思い浮かべてください（もし満足した科目がなければBに進んでください）。

下記の表に、それらの科目名（3つまで）をご記入ください。登録群は、A、B、C、Dのうちの1つを選択してください（AB群など複数群科目の場合、例えばAとして履修登録した場合はAを選択してください）。また、それぞれの科目について満足した理由として、あてはまるすべてのものに□チェックをつけ、最も重要なもの一つを選択してください。

**科目1**

科目名：(自由記述)

登録群：(A・B・C・Dから選択)

あてはまる理由すべてにチェックをつけてください

- 1 授業の内容が興味深かった
- 2 学生の予備知識や理解度をよく考慮してくれた
- 3 授業の進め方に工夫がみられた
- 4 担当教員の熱意を感じた
- 5 成績評価の方法や結果に納得できた
- 6 その他 (自由記述)

上記のうち、最も重要なものを選んでください（1～6から選択）（ ）

(以下、科目2、3も同様)

**B (不満だった科目)**

あなたが特に不満だった科目をいくつか思い浮かべてください（もし不満だった科目がなければ問4に進んでください）。

下記の表に、それらの科目名（3つまで）をご記入ください。登録群は、A、B、C、Dのうちの1つを選択してください（AB群など複数群科目の場合、例えばAとして履修登録した場合はAを選択してください）。また、それぞれの科目について不満だった理由として、あてはまるすべてのものに□チェックをつけ、最も重要なもの一つを選択してください。

**科目1**

科目名：(自由記述)

登録群：(A・B・C・Dから選択)

あてはまる理由すべてにチェックをつけてください

- 1 授業の内容に興味を持てなかった
- 2 学生の予備知識や理解度を考慮してくれなかった
- 3 授業の進め方に工夫がみられなかった
- 4 担当教員が不熱心だった
- 5 成績評価の方法や結果に納得できなかった
- 6 教室環境（広さ・設備など）に問題があった
- 7 その他 (自由記述)

上記のうち、最も重要なものを選んでください（1～7から選択）（ ）

(以下、科目2、3も同様)



7 対象学生

8 対象回生

9 その他（自由記述）

◆上記のうち、最も重視する項目を選んでください（1～9から選択）（ ）

問9 履修したい科目を探す際、該当科目がすぐに見つけられたかについてお尋ねします。

A. 次の項目について、それぞれの項目をみて授業内容が容易に、判断できましたか。

	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
(1) 群・系列名をみれば、判断できた	1	2	3	4
(2) 科目名をみれば、判断できた	1	2	3	4

B. 上記の項目について、改善点や要望等があれば、ご自由にお書き下さい。（自由記述）

\*\*\*質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。\*\*\*





新入生アンケート報告書  
2回生進級時アンケート報告書  
平成24年度版合冊

平成25年3月発行

発行 京都大学高等教育研究開発推進機構

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-9346 <http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>